

# 大学等が実施するリカレント教育プログラム 事例集

2023年4月26日

採用と大学教育の未来に関する産学協議会



## 目次

1. 国立大学	1
【愛媛大学】	1
【お茶の水女子大学】	11
【京都大学】	15
【筑波大学】	22
【東京工業大学】	30
【東京大学】	31
【東北大学】	34
【富山大学】	43
【山口大学】	46
2. 公立大学	54
【秋田県立大学】	54
【岩手県立大学】	55
【大阪公立大学】	56
【岡山県立大学】	64
【北九州市立大学】	74
【県立広島大学】	77
【高知県立大学】	79
【神戸市外国語大学】	80
【公立小松大学】	82
【国際教養大学】	83
【山陽小野田市立山口東京理科大学】	84
【下関市立大学】	85
【東京都立産業技術大学院大学】	86

3. 私立大学 .....	87
【金沢工業大学】 .....	87
【関西学院大学】 .....	91
【慶應義塾大学】 .....	92
【上智大学】 .....	98
【玉川大学】 .....	99
【東京理科大学】 .....	108
【同志社大学】 .....	115
【法政大学】 .....	117
【早稲田大学】 .....	119

# 1. 国立大学

## 【愛媛大学】

大学名	講座名
愛媛大学	森林環境管理学リカレントプログラム
主たる対象者	
上記以外（汎用型）	業種、企業を特定しない企業人、団体職員、一般市民
教えている内容	
森林・林業に関する内容。森林・林業・木材業界ではない一般企業の方には、森林・林業に関するDX、グリーン戦略ご担当の方には概論などいくつかご紹介可能です。	
強み・アピールポイント	
【分野横断・学際性/先端研究/異業種・異分野交流、ネットワーキング/社会実装関連】 様々な経歴の社会人経験者を中心とした受講生がいらっしゃいます。森林・林業に関する分野横断型の講義、全国トップレベルの著名な講師、企業人の方もご講義をされます。	
講座・課程の Web ページ URL	
<a href="http://morinokuni.agr.ehime-u.ac.jp/">http://morinokuni.agr.ehime-u.ac.jp/</a>	

レベル	<input type="radio"/> リテラシー（学部レベル）	<input type="radio"/> 応用（修士課程レベル）	<input type="radio"/> エキスパート（博士課程レベル）
種類	<input type="radio"/> 講義（座学）	<input type="radio"/> 演習（グループワーク・ゼミを含む）	<input type="radio"/> 実習（フィールドワークを含む）
	<input type="radio"/> 実験・実技	<input type="radio"/> 個人の研究活動（受講者の裁量で実施）	<input type="radio"/> その他【自由記述】
分野	<input type="radio"/> 自然科学系中心	<input type="radio"/> 人文社会系中心	<input type="radio"/> 文理融合
実施形態	<input type="radio"/> 対面	<input type="radio"/> オンライン（オンデマンド型）	<input type="radio"/> オンライン（リアルタイム型）
実施期間	<input type="radio"/> 単日（単発で実施する講座等）	<input type="radio"/> 2日以上1カ月以内（期間限定で集中的に実施する講座等）	
	<input type="radio"/> 1カ月超1セメスター（学期）以内（ターム、クォーターを含む）	<input type="radio"/> 1セメスター超1年以内	<input type="radio"/> 1年超
実施時間帯	<input type="radio"/> 平日（日中）中心	<input type="radio"/> 平日（夜間）中心	<input type="radio"/> 土日・休日中心
教員	<input type="radio"/> 自大学教員	<input type="radio"/> 他大学教員	<input type="radio"/> 企業人・実務家教員
	<input type="radio"/> 政府・自治体職員		
連携先	<input type="radio"/> 有		
	<input type="radio"/> 無		
連携先名	愛媛県農林水産部、愛媛県農林水産研究所 林業研究センター		
連携内容	<input type="radio"/> 企画	<input type="radio"/> 技術提供	<input type="radio"/> 教員
主催・幹事校	<input type="radio"/> 資金面	<input type="radio"/> 広報	<input type="radio"/> その他【自由記述】
	愛媛大学農学部		
受講料	<input type="radio"/> 受講生本人が負担	<input type="radio"/> 受講生の派遣元企業が負担	<input type="radio"/> 大学側が負担
負担割合	<input type="radio"/> その他【自由記述】		
受講成果の把握	条件を満たし所在地の自治体首長の推薦がある場合、無料。愛媛県森林局の指定する条件を満たす場合、愛媛県より一部受講料補助あり。		
	<input type="radio"/> 学位取得	<input type="radio"/> 単位認定	<input type="radio"/> 履修証明
	<input type="radio"/> 試験の成績	<input type="radio"/> 担当教員による講評・評価票	<input type="radio"/> 成果物（論文／研究発表／レポート等）
	<input type="radio"/> 受講者本人による自己申告		<input type="radio"/> 特になし
	<input type="radio"/> その他【自由記述】		

大学名	講座名
愛媛大学	社会共創クリエイター養成講座
主たる対象者	
上記以外（汎用型）	企業や事業化を予定している方、子育て後の社会復帰、再就職・転職を希望している方、大学卒業後の学び直しをしたい方、分析手法を身に付けたい方など。
教えている内容	
科目名：知識の融合から考える社会共創クリエイターの心得、身体活動を通して人と地域の健康を考える、プログラミング入門、プログラム言語を用いたデータの可視化、不確実な未来と向き合う（シナリオ・ワークショップとビジョニングとバックキャストイング）、農産物直売所からみる地域論、地元学、課題研究：受講者個々が課題を設定し、自身の研究を進める。結果を報告し、受講者および教員との質疑や議論を行う。	
強み・アピールポイント	
【課題解決（PBL型教育）/地域特化・地域限定/社会実装関連】 トランスディシプリナリー研究、説得力と客観性を持った地域課題の定量・定性的な把握、活動等の必要性や効果の説明が挙げられます。本プログラムは、多様な専門性を有する社会共創学部の特性を活かし、社会での実践に使えるデータの収集・分析の伝授、実践事例からの学び、受講者によるデータ収集・分析や事例収集、受講者自身の課題に基づく活動の企画とプレゼンテーションを行い、社会活動の進展と深化を支援します。	
講座・課程の Web ページ URL	
<a href="https://www.cri.ehime-u.ac.jp/creator/">https://www.cri.ehime-u.ac.jp/creator/</a>	

レベル	<input type="radio"/> リテラシー（学部レベル）	<input type="radio"/> 応用（修士課程レベル）	<input type="radio"/> エキスパート（博士課程レベル）
種類	<input type="radio"/> 講義（座学）	<input type="radio"/> 演習（グループワーク・ゼミを含む）	<input type="radio"/> 実習（フィールドワークを含む）
	<input type="radio"/> 実験・実技	<input type="radio"/> 個人の研究活動（受講者の裁量で実施）	その他【自由記述】
分野	<input type="radio"/> 自然科学系中心	<input type="radio"/> 人文社会系中心	<input type="radio"/> 文理融合
実施形態	<input type="radio"/> 対面	<input type="radio"/> オンライン（オンデマンド型）	<input type="radio"/> オンライン（リアルタイム型）
実施期間	<input type="radio"/> 単日（単発で実施する講座等）	<input type="radio"/> 2日以上1カ月以内（期間限定で集中的に実施する講座等）	
	<input type="radio"/> 1カ月超1セメスター（学期）以内（ターム、クォーターを含む）	<input type="radio"/> 1セメスター超1年以内	<input type="radio"/> 1年超
実施時間帯	<input type="radio"/> 平日（日中）中心	<input type="radio"/> 平日（夜間）中心	<input type="radio"/> 土日・休日中心
教員	<input type="radio"/> 自大学教員	<input type="radio"/> 他大学教員	<input type="radio"/> 企業人・実務家教員
	<input type="radio"/> 政府・自治体職員		
連携先	<input type="radio"/> 有	<input type="radio"/> 無	
受講料	<input type="radio"/> 受講生本人が負担	<input type="radio"/> 受講生の派遣元企業が負担	<input type="radio"/> 大学側が負担
負担割合	<input type="radio"/> その他【自由記述】		
受講成果の把握	<input type="radio"/> 学位取得	<input type="radio"/> 単位認定	<input type="radio"/> 履修証明
	<input type="radio"/> 試験の成績	<input type="radio"/> 担当教員による講評・評価票	
	<input type="radio"/> 成果物（論文／研究発表／レポート等）	<input type="radio"/> 受講者本人による自己申告	
	<input type="radio"/> 特になし	<input type="radio"/> その他【自由記述】	

大学名	講座名
愛媛大学	観光サービス人材リカレントプログラム
主たる対象者	
上記以外（汎用型）	愛媛県・四国の観光サービスに関心を持つ人、観光地経営・旅行・交通・宿泊・飲食・物産販売等、観光サービス業についての学習経験や職業経験のある人（観光ボランティア、管理者、経営者、起業家、観光団体関係者）
教えている内容	
本プログラムは、愛媛県・四国の観光サービスに関心を持つ人ならびに観光地経営・旅行・交通・宿泊・飲食・物産販売等、観光サービス業についての学習経験や職業経験のある人（観光ボランティア、管理者、経営者、起業家、観光団体関係者）等を対象に、社会人のリカレント教育（学び直し）を実施し、観光産業の振興と地域社会の多様かつ持続的な発展を目指します。	
強み・アピールポイント	
<p>【課題解決（PBL型教育）/地域特化・地域限定/分野横断・学際性/先端研究/異業種・異分野交流、ネットワーキング/社会実装関連】</p> <p>(1) 観光人材と人材の知識・経験が不足していることに対応。</p> <p>(2) 観光業・地域で働き、関心を持つ人の要望を反映することで本プログラムの効力が向上。</p> <p>(3) 授業形式の対面と遠隔により多様な地域、自由な受講が可能。</p> <p>(4) 受講生の研究・開発を実際の観光経営に応用。</p> <p>(5) 受講生、講師、産官学民関係者の交流</p> <p>産官学連携観光産業振興協議会や観光庁・自治体ならびに元受講生（修了生）や関心を持つ市民の連携と協力。</p> <p>(6) 本学の第4期中期目標・中期計画に沿い、法文学部と社会連携推進機構、地域協働センター中予の活動として位置づけまた、支援を受けてプログラムを実施。</p>	
講座・課程のWeb ページ URL	
<a href="https://www.ehime-u.ac.jp/data_relese/pr_20220803_recurrent/">https://www.ehime-u.ac.jp/data_relese/pr_20220803_recurrent/</a>	

レベル	<input type="radio"/> リテラシー（学部レベル）	<input type="radio"/> 応用（修士課程レベル）	<input type="radio"/> エキスパート（博士課程レベル）
種類	<input type="radio"/> 講義（座学）	<input type="radio"/> 演習（グループワーク・ゼミを含む）	<input type="radio"/> 実習（フィールドワークを含む）
	<input type="radio"/> 実験・実技	<input type="radio"/> 個人の研究活動（受講者の裁量で実施）	その他【自由記述】
分野	<input type="radio"/> 自然科学系中心	<input type="radio"/> 人文社会系中心	<input type="radio"/> 文理融合
実施形態	<input type="radio"/> 対面	<input type="radio"/> オンライン（オンデマンド型）	オンライン（リアルタイム型）
実施期間	<input type="radio"/> 単日（単発で実施する講座等）	<input type="radio"/> 2日以上1カ月以内（期間限定で集中的に実施する講座等）	
	<input type="radio"/> 1カ月超1セメスター（学期）以内（ターム、クォーターを含む）	<input type="radio"/> 1セメスター超1年以内	<input type="radio"/> 1年超
実施時間帯	<input type="radio"/> 平日（日中）中心	<input type="radio"/> 平日（夜間）中心	<input type="radio"/> 土日・休日中心
教員	<input type="radio"/> 自大学教員	<input type="radio"/> 他大学教員	<input type="radio"/> 企業人・実務家教員
	<input type="radio"/> 政府・自治体職員		
連携先	<input type="radio"/> 有		
連携先名	産官学連携観光産業振興協議会【←愛媛県の観光業関係者で構成する任意団体（非法人）】		
連携内容	<input type="radio"/> 企画	<input type="radio"/> 技術提供	<input type="radio"/> 教員
主催・幹事校	<input type="radio"/> 資金面		
	<input type="radio"/> 広報		
受講料	<input type="radio"/> 受講生本人が負担	<input type="radio"/> 受講生の派遣元企業が負担	<input type="radio"/> 大学側が負担
負担割合	事業費は受講料と大学負担で構成。2022年度に初めて受講料（6000円）を徴収した。		
受講成果の把握	<input type="radio"/> 学位取得	<input type="radio"/> 単位認定	<input type="radio"/> 履修証明
	<input type="radio"/> 試験の成績	<input type="radio"/> 担当教員による講評・評価票	
	<input type="radio"/> 成果物（論文／研究発表／レポート等）	<input type="radio"/> 受講者本人による自己申告	
	<input type="radio"/> 特になし		
	<input type="radio"/> その他【自由記述】		

大学名	講座名
愛媛大学	防災士養成講座
主たる対象者	
上記以外（汎用型）	防災士として地域に貢献する意欲があり、確実に受講できる者。一般市民。松山市の自主防災組織から推薦を受け、防災士として地域の防災・減災に関わる意向がある自治会の住民。企業として、BCP（Business Continuity Plan）の策定や、顧客の安全・安心のために貢献したいと思う社員。
教えている内容	
地域防災力の向上を図るため、防災に関する正しい知識と技能を持ち、災害時には自助・共助の中心として、地域で活躍できる防災士を養成することを目的に、日本防災士機構が定める防災士養成カリキュラムに基づく研修項目 25 項目について、2 日間にわたる対面教育及び履修確認レポートにより実施する講座を開講している。2 日目の講座終了後には、機構による「防災士資格取得試験」を実施している。	
強み・アピールポイント	
<p>【地域特化・地域限定】</p> <p>「防災士養成講座」は、平成 26 年度より愛媛大学防災情報研究センターが主体となり、松山市と協力して開講している公開講座である。愛媛県内では、愛媛県が主催する防災士養成講座があるが、こちらは市町から推薦された一般市民、公立高校教員と対象者が限定されているため、一般の市民は受講できない。一方、愛媛大学「防災士養成講座」は、愛媛大学卒として一般市民等が受講できるため、企業関係者や環境防災学（愛媛大学共通教育講義：防災士を取得可能）を受講できない大学生が受講している。また、一般市民の防災に対する関心の高さから、老若男女問わず市民が受講していることも強みだと考えている。</p>	
講座・課程の Web ページ URL	
<a href="https://cdmir.jp/document-request/">https://cdmir.jp/document-request/</a>	

レベル	<input type="radio"/> リテラシー（学部レベル）	<input type="radio"/> 応用（修士課程レベル）	<input type="radio"/> エキスパート（博士課程レベル）
種類	<input type="radio"/> 講義（座学）	<input type="radio"/> 演習（グループワーク・ゼミを含む）	<input type="radio"/> 実習（フィールドワークを含む）
	<input type="radio"/> 実験・実技	<input type="radio"/> 個人の研究活動（受講者の裁量で実施）	<input type="radio"/> その他【自由記述】
分野	<input type="radio"/> 自然科学系中心	<input type="radio"/> 人文社会系中心	<input type="radio"/> 文理融合
実施形態	<input type="radio"/> 対面	<input type="radio"/> オンライン（オンデマンド型）	<input type="radio"/> オンライン（リアルタイム型）
実施期間	<input type="radio"/> 単日（単発で実施する講座等）	<input type="radio"/> 2 日以上 1 カ月以内（期間限定で集中的に実施する講座等）	
	<input type="radio"/> 1 カ月超 1 セメスター（学期）以内（ターム、クォーターを含む）	<input type="radio"/> 1 セメスター超 1 年以内	<input type="radio"/> 1 年超
実施時間帯	<input type="radio"/> 平日（日中）中心	<input type="radio"/> 平日（夜間）中心	<input type="radio"/> 土日・休日中心
教員	<input type="radio"/> 自大学教員	<input type="radio"/> 他大学教員	<input type="radio"/> 企業人・実務家教員
	<input type="radio"/> その他【自由記述】	<input type="radio"/> 政府・自治体職員	
連携先	<input type="radio"/> 有	<input type="radio"/> 無	
連携先名	松山市		
連携内容	<input type="radio"/> 企画	<input type="radio"/> 技術提供	<input type="radio"/> 資金面
主催・幹事校	<input type="radio"/> 広報	<input type="radio"/> その他【自由記述】	
受講料	愛媛大学社会連携推進機構防災情報研究センター		
負担割合	<input type="radio"/> 受講生本人が負担	<input type="radio"/> 受講生の派遣元企業が負担	<input type="radio"/> 大学側が負担
受講成果の把握	<input type="radio"/> その他【自由記述】	<input type="radio"/> 学位取得	<input type="radio"/> 単位認定
	<input type="radio"/> 履修証明	<input type="radio"/> 試験の成績	<input type="radio"/> 担当教員による講評・評価票
	<input type="radio"/> 成果物（論文／研究発表／レポート等）	<input type="radio"/> 受講者本人による自己申告	
	<input type="radio"/> 特になし	<input type="radio"/> その他【自由記述】	



大学名	講座名
愛媛大学	社会基盤メンテナンスエキスパート（ME）養成講座
主たる対象者	
上記以外（汎用型）	官公庁等土木技術者および民間建設業界技術者
教えている内容	
社会問題として高齢化が進む社会基盤施設（道路、橋梁、トンネル、地盤、斜面など）の点検・診断・補修・維持管理、及びアセットマネジメントに関する専門的知識と最新技術動向、並びに点検診断技術の取得のための職業実践力育成プログラム。	
強み・アピールポイント	
【課題解決（PBL型教育）、地域特化・地域限定】 社会基盤施設（道路、橋梁、トンネル、地盤、斜面など）の点検・診断・補修・維持管理、アセットマネジメントを取り扱う官公庁等土木技術者及び建設業界技術者にとって、本プログラムで取得する専門的知識と最新技術動向、点検診断技術の需要は、今まで以上に高まっている。官民の技術者が共に学び、共通の高度な知識を持つ総合技術者の育成と技術者相互の連携を目指し、インフラメンテナンス技術者として、世の中にある様々な社会基盤施設を点検・診断・補修・維持管理をしていくためのアセットマネジメント能力を高めることで、四国社会基盤メンテナンスエキスパート資格が取得できる。	
講座・課程の Web ページ URL	
<a href="http://www.cee.ehime-u.ac.jp/me/">http://www.cee.ehime-u.ac.jp/me/</a>	

レベル	<input type="checkbox"/> リテラシー（学部レベル）	<input type="checkbox"/> 応用（修士課程レベル）	<input type="checkbox"/> エキスパート（博士課程レベル）
種類	<input type="checkbox"/> 講義（座学）	<input type="checkbox"/> 演習（グループワーク・ゼミを含む）	<input type="checkbox"/> 実習（フィールドワークを含む）
	<input type="checkbox"/> 実験・実技	<input type="checkbox"/> 個人の研究活動（受講者の裁量で実施）	<input type="checkbox"/> その他【実験・実技に関わる演習】
分野	<input type="checkbox"/> 自然科学系中心	<input type="checkbox"/> 人文社会系中心	<input type="checkbox"/> 文理融合
実施形態	<input type="checkbox"/> 対面	<input type="checkbox"/> オンライン（オンデマンド型）	<input type="checkbox"/> オンライン（リアルタイム型）
実施期間	<input type="checkbox"/> 単日（単発で実施する講座等）	<input type="checkbox"/> 2日以上1カ月以内（期間限定で集中的に実施する講座等）	
	<input type="checkbox"/> 1カ月超1セメスター（学期）以内（ターム、クォーターを含む）	<input type="checkbox"/> 1セメスター超1年以内	<input type="checkbox"/> 1年超
実施時間帯	<input type="checkbox"/> 平日（日中）中心	<input type="checkbox"/> 平日（夜間）中心	<input type="checkbox"/> 土日・休日中心
教員	<input type="checkbox"/> 自大学教員	<input type="checkbox"/> 他大学教員	<input type="checkbox"/> 企業人・実務家教員
	<input type="checkbox"/> 政府・自治体職員	<input type="checkbox"/> その他【自由記述】	
連携先	<input type="checkbox"/> 有	<input type="checkbox"/> 無	
連携先名	愛媛社会基盤メンテナンス推進協議会		
連携内容	<input type="checkbox"/> 企画	<input type="checkbox"/> 技術提供	<input type="checkbox"/> 教員
主催・幹事校	<input type="checkbox"/> 資金面	<input type="checkbox"/> 広報	<input type="checkbox"/> その他【自由記述】
	愛媛大学大学院理工学研究科、愛媛大学社会連携推進機構防災情報研究センター、愛媛大学工学部附属社会基盤iセンシングセンター。運営事務は主に防災情報研究センターが担当。		
受講料	<input type="checkbox"/> 受講生本人が負担	<input type="checkbox"/> 受講生の派遣元企業が負担	<input type="checkbox"/> 大学側が負担
	<input type="checkbox"/> その他【企業は受講料に対して、厚生労働省「専門実践教育訓練給付制度」による助成の申請可。寄附金「上田記念財団環境土木助成金」による補填。】		
負担割合			
受講成果の把握	<input type="checkbox"/> 学位取得	<input type="checkbox"/> 単位認定	<input type="checkbox"/> 履修証明
	<input type="checkbox"/> 試験の成績	<input type="checkbox"/> 担当教員による講評・評価票	
	成果物（論文／研究発表／レポート等）		<input type="checkbox"/> 受講者本人による自己申告
	<input type="checkbox"/> 特になし		<input type="checkbox"/> その他【自由記述】

大学名	講座名
愛媛大学	愛媛大学植物工場人材育成プログラム
主たる対象者	
上記以外（汎用型）	生産者、生産法人、農業関係者（JAなど）、アグリテック関連企業、自治体
教えている内容	
<p>植物工場研究センターでは、太陽光植物工場における生産性向上を目的として、SPA（Speaking Plant Approach：植物生体情報に基づいた環境制御の最適化）技術を中心とした様々な研究・技術開発を行うと同時に、「SPA技術を駆使した栽培管理・制御」を実践できる技術者の育成を行っております。温室や太陽光植物工場において、環境を調節しながら作物生産を行う際に必要となる基礎知識（環境要因とその調節、植物の環境応答）、植物の生育状態の把握方法（手計測から植物診断ロボットまで）、コンピュータやセンサーを用いた情報化、食品の安全安心などについて、愛媛大学植物工場研究センターの教員や外部講師が一般の方々を対象に分かりやすく説明します。</p>	
強み・アピールポイント	
<p>【課題解決（PBL型教育）/先端研究/社会実装関連】</p> <p>植物工場研究センターの植物生育診断技術および農機の自動化・電動化に関する研究は、農林水産省・環境省・NEDO等のプロジェクトとして採択されるなど、わが国のスマート農業をリードしている。特に、植物生育診断技術に関しては、商業的太陽光植物工場で栽培されている状態の作物個体群を対象とした光合成のリアルタイム計測を可能にした光合成計測チャンバを開発し、商業化にも成功している。このような先端的な植物生体情報計測技術を活用した太陽光植物工場の環境制御最適化について習得する授業も提供しており、スマート農業の担い手育成に貢献している。</p>	
講座・課程のWeb ページ URL	
<a href="http://igh.agr.ehime-u.ac.jp/jinzai2022.html">http://igh.agr.ehime-u.ac.jp/jinzai2022.html</a>	

レベル	<input type="radio"/> リテラシー（学部レベル）	<input type="radio"/> 応用（修士課程レベル）	<input type="radio"/> エキスパート（博士課程レベル）
種類	<input type="radio"/> 講義（座学）	<input type="radio"/> 演習（グループワーク・ゼミを含む）	<input type="radio"/> 実習（フィールドワークを含む）
	<input type="radio"/> 実験・実技	<input type="radio"/> 個人の研究活動（受講者の裁量で実施）	その他【自由記述】
分野	<input type="radio"/> 自然科学系中心	<input type="radio"/> 人文社会系中心	<input type="radio"/> 文理融合
実施形態	<input type="radio"/> 対面	<input type="radio"/> オンライン（オンデマンド型）	<input type="radio"/> オンライン（リアルタイム型）
実施期間	<input type="radio"/> 単日（単発で実施する講座等）		
	<input type="radio"/> 2日以上1カ月以内（期間限定で集中的に実施する講座等）		
実施時間帯	<input type="radio"/> 1カ月超1セメスター（学期）以内（ターム、クォーターを含む）		<input type="radio"/> 1セメスター超1年以内
	<input type="radio"/> 1年超		
実施時間帯	<input type="radio"/> 平日（日中）中心	<input type="radio"/> 平日（夜間）中心	<input type="radio"/> 土日・休日中心
教員	<input type="radio"/> 自大学教員	<input type="radio"/> 他大学教員	<input type="radio"/> 企業人・実務家教員
	<input type="radio"/> 政府・自治体職員		
	その他【自由記述】		
連携先	<input type="radio"/> 有	<input type="radio"/> 無	
連携先名	（一社）日本施設園芸協会、PLANT DATA 株式会社、井関農機株式会社、豊橋技術科学大学、JA 全農		
連携内容	<input type="radio"/> 企画	<input type="radio"/> 技術提供	<input type="radio"/> 教員
	<input type="radio"/> 資金面	<input type="radio"/> 広報	その他【自由記述】
主催・幹事校	主催：（一社）日本施設園芸協会 事務局：愛媛大学植物工場研究センター ※（一社）日本施設園芸協会よりの受託事業として実施		
受講料	<input type="radio"/> 受講生本人が負担	<input type="radio"/> 受講生の派遣元企業が負担	<input type="radio"/> 大学側が負担
	<input type="radio"/> その他【関係大学学生・教職員は無料、共同研究先は無料】		
負担割合	<p>受講料を受講生本人が負担しているか派遣元企業等が負担しているかは把握していない。</p> <p>関係大学学生・教職員、共同研究先は受講料無料としており、無料対象者の直近3年度の割合は以下の通りである。</p> <p>H31年度：66.1% R2年度：35.5% R3年度：35.2%</p> <p>R2年度以降に無料対象者割合が低くなっているのは、オンライン講義がメインとなり遠隔地からも受講可能となったことにより、社会人の受講生数が増加したため。</p>		
受講成果の把握	<input type="radio"/> 学位取得	<input type="radio"/> 単位認定	<input type="radio"/> 履修証明
	<input type="radio"/> 試験の成績	<input type="radio"/> 担当教員による講評・評価票	
	<input type="radio"/> 成果物（論文／研究発表／レポート等）	<input type="radio"/> 受講者本人による自己申告	
	<input type="radio"/> 特になし	<input type="radio"/> その他【受講後に実施するアンケートにより把握】	

大学名	講座名
愛媛大学	柑橘産業人材育成プログラム
主たる対象者	
上記以外（汎用型）	食品関連メーカー，農機メーカー，農業資材メーカー，流通関連企業，農業法人，J A，農家，新規就農希望者（U・I・J ターン含む），自治体職員など
教えている内容	
日本の農業・農政の動向と果樹・柑橘産業，愛媛県の柑橘産業の歴史、特徴、発展性，柑橘の分類と育種・繁殖・生理・生態と栽培方法，土壌の物理性、化学性と水管理，環境配慮、資源再利用の技術，柑橘農地の災害による崩壊メカニズムと対策，柑橘園地整備における計画と設計，土壌生物の働きと利用，施肥・土壌管理技術，植物養分の科学と栄養診断，害虫と防除，病害と対策，収穫後の腐敗と防除方法，柑橘農地での農作業と農業機械，柑橘の保健機能成分と機能性食品開発，有機柑橘作の技術と経営，食料・農業・農地問題の基礎，柑橘産業の経営戦略・販売戦略，栽培実習（摘果・剪定），先端技術を学ぶフィールドワーク，県、市町、J A等の支援制度	
強み・アピールポイント	
【地域特化・地域限定、分野横断・学際性】 本プログラムは、愛媛大学農学研究科の教員が、中国四国農政局、愛媛県、県内市町、J A、関連企業、関連農家の協力を得て実施する「柑橘産業にかかわる総合的かつ発展的な知識を習得できる、67.5時間のプログラム」である。将来的に柑橘産業及び関連産業に従事することを志している方、現在従事している仕事に役に立つ知識を得ることを目的とする方、柑橘産業に対する教養的な知識を高めたい方など、多様な受講生を受け入れている。講義は、対面開講（コロナにより過去2年は未実施）と、オンライン開講の両方があり、開催日より10日間は、全ての講義についてオンデマンド配信も行っている。	
講座・課程の Web ページ URL	
<a href="http://ciic-jinzai.agr.ehime-u.ac.jp/">http://ciic-jinzai.agr.ehime-u.ac.jp/</a>	

レベル	<input type="radio"/> リテラシー（学部レベル）	<input type="checkbox"/>	応用（修士課程レベル）	<input type="checkbox"/>	エキスパート（博士課程レベル）
種類	<input type="radio"/> 講義（座学）	<input type="checkbox"/>	演習（グループワーク・ゼミを含む）	<input type="radio"/>	実習（フィールドワークを含む）
	<input type="checkbox"/>	実験・実技	<input type="checkbox"/>	個人の研究活動（受講者の裁量で実施）	その他【自由記述】
分野	<input type="checkbox"/>	自然科学系中心	<input type="checkbox"/>	人文社会系中心	<input type="radio"/> 文理融合
実施形態	<input type="radio"/>	対面	<input type="radio"/>	オンライン（オンデマンド型）	<input type="radio"/>
実施期間	<input type="checkbox"/>	単日（単発で実施する講座等）	<input type="checkbox"/>	2日以上1カ月以内（期間限定で集中的に実施する講座等）	<input type="checkbox"/>
	<input type="checkbox"/>	1カ月超1セメスター（学期）以内（ターム、クォーターを含む）	<input type="radio"/>	1セメスター超1年以内	1年超
実施時間帯	<input type="checkbox"/>	平日（日中）中心	<input type="checkbox"/>	平日（夜間）中心	<input type="radio"/> 土日・休日中心
教員	<input type="radio"/>	自大学教員	<input type="checkbox"/>	他大学教員	<input type="radio"/>
	<input type="checkbox"/>	企業人・実務家教員	<input type="radio"/>	政府・自治体職員	その他【自由記述】
連携先	<input type="radio"/>	有	<input type="checkbox"/>	無	
連携先名	中国四国農政局、愛媛県（公開可）、その他（公開不可）				
連携内容	<input type="checkbox"/>	企画	<input type="checkbox"/>	技術提供	<input type="radio"/>
主催・幹事校	大学側が負担				
受講料	<input type="radio"/>	受講生本人が負担	<input type="checkbox"/>	受講生の派遣元企業が負担	<input type="checkbox"/>
負担割合	その他【自由記述】				
受講成果の把握	<input type="checkbox"/>	学位取得	<input type="checkbox"/>	単位認定	<input type="radio"/>
	<input type="checkbox"/>	履修証明	<input type="checkbox"/>	試験の成績	<input type="checkbox"/>
	<input type="checkbox"/>	担当教員による講評・評価票	成果物（論文／研究発表／レポート等）		
	<input type="checkbox"/>	特になし	<input type="checkbox"/>	その他【自由記述】	

大学名	講座名
愛媛大学	愛媛大学地域創生イノベーター育成プログラム（東予）
主たる対象者	
上記以外 (汎用型)	(ア)U I J ターンを希望している県外からの移住希望者や、地域おこし協力隊員で雇用期間経過後も地方創生に携わりたいと考えている方 (イ)現在、結婚や子育てで離職しているが、今後新しい分野での就職を検討されている方 (ウ)大学院生等で将来の就職やライフデザインに向けた力をつけたいと考えられている方 (エ)現在、企業や行政機関、公益法人、NPO法人に就職しており、キャリアチェンジやキャリアアップを検討されている方 (オ)行政機関や企業、NPOで地方創生や未来社会などの分野での新しいプロジェクトの構築を検討されている方 (カ)愛媛大学大学院、あるいは他大学の大学院への社会人入学を検討されている方
教えている内容	
(ア)地域を取り巻く新たな潮流(SDGs・Society 5.0/DX・CN/グリーンイノベーション・地域イノベーションマッチング・レジリエンス) (イ)問題解決の方法を学ぶ(地域創生に向けた事例シーズ・地域創生に向けた研究シーズ・次世代を先取りする先進事例) (ウ)成果発表(産学民官連携のための合意形成手法・政策形成演習・マイプロジェクトプレゼンテーション)	
強み・アピールポイント	
【課題解決(PBL型教育)/分野横断・学際性/異業種・異分野交流、ネットワーキング】 目的をソーシャルイノベーターの育成として、明確化したこと、社会の最新動向に関する講義・講演者を大量に追加し、特に若手・中堅層の外部講師を21名と講師全体の半数まで投入したこと、産学民官連携や異分野連携に不可欠な合意形成技術の習得を組み入れたこと、チューターの配置やキャリアコンサルティングの実施などの側面的支援を導入したこと等が挙げられる。	
講座・課程のWebページURL	
<a href="http://ccr.ehime-u.ac.jp/crp/info/jinzai_2022/">http://ccr.ehime-u.ac.jp/crp/info/jinzai_2022/</a>	

レベル	<input type="radio"/> リテラシー(学部レベル)	<input type="radio"/> 応用(修士課程レベル)	<input type="radio"/> エキスパート(博士課程レベル)
種類	<input type="radio"/> 講義(座学)	<input type="radio"/> 演習(グループワーク・ゼミを含む)	<input type="radio"/> 実習(フィールドワークを含む)
	<input type="radio"/> 実験・実技	<input type="radio"/> 個人の研究活動(受講者の裁量で実施)	<input type="radio"/> その他【自由記述】
分野	<input type="radio"/> 自然科学系中心	<input type="radio"/> 人文社会系中心	<input type="radio"/> 文理融合
実施形態	<input type="radio"/> 対面	<input type="radio"/> オンライン(オンデマンド型)	<input type="radio"/> オンライン(リアルタイム型)
実施期間	<input type="radio"/> 単日(単発で実施する講座等)	<input type="radio"/> 2日以上1カ月以内(期間限定で集中的に実施する講座等)	
	<input type="radio"/> 1カ月超1セメスター(学期)以内(ターム、クォーターを含む)	<input type="radio"/> 1セメスター超1年以内	<input type="radio"/> 1年超
実施時間帯	<input type="radio"/> 平日(日中)中心	<input type="radio"/> 平日(夜間)中心	<input type="radio"/> 土日・休日中心
教員	<input type="radio"/> 自大学教員	<input type="radio"/> 他大学教員	<input type="radio"/> 企業人・実務家教員
	<input type="radio"/> その他【具体名:九州大学、IAMAS、島根大学、パソナ、ANAX、プラットイーズ、四国総合通信局、環境省高松事務所、四国経済産業局、西会津町 他】		<input type="radio"/> 政府・自治体職員
連携先	<input type="radio"/> 有	<input type="radio"/> 無	
連携先名	愛媛県中小企業家同友会、NPO法人えひめグローバルネットワーク(中間支援団体)、一般社団法人えひめ暮らしネットワーク(移住支援団体)、愛媛県技術士会		
連携内容	<input type="radio"/> 企画	<input type="radio"/> 技術提供	<input type="radio"/> 教員
主催・幹事校	<input type="radio"/> 資金面	<input type="radio"/> 広報	<input type="radio"/> その他【地域への意見聴取】
	愛媛大学社会連携推進機構 (地域協働センター西条、地域専門人材育成・リカレント教育支援センター)		
受講料	<input type="radio"/> 受講生本人が負担	<input type="radio"/> 受講生の派遣元企業が負担	<input type="radio"/> 大学側が負担
	<input type="radio"/> その他【文部科学省「DX等成長分野における就職・転職支援のためのリカレント教育推進事業」の採択を受け、2022年度は徴収しない。】		
負担割合	ほとんどの開催経費は大学負担。競争的資金の採択がない場合には、3~5万円を受講生が負担。		
受講成果の把握	<input type="radio"/> 学位取得	<input type="radio"/> 単位認定	<input type="radio"/> 履修証明
	<input type="radio"/> 試験の成績	<input type="radio"/> 担当教員による講評・評価票	
	<input type="radio"/> 成果物(論文/研究発表/レポート等)	<input type="radio"/> 受講者本人による自己申告	
	<input type="radio"/> 特になし	<input type="radio"/> その他【自由記述】	

大学名	講座名
愛媛大学	地域創生イノベーター育成プログラム（南予）
主たる対象者	
上記以外（汎用型）	（ア）地域おこし協力隊員等で現在地方創生に携わっている方 （イ）企業や行政・教育機関、公益法人、NPO法人に就職しており、現在地方創生に携わっている方
教えている内容	
（ア）愛媛県及び南予地域の現状と課題を学ぶ。 （イ）課題解決の方法を学ぶ （ウ）南予地域での課題解決方法の提案（プロジェクト研究）	
強み・アピールポイント	
【課題解決（PBL型教育）/分野横断・学際性/異業種・異分野交流、ネットワーキング】 本プログラムは、ステージⅠ、ステージⅡ、ステージⅢから構成され、ステージⅠでは、まず愛媛県及び南予地域の現状と課題を知る。ステージⅡでは受講生本人の興味や関心に沿って課題を解決するためのさまざまな方法と取組例、解決例を学ぶことができる。ステージⅢでは、愛媛県南予地域での課題を解決するプロジェクト研究にチームで取り組む。これらによって、地域に関する新たな課題に直面したときも、身に付けた課題解決方法と課題解決体験によって、その課題を解決に導くことができる「地域創生イノベーター」として地域活性化に貢献できる人材を目指す。	
講座・課程の Web ページ URL	
<a href="http://ccr.ehime-u.ac.jp/crp/info/jinzai2022/">http://ccr.ehime-u.ac.jp/crp/info/jinzai2022/</a>	

レベル	<input type="radio"/> リテラシー（学部レベル）	<input type="radio"/> 応用（修士課程レベル）	<input type="radio"/> エキスパート（博士課程レベル）
種類	<input type="radio"/> 講義（座学）	<input type="radio"/> 演習（グループワーク・ゼミを含む）	<input type="radio"/> 実習（フィールドワークを含む）
	<input type="radio"/> 実験・実技	<input type="radio"/> 個人の研究活動（受講者の裁量で実施）	その他【自由記述】
分野	<input type="radio"/> 自然科学系中心	<input type="radio"/> 人文社会系中心	<input type="radio"/> 文理融合
実施形態	<input type="radio"/> 対面	<input type="radio"/> オンライン（オンデマンド型）	<input type="radio"/> オンライン（リアルタイム型）
実施期間	<input type="radio"/> 単日（単発で実施する講座等）	<input type="radio"/> 2日以上1カ月以内（期間限定で集中的に実施する講座等）	
	<input type="radio"/> 1カ月超1セメスター（学期）以内（ターム、クォーターを含む）	<input type="radio"/> 1セメスター超1年以内	<input type="radio"/> 1年超
実施時間帯	<input type="radio"/> 平日（日中）中心	<input type="radio"/> 平日（夜間）中心	<input type="radio"/> 土日・休日中心
教員	<input type="radio"/> 自大学教員	<input type="radio"/> 他大学教員	<input type="radio"/> 企業人・実務家教員
	<input type="radio"/> 政府・自治体職員	その他【自由記述】	
連携先	<input type="radio"/> 有	<input type="radio"/> 無	
連携先名	愛媛県南予地区9市町、経済産業省 四国経済産業局、財務省 四国財務局、農林水産省 中国四国農政局、その他（公開不可）		
連携内容	<input type="radio"/> 企画	<input type="radio"/> 技術提供	<input type="radio"/> 教員
主催・幹事校	<input type="radio"/> 資金面	<input type="radio"/> 広報	その他【自由記述】
	愛媛大学社会連携推進機構 (地域協働センター南予, 地域専門人材育成・リカレント教育支援センター)		
受講料	<input type="radio"/> 受講生本人が負担	<input type="radio"/> 受講生の派遣元企業が負担	<input type="radio"/> 大学側が負担
負担割合	その他【自由記述】		
受講成果の把握	<input type="radio"/> 学位取得	<input type="radio"/> 単位認定	<input type="radio"/> 履修証明
	<input type="radio"/> 試験の成績	<input type="radio"/> 担当教員による講評・評価票	
	<input type="radio"/> 成果物（論文／研究発表／レポート等）	受講者本人による自己申告	
	<input type="radio"/> 特になし	その他【自由記述】	



大学名	講座名
愛媛大学	愛媛大学水産人材育成講座－基礎編・水産学概論－
主たる対象者	
上記以外 (汎用型)	漁業者、水産業者、漁協等職員、自治体等職員、商工業者、農林業者、農協等職員、金融関係者、高校生、その他水産の資源活用、地域振興、産業創出等について学ぶ意欲のある者
教えている内容	
<p>愛媛大学南予水産研究センターの教員が主に講師となり、水産学のほぼ全分野にわたる基礎的内容について講義を行っている。講座は毎月1回第3土曜日に開催し、1回の講座あたり90分の講義を3コマ、計5回の講座で15コマを行っている。(※大学での2単位に相当)</p> <p>以上は、本年度後期(10-3月)の内容であるが、次年度前期(5-9月)には、「応用編・水産業と地域振興」を開催する。</p>	
強み・アピールポイント	
<p>【地域特化・地域限定/異業種・異分野交流、ネットワーキング】</p> <p>愛媛県は、全国第3位の漁業・養殖業産出額を誇る水産県であり、水産業は基幹産業として南予地域の経済に大きく貢献しているが、近年、水産資源や漁獲量の減少、漁業就業者の減少・高齢化、水産物消費の減少と魚離れ、魚価の低迷など、水産業を取り巻く状況は一段と厳しく、地域経済への影響が懸念されている。一方、海外では水産物の消費が増大し、世界の水産物貿易も増加するなど、水産業は成長産業として注目されていることから、我が国の水産業にイノベーションを起こせるような人材の育成と、それらの人材を通じた地域創成が求められるところであり、本県における水産業の重要性に鑑み、改めて水産学を学ぶ講座を開設したものである。</p>	
講座・課程のWeb ページ URL	
<a href="http://ccr.ehime-u.ac.jp/cnf/news/lst-nansuiken-seminar-2-2-2/">http://ccr.ehime-u.ac.jp/cnf/news/lst-nansuiken-seminar-2-2-2/</a>	

レベル	<input type="radio"/> リテラシー (学部レベル)	<input type="radio"/> 応用 (修士課程レベル)	<input type="radio"/> エキスパート (博士課程レベル)
種類	<input type="radio"/> 講義 (座学)	<input type="radio"/> 演習 (グループワーク・ゼミを含む)	<input type="radio"/> 実習 (フィールドワークを含む)
	<input type="radio"/> 実験・実技	<input type="radio"/> 個人の研究活動 (受講者の裁量で実施)	<input type="radio"/> その他【自由記述】
分野	<input type="radio"/> 自然科学系中心	<input type="radio"/> 人文社会系中心	<input type="radio"/> 文理融合
	<input type="radio"/> その他【基礎編は自然科学系中心、応用編は文理融合】		
実施形態	<input type="radio"/> 対面	<input type="radio"/> オンライン (オンデマンド型)	<input type="radio"/> オンライン (リアルタイム型)
実施期間	<input type="radio"/> 単日 (単発で実施する講座等)		
	<input type="radio"/> 2日以上1カ月以内 (期間限定で集中的に実施する講座等)		
実施時間帯	<input type="radio"/> 1カ月超1セメスター (学期) 以内 (ターム、クォーターを含む)	<input type="radio"/> 1セメスター超1年以内	<input type="radio"/> 1年超
	<input type="radio"/> 平日 (日中) 中心	<input type="radio"/> 平日 (夜間) 中心	<input type="radio"/> 土日・休日中心
教員	<input type="radio"/> 自大学教員	<input type="radio"/> 他大学教員	<input type="radio"/> 企業人・実務家教員
	<input type="radio"/> 政府・自治体職員		
連携先	<input type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無		
受講料	<input type="radio"/> 受講生本人が負担	<input type="radio"/> 受講生の派遣元企業が負担	<input type="radio"/> 大学側が負担
負担割合	<input type="radio"/> その他【自由記述】		
受講成果の把握	<input type="radio"/> 学位取得	<input type="radio"/> 単位認定	<input type="radio"/> 履修証明
	<input type="radio"/> 試験の成績	<input type="radio"/> 担当教員による講評・評価票	
	<input type="radio"/> 成果物 (論文/研究発表/レポート等)	<input type="radio"/> 受講者本人による自己申告	
	<input type="radio"/> 特になし	<input type="radio"/> その他【自由記述】	

## 【お茶の水女子大学】

大学名	講座名
お茶の水女子大学	アントレプレナーへの道（DX演習製造業編）
主たる対象者	
特定企業の社員（カスタマイズ型）	製造業
教えている内容	
ドローン技術（基礎技術から応用まで。ビジネスモデルの構築含む）ならびに製造現場におけるデータ計測・処理技術（機械学習）	
強み・アピールポイント	
<b>【社会実装関連】</b> ドローン技術に関する演習授業は他に例がないと思います。製造現場実習を通じて、協力企業との間で、共同研究やインターンシップに展開して行きたいと考えています。	
講座・課程の Web ページ URL	
<a href="https://tw.ao.ocha.ac.jp/Syllabus/index_search.cfm?jugyo=22D0048">https://tw.ao.ocha.ac.jp/Syllabus/index_search.cfm?jugyo=22D0048</a>	

レベル	<input type="radio"/> リテラシー（学部レベル）	<input type="radio"/> 応用（修士課程レベル）	<input type="radio"/> エキスパート（博士課程レベル）
種類	<input type="radio"/> 講義（座学）	<input type="radio"/> 演習（グループワーク・ゼミを含む）	<input type="radio"/> 実習（フィールドワークを含む）
	<input type="radio"/> 実験・実技	<input type="radio"/> 個人の研究活動（受講者の裁量で実施）	<input type="radio"/> その他【自由記述】
分野	<input type="radio"/> 自然科学系中心	<input type="radio"/> 人文社会系中心	<input type="radio"/> 文理融合
実施形態	<input type="radio"/> 対面	<input type="radio"/> オンライン（オンデマンド型）	<input type="radio"/> オンライン（リアルタイム型）
実施期間	<input type="radio"/> 単日（単発で実施する講座等）	<input type="radio"/> 2日以上1カ月以内（期間限定で集中的に実施する講座等）	
	<input type="radio"/> 1カ月超1セメスター（学期）以内（ターム、クォーターを含む）	<input type="radio"/> 1セメスター超1年以内	<input type="radio"/> 1年超
実施時間帯	<input type="radio"/> 平日（日中）中心	<input type="radio"/> 平日（夜間）中心	<input type="radio"/> 土日・休日中心
教員	<input type="radio"/> 自大学教員	<input type="radio"/> 他大学教員	<input type="radio"/> 企業人・実務家教員
	<input type="radio"/> 政府・自治体職員		
連携先	<input type="radio"/> 有	<input type="radio"/> 無	
連携先名	（公開不可）		
連携内容	<input type="radio"/> 企画	<input type="radio"/> 技術提供	<input type="radio"/> 教員
主催・幹事校	<input type="radio"/> 資金面	<input type="radio"/> 広報	<input type="radio"/> その他【自由記述】
	お茶の水女子大学		
受講料	<input type="radio"/> 受講生本人が負担	<input type="radio"/> 受講生の派遣元企業が負担	<input type="radio"/> 大学側が負担
負担割合	<input type="radio"/> その他【自由記述】		
受講成果の把握	学費に含まれる		
	<input type="radio"/> 学位取得	<input type="radio"/> 単位認定	<input type="radio"/> 履修証明
	<input type="radio"/> 試験の成績	<input type="radio"/> 担当教員による講評・評価票	
	<input type="radio"/> 成果物（論文／研究発表／レポート等）	<input type="radio"/> 受講者本人による自己申告	
	<input type="radio"/> 特になし	<input type="radio"/> その他【自由記述】	

大学名	講座名
お茶の水女子大学	アントレプレナーへの道（DX演習P o C 検証編）
主たる対象者	
上記以外（汎用型）	テック型、ソーシャル型の企業全般
教えている内容	
様々なDX技術をハンズオンにて学修するとともに、デザイン思考などを組み合わせてPoCとしてビジネスモデルを考案する。	
強み・アピールポイント	
【課題解決（PBL型教育）/社会実装関連】 新しいDX技術をビジネスモデルと抱き合わせて考察させる点。ビジコンへのチャレンジも想定します。	
講座・課程のWeb ページ URL	
<a href="https://tw.ao.ocha.ac.jp/Syllabus/index_search.cfm?jugyo=22D0049">https://tw.ao.ocha.ac.jp/Syllabus/index_search.cfm?jugyo=22D0049</a>	

レベル	<input type="radio"/> リテラシー（学部レベル）	<input type="checkbox"/>	応用（修士課程レベル）	<input type="checkbox"/>	エキスパート（博士課程レベル）
種類	<input type="checkbox"/> 講義（座学）	<input type="radio"/> 演習（グループワーク・ゼミを含む）	<input type="checkbox"/>	<input type="radio"/> 実習（フィールドワークを含む）	
	<input type="checkbox"/> 実験・実技	<input type="checkbox"/>	個人の研究活動（受講者の裁量で実施）	<input type="checkbox"/>	その他【自由記述】
分野	<input type="checkbox"/> 自然科学系中心	<input type="checkbox"/>	人文社会系中心	<input type="radio"/> 文理融合	その他【自由記述】
実施形態	<input type="radio"/> 対面	<input type="checkbox"/>	オンライン（オンデマンド型）	<input type="checkbox"/>	オンライン（リアルタイム型）
実施期間	<input type="checkbox"/>	単日（単発で実施する講座等）	<input type="radio"/>	2日以上1カ月以内（期間限定で集中的に実施する講座等）	
	<input type="checkbox"/>	1カ月超1セメスター（学期）以内（ターム、クォーターを含む）	<input type="checkbox"/>	1セメスター超1年以内	1年超
実施時間帯	<input type="radio"/> 平日（日中）中心	<input type="checkbox"/>	平日（夜間）中心	<input type="checkbox"/>	土日・休日中心
教員	<input type="radio"/> 自大学教員	<input type="radio"/> 他大学教員	<input type="radio"/> 企業人・実務家教員	<input type="checkbox"/>	政府・自治体職員
	<input type="checkbox"/>	その他【自由記述】			
連携先	<input type="radio"/> 有	<input type="checkbox"/>	無	<input type="checkbox"/>	
連携先名	（公開不可）				
連携内容	<input type="radio"/> 企画	<input type="radio"/> 技術提供	<input type="checkbox"/>	教員	資金面
主催・幹事校	お茶の水女子大学				
受講料	<input type="checkbox"/>	受講生本人が負担	<input type="checkbox"/>	受講生の派遣元企業が負担	<input type="radio"/> 大学側が負担
負担割合	学費に含まれる				
受講成果の把握	<input type="checkbox"/>	学位取得	<input type="radio"/> 単位認定	<input type="checkbox"/>	履修証明
	<input type="checkbox"/>	試験の成績	<input type="checkbox"/>	試験の成績	担当教員による講評・評価票
	<input type="checkbox"/>	成果物（論文／研究発表／レポート等）	<input type="checkbox"/>	受講者本人による自己申告	
	<input type="checkbox"/>	特になし	<input type="checkbox"/>	その他【自由記述】	



大学名	講座名
お茶の水女子大学	デザイン工学演習（１）（２）
主たる対象者	
特定企業の社員（カスタマイズ型）	製造業分野
教えている内容	
機械学習画像処理ならびにデータ収集／エッジコンピューティング／クラウドコンピューティングの基礎	
強み・アピールポイント	
【課題解決（PBL型教育）/社会実装関連】 すべての実習をノンコードプログラミングで学習させる点。また、学修した技術を使ってビジネスモデルを考案させる点。	
講座・課程の Web ページ URL	
<a href="https://tw.ao.ocha.ac.jp/Syllabus/index_search.cfm?jugyo=22D2179">https://tw.ao.ocha.ac.jp/Syllabus/index_search.cfm?jugyo=22D2179</a> (更新していないので、書き換える必要あり)	

レベル	<input type="radio"/>	リテラシー（学部レベル）	<input type="checkbox"/>	応用（修士課程レベル）	<input type="checkbox"/>	エキスパート（博士課程レベル）
種類	<input type="checkbox"/>	講義（座学）	<input type="radio"/>	演習（グループワーク・ゼミを含む）	<input type="checkbox"/>	実習（フィールドワークを含む）
	<input type="checkbox"/>	実験・実技	<input type="checkbox"/>	個人の研究活動（受講者の裁量で実施）	<input type="checkbox"/>	その他【自由記述】
分野	<input type="radio"/>	自然科学系中心	<input type="checkbox"/>	人文社会系中心	<input type="checkbox"/>	文理融合
実施形態	<input type="radio"/>	対面	<input type="checkbox"/>	オンライン（オンデマンド型）	<input type="checkbox"/>	オンライン（リアルタイム型）
実施期間	<input type="checkbox"/>	単日（単発で実施する講座等）	<input type="radio"/>	2日以上1カ月以内（期間限定で集中的に実施する講座等）	<input type="checkbox"/>	1カ月超1セメスター（学期）以内（ターム、クォーターを含む）
	<input type="checkbox"/>	1セメスター超1年以内	<input type="checkbox"/>	1セメスター超1年以上	<input type="checkbox"/>	1年超
実施時間帯	<input type="radio"/>	平日（日中）中心	<input type="checkbox"/>	平日（夜間）中心	<input type="checkbox"/>	土日・休日中心
教員	<input type="radio"/>	自大学教員	<input type="radio"/>	他大学教員	<input type="radio"/>	企業人・実務家教員
	<input type="checkbox"/>	政府・自治体職員	<input type="checkbox"/>	その他【自由記述】	<input type="checkbox"/>	
連携先	<input type="radio"/>	有	<input type="checkbox"/>	無	<input type="checkbox"/>	
連携先名	(公開不可)					
連携内容	<input type="radio"/>	企画	<input type="radio"/>	技術提供	<input type="checkbox"/>	教員
主催・幹事校	<input type="checkbox"/>	資金面	<input type="checkbox"/>	広報	<input type="checkbox"/>	その他【自由記述】
	お茶の水女子大学					
受講料	<input type="checkbox"/>	受講生本人が負担	<input type="checkbox"/>	受講生の派遣元企業が負担	<input type="radio"/>	大学側が負担
負担割合	学費に含まれる					
受講成果の把握	<input type="checkbox"/>	学位取得	<input type="radio"/>	単位認定	<input type="checkbox"/>	履修証明
	<input type="checkbox"/>	試験の成績	<input type="checkbox"/>	担当教員による講評・評価票	<input type="checkbox"/>	
	<input type="checkbox"/>	成果物（論文／研究発表／レポート等）	<input type="checkbox"/>	受講者本人による自己申告	<input type="checkbox"/>	
	<input type="checkbox"/>	特になし	<input type="checkbox"/>	その他【自由記述】	<input type="checkbox"/>	

大学名	講座名
お茶の水女子大学	德音塾
主たる対象者	
企業人（企業不問）（汎用型）	
教えている内容	
<p>2022年度は以下の3つのテーマに分類し、テーマごとに6科目を開講しています。</p> <p>（1）女性のエンパワーメントとリーダーシップ講座：女性の可能性を开花させ、リーダーシップを躊躇なく発揮することを促し、応援する講座。</p> <p>（2）お茶大プロフェッショナルレクチャー：リーダーシップを発揮するための深い知識と高度な教養を本学教員から学ぶ講座。</p> <p>（3）ビジネス講座：一般的なビジネススクールで学ぶ内容を厳選し、本学独自の視点を加えた講座。</p>	
強み・アピールポイント	
<p>【課題解決（PBL型教育）/分野横断・学際性/異業種・異分野交流、ネットワーキング/少人数制の授業/受講者は女性のみ/リーダーシップ発揮のためのスキルや知識を習得/オンライン講座】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ワークを取り入れて、履修者の積極的な参加を促す</li> <li>・履修者間のネットワーク形成を促し、受講後も活発な意見交換を行なっている</li> </ul> <p>(例：ネットワーキングランチ)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・講師と塾生同士が近い距離でグループワークやディスカッションができる</li> <li>・異業種・他分野の女性とのネットワークづくりができる</li> <li>・オンラインなのでどこからでもアクセスできる</li> </ul>	
講座・課程の Web ページ URL	
<a href="http://www-w.cf.ocha.ac.jp/leader/kiin/">http://www-w.cf.ocha.ac.jp/leader/kiin/</a>	

レベル	<input type="radio"/> リテラシー（学部レベル）	<input type="radio"/> 応用（修士課程レベル）	<input type="radio"/> エキスパート（博士課程レベル）
種類	<input type="radio"/> 講義（座学）	<input type="radio"/> 演習（グループワーク・ゼミを含む）	<input type="radio"/> 実習（フィールドワークを含む）
	<input type="radio"/> 実験・実技	<input type="radio"/> 個人の研究活動（受講者の裁量で実施）	その他【自由記述】
分野	<input type="radio"/> 自然科学系中心	<input type="radio"/> 人文社会系中心	<input type="radio"/> 文理融合
実施形態	<input type="radio"/> 対面	<input type="radio"/> オンライン（オンデマンド型）	<input type="radio"/> オンライン（リアルタイム型）
実施期間	<input type="radio"/> 単日（単発で実施する講座等）	<input type="radio"/> 2日以上1カ月以内（期間限定で集中的に実施する講座等）	
	<input type="radio"/> 1カ月超1セメスター（学期）以内（ターム、クォーターを含む）	<input type="radio"/> 1セメスター超1年以内	<input type="radio"/> 1年超
実施時間帯	<input type="radio"/> 平日（日中）中心	<input type="radio"/> 平日（夜間）中心	<input type="radio"/> 土日・休日中心
教員	<input type="radio"/> 自大学教員	<input type="radio"/> 他大学教員	<input type="radio"/> 企業人・実務家教員
	<input type="radio"/> 政府・自治体職員		
連携先	<input type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無		
受講料	<input type="radio"/> 受講生本人が負担	<input type="radio"/> 受講生の派遣元企業が負担	<input type="radio"/> 大学側が負担
負担割合	その他【自由記述】		
受講成果の把握	<input type="radio"/> 学位取得	<input type="radio"/> 単位認定	<input type="radio"/> 履修証明
	<input type="radio"/> 試験の成績	<input type="radio"/> 担当教員による講評・評価票	
	<input type="radio"/> 成果物（論文／研究発表／レポート等）	<input type="radio"/> 受講者本人による自己申告	
	<input type="radio"/> 特になし	<input type="radio"/> その他【自由記述】	

## 【京都大学】

大学名	講座名
京都大学	データサイエンス・スクール
主たる対象者	
上記以外（汎用型）	
教えている内容	
「数理・データサイエンス・AI教育強化の全国展開」拠点大学の活動として、多くの学生がデータ科学の最前線について知ることができ、さらにデータ科学の手法について、その利用法を体験しながら実践的に学ぶことができる機会を提供する	
強み・アピールポイント	
【先端研究/異業種・異分野交流、ネットワーキング】	
講座・課程の Web ページ URL	
<a href="https://ds.k.kyoto-u.ac.jp/category/event/">https://ds.k.kyoto-u.ac.jp/category/event/</a>	

レベル	<input type="checkbox"/> リテラシー（学部レベル）	<input type="checkbox"/> 応用（修士課程レベル）	<input type="checkbox"/> エキスパート（博士課程レベル）
種類	<input type="checkbox"/> 講義（座学）	<input type="checkbox"/> 演習（グループワーク・ゼミを含む）	<input type="checkbox"/> 実習（フィールドワークを含む）
	<input type="checkbox"/> 実験・実技	<input type="checkbox"/> 個人の研究活動（受講者の裁量で実施）	<input type="checkbox"/> その他【自由記述】
分野	<input type="checkbox"/> 自然科学系中心	<input type="checkbox"/> 人文社会系中心	<input type="checkbox"/> 文理融合
	<input type="checkbox"/> その他【文理を問わず、様々な分野の研究者に講師を依頼】		
実施形態	<input type="checkbox"/> 対面	<input type="checkbox"/> オンライン（オンデマンド型）	<input type="checkbox"/> オンライン（リアルタイム型）
実施期間	<input type="checkbox"/> 単日（単発で実施する講座等）	<input type="checkbox"/> 2日以上1カ月以内（期間限定で集中的に実施する講座等）	
	<input type="checkbox"/> 1カ月超1セメスター（学期）以内（ターム、クォーターを含む）	<input type="checkbox"/> 1セメスター超1年以内	<input type="checkbox"/> 1年超
実施時間帯	<input type="checkbox"/> 平日（日中）中心	<input type="checkbox"/> 平日（夜間）中心	<input type="checkbox"/> 土日・休日中心
教員	<input type="checkbox"/> 自大学教員	<input type="checkbox"/> 他大学教員	<input type="checkbox"/> 企業人・実務家教員
	<input type="checkbox"/> 政府・自治体職員		
連携先	<input type="checkbox"/> 有		
	<input type="checkbox"/> 無		
連携先名	アクロクエスト、三洋化成		
連携内容	<input type="checkbox"/> 企画	<input type="checkbox"/> 技術提供	<input type="checkbox"/> 教員
主催・幹事校	<input type="checkbox"/> 資金面	<input type="checkbox"/> 広報	<input type="checkbox"/> その他【自由記述】
	京都大学国際高等教育院附属データ科学イノベーション教育研究センター		
受講料	<input type="checkbox"/> 受講生本人が負担	<input type="checkbox"/> 受講生の派遣元企業が負担	<input type="checkbox"/> 大学側が負担
負担割合	<input type="checkbox"/> その他【無料】		
受講成果の把握	<input type="checkbox"/> 学位取得	<input type="checkbox"/> 単位認定	<input type="checkbox"/> 履修証明
	<input type="checkbox"/> 試験の成績	<input type="checkbox"/> 担当教員による講評・評価票	
	<input type="checkbox"/> 成果物（論文／研究発表／レポート等）		<input type="checkbox"/> 受講者本人による自己申告
	<input type="checkbox"/> 特になし	<input type="checkbox"/> その他【自由記述】	

大学名	講座名
京都大学	京都大学データサイエンス講座「データ分析に役立つ統計基礎講座」
主たる対象者	
上記以外（汎用型）	
教えている内容	
<p>実務に必要な統計学の基礎事項について分かりやすく解説します。特に、統計検定®3級レベルで取り扱われる、相関、回帰、確率分布、区間推定、統計的仮説検定などの考え方について、1回15分程度の動画、18回分のオンラインビデオ講義で概念と例題を交えながら丁寧に説明を行い、実際にRを活用して統計分析の演習も行います。</p>	
強み・アピールポイント	
<p>【その他（上記以外）】</p> <p>オンライン（オンデマンド）講義の他に、オンライン（リアルタイム型）講義を併用して、質問に対応している</p>	
講座・課程の Web ページ URL	
<a href="https://kyodai-original.socialcast.jp/contents/category/intro-datascience-online">https://kyodai-original.socialcast.jp/contents/category/intro-datascience-online</a>	

レベル	<input type="checkbox"/> リテラシー（学部レベル）	<input type="checkbox"/> 応用（修士課程レベル）	<input type="checkbox"/> エキスパート（博士課程レベル）
種類	<input type="checkbox"/> 講義（座学）	<input type="checkbox"/> 演習（グループワーク・ゼミを含む）	<input type="checkbox"/> 実習（フィールドワークを含む）
	<input type="checkbox"/> 実験・実技	<input type="checkbox"/> 個人の研究活動（受講者の裁量で実施）	<input type="checkbox"/> その他【自由記述】
分野	<input type="checkbox"/> 自然科学系中心	<input type="checkbox"/> 人文社会系中心	<input type="checkbox"/> 文理融合
実施形態	<input type="checkbox"/> 対面	<input type="checkbox"/> オンライン（オンデマンド型）	<input type="checkbox"/> オンライン（リアルタイム型）
実施期間	<input type="checkbox"/> 単日（単発で実施する講座等）		
	<input type="checkbox"/> 2日以上1カ月以内（期間限定で集中的に実施する講座等）		
実施時間帯	<input type="checkbox"/> 1カ月超1セメスター（学期）以内（ターム、クォーターを含む）		<input type="checkbox"/> 1セメスター超1年以内
	<input type="checkbox"/> 1年超		<input type="checkbox"/> 特定企業との合意による時間設定
教員	<input type="checkbox"/> 自大学教員	<input type="checkbox"/> 他大学教員	<input type="checkbox"/> 企業人・実務家教員
	<input type="checkbox"/> 政府・自治体職員		
連携先	<input type="checkbox"/> その他【自由記述】		
	<input type="checkbox"/> 有	<input type="checkbox"/> 無	
連携先名	京大オリジナル(株)		
連携内容	<input type="checkbox"/> 企画	<input type="checkbox"/> 技術提供	<input type="checkbox"/> 教員
	<input type="checkbox"/> 資金面	<input type="checkbox"/> 広報	<input type="checkbox"/> その他【自由記述】
主催・幹事校	京大オリジナル(株)		
受講料	<input type="checkbox"/> 受講生本人が負担	<input type="checkbox"/> 受講生の派遣元企業が負担	<input type="checkbox"/> 大学側が負担
負担割合	<input type="checkbox"/> その他【自由記述】		
	<input type="checkbox"/> 学位取得	<input type="checkbox"/> 単位認定	<input type="checkbox"/> 履修証明
	<input type="checkbox"/> 試験の成績	<input type="checkbox"/> 担当教員による講評・評価票	
受講成果の把握	<input type="checkbox"/> 成果物（論文／研究発表／レポート等）		<input type="checkbox"/> 受講者本人による自己申告
	<input type="checkbox"/> 特になし	<input type="checkbox"/> その他【自由記述】	

大学名	講座名
京都大学	人工知能を学ぶための数学超速入門
主たる対象者	
上記以外（汎用型）	
教えている内容	
人工知能やデータサイエンスを学ぶために有用と思われる初歩的な数学を説明します。 数学と言っても抽象的な複雑な内容ではなく、人工知能の機能や動作を理解するために必要な具体的な項目を扱います。	
強み・アピールポイント	
【その他（上記以外）】 京都大学全学共通教育「数理・データ科学のための数学入門Ⅰ・Ⅱ」の内容を圧縮し、補足した内容になっている	
講座・課程の Web ページ URL	
<a href="https://kyodai-original.socialcast.jp/contents/category/intro-math-online">https://kyodai-original.socialcast.jp/contents/category/intro-math-online</a>	

レベル	<input type="radio"/> リテラシー（学部レベル）	<input type="radio"/> 応用（修士課程レベル）	<input type="radio"/> エキスパート（博士課程レベル）
種類	<input type="radio"/> 講義（座学）	<input type="radio"/> 演習（グループワーク・ゼミを含む）	<input type="radio"/> 実習（フィールドワークを含む）
	<input type="radio"/> 実験・実技	<input type="radio"/> 個人の研究活動（受講者の裁量で実施）	<input type="radio"/> その他【自由記述】
分野	<input type="radio"/> 自然科学系中心	<input type="radio"/> 人文社会系中心	<input type="radio"/> 文理融合
実施形態	<input type="radio"/> 対面	<input type="radio"/> オンライン（オンデマンド型）	<input type="radio"/> オンライン（リアルタイム型）
実施期間	<input type="radio"/> 単日（単発で実施する講座等）	<input type="radio"/> 2日以上1カ月以内（期間限定で集中的に実施する講座等）	
	<input type="radio"/> 1カ月超1セメスター（学期）以内（ターム、クォーターを含む）	<input type="radio"/> 1セメスター超1年以内	<input type="radio"/> 1年超
実施時間帯	<input type="radio"/> 平日（日中）中心	<input type="radio"/> 平日（夜間）中心	<input type="radio"/> 土日・休日中心
教員	<input type="radio"/> 自大学教員	<input type="radio"/> 他大学教員	<input type="radio"/> 企業人・実務家教員
	<input type="radio"/> 政府・自治体職員		
連携先	<input type="radio"/> 有		
連携先名	京大オリジナル(株)		
連携内容	<input type="radio"/> 企画	<input type="radio"/> 技術提供	<input type="radio"/> 教員
	<input type="radio"/> 資金面	<input type="radio"/> 広報	<input type="radio"/> その他【自由記述】
主催・幹事校	京大オリジナル(株)		
受講料	<input type="radio"/> 受講生本人が負担	<input type="radio"/> 受講生の派遣元企業が負担	<input type="radio"/> 大学側が負担
負担割合	<input type="radio"/> その他【自由記述】		
受講成果の把握	<input type="radio"/> 学位取得	<input type="radio"/> 単位認定	<input type="radio"/> 履修証明
	<input type="radio"/> 試験の成績	<input type="radio"/> 担当教員による講評・評価票	
	<input type="radio"/> 成果物（論文／研究発表／レポート等）		<input type="radio"/> 受講者本人による自己申告
	<input type="radio"/> 特になし		<input type="radio"/> その他【自由記述】

大学名	講座名
京都大学	「人を知る」人工知能講座
主たる対象者	
企業人（企業不問）（汎用型）	
教えている内容	
最新研究動向を含めた知見を惜しみなく提供する真のAI人材育成プログラムです。基礎から先端までの網羅的な講義により、技術の裏側にある理論や背景を理解した上で演習を行います。	
強み・アピールポイント	
<p>【先端研究】</p> <p>AI分野における知識レベルを一気に引き上げるだけでなく、分野全体を俯瞰する能力を身につけることができます。受講者自身もしくは自社の該当分野における立ち位置を把握し、今後何に取り組むべきかが見えてくることで、目の前の問題解決にとどまらず、企業課題解決に多角的なアプローチをする視点と技術力を身につけることを本講座のゴールとしています。</p>	
講座・課程のWebページURL	
<a href="https://www.kyoto-u.ac.jp/ja/event/2022-03-17-1">https://www.kyoto-u.ac.jp/ja/event/2022-03-17-1</a> <a href="https://www.kyodai-original.co.jp/jinkouchinou2022/index.html">https://www.kyodai-original.co.jp/jinkouchinou2022/index.html</a>	

レベル	<input type="checkbox"/> リテラシー（学部レベル）	<input type="checkbox"/> 応用（修士課程レベル）	<input type="checkbox"/> エキスパート（博士課程レベル）
種類	<input type="checkbox"/> 講義（座学）	<input type="checkbox"/> 演習（グループワーク・ゼミを含む）	<input type="checkbox"/> 実習（フィールドワークを含む）
	<input type="checkbox"/> 実験・実技	<input type="checkbox"/> 個人の研究活動（受講者の裁量で実施）	<input type="checkbox"/> その他【自由記述】
分野	<input type="checkbox"/> 自然科学系中心	<input type="checkbox"/> 人文社会系中心	<input type="checkbox"/> 文理融合
実施形態	<input type="checkbox"/> 対面	<input type="checkbox"/> オンライン（オンデマンド型）	<input type="checkbox"/> オンライン（リアルタイム型）
実施期間	<input type="checkbox"/> 単日（単発で実施する講座等）		
	<input type="checkbox"/> 2日以上1カ月以内（期間限定で集中的に実施する講座等）		
実施時間帯	<input type="checkbox"/> 1カ月超1セメスター（学期）以内（ターム、クォーターを含む）	<input type="checkbox"/> 1セメスター超1年以内	<input type="checkbox"/> 1年超
	<input type="checkbox"/> 平日（日中）中心	<input type="checkbox"/> 平日（夜間）中心	<input type="checkbox"/> 土日・休日中心
教員	<input type="checkbox"/> 自大学教員	<input type="checkbox"/> 他大学教員	<input type="checkbox"/> 企業人・実務家教員
	<input type="checkbox"/> 政府・自治体職員		
連携先	<input type="checkbox"/> その他【自由記述】		
	<input type="checkbox"/> 有	<input type="checkbox"/> 無	
連携先名	京大オリジナル(株)		
連携内容	<input type="checkbox"/> 企画	<input type="checkbox"/> 技術提供	<input type="checkbox"/> 教員
主催・幹事校	<input type="checkbox"/> 資金面	<input type="checkbox"/> 広報	<input type="checkbox"/> その他【自由記述】
	京大オリジナル(株)		
受講料	<input type="checkbox"/> 受講生本人が負担	<input type="checkbox"/> 受講生の派遣元企業が負担	<input type="checkbox"/> 大学側が負担
負担割合	<input type="checkbox"/> その他【自由記述】		
受講成果の把握	<input type="checkbox"/> 学位取得	<input type="checkbox"/> 単位認定	<input type="checkbox"/> 履修証明
	<input type="checkbox"/> 試験の成績	<input type="checkbox"/> 担当教員による講評・評価票	
	<input type="checkbox"/> 成果物（論文／研究発表／レポート等）		<input type="checkbox"/> 受講者本人による自己申告
	<input type="checkbox"/> 特になし	<input type="checkbox"/> その他【自由記述】	

大学名	講座名
京都大学	統計の入門
主たる対象者	
上記以外（汎用型）	
教えている内容	
研究や、生活、社会・経済活動に不可欠な統計を、集計・分析し、理解する力を養うことを目的とした京都大学全学共通教育科目「統計入門」「続・統計入門」を圧縮した内容になっている。これから統計を学ぼうとする初学者や、学び直しを目指す学生を主たる対象としている。	
強み・アピールポイント	
【その他（上記以外）】 統計ならびに統計学に関する基本的な考え方を中心に講義することで、より発展的な統計・統計学の学習への礎となることを目指す。統計分析手順の機械的な利用や解釈というよりも、その基礎となる考え方を学ぶことを目指している。また、厳密な数学的証明は避け、あくまで統計・統計学のエンドユーザーとして必要とされる内容の直感的な理解を目指している。	
講座・課程の Web ページ URL	
<a href="https://lms.gacco.org/courses/course-v1:gacco+ga150+2022_09/about?_ga=2.226058842.1383494600.1671658870-2022381437.1587449126">https://lms.gacco.org/courses/course-v1:gacco+ga150+2022_09/about?_ga=2.226058842.1383494600.1671658870-2022381437.1587449126</a>	

レベル	<input type="radio"/> リテラシー（学部レベル）	<input type="checkbox"/>	応用（修士課程レベル）	<input type="checkbox"/>	エキスパート（博士課程レベル）
種類	<input type="radio"/> 講義（座学）	<input type="checkbox"/>	演習（グループワーク・ゼミを含む）	<input type="checkbox"/>	実習（フィールドワークを含む）
	<input type="checkbox"/>	実験・実技	<input type="checkbox"/>	個人の研究活動（受講者の裁量で実施）	その他【自由記述】
分野	<input type="radio"/> 自然科学系中心	<input type="checkbox"/>	人文社会系中心	<input type="checkbox"/>	文理融合
実施形態	<input type="checkbox"/>	対面	<input type="radio"/>	オンライン（オンデマンド型）	<input type="checkbox"/>
実施期間	<input type="checkbox"/>	単日（単発で実施する講座等）	<input type="radio"/>	2日以上1カ月以内（期間限定で集中的に実施する講座等）	<input type="checkbox"/>
	<input type="checkbox"/>	1カ月超1セメスター（学期）以内（ターム、クォーターを含む）	<input type="checkbox"/>	1セメスター超1年以内	<input type="checkbox"/>
実施時間帯	<input type="checkbox"/>	平日（日中）中心	<input type="checkbox"/>	平日（夜間）中心	<input type="checkbox"/>
教員	<input type="radio"/>	自大学教員	<input type="checkbox"/>	他大学教員	<input type="checkbox"/>
	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	企業人・実務家教員	<input type="checkbox"/>	政府・自治体職員
連携先	<input type="radio"/>	有	<input type="checkbox"/>	無	<input type="checkbox"/>
連携先名	G a c c o				
連携内容	<input type="radio"/>	企画	<input type="radio"/>	技術提供	<input type="checkbox"/>
主催・幹事校	<input type="checkbox"/>	教員	<input type="checkbox"/>	資金面	<input type="radio"/>
受講料	<input type="checkbox"/>	広報	<input type="checkbox"/>	その他【自由記述】	<input type="checkbox"/>
負担割合	<input type="checkbox"/>	受講生本人が負担	<input type="checkbox"/>	受講生の派遣元企業が負担	<input type="checkbox"/>
受講成果の把握	<input type="checkbox"/>	大学側が負担	<input type="radio"/>	その他【無料】	<input type="checkbox"/>
	<input type="checkbox"/>	学位取得	<input type="checkbox"/>	単位認定	<input type="radio"/>
	<input type="checkbox"/>	履修証明	<input type="checkbox"/>	試験の成績	<input type="checkbox"/>
	<input type="checkbox"/>	担当教員による講評・評価票	<input type="checkbox"/>	成果物（論文／研究発表／レポート等）	<input type="checkbox"/>
	<input type="checkbox"/>	受講者本人による自己申告	<input type="checkbox"/>	特になし	<input type="checkbox"/>
	<input type="checkbox"/>	その他【自由記述】	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>

大学名	講座名
京都大学	京都大学データサイエンス講座 「文系のための統計入門講座～統計検定®3級を目指して～」
主たる対象者	
上記以外（汎用型）	
教えている内容	
データ分析の手法を身に着け、身近な問題解決に生かす力が習得できるとされる統計検定®3級レベルの内容を、15分程度の動画に分けて概念と問題の注意点などを交えながら丁寧に説明します。	
強み・アピールポイント	
【その他（上記以外）】 オンライン（オンデマンド）講義の他に、オンライン（リアルタイム型）講義を併用して、質問に対応している。統計検定®3級取得を目標に、(財)統計質保証推進協会と連携し、検定過去問題などを演習に利用している。	
講座・課程の Web ページ URL	
<a href="https://kyodai-original.socialcast.jp/contents/category/intro-statistics3-online">https://kyodai-original.socialcast.jp/contents/category/intro-statistics3-online</a>	

レベル	<input type="radio"/> リテラシー（学部レベル）	<input type="checkbox"/>	応用（修士課程レベル）	<input type="checkbox"/>	エキスパート（博士課程レベル）	
種類	<input type="radio"/> 講義（座学）	<input type="radio"/>	演習（グループワーク・ゼミを含む）	<input type="checkbox"/>	実習（フィールドワークを含む）	
	実験・実技	<input type="checkbox"/>	個人の研究活動（受講者の裁量で実施）	<input type="checkbox"/>	その他【自由記述】	
分野	<input type="radio"/> 自然科学系中心	<input type="checkbox"/>	人文社会系中心	<input type="checkbox"/>	文理融合	
実施形態	対面	<input type="radio"/>	オンライン（オンデマンド型）	<input type="radio"/>	オンライン（リアルタイム型）	
実施期間	単日（単発で実施する講座等）	<input type="checkbox"/>	2日以上1カ月以内（期間限定で集中的に実施する講座等）	<input type="checkbox"/>		
	<input type="radio"/>	1カ月超1セメスター（学期）以内（ターム、クォーターを含む）	<input type="checkbox"/>	1セメスター超1年以内	<input type="checkbox"/>	1年超
実施時間帯	平日（日中）中心	<input type="checkbox"/>	平日（夜間）中心	<input type="checkbox"/>	土日・休日中心	
教員	<input type="radio"/>	自大学教員	<input type="radio"/>	他大学教員	<input type="checkbox"/>	企業人・実務家教員
	<input type="checkbox"/>	政府・自治体職員	<input type="checkbox"/>	その他【自由記述】	<input type="checkbox"/>	
連携先	<input type="radio"/>	有	<input type="checkbox"/>	無	<input type="checkbox"/>	
連携先名	京大オリジナル(株)					
連携内容	<input type="radio"/>	企画	<input type="checkbox"/>	技術提供	<input type="checkbox"/>	教員
主催・幹事校	<input type="radio"/>	資金面	<input type="radio"/>	広報	<input type="checkbox"/>	その他【自由記述】
	京大オリジナル(株)					
受講料	<input type="radio"/>	受講生本人が負担	<input type="checkbox"/>	受講生の派遣元企業が負担	<input type="checkbox"/>	大学側が負担
負担割合	その他【自由記述】					
受講成果の把握	<input type="checkbox"/>	学位取得	<input type="checkbox"/>	単位認定	<input type="radio"/>	履修証明
	<input type="checkbox"/>	試験の成績	<input type="checkbox"/>	担当教員による講評・評価票	<input type="checkbox"/>	
	<input type="checkbox"/>	成果物（論文／研究発表／レポート等）	<input type="checkbox"/>	受講者本人による自己申告	<input type="checkbox"/>	
	<input type="checkbox"/>	特になし	<input type="checkbox"/>	その他【自由記述】	<input type="checkbox"/>	



大学名	講座名
京都大学	京都大学データサイエンス講座 「問題解決に使える統計活用講座～統計検定®2級を目指して～」
主たる対象者	
上記以外（汎用型）	
教えている内容	
本コースでは「大学基礎科目レベルの統計学の知識の習得度と活用のための理解度を問う」ために実施される統計検定®2級の合格レベルの統計学の知識の習得を目指します。	
強み・アピールポイント	
【その他（上記以外）】 オンライン（オンデマンド）講義の他に、オンライン（リアルタイム型）講義を併用して、質問に対応している。統計検定®2級取得を目標に、(財)統計質保証推進協会と連携し、検定過去問題などを演習に利用している。	
講座・課程の Web ページ URL	
<a href="https://kyodai-original.socialcast.jp/contents/category/intro-statistics2-online">https://kyodai-original.socialcast.jp/contents/category/intro-statistics2-online</a>	

レベル	<input type="checkbox"/> リテラシー（学部レベル）	<input type="checkbox"/> 応用（修士課程レベル）	<input type="checkbox"/> エキスパート（博士課程レベル）
種類	<input type="checkbox"/> 講義（座学）	<input type="checkbox"/> 演習（グループワーク・ゼミを含む）	<input type="checkbox"/> 実習（フィールドワークを含む）
	<input type="checkbox"/> 実験・実技	<input type="checkbox"/> 個人の研究活動（受講者の裁量で実施）	<input type="checkbox"/> その他【自由記述】
分野	<input type="checkbox"/> 自然科学系中心	<input type="checkbox"/> 人文社会系中心	<input type="checkbox"/> 文理融合
実施形態	<input type="checkbox"/> 対面	<input type="checkbox"/> オンライン（オンデマンド型）	<input type="checkbox"/> オンライン（リアルタイム型）
実施期間	<input type="checkbox"/> 単日（単発で実施する講座等）		
	<input type="checkbox"/> 2日以上1カ月以内（期間限定で集中的に実施する講座等）		
実施時間帯	<input type="checkbox"/> 1カ月超1セメスター（学期）以内（ターム、クォーターを含む）		
	<input type="checkbox"/> 1セメスター超1年以内		
教員	<input type="checkbox"/> 1年超		
	<input type="checkbox"/> 平日（日中）中心	<input type="checkbox"/> 平日（夜間）中心	<input type="checkbox"/> 土日・休日中心
教員	<input type="checkbox"/> 自大学教員	<input type="checkbox"/> 他大学教員	<input type="checkbox"/> 企業人・実務家教員
	<input type="checkbox"/> 政府・自治体職員		
連携先	<input type="checkbox"/> その他【自由記述】		
連携先名	<input type="checkbox"/> 有		
連携内容	<input type="checkbox"/> 無		
主権・幹事校	京大オリジナル(株)		
受講料	<input type="checkbox"/> 企画	<input type="checkbox"/> 技術提供	<input type="checkbox"/> 教員
負担割合	<input type="checkbox"/> 資金面	<input type="checkbox"/> 広報	<input type="checkbox"/> その他【自由記述】
受講成果の把握	京大オリジナル(株)		
	<input type="checkbox"/> 受講生本人が負担	<input type="checkbox"/> 受講生の派遣元企業が負担	<input type="checkbox"/> 大学側が負担
	<input type="checkbox"/> その他【自由記述】		
受講成果の把握	<input type="checkbox"/> 学位取得	<input type="checkbox"/> 単位認定	<input type="checkbox"/> 履修証明
	<input type="checkbox"/> 試験の成績	<input type="checkbox"/> 担当教員による講評・評価票	
	<input type="checkbox"/> 成果物（論文／研究発表／レポート等）		<input type="checkbox"/> 受講者本人による自己申告
	<input type="checkbox"/> 特になし		<input type="checkbox"/> その他【自由記述】

## 【筑波大学】

大学名	講座名
筑波大学	リスク・レジリエンス工学学位プログラム（昼夜開講プログラム）
主たる対象者	
企業人（企業不問）（汎用型）	
教えている内容	
<p>リスク・レジリエンス工学学位プログラムでは、「工学的視点から、不測の事態や状況の変化に柔軟に対応し、求められる機能を維持提供し続け、回復する能力」、すなわち、リスクを工学的方法により分析・評価した結果をレジリエンス社会の実現のために活用できる高度な技術をもち、現実社会の問題を見据えて教育研究成果等を社会還元でき、深い理論的基盤に基づく研究能力と高度な技能・実践力を培うためのカリキュラムを提供しています。</p> <p>【科目例】リスク・レジリエンス工学博士特別研究、リスク・レジリエンス工学博士特別演習、リスク・レジリエンス工学博士PBL演習、リスク・レジリエンス工学基礎、リスク・レジリエンス工学概論等</p>	
強み・アピールポイント	
<p>【課題解決（PBL型教育）/分野横断・学際性/先端研究/社会実装関連】</p> <p>リスク・レジリエンス工学学位プログラム（博士後期課程）では、社会人が在職したまま東京キャンパスで教育を受けられる昼夜開講プログラムを実施しています。東京キャンパスでの授業は、平日夜間や土日に開講されます。さらに、東京キャンパス常駐の担当教員を指名することもでき、東京で研究指導を受けることも可能になっています。</p>	
講座・課程の Web ページ URL	
<p>■ リスク・レジリエンス工学学位プログラム</p> <p><a href="https://www.risk.tsukuba.ac.jp/">https://www.risk.tsukuba.ac.jp/</a></p> <p>■ リスク・レジリエンス工学学位プログラム（昼夜開講プログラムについて）</p> <p><a href="https://www.risk.tsukuba.ac.jp/workings.html">https://www.risk.tsukuba.ac.jp/workings.html</a></p>	

レベル		リテラシー（学部レベル）		応用（修士課程レベル）	○	エキスパート（博士課程レベル）	
種類	○	講義（座学）	○	演習（グループワーク・ゼミを含む）		実習（フィールドワークを含む）	
	○	実験・実技	○	個人の研究活動（受講者の裁量で実施）		その他【自由記述】	
分野	○	自然科学系中心		人文社会系中心		文理融合	
実施形態	○	対面	○	オンライン（オンデマンド型）	○	オンライン（リアルタイム型）	
実施期間		単日（単発で実施する講座等）		2日以上1カ月以内（期間限定で集中的に実施する講座等）			
		1カ月超1セメスター（学期）以内（ターム、クォーターを含む）		1セメスター超1年以内		○ 1年超	
実施時間帯		平日（日中）中心	○	平日（夜間）中心		土日・休日中心	
教員	○	自大学教員	○	他大学教員	○	企業人・実務家教員	
		政府・自治体職員					
連携先	○	有				○	無
連携先名							
連携内容		企画		技術提供		教員	
主催・幹事校		資金面					広報
受講料	○	受講生本人が負担		受講生の派遣元企業が負担		○	大学側が負担
負担割合		その他【自由記述】					
受講成果の把握	○	学位取得	○	単位認定		履修証明	
	○	試験の成績			○	試験の成績	
	○	成果物（論文／研究発表／レポート等）				担当教員による講評・評価票	
		受講者本人による自己申告					
		特になし		その他【自由記述】			

大学名	講座名
筑波大学	社会工学学位プログラム地域未来創生教育コース
主たる対象者	
企業人（企業不問）（汎用型）	
教えている内容	
<p>社会工学学位プログラム地域未来創生教育コースでは、未来を構想する3要素を「資産・資源のデザイン」「空間・環境のデザイン」「組織・行動のデザイン」と位置づけ、いずれかの分野における専門家養成を目指しています。本コースでは、社会工学の知識をもとにデジタルトランスフォーメーションが進む現代背景のもとで地域社会の新たな価値を見出し、持続可能性のある地域の未来を創生できる高度職業人を養成しています。</p> <p>【科目例】地域未来創生概論Ⅰ・Ⅱ、地域未来創生アクティブラーニングⅠ・Ⅱ・Ⅲ、モビリティ・イノベーションの社会応用、ブロックチェーン技術と地域未来創生等</p>	
強み・アピールポイント	
<p>【課題解決（PBL型教育）/地域特化・地域限定/先端研究/社会実装関連】</p> <p>社会工学学位プログラム地域未来創生教育コースは、修士（社会工学）の学位授与を目指す社会人向け研究教育プログラムとなっています。SDGsとの調和やSociety 5.0の実現に向けて、まちづくりにIoT技術を利用する能力を身につけ、政策や制度の構築に積極的に関与できる自治体職員やまちづくりコーディネーター等の高度専門職業人を養成しています。社会工学学位プログラム（博士前期課程）のカリキュラムをもとに、必修科目の「地域未来創生アクティブラーニングⅠ～Ⅲ」では、自ら考え、判断し、行動することを通じ、実践的にプロジェクトを推進する能力を身につけます。また、必修科目は、社会人が履修しやすい講義・演習スケジュールを設定しています。</p>	
講座・課程のWebページURL	
<p>■社会工学学位プログラムウェブサイト <a href="https://www.sk.tsukuba.ac.jp/PPS/">https://www.sk.tsukuba.ac.jp/PPS/</a></p> <p>■地域未来創生コース案内ページ <a href="https://www.sk.tsukuba.ac.jp/PPS/society/">https://www.sk.tsukuba.ac.jp/PPS/society/</a></p>	

レベル	リテラシー（学部レベル）	○	応用（修士課程レベル）	○	エキスパート（博士課程レベル）
種類	○ 講義（座学）	○	演習（グループワーク・ゼミを含む）	○	実習（フィールドワークを含む）
	○ 実験・実技	○	個人の研究活動（受講者の裁量で実施）		その他【自由記述】
分野	○ 自然科学系中心		人文社会系中心		文理融合
実施形態	○ 対面	○	オンライン（オンデマンド型）	○	オンライン（リアルタイム型）
実施期間	単日（単発で実施する講座等）		2日以上1カ月以内（期間限定で集中的に実施する講座等）		
	1カ月超1セメスター（学期）以内（ターム、クォーターを含む）			1セメスター超1年以内	○
実施時間帯	○ 平日（日中）中心		平日（夜間）中心		土日・休日中心
教員	○ 自大学教員	○	他大学教員	○	企業人・実務家教員
	○ 政府・自治体職員				
	その他【自由記述】				
連携先	○ 有		無		
連携先名					
連携内容	企画		技術提供		教員
					資金面
					広報
主催・幹事校	その他【自由記述】				
受講料	○ 受講生本人が負担		受講生の派遣元企業が負担		大学側が負担
	その他【自由記述】				
負担割合					
受講成果の把握	○ 学位取得	○	単位認定		履修証明
	○ 試験の成績			○	試験の成績
	○ 成果物（論文／研究発表／レポート等）				担当教員による講評・評価票
	特になし			その他【自由記述】	

大学名	講座名
筑波大学	放射線災害専門スタッフ養成プログラム
主たる対象者	
上記以外（汎用型）	
教えている内容	
放射線災害が発生した場合に、災害発生初期の緊急被ばく医療から、復興期の継続的な放射線に対する健康管理までの各時相に応じて対応できる能力を身につける。 放射線科学、放射線健康科学、放射線災害医学、放射線健康リスク科学の4科目の e-Learning 講義に、課題解決型放射線災害演習（実習＋対面講義）を加えて合計 120 時間のカリキュラムで構成する。	
強み・アピールポイント	
【課題解決（PBL型教育）/分野横断・学際性】 放射線災害時のあらゆる時相で、専門の知識と技術を持って広く活躍できる人材を養成する。また、専門知識を持たない者に対して、トレーナーとして、指導的立場で活躍できる人材を目指す。自大学の教員のみならず、他大学・他機関の教員・専門家を招聘し、体系的な講義を提供している。	
講座・課程の Web ページ URL	
<a href="https://ramsep.md.tsukuba.ac.jp/">https://ramsep.md.tsukuba.ac.jp/</a>	

レベル	<input type="radio"/> リテラシー（学部レベル）	<input type="checkbox"/>	応用（修士課程レベル）	<input type="checkbox"/>	エキスパート（博士課程レベル）							
種類	<input type="radio"/> 講義（座学）	<input type="radio"/>	演習（グループワーク・ゼミを含む）	<input type="checkbox"/>	実習（フィールドワークを含む）							
	<input type="radio"/> 実験・実技	<input type="checkbox"/>	個人の研究活動（受講者の裁量で実施）	<input type="radio"/>	その他【eラーニング講義】							
分野	<input type="checkbox"/>	自然科学系中心	<input type="checkbox"/>	人文社会系中心	<input type="checkbox"/>	文理融合	<input type="radio"/>	その他【医理工学系】				
実施形態	<input type="radio"/>	対面	<input type="radio"/>	オンライン（オンデマンド型）	<input type="radio"/>	オンライン（リアルタイム型）						
実施期間	<input type="checkbox"/>	単日（単発で実施する講座等）	<input type="checkbox"/>	2日以上1カ月以内（期間限定で集中的に実施する講座等）								
	<input type="checkbox"/>	1カ月超1セメスター（学期）以内（ターム、クォーターを含む）	<input type="radio"/>	1セメスター超1年以内	<input type="checkbox"/>	1年超						
実施時間帯	<input type="checkbox"/>	平日（日中）中心	<input type="checkbox"/>	平日（夜間）中心	<input type="radio"/>	土日・休日中心	<input type="checkbox"/>	特定企業との合意による時間設定				
教員	<input type="radio"/>	自大学教員	<input type="radio"/>	他大学教員	<input type="radio"/>	企業人・実務家教員	<input type="checkbox"/>	政府・自治体職員				
	<input type="checkbox"/>	その他【自由記述】										
連携先	<input type="radio"/>	有	<input type="checkbox"/>	無								
連携先名												
連携内容	<input type="checkbox"/>	企画	<input type="checkbox"/>	技術提供	<input type="checkbox"/>	教員	<input type="checkbox"/>	資金面	<input type="checkbox"/>	広報	<input type="checkbox"/>	その他【自由記述】
主催・幹事校												
受講料	<input type="radio"/>	受講生本人が負担	<input type="radio"/>	受講生の派遣元企業が負担	<input type="checkbox"/>	大学側が負担	<input type="checkbox"/>	その他【自由記述】				
負担割合	基本的には、受講生本人へ受講料を請求しているが、受講生の所属機関によっては、所属先が受講料を負担している場合もあると聞いている。											
受講成果の把握	<input type="checkbox"/>	学位取得	<input type="checkbox"/>	単位認定	<input type="radio"/>	履修証明	<input type="checkbox"/>	試験の成績	<input type="checkbox"/>	担当教員による講評・評価票		
	<input type="checkbox"/>	成果物（論文／研究発表／レポート等）					<input type="checkbox"/>	受講者本人による自己申告				
	<input type="checkbox"/>	特になし					<input type="checkbox"/>	その他【自由記述】				

大学名	講座名
筑波大学	多職種連携メディカルスタッフ教育プログラム
主たる対象者	
上記以外（汎用型）	
教えている内容	
臨床検査学、放射線技術科学、理学療法学に関わる広範な医学的知識	
強み・アピールポイント	
【分野横断・学際性/異業種・異分野交流、ネットワーキング】 臨床検査学、放射線技術科学、理学療法学を1年間で学び直すリカレント教育。ご自身が学校で学ばれた内容と、今、学校で教えられている内容のギャップを埋める。普段ともに働いている他の医療専門職の専門分野について学ぶ（相手の仕事を理解する）。	
講座・課程の Web ページ URL	
<a href="https://manapass.jp/portal/course/detail/1/142">https://manapass.jp/portal/course/detail/1/142</a>	

レベル	<input type="radio"/> リテラシー（学部レベル）	<input type="radio"/> 応用（修士課程レベル）	<input type="radio"/> エキスパート（博士課程レベル）
種類	<input type="radio"/> 講義（座学）	<input type="radio"/> 演習（グループワーク・ゼミを含む）	<input type="radio"/> 実習（フィールドワークを含む）
	<input type="radio"/> 実験・実技	<input type="radio"/> 個人の研究活動（受講者の裁量で実施）	<input type="radio"/> その他【自由記述】
分野	<input type="radio"/> 自然科学系中心	<input type="radio"/> 人文社会系中心	<input type="radio"/> 文理融合
実施形態	<input type="radio"/> 対面	<input type="radio"/> オンライン（オンデマンド型）	<input type="radio"/> オンライン（リアルタイム型）
実施期間	<input type="radio"/> 単日（単発で実施する講座等）		<input type="radio"/> 2日以上1カ月以内（期間限定で集中的に実施する講座等）
	<input type="radio"/> 1カ月超1セメスター（学期）以内（ターム、クォーターを含む）		<input type="radio"/> 1セメスター超1年以内
実施時間帯	<input type="radio"/> 平日（日中）中心	<input type="radio"/> 平日（夜間）中心	<input type="radio"/> 土日・休日中心
教員	<input type="radio"/> 自大学教員	<input type="radio"/> 他大学教員	<input type="radio"/> 企業人・実務家教員
	<input type="radio"/> 政府・自治体職員		
連携先	<input type="radio"/> 有		
連携先名			
連携内容	<input type="radio"/> 企画	<input type="radio"/> 技術提供	<input type="radio"/> 教員
主権・幹事校	<input type="radio"/> 資金面	<input type="radio"/> 広報	<input type="radio"/> その他【自由記述】
受講料	<input type="radio"/> 受講生本人が負担	<input type="radio"/> 受講生の派遣元企業が負担	<input type="radio"/> 大学側が負担
負担割合	<input type="radio"/> その他【自由記述】		
受講成果の把握	授業料 40,000 円 2019年4月1日付で厚生労働省の「専門実践教育訓練」の指定講座（講座番号 0810023-1910011-5）になりました。 「専門実践教育訓練給付金」は、受講者ご本人（一定の条件を満たした方）が専門実践教育訓練実施者に対して支払った教育訓練経費の5割に相当する額を公共職業安定所（ハローワーク）から支給されるものです。		
	<input type="radio"/> 学位取得	<input type="radio"/> 単位認定	<input type="radio"/> 履修証明
	<input type="radio"/> 試験の成績	<input type="radio"/> 担当教員による講評・評価票	
	<input type="radio"/> 成果物（論文／研究発表／レポート等）	<input type="radio"/> 受講者本人による自己申告	
	<input type="radio"/> 特になし		
	<input type="radio"/> その他【自由記述】		

大学名	講座名
筑波大学	大学マネジメント人材養成プログラム
主たる対象者	
上記以外（汎用型）	
教えている内容	
これからの大学マネジメントを担う人材を養成	
強み・アピールポイント	
<p>【課題解決（PBL型教育）/分野横断・学際性】</p> <p>ダイバーシティをベースとし、「社会人（成人）の学び」の特性を活かしながら、イノベーション志向の学びを進めていきます。5つの系統から構成される講義科目を通じて、体系的な知識を学びます。プロジェクト演習科目では、現職の学校法人事務局長や理事等から直接アドバイスをいただきます。</p>	
講座・課程の Web ページ URL	
<a href="https://www.rcus.tsukuba.ac.jp/program/index.html">https://www.rcus.tsukuba.ac.jp/program/index.html</a>	

レベル	リテラシー（学部レベル）	<input type="radio"/>	応用（修士課程レベル）	<input type="radio"/>	エキスパート（博士課程レベル）
種類	<input type="radio"/> 講義（座学）	<input type="radio"/>	演習（グループワーク・ゼミを含む）	<input type="radio"/>	実習（フィールドワークを含む）
	実験・実技	<input type="radio"/>	個人の研究活動（受講者の裁量で実施）		その他【自由記述】
分野	自然科学系中心	<input type="radio"/>	人文社会系中心	<input type="radio"/>	文理融合
実施形態	<input type="radio"/> 対面		オンライン（オンデマンド型）	<input type="radio"/>	オンライン（リアルタイム型）
実施期間	単日（単発で実施する講座等）		2日以上1カ月以内（期間限定で集中的に実施する講座等）		
	1カ月超1セメスター（学期）以内（ターム、クォーターを含む）	<input type="radio"/>	1セメスター超1年以内	<input type="radio"/>	1年超
実施時間帯	平日（日中）中心	<input type="radio"/>	平日（夜間）中心	<input type="radio"/>	土日・休日中心
教員	<input type="radio"/> 自大学教員	<input type="radio"/>	他大学教員	<input type="radio"/>	企業人・実務家教員
					政府・自治体職員
連携先	有	<input type="radio"/>	無		
受講料	<input type="radio"/> 受講生本人が負担	<input type="radio"/>	受講生の派遣元企業が負担	<input type="radio"/>	大学側が負担
負担割合					その他【自由記述】
受講成果の把握	学位取得	<input type="radio"/>	単位認定	<input type="radio"/>	履修証明
	試験の成績	<input type="radio"/>	担当教員による講評・評価票		
	成果物（論文／研究発表／レポート等）	<input type="radio"/>	受講者本人による自己申告		
	特になし		その他【自由記述】		

大学名	講座名
筑波大学	システム情報工学研究群 早期修了プログラム
主たる対象者	
企業人（企業不問）（汎用型）	
教えている内容	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・社会工学学位プログラム</li> <li>・リスク・レジリエンス工学学位プログラム</li> <li>・情報理工学位プログラム</li> <li>・知能機能システム学位プログラム</li> <li>・構造エネルギー工学学位プログラム</li> <li>・ライフイノベーション（生物情報）学位プログラム ※いずれも博士後期課程のみ</li> </ul>	
強み・アピールポイント	
<p>【課題解決（PBL型教育）/分野横断・学際性/先端研究】</p> <p>一定の研究業績や能力を有する社会人を対象に、標準修業年限が3年である博士後期課程を『最短1年で修了し、課程博士号を取得するプログラム』です。本プログラムでは社会人として積み重ねてきた研究実績を元にして、指導教員から論文作成の指導を受けて博士論文を完成させ、学位取得を目指していただくものです。</p> <p>本学では、論文作成と共に学生が達成すべき項目を設定して定期的に評価を行う「達成度評価」を採用し、学生が達成度を確実に確認できるように配慮しています。併せて教学マネジメント室によるプログラムレビュー（評価）を受けることにより学位の質を保証しています。</p>	
講座・課程の Web ページ URL	
<p>■全学版の案内ウェブページ <a href="https://www.souki.tsukuba.ac.jp/">https://www.souki.tsukuba.ac.jp/</a></p> <p>■システム情報工学研究群独自のウェブページ <a href="https://www.sie.tsukuba.ac.jp/souki">https://www.sie.tsukuba.ac.jp/souki</a></p>	

レベル	<input type="checkbox"/> リテラシー（学部レベル）	<input type="checkbox"/> 応用（修士課程レベル）	<input type="checkbox"/> エキスパート（博士課程レベル）
種類	<input type="checkbox"/> 講義（座学）	<input type="checkbox"/> 演習（グループワーク・ゼミを含む）	<input type="checkbox"/> 実習（フィールドワークを含む）
	<input type="checkbox"/> 実験・実技	<input type="checkbox"/> 個人の研究活動（受講者の裁量で実施）	その他【自由記述】
分野	<input type="checkbox"/> 自然科学系中心	<input type="checkbox"/> 人文社会系中心	<input type="checkbox"/> 文理融合
実施形態	<input type="checkbox"/> 対面	<input type="checkbox"/> オンライン（オンデマンド型）	<input type="checkbox"/> オンライン（リアルタイム型）
実施期間	<input type="checkbox"/> 単日（単発で実施する講座等）		<input type="checkbox"/> 2日以上1カ月以内（期間限定で集中的に実施する講座等）
	<input type="checkbox"/> 1カ月超1セメスター（学期）以内（ターム、クォーターを含む）		<input type="checkbox"/> 1セメスター超1年以内 <input type="checkbox"/> 1年超
実施時間帯	<input type="checkbox"/> 平日（日中）中心	<input type="checkbox"/> 平日（夜間）中心	<input type="checkbox"/> 土日・休日中心
教員	<input type="checkbox"/> 自大学教員	<input type="checkbox"/> 他大学教員	<input type="checkbox"/> 企業人・実務家教員
	<input type="checkbox"/> 政府・自治体職員		
連携先	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		
連携先名			
連携内容	<input type="checkbox"/> 企画	<input type="checkbox"/> 技術提供	<input type="checkbox"/> 教員 <input type="checkbox"/> 資金面 <input type="checkbox"/> 広報 <input type="checkbox"/> その他【自由記述】
主催・幹事校			
受講料	<input type="checkbox"/> 受講生本人が負担	<input type="checkbox"/> 受講生の派遣元企業が負担	<input type="checkbox"/> 大学側が負担 <input type="checkbox"/> その他【自由記述】
負担割合			
受講成果の把握	<input type="checkbox"/> 学位取得	<input type="checkbox"/> 単位認定	<input type="checkbox"/> 履修証明 <input type="checkbox"/> 試験の成績 <input type="checkbox"/> 担当教員による講評・評価票
	<input type="checkbox"/> 成果物（論文／研究発表／レポート等）		<input type="checkbox"/> 受講者本人による自己申告
	<input type="checkbox"/> 特になし		<input type="checkbox"/> その他【自由記述】



大学名	講座名
筑波大学	ライフイノベーション学位プログラム
主たる対象者	
上記以外（汎用型）	
教えている内容	
<p>生物情報・食料革新・環境制御・生体分子材料・病態機構・創薬開発の6専門領域に関する基本的概念の学修、更には従来の枠組みでは扱えない分野横断的な俯瞰力を修得するための教育課程を実施しています。世界トップクラスの高度で専門的な研究能力を身に付け、ライフサイエンス研究の新たな展開を切り開き、革新的医薬品・機能性食品の研究開発分野及びその保全と管理の分野で国際的に活躍する高度専門職業人または研究者を養成しています。</p> <p>社会人対象の「早期修了プログラム」では、最短1年での博士課程修了をめざし論文指導を行います。</p>	
強み・アピールポイント	
<p>【課題解決（PBL型教育）/地域特化・地域限定/分野横断・学際性/先端研究】</p> <p>本学位プログラムでは、つくばライフサイエンス推進協議会に所属する民間企業および独立行政法人研究所が、協働で授業計画を立案し、積極的に学生の研究教育に参画しています。これにより学生が、社会のニーズを理解し、研究の背景及び意義を認識しつつ学術研究を進めることを可能にします。授業は講義に加えて、汎用性の高い技術の習得を目的とした実習や実験及びインターンシップを取り入れています。また、国際社会での競争力を獲得すべく、授業は英語で行い、海外の研究者も教育研究に参画しています。</p>	
講座・課程の Web ページ URL	
<p>【筑波大学ライフイノベーション学位プログラム】</p> <p>日本語 <a href="https://tlsi.tsukuba.ac.jp/">https://tlsi.tsukuba.ac.jp/</a> ENGLISH <a href="https://tlsi.tsukuba.ac.jp/en/">https://tlsi.tsukuba.ac.jp/en/</a></p> <p>【社会人のための博士後期課程早期修了プログラム】</p> <p>日本語 <a href="https://www.souki.tsukuba.ac.jp/">https://www.souki.tsukuba.ac.jp/</a> ENGLISH <a href="https://www.souki.tsukuba.ac.jp/en/">https://www.souki.tsukuba.ac.jp/en/</a></p>	

レベル	<input type="checkbox"/> リテラシー（学部レベル）	<input type="checkbox"/> 応用（修士課程レベル）	<input type="checkbox"/> エキスパート（博士課程レベル）
種類	<input type="checkbox"/> 講義（座学）	<input type="checkbox"/> 演習（グループワーク・ゼミを含む）	<input type="checkbox"/> 実習（フィールドワークを含む）
	<input type="checkbox"/> 実験・実技	<input type="checkbox"/> 個人の研究活動（受講者の裁量で実施）	その他【自由記述】
分野	<input type="checkbox"/> 自然科学系中心	<input type="checkbox"/> 人文社会系中心	<input type="checkbox"/> 文理融合
実施形態	<input type="checkbox"/> 対面	<input type="checkbox"/> オンライン（オンデマンド型）	<input type="checkbox"/> オンライン（リアルタイム型）
実施期間	<input type="checkbox"/> 単日（単発で実施する講座等）		<input type="checkbox"/> 2日以上1カ月以内（期間限定で集中的に実施する講座等）
	<input type="checkbox"/> 1カ月超1セメスター（学期）以内（ターム、クォーターを含む）		<input type="checkbox"/> 1セメスター超1年以内 <input type="checkbox"/> 1年超
実施時間帯	<input type="checkbox"/> 平日（日中）中心	<input type="checkbox"/> 平日（夜間）中心	<input type="checkbox"/> 土日・休日中心
教員	<input type="checkbox"/> 自大学教員	<input type="checkbox"/> 他大学教員	<input type="checkbox"/> 企業人・実務家教員
	<input type="checkbox"/> その他【独立行政法人研究所研究員】		
連携先	<input type="checkbox"/> 有	<input type="checkbox"/> 無	
連携先名			
連携内容	<input type="checkbox"/> 企画	<input type="checkbox"/> 技術提供	<input type="checkbox"/> 教員
主催・幹事校	<input type="checkbox"/> 資金面 <input type="checkbox"/> 広報 <input type="checkbox"/> その他【自由記述】		
受講料	<input type="checkbox"/> 受講生本人が負担	<input type="checkbox"/> 受講生の派遣元企業が負担	<input type="checkbox"/> 大学側が負担 <input type="checkbox"/> その他【各種奨学金等】
負担割合			
受講成果の把握	<input type="checkbox"/> 学位取得	<input type="checkbox"/> 単位認定	<input type="checkbox"/> 履修証明
	<input type="checkbox"/> 試験の成績	<input type="checkbox"/> 担当教員による講評・評価票	<input type="checkbox"/> 成果物（論文／研究発表／レポート等）
	<input type="checkbox"/> 受講者本人による自己申告	<input type="checkbox"/> その他【自由記述】	



大学名	講座名
筑波大学	筑波大学 STEAM リーダーシッププログラム「課題創造学」講座
主たる対象者	
上記以外（汎用型）	
教えている内容	
<p>企業・個人向けプログラムでSTEAM</p> <p>S (Science) : 科学 様々な物事に好奇心を涵養</p> <p>T (Technology) : 技術 ITに負けない発想力を育成</p> <p>E (Engineering) : 工学 「生産力」や「空間的把握能力」を育成</p> <p>A (Arts) : リベラル・アーツ 自分のイメージや考えを論理的に表現し、それを他人に的確に伝えることによりコミュニケーション能力の育成</p> <p>M (Mathematics) : 数学 「論理的思考力」を涵養</p> <p>を提供。</p>	
強み・アピールポイント	
<p>【分野横断・学際性/先端研究/異業種・異分野交流、ネットワーキング/社会実装関連】</p> <p>これからの時代を生き抜くためには発想力や自ら考え判断する力が時代の変化と共に益々必要になる。課題を解決する能力だけでなく、複数の学問を俯瞰的に学び、総合的な力を培うプログラムを提供。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・STEAMを通して課題創造を実践</li> <li>・シーズや文化への理解を深化</li> <li>・筑波大学の「知」を結集して行っている</li> <li>・有名講師陣の講座を小人数・プライベート状態で受講</li> <li>・受講者は、次期STEAM講座にもメンターとして参加でき最先端情報をアップデートできる。</li> </ul> <p>成果としては経営幹部に必要な思考法、理論、テクノロジーの習得。視点を高く視野を広く俯瞰して眺め考えられる能力の習得。産学官連携や他企業とのネットワーク構築など。</p>	
講座・課程の Web ページ URL	
<a href="https://www.namagaku.tsukuba.ac.jp/">https://www.namagaku.tsukuba.ac.jp/</a>	

レベル	<input type="checkbox"/> リテラシー（学部レベル）	<input type="checkbox"/> 応用（修士課程レベル）	<input type="checkbox"/> エキスパート（博士課程レベル）
種類	<input type="checkbox"/> 講義（座学）	<input type="checkbox"/> 演習（グループワーク・ゼミを含む）	実習（フィールドワークを含む）
	<input type="checkbox"/> 実験・実技	個人の研究活動（受講者の裁量で実施）	その他【自由記述】
分野	<input type="checkbox"/> 自然科学系中心	<input type="checkbox"/> 人文社会系中心	<input type="checkbox"/> 文理融合 <input type="checkbox"/> その他【文理融合・アート・体育（身体性）】
実施形態	<input type="checkbox"/> 対面	<input type="checkbox"/> オンライン（オンデマンド型）	<input type="checkbox"/> オンライン（リアルタイム型）
実施期間	<input type="checkbox"/> 単日（単発で実施する講座等）	<input type="checkbox"/> 2日以上1カ月以内（期間限定で集中的に実施する講座等）	
	<input type="checkbox"/> 1カ月超1セメスター（学期）以内（ターム、クォーターを含む）	<input type="checkbox"/> 1セメスター超1年以内	<input type="checkbox"/> 1年超
実施時間帯	<input type="checkbox"/> 平日（日中）中心	<input type="checkbox"/> 平日（夜間）中心	<input type="checkbox"/> 土日・休日中心
教員	<input type="checkbox"/> 自大学教員	<input type="checkbox"/> 他大学教員	<input type="checkbox"/> 企業人・実務家教員 <input type="checkbox"/> 政府・自治体職員
	<input type="checkbox"/> その他【筑波大にゆかりのある方】		
連携先	<input type="checkbox"/> 有	<input type="checkbox"/> 無	
連携先名			
受講料	<input type="checkbox"/> 受講生本人が負担	<input type="checkbox"/> 受講生の派遣元企業が負担	<input type="checkbox"/> 大学側が負担 <input type="checkbox"/> その他【自由記述】
負担割合	100%、申し込み者もしくは、企業から		
受講成果の把握	<input type="checkbox"/> 学位取得	<input type="checkbox"/> 単位認定	<input type="checkbox"/> 履修証明 <input type="checkbox"/> 試験の成績 <input type="checkbox"/> 担当教員による講評・評価票
	<input type="checkbox"/> 成果物（論文/研究発表/レポート等）		<input type="checkbox"/> 受講者本人による自己申告
	<input type="checkbox"/> 特になし		<input type="checkbox"/> その他【自由記述】

## 【東京工業大学】

大学名	講座名
東京工業大学	Technology Creatives Program (通称:テックリ)
主たる対象者	
企業人(企業不問)(汎用型)	
教えている内容	
<p>テクノロジー、クリエイティブ、ビジネスの観点を俯瞰・統合し、これまでになかった製品・サービス開発を通して新たな価値創造を実現する人材を育成し、人材を編むように束ねることで新しい価値を生み出す泉のような共同体を作り上げていくことを使命としています。テクノロジー使い(エンジニア)とクリエイター(デザイナー)が出会い、化学反応を起こすことで、新たな時代の『豊かさ』を価値として生み出す場を創り出すことを目指しています。</p>	
強み・アピールポイント	
<p>【課題解決(PBL型教育)/分野横断・学際性/異業種・異分野交流、ネットワーキング】</p> <p>VUCAの時代と言われて久しいですが、変化の大きな現代においては、旧来の知識偏重教育による効率や論理のみに縛られた思考では成し得ない「新たな価値創造を先導する人材」への需要が産業界からも高まってきています。また、そのような人材の育成方法についての知見の需要も高まっています。そこで、我々、東京工業大学、多摩美術大学、一橋大学がチームを組んで、テクノロジーとクリエイティブの化学反応による新たな価値創造人材育成プログラムを発足させました。</p>	
講座・課程のWebページURL	
<a href="https://www.tecre.titech.ac.jp">https://www.tecre.titech.ac.jp</a>	

レベル	リテラシー(学部レベル)	<input type="radio"/>	応用(修士課程レベル)	<input type="radio"/>	エキスパート(博士課程レベル)
種類	<input type="radio"/> 講義(座学)	<input type="radio"/>	演習(グループワーク・ゼミを含む)	<input type="radio"/>	実習(フィールドワークを含む)
	実験・実技		個人の研究活動(受講者の裁量で実施)		その他【自由記述】
分野	自然科学系中心		人文社会系中心	<input type="radio"/>	文理融合
実施形態	<input type="radio"/> 対面		オンライン(オンデマンド型)	<input type="radio"/>	オンライン(リアルタイム型)
実施期間	単日(単発で実施する講座等)		2日以上1カ月以内(期間限定で集中的に実施する講座等)		
	1カ月超1セメスター(学期)以内(ターム、クォーターを含む)	<input type="radio"/>	1セメスター超1年以内		1年超
実施時間帯	平日(日中)中心	<input type="radio"/>	平日(夜間)中心		土日・休日中心
教員	<input type="radio"/> 自大学教員	<input type="radio"/>	他大学教員	<input type="radio"/>	企業人・実務家教員
	政府・自治体職員				
連携先	有 <input type="radio"/> 無 <input type="radio"/>				
受講料	受講生本人が負担	<input type="radio"/>	受講生の派遣元企業が負担		大学側が負担
負担割合	その他【自由記述】				
受講成果の把握	学位取得		単位認定	<input type="radio"/>	履修証明
	試験の成績	<input type="radio"/>	担当教員による講評・評価票		
	<input type="radio"/> 成果物(論文/研究発表/レポート等)		<input type="radio"/>	受講者本人による自己申告	
	特になし		その他【自由記述】		

## 【東京大学】

大学名	講座名
東京大学	東京大学エグゼクティブ・マネジメント・プログラム（東大EMP）
主たる対象者	
企業人（企業不問）（汎用型）	
教えている内容	
<p>リーダーは、先頭に立つ者として誰もが経験したことのない未知の事象と対面します。誰よりも早くその事象の本質を捉え、解くべき課題の形に落とし込み、解決の方向を指し示す。これこそが、現代のリーダーに必要とされる課題を設定する力です。東京大学エグゼクティブ・マネジメント・プログラム（東大EMP）は、東京大学の知的資源を最大限に活用し、この課題設定能力を鍛える場を提供する唯一無二のプログラムです。</p>	
強み・アピールポイント	
<p>【課題解決（PBL型教育）/分野横断・学際性/先端研究/異業種・異分野交流、ネットワーキング】</p> <p>東大EMPでは2008年に開講して以来、民間企業やベンチャー、官公庁等で活躍する社会人を受け入れ、これまでに600名を超える修了生を輩出しています。プログラムは半年間をひとつの期とし、毎週金・土に開講。東京大学のあらゆる分野の最先端で活躍する研究者たちによる150コマに及ぶ講義、研究現場の見学、論文の作成、グループによる知の統合演習など多彩なカリキュラムの中で、濃密な議論を重ねていきます。そこで重視されるのは、知識の習得ではありません。さまざまな分野の研究者が、どのように知を生み出しているのか。対話を通じてそのメカニズムを学び取り、自分でも使いこなせるようにしていくことが期待されています。</p>	
講座・課程のWebページURL	
<a href="https://www.emp.u-tokyo.ac.jp/">https://www.emp.u-tokyo.ac.jp/</a>	

レベル	<input type="radio"/> リテラシー（学部レベル）	<input type="radio"/> 応用（修士課程レベル）	<input type="radio"/> エキスパート（博士課程レベル）
種類	<input type="radio"/> 講義（座学）	<input type="radio"/> 演習（グループワーク・ゼミを含む）	<input type="radio"/> 実習（フィールドワークを含む）
	<input type="radio"/> 実験・実技	<input type="radio"/> 個人の研究活動（受講者の裁量で実施）	<input type="radio"/> その他【自由記述】
分野	<input type="radio"/> 自然科学系中心	<input type="radio"/> 人文社会系中心	<input type="radio"/> 文理融合
実施形態	<input type="radio"/> 対面	<input type="radio"/> オンライン（オンデマンド型）	<input type="radio"/> オンライン（リアルタイム型）
実施期間	<input type="radio"/> 単日（単発で実施する講座等）	<input type="radio"/> 2日以上1カ月以内（期間限定で集中的に実施する講座等）	
	<input type="radio"/> 1カ月超1セメスター（学期）以内（ターム、クォーターを含む）	<input type="radio"/> 1セメスター超1年以内	<input type="radio"/> 1年超
実施時間帯	<input type="radio"/> 平日（日中）中心	<input type="radio"/> 平日（夜間）中心	<input type="radio"/> 土日・休日中心
教員	<input type="radio"/> 自大学教員	<input type="radio"/> 他大学教員	<input type="radio"/> 企業人・実務家教員
	<input type="radio"/> 政府・自治体職員		
連携先	<input type="radio"/> 有	<input type="radio"/> 無	
受講料	<input type="radio"/> 受講生本人が負担	<input type="radio"/> 受講生の派遣元企業が負担	<input type="radio"/> 大学側が負担
負担割合	<input type="radio"/> その他【自由記述】		
受講成果の把握	<input type="radio"/> 学位取得	<input type="radio"/> 単位認定	<input type="radio"/> 履修証明
	<input type="radio"/> 試験の成績	<input type="radio"/> 担当教員による講評・評価票	
	<input type="radio"/> 成果物（論文／研究発表／レポート等）	<input type="radio"/> 受講者本人による自己申告	
	<input type="radio"/> 特になし	<input type="radio"/> その他【プログラム独自の修了証】	

大学名	講座名
東京大学	データサイエンススクール（ベーシックコース、ビジネス活用コース、概要速習コース、文系のためのデータサイエンス挑戦コース、データサイエンティスト本格養成コース）、インクルーシブデザインスクール（障害者雇用の新視点コース、インクルーシブ組織創造コース、Eラーニング当事者研究導入講座）、健康経営デザインスクール（Eラーニング健康経営レクチャーシリーズ）、サーキュラーエコノミースクール（CE ビジネスデザインコース）、社内起業家（Intrapreneur）養成カリキュラム
主たる対象者	
企業人（企業不問）（汎用型）	
教えている内容	
データサイエンススクール（各レベル別）、インクルーシブデザインスクール（“マイノリティの人々の知恵の蓄積にルーツを持ち、当事者意識と研究マインドを身につけるための講座）、健康経営デザインスクール（健康経営の課題を分析し、健康経営実現に向けて方法を学ぶ）、サーキュラーエコノミースクール（サーキュラー・エコノミーの実現に向けた製品・サービスづくりと、シェアリングやサブスクリプションなどのビジネスモデルを事例とともに理解し、グループワークを通じてサーキュラービジネスをデザインするための実践的手法を学ぶ）、社内起業家（Intrapreneur）養成カリキュラム（社内起業家（Intrapreneur）になるための事業提案をスタートアップメンタリングによりブラッシュアップを図るプログラム）	
強み・アピールポイント	
【先端研究】 “本学で構築された本格的カリキュラム、第一線で活躍する東大の講師陣による講義、真の実力を身につける為に深く本質から学ぶ”	
講座・課程の Web ページ URL	
データサイエンススクール ( <a href="https://www.utokyo-ext.co.jp/dss/overview">https://www.utokyo-ext.co.jp/dss/overview</a> )、 インクルーシブデザインスクール ( <a href="https://www.utokyo-ext.co.jp/ids/overview">https://www.utokyo-ext.co.jp/ids/overview</a> )、 健康経営デザインスクール ( <a href="https://www.utokyo-ext.co.jp/hms/symposium/hms">https://www.utokyo-ext.co.jp/hms/symposium/hms</a> )、 サーキュラーエコノミースクール ( <a href="https://www.utokyo-ext.co.jp/ces/top">https://www.utokyo-ext.co.jp/ces/top</a> )、 社内起業家（Intrapreneur）養成カリキュラム ( <a href="https://www.utokyo-ext.co.jp/tis/top">https://www.utokyo-ext.co.jp/tis/top</a> )	

レベル	<input type="radio"/> リテラシー（学部レベル）	<input type="checkbox"/>	応用（修士課程レベル）	<input type="checkbox"/>	エキスパート（博士課程レベル）								
種類	<input type="radio"/> 講義（座学）	<input type="radio"/>	演習（グループワーク・ゼミを含む）	<input type="checkbox"/>	実習（フィールドワークを含む）								
	<input type="checkbox"/>	実験・実技	<input type="checkbox"/>	個人の研究活動（受講者の裁量で実施）	その他【自由記述】								
分野	<input type="checkbox"/>	自然科学系中心	<input type="checkbox"/>	人文社会系中心	<input type="radio"/> 文理融合	その他【自由記述】							
実施形態	<input type="radio"/>	対面	<input type="radio"/>	オンライン（オンデマンド型）	<input type="radio"/>	オンライン（リアルタイム型）							
実施期間	<input type="checkbox"/>	単日（単発で実施する講座等）	<input type="checkbox"/>	2日以上1カ月以内（期間限定で集中的に実施する講座等）	<input type="checkbox"/>								
	<input type="radio"/>	1カ月超1セメスター（学期）以内（ターム、クォーターを含む）	<input type="checkbox"/>		1セメスター超1年以内	1年超							
実施時間帯	<input type="radio"/>	平日（日中）中心	<input type="checkbox"/>	平日（夜間）中心	<input type="checkbox"/>	土日・休日中心	特定企業との合意による時間設定						
教員	<input type="radio"/>	自大学教員	<input type="radio"/>	他大学教員	<input type="checkbox"/>	企業人・実務家教員	政府・自治体職員						
	<input type="checkbox"/>	その他【自由記述】											
連携先	<input type="radio"/>	有	<input type="checkbox"/>	無	<input type="checkbox"/>								
連携先名	株式会社アイデミー、株式会社 ウィル・シード												
連携内容	<input type="radio"/>	企画	<input type="radio"/>	技術提供	<input type="radio"/>	教員	<input type="checkbox"/>	資金面	<input type="checkbox"/>	広報	<input type="checkbox"/>	その他【自由記述】	
主催・幹事校													
受講料	<input type="radio"/>	受講生本人が負担	<input type="radio"/>	受講生の派遣元企業が負担	<input type="checkbox"/>	大学側が負担	<input type="checkbox"/>	その他【自由記述】					
負担割合													
受講成果の把握	<input type="checkbox"/>	学位取得	<input type="checkbox"/>	単位認定	<input type="checkbox"/>	履修証明	<input type="radio"/>	試験の成績	<input type="checkbox"/>	担当教員による講評・評価票			
	<input type="checkbox"/>	成果物（論文／研究発表／レポート等）						<input type="checkbox"/>	受講者本人による自己申告				
	<input type="checkbox"/>	特になし						<input type="radio"/>	その他【プログラム独自の修了証】				

大学名	講座名
東京大学	グレーター東大塾
主たる対象者	
企業人（企業不問）（汎用型）	
教えている内容	
企業や社会のニーズに即した先端・専門性の高い現代社会的テーマを取り上げ、課題に精通する学内外の第一線教授陣による対話型の講義を通じて、多面的・俯瞰的に課題の本質に迫る。	
強み・アピールポイント	
【先端研究/異業種・異分野交流、ネットワーキング】	
講座・課程の Web ページ URL	
<a href="https://www.u-tokyo.ac.jp/ja/society/continuing-edu/gtj.html">https://www.u-tokyo.ac.jp/ja/society/continuing-edu/gtj.html</a>	

レベル	<input type="radio"/> リテラシー（学部レベル）	<input type="radio"/> 応用（修士課程レベル）	<input type="radio"/> エキスパート（博士課程レベル）
種類	<input type="radio"/> 講義（座学）	<input type="radio"/> 演習（グループワーク・ゼミを含む）	<input type="radio"/> 実習（フィールドワークを含む）
	<input type="radio"/> 実験・実技	<input type="radio"/> 個人の研究活動（受講者の裁量で実施）	<input type="radio"/> その他【自由記述】
分野	<input type="radio"/> 自然科学系中心	<input type="radio"/> 人文社会系中心	<input type="radio"/> 文理融合
	<input type="radio"/> その他【その時のテーマにより文・理が異なる】		
実施形態	<input type="radio"/> 対面	<input type="radio"/> オンライン（オンデマンド型）	<input type="radio"/> オンライン（リアルタイム型）
実施期間	<input type="radio"/> 単日（単発で実施する講座等）		<input type="radio"/> 2日以上1カ月以内（期間限定で集中的に実施する講座等）
	<input type="radio"/> 1カ月超1セメスター（学期）以内（ターム、クォーターを含む）	<input type="radio"/> 1セメスター超1年以内	<input type="radio"/> 1年超
実施時間帯	<input type="radio"/> 平日（日中）中心	<input type="radio"/> 平日（夜間）中心	<input type="radio"/> 土日・休日中心
教員	<input type="radio"/> 自大学教員	<input type="radio"/> 他大学教員	<input type="radio"/> 企業人・実務家教員
	<input type="radio"/> 政府・自治体職員		
連携先	<input type="radio"/> 有		
	<input type="radio"/> 無		
受講料	<input type="radio"/> 受講生本人が負担	<input type="radio"/> 受講生の派遣元企業が負担	<input type="radio"/> 大学側が負担
負担割合	<input type="radio"/> その他【自由記述】		
受講成果の把握	<input type="radio"/> 学位取得	<input type="radio"/> 単位認定	<input type="radio"/> 履修証明
	<input type="radio"/> 試験の成績	<input type="radio"/> 担当教員による講評・評価票	
	<input type="radio"/> 成果物（論文／研究発表／レポート等）		<input type="radio"/> 受講者本人による自己申告
	<input type="radio"/> 特になし	<input type="radio"/> その他【自由記述】	

## 【東北大学】

大学名	講座名
東北大学	災害マネジメント人材養成プログラム
主たる対象者	
特定企業の社員 (カスタマイズ型)	医師、歯科医師、看護師、薬剤師、その他医療職（医療関連行政職、病院職員など）
教えている内容	
C B R N E 災害（※）時の対応、災害保健医療コーディネーション、災害急性期対応、災害公衆衛生、災害メンタルケア、災害薬事、災害時ロジスティックサポートなど ※C B R N E 災害:Chemical (化学)、Biological (生物)、Radiological (放射性物質)、Nuclear (核)、Explosive (爆発物) などの人的災害	
強み・アピールポイント	
【課題解決（PBL型教育）/分野横断・学際性/社会実装関連】 多様な災害の様々な局面への対応の在り方、災害急性期の医療・保健対応だけでなく、慢性期のヘルスケア（歯科、精神医学など）や特殊な災害（C B R N E）への対応を実践的に体得でき、さらに災害を、自身、津波などの科学、備えと非難に関して科学的な視点で分析し、対応する能力が修得可能。また、災害時における垂直連携、水平連携、I P E（多職種連携教育）などの有効な災害時連携スキルが修得できる。	
講座・課程の Web ページ URL	
<a href="https://www.dcmd.hosp.tohoku.ac.jp/program/">https://www.dcmd.hosp.tohoku.ac.jp/program/</a>	

レベル	リテラシー（学部レベル）	○	応用（修士課程レベル）		エキスパート（博士課程レベル）
種類	○ 講義（座学）	○	演習（グループワーク・ゼミを含む）	○	実習（フィールドワークを含む）
			個人の研究活動（受講者の裁量で実施）	○	その他【医療系】
分野	自然科学系中心		人文社会系中心		文理融合
実施形態	○ 対面	○	オンライン（オンデマンド型）	○	オンライン（リアルタイム型）
実施期間	単日（単発で実施する講座等）		2日以上1カ月以内（期間限定で集中的に実施する講座等）		
	1カ月超1セメスター（学期）以内（ターム、クォーターを含む）		1セメスター超1年以内		○ 1年超
実施時間帯	平日（日中）中心		平日（夜間）中心	○	土日・休日中心
教員	○	自大学教員	○	他大学教員	企業人・実務家教員
	○	その他【医療機関、NPO法人】			政府・自治体職員
連携先	○	有			無
連携先名	国立病院機構災害医療センター、日赤医療センター、災害医療 ACT 研究所、福島県立医科大学				
連携内容		企画	○	技術提供	○
			教員		資金面
	○	その他【ワークショップ共同実施など】			
主催・幹事校	東北大学 医学系研究科（代表）、大学病院、歯学研究科、災害科学国際研究所				
受講料	○	受講生本人が負担		受講生の派遣元企業が負担	大学側が負担
負担割合	その他【自由記述】				
受講成果の把握		学位取得		単位認定	○
				履修証明	
				試験の成績	
	成果物（論文／研究発表／レポート等）		受講者本人による自己申告		
	特になし		その他【自由記述】		



大学名	講座名
東北大学	地域イノベーションプロデューサー塾（RIPS）：ベーシックコース 地域イノベーションプロデューサー塾（RIPS）：アドバンストコース
主たる対象者	
企業人（企業不問）（汎用型）	
教えている内容	
<p>ベーシックコース：地域企業の経営幹部および新規創業の起業家を対象とし、両者の事業イノベーションを実現するために、マーケティングや事業モデルに関する知識やスキルを習得するとともに、異業種の事業者や金融機関などの支援者らとのディスカッションを通して、革新的な新事業構想を策定する。</p> <p>アドバンストコース：ベーシックコースの修了者を対象とし、組織と人材のマネジメントや資金調達の方法、DXや知財の活用などの実践的なマネジメントに関する知識やスキルを習得し、自ら企画した新事業構想を異業種の事業者や金融機関などの支援者らからのアドバイスをもらいながら、実現可能な新事業計画へと策定する。</p>	
強み・アピールポイント	
<p>【課題解決（PBL型教育）/異業種・異分野交流、ネットワーキング】</p> <p>地域イノベーションプロデューサー塾の大きな特長は、体系的なカリキュラムと支援体制をもって新事業開発、プロデューサー育成および事業化段階の支援を一体的に行うことである。受講にあたっては、金融機関の職員等が受講している「地域イノベーションアドバイザー塾」の塾生との共同学習を行っている。本プログラムが効果的に機能するように、地域の産学官金の組織からなる「東北地域イノベーション推進コンソーシアム」が地域ぐるみで応援する体制も整えていることも特長の一つである。</p>	
講座・課程の Web ページ URL	
<a href="https://rirc.econ.tohoku.ac.jp/education/rips/">https://rirc.econ.tohoku.ac.jp/education/rips/</a>	

レベル	<input type="radio"/> リテラシー（学部レベル）	<input type="checkbox"/>	応用（修士課程レベル）	<input type="checkbox"/>	エキスパート（博士課程レベル）							
種類	<input type="radio"/> 講義（座学）	<input type="radio"/> 演習（グループワーク・ゼミを含む）	<input type="checkbox"/>	実習（フィールドワークを含む）								
	<input type="checkbox"/> 実験・実技	<input type="checkbox"/> 個人の研究活動（受講者の裁量で実施）	<input type="checkbox"/>	その他【自由記述】								
分野	<input type="checkbox"/> 自然科学系中心	<input type="radio"/> 人文社会系中心	<input type="checkbox"/> 文理融合	その他【自由記述】								
実施形態	<input type="radio"/> 対面	<input type="checkbox"/>	オンライン（オンデマンド型）	<input type="radio"/>	オンライン（リアルタイム型）							
実施期間	<input type="checkbox"/>	単日（単発で実施する講座等）	<input type="checkbox"/>	2日以上1カ月以内（期間限定で集中的に実施する講座等）								
	<input type="radio"/>	1カ月超1セメスター（学期）以内（ターム、クォーターを含む）		<input type="checkbox"/>	1セメスター超1年以内	<input type="checkbox"/> 1年超						
実施時間帯	<input type="checkbox"/>	平日（日中）中心	<input type="checkbox"/>	平日（夜間）中心	<input type="radio"/> 土日・休日中心	<input type="checkbox"/>	特定企業との合意による時間設定					
教員	<input type="radio"/>	自大学教員	<input type="checkbox"/>	他大学教員	<input type="radio"/>	企業人・実務家教員	<input type="checkbox"/>	政府・自治体職員				
	<input type="checkbox"/>	その他【自由記述】										
連携先	<input type="radio"/>	有	<input type="checkbox"/>	無								
連携先名	北海道大学 産学・地域協働推進機構											
連携内容	<input type="radio"/>	企画	<input type="checkbox"/>	技術提供	<input type="radio"/>	教員	<input type="checkbox"/>	資金面	<input type="radio"/>	広報	<input type="checkbox"/>	その他【自由記述】
主催・幹事校	東北大学大学院経済学研究科地域イノベーション研究センター											
受講料	<input type="radio"/>	受講生本人が負担		<input type="radio"/>	受講生の派遣元企業が負担		<input type="checkbox"/>	大学側が負担	<input type="checkbox"/>	その他【自由記述】		
負担割合												
受講成果の把握	<input type="checkbox"/>	学位取得	<input type="checkbox"/>	単位認定	<input type="radio"/>	履修証明	<input type="checkbox"/>	試験の成績	<input type="checkbox"/>	担当教員による講評・評価票		
	<input type="radio"/>	成果物（論文／研究発表／レポート等）					<input type="checkbox"/>	受講者本人による自己申告				
	<input type="checkbox"/>	特になし					<input type="checkbox"/>	その他【自由記述】				

大学名	講座名
東北大学	東北大学スマート・エイジング・カレッジ ※ 以下「SAカレッジ」という。
主たる対象者	
企業人（企業不問）（汎用型）	
教えている内容	
東北大学の健康寿命延伸・スマート・エイジング分野の精鋭教授陣が、東北大学の研究シーズ情報をレクチャーとディスカッションの形で提供し、企業の健康寿命延伸ビジネスを多様な角度から支援する「事業支援カレッジ」です。	
強み・アピールポイント	
<p>【分野横断・学際性/先端研究/異業種・異分野交流、ネットワーキング】</p> <p>昨今、企業における事業化活動においては、各分野の専門性が強く求められる一方で、分野横断的な理解と研究開発から事業化への橋渡しができるプロデューサー的な役割の重要性が増しています。</p> <p>SAカレッジは、スマート・エイジングに関連した新規ビジネスに取り組む企業の皆様を対象に、「加齢医学の基礎」から「シニアビジネス」まで健康寿命延伸ビジネスに必要な最先端の研究開発動向と事業化のための知恵を包括的・網羅的に提供しています。</p>	
講座・課程の Web ページ URL	
<a href="https://www.sairct.idac.tohoku.ac.jp/">https://www.sairct.idac.tohoku.ac.jp/</a>	

レベル	<input type="radio"/> リテラシー（学部レベル）	<input type="checkbox"/>	応用（修士課程レベル）	<input type="checkbox"/>	エキスパート（博士課程レベル）
種類	<input type="radio"/> 講義（座学）	<input type="radio"/>	演習（グループワーク・ゼミを含む）	<input type="checkbox"/>	実習（フィールドワークを含む）
	<input type="checkbox"/>	実験・実技	<input type="checkbox"/>	個人の研究活動（受講者の裁量で実施）	その他【自由記述】
分野	<input type="radio"/> 自然科学系中心	<input type="checkbox"/>	人文社会系中心	<input type="checkbox"/>	文理融合
実施形態	<input type="checkbox"/>	対面	<input type="radio"/>	オンライン（オンデマンド型）	<input type="radio"/>
実施期間	<input type="checkbox"/>	単日（単発で実施する講座等）	<input type="checkbox"/>	2日以上1カ月以内（期間限定で集中的に実施する講座等）	<input type="checkbox"/>
	<input type="checkbox"/>	1カ月超1セメスター（学期）以内（ターム、クォーターを含む）	<input type="radio"/>	1セメスター超1年以内	1年超
実施時間帯	<input type="radio"/>	平日（日中）中心	<input type="checkbox"/>	平日（夜間）中心	<input type="checkbox"/>
教員	<input type="radio"/>	自大学教員	<input type="checkbox"/>	他大学教員	<input type="checkbox"/>
	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	企業人・実務家教員	<input type="checkbox"/>	政府・自治体職員
連携先	<input type="radio"/>	有	<input type="checkbox"/>	無	
連携先名	8大学+2公的研究機関 東北大学ナレッジキャスト株式会社				
連携内容	<input type="radio"/>	企画	<input type="checkbox"/>	技術提供	<input type="checkbox"/>
主催・幹事校	<input type="checkbox"/>	企画・監修：東北大学スマート・エイジング学際重点研究センター	<input type="checkbox"/>	教員	<input type="checkbox"/>
	<input type="checkbox"/>	運営：東北大学ナレッジキャスト株式会社	<input type="checkbox"/>	資金面	<input type="radio"/>
受講料	<input type="checkbox"/>	受講生本人が負担	<input type="radio"/>	受講生の派遣元企業が負担	<input type="checkbox"/>
負担割合	<input type="checkbox"/>	大学側が負担	<input type="checkbox"/>	その他【自由記述】	
受講成果の把握	<input type="checkbox"/>	学位取得	<input type="checkbox"/>	単位認定	<input type="checkbox"/>
	<input type="checkbox"/>	履修証明	<input type="checkbox"/>	試験の成績	<input type="checkbox"/>
	<input type="checkbox"/>	担当教員による講評・評価票	<input type="checkbox"/>	成果物（論文／研究発表／レポート等）	<input type="checkbox"/>
	<input type="checkbox"/>	受講者本人による自己申告	<input type="checkbox"/>	特になし	<input type="checkbox"/>
	<input type="checkbox"/>	その他【自由記述】	<input type="checkbox"/>		



大学名	講座名
東北大学	材料科学リカレントセミナー
主たる対象者	
企業人（企業不問）（汎用型）	
教えている内容	
基盤科目：5科目（状態図と組織、材料強度学、腐食防食学、磁性材料学、材料力学） 展開科目：5科目（電池材料のための固体化学、Additive Manufacturingの基礎と最先端、溶接・接合工学、非破壊検査・計測、塑性加工学） 入門科目：3科目（構成材料学入門講座、機能性材料学入門講座、材料計測・分析入門講座） ※各科目7コマまたは15コマにて提供	
強み・アピールポイント	
<b>【先端研究】</b> 以下の2系統の受講対象者・受講目的を想定した総合的な材料科学リカレント教育です。 (1)「材料系の大学院・大学・高専を卒業したエンジニア」のための学び直し講座 材料科学の一部の分野しか学んでいないエンジニアや、学生時代に研究していた分野とは異なる分野の基礎知識を必要としているエンジニアなどに向けて、基盤科目5科目、展開科目5科目を提供。 (2)「材料系以外の出身で現在材料の仕事に携わっているエンジニア」のための体系的な材料入門講座 各分野のエキスパートがそれぞれの分野で1つのテーマを設定し、材料科学の骨子だけを繋いでコンパクトに学べる入門講座を提供。	
講座・課程のWebページURL	
<a href="https://www.material.tohoku.ac.jp/recurrent/">https://www.material.tohoku.ac.jp/recurrent/</a>	

レベル	リテラシー（学部レベル）	○	応用（修士課程レベル）	エキスパート（博士課程レベル）
種類	○ 講義（座学）		演習（グループワーク・ゼミを含む）	実習（フィールドワークを含む）
	実験・実技		個人の研究活動（受講者の裁量で実施）	その他【自由記述】
分野	○ 自然科学系中心		人文社会系中心	文理融合
実施形態	対面	○	オンライン（オンデマンド型）	オンライン（リアルタイム型）
実施期間	単日（単発で実施する講座等）		2日以上1カ月以内（期間限定で集中的に実施する講座等）	
	○	1カ月超1セメスター（学期）以内（ターム、クォーターを含む）	1セメスター超1年以内	1年超
実施時間帯	平日（日中）中心		平日（夜間）中心	○ 土日・休日中心
教員	○	自大学教員	○	他大学教員
		企業人・実務家教員		政府・自治体職員
	その他【自由記述】			
連携先	○	有		無
連携先名	東北大学ナレッジキャスト株式会社			
連携内容	企画		技術提供	教員
			資金面	○ 広報
	その他【自由記述】			
主催・幹事校	企画・監修・教材提供：東北大学大学院工学研究科マテリアル・開発系 運営：東北大学ナレッジキャスト株式会社			
受講料		○	受講生本人が負担	○ 受講生の派遣元企業が負担
			大学側が負担	その他【自由記述】
負担割合				
受講成果の把握		学位取得		単位認定
				履修証明
				試験の成績
	成果物（論文／研究発表／レポート等）		担当教員による講評・評価票	
	特になし		○	その他【修了証発行】

大学名	講座名
東北大学	地域イノベーションアドバイザー塾（R I A S）：ベーシックコース 地域イノベーションアドバイザー塾（R I A S）：アドバンストコース
主たる対象者	
上記以外（汎用型）	地域の金融機関、公的支援機関（商工会議所等）および市制を敷く地方自治体の職員等
教えている内容	
<p>ベーシックコース:地域金融機関等の職員を対象として、マーケティングや事業モデルなどに関する知識やスキルを習得し、また事業者と同じ立場で、自らも新事業構想を企画する機会を提供している。多業種の事業者らとのディスカッションを通して革新的な新事業構想を策定することで、事業者の経営課題を解決するための支援力を涵養する。</p> <p>アドバンストコース:ベーシックコースの修了者を対象とし、組織と人材のマネジメントや、DXや知財の活用などの実践的なマネジメントに関する知識やスキルを習得するとともに、事業者の経営課題解決を中心とする支援力を涵養する。</p>	
強み・アピールポイント	
<p>【課題解決（PBL型教育）/異業種・異分野交流、ネットワーキング/社会実装関連】</p> <p>地域イノベーションアドバイザー塾では、企業の経営者等を対象とした「地域イノベーションプロデューサー塾」の塾生との共同学習を行うことで、事業者の経営課題を解決するための支援力の涵養、また、事業を進展させるための実践的な課題解決提案力を涵養する機会を提供している。本プログラムが効果的に機能するように、地域の産学官金の組織からなる「東北地域イノベーション推進コンソーシアム」が地域ぐるみで応援する体制も整えていることも特長の一つである。</p>	
講座・課程の Web ページ URL	
<a href="https://rirc.econ.tohoku.ac.jp/education/rias/">https://rirc.econ.tohoku.ac.jp/education/rias/</a>	

レベル	<input type="radio"/> リテラシー（学部レベル）	<input type="checkbox"/>	応用（修士課程レベル）	<input type="checkbox"/>	エキスパート（博士課程レベル）							
種類	<input type="radio"/> 講義（座学）	<input type="radio"/>	演習（グループワーク・ゼミを含む）	<input type="checkbox"/>	実習（フィールドワークを含む）							
	<input type="checkbox"/>	実験・実技	<input type="checkbox"/>	個人の研究活動（受講者の裁量で実施）	その他【自由記述】							
分野	<input type="checkbox"/>	自然科学系中心	<input type="radio"/>	人文社会系中心	<input type="checkbox"/>	文理融合	<input type="checkbox"/>	その他【自由記述】				
実施形態	<input type="radio"/>	対面	<input type="checkbox"/>	オンライン（オンデマンド型）	<input type="radio"/>	オンライン（リアルタイム型）						
実施期間	<input type="checkbox"/>	単日（単発で実施する講座等）	<input type="checkbox"/>	2日以上1カ月以内（期間限定で集中的に実施する講座等）								
	<input type="radio"/>	1カ月超1セメスター（学期）以内（ターム、クォーターを含む）	<input type="checkbox"/>	1セメスター超1年以内	<input type="checkbox"/>	1年超						
実施時間帯	<input type="checkbox"/>	平日（日中）中心	<input type="checkbox"/>	平日（夜間）中心	<input type="radio"/>	土日・休日中心	<input type="checkbox"/>	特定企業との合意による時間設定				
教員	<input type="radio"/>	自大学教員	<input type="checkbox"/>	他大学教員	<input type="radio"/>	企業人・実務家教員	<input type="checkbox"/>	政府・自治体職員				
	<input type="checkbox"/>	その他【自由記述】										
連携先	<input type="radio"/>	有	<input type="checkbox"/>	無								
連携先名	北海道大学 産学・地域協働推進機構											
連携内容	<input type="radio"/>	企画	<input type="checkbox"/>	技術提供	<input type="radio"/>	教員	<input type="checkbox"/>	資金面	<input type="radio"/>	広報	<input type="checkbox"/>	その他【自由記述】
主催・幹事校	東北大学大学院経済学研究科地域イノベーション研究センター											
受講料	<input type="checkbox"/>	受講生本人が負担	<input type="radio"/>	受講生の派遣元企業が負担	<input type="checkbox"/>	大学側が負担	<input type="checkbox"/>	その他【自由記述】				
負担割合												
受講成果の把握	<input type="checkbox"/>	学位取得	<input type="checkbox"/>	単位認定	<input type="radio"/>	履修証明	<input type="checkbox"/>	試験の成績	<input type="checkbox"/>	担当教員による講評・評価票		
	<input type="radio"/>	成果物（論文／研究発表／レポート等）					受講者本人による自己申告					
	<input type="checkbox"/>	特になし					<input type="radio"/>	その他【オープンバッジ】				

大学名	講座名
東北大学	東北大学MOOC「社会の中のAI～人工知能の技術と人間社会の未来展望～」
主たる対象者	
上記以外（汎用型）	学び直しを希望する社会人全般
教えている内容	
<p>AIの基本的な事項を学ぶとともに、社会の中でAIがどのように使用できそうなのか、大学や企業における具体的な研究事例を基に解説する。また、生活の中でAIと人間が関わる時、そこにどのような関係が生まれるのかについても、教育学や社会学の観点から解説する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・人工知能（AI）研究概説</li> <li>・産業界におけるAI活用</li> <li>・AI時代の「教育」を考える</li> <li>・AI・ロボットから人間を考える</li> <li>・AIロボットは家族の一員になれるか？</li> <li>・AI社会の未来展望</li> </ul>	
強み・アピールポイント	
<p>【先端研究/社会実装関連】</p> <p>本講座は、AIに関する技術的な内容に終始するのではなく、社会科学の側面からもAIの利用について論じている。講師陣は本学教員にとどまらず、日本を代表する企業の現役技術者にも担当いただいた。また、本学総長自らも出演し、鼎談にて今後のAI社会に対する東北大学の貢献や、学内でのAI分野の教育・研究の取り組みを紹介している。</p>	
講座・課程のWebページURL	
<a href="https://mooc.tohoku.ac.jp/mooc/a_vol4/">https://mooc.tohoku.ac.jp/mooc/a_vol4/</a>	

レベル	<input type="radio"/> リテラシー（学部レベル）	<input type="checkbox"/>	応用（修士課程レベル）	<input type="checkbox"/>	エキスパート（博士課程レベル）
種類	<input type="radio"/> 講義（座学）	<input type="checkbox"/>	演習（グループワーク・ゼミを含む）	<input type="checkbox"/>	実習（フィールドワークを含む）
	<input type="checkbox"/>	実験・実技	<input type="checkbox"/>	個人の研究活動（受講者の裁量で実施）	その他【自由記述】
分野	<input type="checkbox"/>	自然科学系中心	<input type="checkbox"/>	人文社会系中心	<input type="radio"/> 文理融合
実施形態	<input type="checkbox"/>	対面	<input type="radio"/>	オンライン（オンデマンド型）	オンライン（リアルタイム型）
実施期間	<input type="checkbox"/>	単日（単発で実施する講座等）	<input type="checkbox"/>	2日以上1カ月以内（期間限定で集中的に実施する講座等）	
	<input type="radio"/>	1カ月超1セメスター（学期）以内（ターム、クォーターを含む）	<input type="checkbox"/>	1セメスター超1年以内	1年超
実施時間帯	<input type="checkbox"/>	平日（日中）中心	<input type="checkbox"/>	平日（夜間）中心	<input type="checkbox"/>
	<input type="radio"/>	土日・休日中心	<input type="checkbox"/>	特定企業との合意による時間設定	
教員	<input type="radio"/>	自大学教員	<input type="checkbox"/>	他大学教員	<input type="radio"/>
	<input type="checkbox"/>	企業人・実務家教員	<input type="checkbox"/>	政府・自治体職員	
	<input type="checkbox"/>	その他【自由記述】			
連携先	<input type="radio"/>	有	<input type="checkbox"/>	無	
連携先名	株式会社東芝 研究開発センター、日本電信電話株式会社 メディアインテリジェンス研究所、エーザイ株式会社 hhc データクリエーションセンター データサイエンスラボ、株式会社フィリップス・ジャパン、株式会社ディー・エヌ・エー				
連携内容	<input type="checkbox"/>	企画	<input type="checkbox"/>	技術提供	<input type="checkbox"/>
	<input type="checkbox"/>	教員	<input type="checkbox"/>	資金面	<input type="checkbox"/>
	<input type="checkbox"/>	広報	<input type="radio"/>	その他【講義担当】	
主催・幹事校					
受講料	<input type="checkbox"/>	受講生本人が負担	<input type="checkbox"/>	受講生の派遣元企業が負担	<input type="checkbox"/>
	<input type="checkbox"/>	大学側が負担	<input type="radio"/>	その他【無料】	
負担割合					
受講成果の把握	<input type="checkbox"/>	学位取得	<input type="checkbox"/>	単位認定	<input type="checkbox"/>
	<input type="checkbox"/>	履修証明	<input type="radio"/>	試験の成績	<input type="checkbox"/>
	<input type="checkbox"/>	担当教員による講評・評価票			
	<input type="checkbox"/>	成果物（論文／研究発表／レポート等）	<input type="checkbox"/>	受講者本人による自己申告	
	<input type="checkbox"/>	特になし	<input type="radio"/>	その他【修了証、オープンバッジ】	

大学名	講座名
東北大学	臨床宗教実践講座
主たる対象者	
上記以外（汎用型）	宗教者、医療福祉関係者
教えている内容	
<p>超高齢多死の時代を背景に、医療、福祉、災害等の現場においてさまざまな心的苦痛、とりわけ死の不安や、死別等による悲嘆を抱える人々を支援するために必要な知識を提供するとともに、施設での実習とその後のグループワークやスーパーヴィジョンによって、傾聴、スピリチュアルケアによる対人支援の実践的な訓練を行なっている。本講座を修了することによって、一般社団法人 日本臨床宗教師会による「認定臨床宗教師」、一般社団法人 日本スピリチュアルケア学会による「臨床スピリチュアルケア師」の資格申請要件を満たすことができる。</p>	
強み・アピールポイント	
<p>【分野横断・学際性/社会実装関連】</p> <p>人間が精神的健康を維持するために宗教文化を活用してきたという観点から、本講座では、東北大学の宗教学の伝統や、東日本大震災後の宗教者による支援活動の蓄積を踏まえて、各地からスピリチュアルケアの一線で活躍する専門家を講師に招き、医療・福祉の従事者と宗教者の連携を重視した指導を行っている。本講座を修了した僧侶などの宗教者、医師・看護師などの医療者等の職業人は、共通する資格を取得して現場に出ているため、講座受講中に形成した緊密な人間関係を維持したまま全国各地でネットワークの拠点に加わり、継続的に協働し、相互研鑽を続ける体制が築けている。</p>	
講座・課程の Web ページ URL	
<a href="http://www2.sal.tohoku.ac.jp/p-religion/2017/cn7/pg36.html">http://www2.sal.tohoku.ac.jp/p-religion/2017/cn7/pg36.html</a>	

レベル	リテラシー（学部レベル）	<input type="radio"/>	応用（修士課程レベル）	<input type="radio"/>	エキスパート（博士課程レベル）
種類	<input type="radio"/> 講義（座学）	<input type="radio"/>	演習（グループワーク・ゼミを含む）	<input type="radio"/>	実習（フィールドワークを含む）
	実験・実技		個人の研究活動（受講者の裁量で実施）		その他【自由記述】
分野	自然科学系中心		人文社会系中心	<input type="radio"/>	文理融合
実施形態	<input type="radio"/> 対面	<input type="radio"/>	オンライン（オンデマンド型）	<input type="radio"/>	オンライン（リアルタイム型）
実施期間	単日（単発で実施する講座等）		2日以上1カ月以内（期間限定で集中的に実施する講座等）		
	1カ月超1セメスター（学期）以内（ターム、クォーターを含む）		<input type="radio"/>	1セメスター超1年以内	1年超
実施時間帯	<input type="radio"/> 平日（日中）中心		平日（夜間）中心		土日・休日中心
教員	<input type="radio"/> 自大学教員	<input type="radio"/>	他大学教員	<input type="radio"/>	企業人・実務家教員
	政府・自治体職員				
連携先	<input type="radio"/> 有				
	<input type="radio"/> 無				
連携先名	日本臨床宗教師会、日本スピリチュアルケア学会、龍谷大学				
連携内容	企画		技術提供	<input type="radio"/>	教員
主催・幹事校	東北大学				
	受講料	<input type="radio"/>	受講生本人が負担		受講生の派遣元企業が負担
受講成果の把握	大学側が負担		その他【自由記述】		
	負担割合				
	<input type="radio"/>	学位取得		単位認定	<input type="radio"/>
把握	履修証明		<input type="radio"/>	試験の成績	<input type="radio"/>
	担当教員による講評・評価票		<input type="radio"/>		
	<input type="radio"/>		成果物（論文／研究発表／レポート等）		
<input type="radio"/>		受講者本人による自己申告			
<input type="radio"/>		特になし			
<input type="radio"/>		その他【認定臨床宗教師、臨床スピリチュアルケア師の資格認定】			

大学名	講座名
東北大学	東北大学データサイエンスカレッジ
主たる対象者	
企業人（企業不問）（汎用型）	
教えている内容	
(1)実践トレーニングコース PBL型実習によりデータ分析&課題発見・解決の実践的スキルを磨く完全オンライン講座	
(2)オンデマンドコース データサイエンスの基礎知識・専門知識を習得できる選択履修制のオンデマンド講座	
強み・アピールポイント	
【課題解決（PBL型教育）】	
(1)実践トレーニングコースの特長	
<ul style="list-style-type: none"> <li>データ分析手法の理解とビジネス応用の具体例を知る実践的ケーススタディPBL実習 全8回開催</li> <li>自社データ活用プロジェクトの疑似体験型PBL全4回開催</li> <li>東北大学教員が全PBL実習を直接指導</li> </ul>	
(2)オンデマンドコースの特長	
<ul style="list-style-type: none"> <li>データサイエンスの基礎知識・専門知識をオンデマンド講義で効率よく習得できます</li> <li>受講したい講座のみを選択して受講することができます</li> </ul>	
講座・課程の Web ページ URL	
<a href="https://dscollege.econ.tohoku.ac.jp/">https://dscollege.econ.tohoku.ac.jp/</a>	

レベル	<input type="radio"/> リテラシー（学部レベル）	<input type="radio"/> 応用（修士課程レベル）	<input type="radio"/> エキスパート（博士課程レベル）
種類	<input type="radio"/> 講義（座学）	<input type="radio"/> 演習（グループワーク・ゼミを含む）	<input type="radio"/> 実習（フィールドワークを含む）
	<input type="radio"/> 実験・実技	<input type="radio"/> 個人の研究活動（受講者の裁量で実施）	<input type="radio"/> その他【自由記述】
分野	<input type="radio"/> 自然科学系中心	<input type="radio"/> 人文社会系中心	<input type="radio"/> 文理融合
実施形態	<input type="radio"/> 対面	<input type="radio"/> オンライン（オンデマンド型）	<input type="radio"/> オンライン（リアルタイム型）
実施期間	<input type="radio"/> 単日（単発で実施する講座等）	<input type="radio"/> 2日以上1カ月以内（期間限定で集中的に実施する講座等）	
	<input type="radio"/> 1カ月超1セメスター（学期）以内（ターム、クォーターを含む）	<input type="radio"/> 1セメスター超1年以内	<input type="radio"/> 1年超
実施時間帯	<input type="radio"/> 平日（日中）中心	<input type="radio"/> 平日（夜間）中心	<input type="radio"/> 土日・休日中心
教員	<input type="radio"/> 自大学教員	<input type="radio"/> 他大学教員	<input type="radio"/> 企業人・実務家教員
	<input type="radio"/> その他【自由記述】		
連携先	<input type="radio"/> 有	<input type="radio"/> 無	
連携先名	株式会社 zero to one、東北大学ナレッジキャスト株式会社		
連携内容	<input type="radio"/> 企画	<input type="radio"/> 技術提供	<input type="radio"/> 教員
主催・幹事校	<input type="radio"/> 企画・監修	東北大学大学院経済学研究科サービス・データ科学研究センター	
	<input type="radio"/> プログラムパートナー	株式会社 zero to one	
	<input type="radio"/> 運営	東北大学ナレッジキャスト株式会社	
受講料	<input type="radio"/> 受講生本人が負担	<input type="radio"/> 受講生の派遣元企業が負担	<input type="radio"/> 大学側が負担
負担割合	<input type="radio"/> その他【自由記述】		
受講成果の把握	<input type="radio"/> 学位取得	<input type="radio"/> 単位認定	<input type="radio"/> 履修証明
	<input type="radio"/> 試験の成績	<input type="radio"/> 担当教員による講評・評価票	
	<input type="radio"/> 成果物（論文／研究発表／レポート等）	<input type="radio"/> 受講者本人による自己申告	
	<input type="radio"/> 特になし	<input type="radio"/> その他【修了証発行】	

大学名	講座名
東北大学	(仮) 半導体講座 ～材料からシステム化まで～
主たる対象者	
特定企業の社員 (カスタマイズ型)	X-nics の 8 連携大学及び 2 公的研究機関、17 協力企業をはじめとして、東北半導体・エレクトロニクスデザイン研究会 (第 1 回参加: 40 企業、14 大学・高専、4 業界団体、7 行政機関) 関係企業や東北地域の 7 つの工業高等専門学校など半導体・電子デバイス関連産業の教育機関及び企業
教えている内容	
<p>本学及び連携機関、協力機関と連携し、これらが保有する材料・素子・設計・回路・アーキテクチャ・集積化技術・試作・評価・システム化まで一貫通貫した半導体技術をテーマとして取り上げ、座学及び実習により本教育プログラムは構成される。これにより、半導体集積回路の技術の全体像を俯瞰でき、世界と伍して戦える大学及び企業の若手人材の育成を行う。また、このプログラムに企業の技術者が参加することにより、若手技術者の育成を行うとともに、企業の技術者が座学や実習の講師を務めることにより、企業における半導体分野の教育・指導人材育成を実施する。</p>	
強み・アピールポイント	
<p>【分野横断・学際性/先端研究/異業種・異分野交流、ネットワーキング】</p> <p>本プログラムでは、最先端研究であるスピントロニクス融合半導体をテーマとし、材料・素子・設計・回路・アーキテクチャ・集積化技術・試作・評価・システム化までの研究者及び技術により、一貫通貫した分野横断の半導体の技術を学ぶことができる。受講者側も一連の半導体産業企業が参加するため、大学の教育プログラムを介した異業種企業間のネットワーキングが可能となる。</p>	
講座・課程の Web ページ URL	
準備中	

レベル	リテラシー (学部レベル)	○	応用 (修士課程レベル)	エキスパート (博士課程レベル)
種類	○ 講義 (座学)	演習 (グループワーク・ゼミを含む)	実習 (フィールドワークを含む)	
	○ 実験・実技	個人の研究活動 (受講者の裁量で実施)	その他【自由記述】	
分野	○ 自然科学系中心	人文社会系中心	文理融合	その他【自由記述】
実施形態	○ 対面	オンライン (オンデマンド型)	オンライン (リアルタイム型)	
実施期間	単日 (単発で実施する講座等)	○	2 日以上 1 カ月以内 (期間限定で集中的に実施する講座等)	
	1 カ月超 1 セメスター (学期) 以内 (ターム、クォーターを含む)		1 セメスター超 1 年以内	1 年超
実施時間帯	○ 平日 (日中) 中心	平日 (夜間) 中心	土日・休日中心	特定企業との合意による時間設定
教員	○ 自大学教員	○ 他大学教員	○ 企業人・実務家教員	○ 政府・自治体職員
	その他【自由記述】			
連携先	○ 有	無		
連携先名	8 大学 + 2 公的研究機関 17 企業 東北経済産業省・東北半導体・エレクトロニクスデザイン研究会 (第 1 回参加: 40 企業、14 大学・高専、4 業界団体、7 行政機関)			
連携内容	○ 企画	○ 技術提供	○ 教員	○ 資金面
主催・幹事校	”主催: 東北大学 幹事校: 8 連携大学 (北海道大学、山形大学、筑波大学、千葉大学、東京大学、東京工業大学、電気通信大学、名古屋大学、三重大学、京都大学、大阪大学、九州大学、慶応義塾大学) 及び 2 公的研究機関 (物質・材料研究機構、宇宙航空研究開発機構)”			
受講料	○ 受講生本人が負担	○ 受講生の派遣元企業が負担	大学側が負担	その他【自由記述】
負担割合	検討中			
受講成果の把握	○ 学位取得	○ 単位認定	○ 履修証明	○ 試験の成績
	○ 成果物 (論文/研究発表/レポート等)		○ 担当教員による講評・評価票	
	○ 特になし		○ その他【自由記述】	



## 【富山大学】

大学名	講座名
国立大学法人富山大学	富山“Re-Design”ラボ
主たる対象者	
上記以外（汎用型）	大都市圏からの専門性やスキル、マネジメント能力を有する人材
教えている内容	
個別ゼミ、CASE 演習、助言・指導、地方創生講義・ワークショップ	
強み・アピールポイント	
<p>【課題解決（PBL型教育）/マッチング先企業の個別経営課題の解決】</p> <p>富山“Re-Design”ラボは産学官金が連携し、大都市圏からの専門性やスキル、マネジメント能力を有する人材を富山大学の協力研究員として受け入れ、未来に向け変革を進める企業とマッチングを行います。協力研究員は半年間、地域に住みながら、富山大学のリソースを活用した特色あるリカレント教育の受講とマッチング先企業での経営課題解決の実践を行い、自身、企業、地域を深く見つけ研究を行います。</p> <p>半年後の最終報告会において、自身と企業、地域の“Re-Design”シナリオと経営課題解決の取り組み成果を発表します。またプログラム修了後、協力研究員の地域内定着にも挑戦する取り組みです。</p>	
講座・課程の Web ページ URL	
<a href="https://ikoc.net/toyamaredesignlabo/?msclkid=7fea8182d02011ecbcdff97203c25a74">https://ikoc.net/toyamaredesignlabo/?msclkid=7fea8182d02011ecbcdff97203c25a74</a>	

レベル	リテラシー（学部レベル）	○	応用（修士課程レベル）		エキスパート（博士課程レベル）
種類	○ 講義（座学）	○	演習（グループワーク・ゼミを含む）	○	実習（フィールドワークを含む）
	実験・実技		個人の研究活動（受講者の裁量で実施）		その他【自由記述】
分野	自然科学系中心		人文社会系中心	○	文理融合
実施形態	○ 対面		オンライン（オンデマンド型）		オンライン（リアルタイム型）
実施期間	単日（単発で実施する講座等）		2日以上1カ月以内（期間限定で集中的に実施する講座等）		
	○	1カ月超1セメスター（学期）以内（ターム、クォーターを含む）		1セメスター超1年以内	1年超
実施時間帯	○	平日（日中）中心	平日（夜間）中心		土日・休日中心
教員	○	自大学教員	○	他大学教員	企業人・実務家教員
		その他【自由記述】			
連携先	○	有			無
連携先名	富山県、協同組合 全国企業振興センター（アイコック）				
連携内容	○	企画		技術提供	教員
主催・幹事校	○	資金面	○	広報	その他【自由記述】
	国立大学法人富山大学、協同組合全国企業振興センター（アイコック）及び富山県が地方経済の活性化、地方創生及び人材育成のための「富山“Re-Design”ラボ」事業を実施するため、コンソーシアム組み、連携に関する協定を締結している。				
受講料		受講生本人が負担		受講生の派遣元企業が負担	大学側が負担
	○	その他【地域課題解決及び企業の経営課題解決のため、企業と受講者（本学の協力研究員）においてマッチングが成立した企業が負担する業務委託費を充てている。】			
負担割合					
受講成果の把握		学位取得		単位認定	履修証明
	○	試験の成績		担当教員による講評・評価票	
		成果物（論文／研究発表／レポート等）		受講者本人による自己申告	
	特になし		その他【自由記述】		



大学名	講座名
富山大学	次世代スーパーエンジニア養成コース
主たる対象者	
企業人（企業不問）（汎用型）	
教えている内容	
<p>【専門技術論】</p> <p>主として富山大学の教員が講師を務め、産業技術論の基盤となる大学院レベルの専門的基礎知識を講義する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・電機システム工学特論（メカトロニクスA I / I O T）</li> <li>・スマートマニュファクチャリング特論</li> <li>・デジタルエンジニアリング特論</li> <li>・基礎医薬工学特論</li> <li>・製剤工学特論</li> </ul> <p>【産業技術論】</p> <p>主として富山県内企業のキャリアエンジニアが講師を務め、実社会で活かせるような事例を主体に講義する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・実践技術経営特論MOT</li> <li>・電気・メカトロニクス産業特論</li> <li>・機械材料システム産業特論</li> <li>・アルミ加工産業特論</li> <li>・プラスチック産業特論</li> <li>・医薬製剤産業特論</li> </ul>	
強み・アピールポイント	
<p>【地域特化・地域限定/先端研究/異業種・異分野交流、ネットワーク/社会実装関連】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・富山県の地域産業に密着した企業人向け教育プログラムである。受講生は、富山県内製造業若手技術者（20代～30代）が中心。</li> <li>・先端研究に携わる大学教員の基盤科学技術とベテラン技術者による企業間の壁を越えた実践技術の集大成を有機的に結びつけることで、「専門分野の深み」を学ぶことにとどまらず「産業界で必要とされる幅広い知識」、「産業界やマーケットの動きに柔軟に対応できる能力」を併せ持つスーパーエンジニアの養成が可能となる。</li> </ul>	
講座・課程の Web ページ URL	
<a href="http://www3.u-toyama.ac.jp/manabinaindex.html">http://www3.u-toyama.ac.jp/manabinaindex.html</a>	

レベル	<input type="checkbox"/> リテラシー（学部レベル）	<input type="checkbox"/> 応用（修士課程レベル）	<input type="checkbox"/> エキスパート（博士課程レベル）
種類	<input type="checkbox"/> 講義（座学）	<input type="checkbox"/> 演習（グループワーク・ゼミを含む）	<input type="checkbox"/> 実習（フィールドワークを含む）
	<input type="checkbox"/> 実験・実技	<input type="checkbox"/> 個人の研究活動（受講者の裁量で実施）	<input type="checkbox"/> その他【技術交流会、工場見学】
分野	<input type="checkbox"/> 自然科学系中心	<input type="checkbox"/> 人文社会系中心	<input type="checkbox"/> 文理融合
実施形態	<input type="checkbox"/> 対面	<input type="checkbox"/> オンライン（オンデマンド型）	<input type="checkbox"/> オンライン（リアルタイム型）
実施期間	<input type="checkbox"/> 単日（単発で実施する講座等）	<input type="checkbox"/> 2日以上1カ月以内（期間限定で集中的に実施する講座等）	
	<input type="checkbox"/> 1カ月超1セメスター（学期）以内（ターム、クォーターを含む）	<input type="checkbox"/> 1セメスター超1年以内	<input type="checkbox"/> 1年超
実施時間帯	<input type="checkbox"/> 平日（日中）中心	<input type="checkbox"/> 平日（夜間）中心	<input type="checkbox"/> 土日・休日中心
教員	<input type="checkbox"/> 自大学教員	<input type="checkbox"/> 他大学教員	<input type="checkbox"/> 企業人・実務家教員
	<input type="checkbox"/> 政府・自治体職員	<input type="checkbox"/> その他【自由記述】	
連携先	<input type="checkbox"/> 有	<input type="checkbox"/> 無	
連携先名	富山高等専門学校		
連携内容	<input type="checkbox"/> 企画	<input type="checkbox"/> 技術提供	<input type="checkbox"/> 教員
主催・幹事校	富山大学		
受講料	<input type="checkbox"/> 受講生本人が負担	<input type="checkbox"/> 受講生の派遣元企業が負担	<input type="checkbox"/> 大学側が負担
負担割合	<input type="checkbox"/> その他【自由記述】		
受講成果の把握	<input type="checkbox"/> 学位取得	<input type="checkbox"/> 単位認定	<input type="checkbox"/> 履修証明
	<input type="checkbox"/> 試験の成績	<input type="checkbox"/> 担当教員による講評・評価票	
	<input type="checkbox"/> 成果物（論文／研究発表／レポート等）	<input type="checkbox"/> 受講者本人による自己申告	
	<input type="checkbox"/> 特になし	<input type="checkbox"/> その他【自由記述】	

大学名	講座名
国立大学法人富山大学	富山大学データサイエンス連携推進事業（富山県、富山市連携事業） 社会人教育推進、産学金連携事業推進事業
主たる対象者	
上記以外（汎用型）	県内自治体職員、民間企業職員、学校教員、その他
教えている内容	
1. 教養 (1) 現代社会とデータサイエンス (2) 今、なぜビッグデータの利活用が注目されているのか (3) 社会におけるデータの活用 2. データサイエンス初級 (1) データに基づく論理的な考え方 (2) データと法・倫理 (3) データから情報を得る手法—統計学入門— (4) 表計算ソフトによるデータサイエンス 3. データサイエンス中級 (1) 統計ソフトRによるデータサイエンス (2) プログラミング言語Pythonによるデータサイエンス (3) 機械学習の活用—分類— (4) 機械学習の活用—回帰— 4. データサイエンスセミナー 5. データサイエンス実習 6. DX人材育成プログラム (1) DX学修セミナー (2) DX実践ワークショップ	
強み・アピールポイント	
【課題解決（PBL型教育）/社会実装関連】 事業の実施は、対面・オンラインを併用し動画としてコンテンツ化、オンデマンドでも配信し、再視聴を可能としている。	
講座・課程のWeb ページ URL	
<a href="https://dstoyama.adm.u-toyama.ac.jp/">https://dstoyama.adm.u-toyama.ac.jp/</a>	

レベル	<input type="radio"/>	リテラシー（学部レベル）	<input type="radio"/>	応用（修士課程レベル）	<input type="radio"/>	エキスパート（博士課程レベル）
種類	<input type="radio"/>	講義（座学）	<input type="radio"/>	演習（グループワーク・ゼミを含む）	<input type="radio"/>	実習（フィールドワークを含む）
		実験・実技		個人の研究活動（受講者の裁量で実施）		その他【自由記述】
分野		自然科学系中心		人文社会系中心	<input type="radio"/>	文理融合
						その他【自由記述】
実施形態	<input type="radio"/>	対面	<input type="radio"/>	オンライン（オンデマンド型）	<input type="radio"/>	オンライン（リアルタイム型）
実施期間		単日（単発で実施する講座等）		2日以上1カ月以内（期間限定で集中的に実施する講座等）		
	<input type="radio"/>	1カ月超1セメスター（学期）以内（ターム、クォーターを含む）		1セメスター超1年以内		1年超
実施時間帯	<input type="radio"/>	平日（日中）中心		平日（夜間）中心		土日・休日中心
						特定企業との合意による時間設定
教員	<input type="radio"/>	自大学教員		他大学教員	<input type="radio"/>	企業人・実務家教員
						政府・自治体職員
						その他【自由記述】
連携先	<input type="radio"/>	有		無		
連携先名	富山県、富山市					
連携内容		企画		技術提供		教員
					<input type="radio"/>	資金面
					<input type="radio"/>	広報
						その他【自由記述】
主催・幹事校	主催：国立大学法人富山大学					
受講料		受講生本人が負担		受講生の派遣元企業が負担		大学側が負担
	<input type="radio"/>	その他【富山県、富山市、富山大学の連携負担】				
負担割合	富山県：富山市：富山大学＝1：1：1					
受講成果の把握		学位取得		単位認定	<input type="radio"/>	履修証明
						試験の成績
						担当教員による講評・評価票
		成果物（論文／研究発表／レポート等）			<input type="radio"/>	受講者本人による自己申告
		特になし				その他【自由記述】

## 【山口大学】

大学名	講座名
山口大学	データサイエンス講座マスターコース (履修証明プログラム名：データサイエンス技術マスター講座)
主たる対象者	
企業人（企業不問）（汎用型）	
教えている内容	
データサイエンスを学ぶ上で必要となる統計学の知識及び機械学習	
<p>■ 確率論と統計学</p> <p>データを分析し、数値上の性質や規則性等を導き出す統計学に関する講義・演習</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 確率 確率変換と確率分布、確率密度関数等</li> <li>・ 記述統計学 平均、分散、標準偏差、四分位数等</li> <li>・ 推測統計学（推定と検定） 母集団と標本、帰無仮説と対立仮説、カイ2乗検定、回帰分析等</li> </ul> <p>■ AI技術（機械学習）</p> <p>代表的な機械学習技術の習得と演習</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 機械学習概論</li> <li>・ 教師あり学習の講義と演習 <ul style="list-style-type: none"> <li>ディープラーニング技術の解説、Python等による実習</li> <li>決定木など、その他の手法の講義と演習</li> </ul> </li> <li>・ 教師なし学習の講義と演習 <ul style="list-style-type: none"> <li>クラスター分析技術の解説、Python等による実習</li> <li>主成分分析など、その他の手法の講義と演習</li> </ul> </li> </ul>	
強み・アピールポイント	
【分野横断・学際性/社会実装関連】	
講義のみではなく、Pythonのコードの書き方を含む演習の両方で構成されている。	
講座・課程のWebページURL	
<a href="https://www.dsc.yamaguchi-u.ac.jp/kouza/">https://www.dsc.yamaguchi-u.ac.jp/kouza/</a>	

レベル	リテラシー（学部レベル）	○	応用（修士課程レベル）	○	エキスパート（博士課程レベル）
種類	○ 講義（座学）	○	演習（グループワーク・ゼミを含む）	○	実習（フィールドワークを含む）
	○ 実験・実技	○	個人の研究活動（受講者の裁量で実施）	○	その他【自由記述】
分野	○ 自然科学系中心	○	人文社会系中心	○	文理融合
実施形態	○ 対面	○	オンライン（オンデマンド型）	○	オンライン（リアルタイム型）
実施期間	○ 単日（単発で実施する講座等）		○ 2日以上1カ月以内（期間限定で集中的に実施する講座等）		
	○ 1カ月超1セメスター（学期）以内（ターム、クォーターを含む）		○	○ 1セメスター超1年以内	○ 1年超
実施時間帯	○ 平日（日中）中心	○	○ 平日（夜間）中心	○	○ 土日・休日中心
教員	○ 自大学教員	○	○ 他大学教員	○	○ 企業人・実務家教員
	○ 政府・自治体職員				
連携先	○ 有				
受講料	○ 受講生本人が負担		○ 受講生の派遣元企業が負担		○ 大学側が負担
	○ その他【派遣元企業が負担をしているかは不明。山口県内の企業から推薦（自社推薦可）された受講者については、山口県から受講料の補助がある。】				
負担割合	○				
受講成果の把握	○	○	○	○	○
	○	○	○	○	○
	○ 学位取得		○ 単位認定		○ 履修証明
○ 試験の成績		○ 担当教員による講評・評価票			
○ 成果物（論文／研究発表／レポート等）		○ 受講者本人による自己申告			
○ 特になし		○ その他【自由記述】			

大学名	講座名
山口大学	ソーシャルイノベーションを推進する DX-Ready 人材育成プログラム (令和3年度実施)
主たる対象者	
上記以外 (汎用型)	山口県内の失業者, 非正規雇用労働者, 転職希望者等
教えている内容	
<p>■身に付けられる知識、技術、技能：情報マネジメントに関する知識，経営に関する知識，情報技術に関する知識および技能</p> <p>■得られる能力：ロボティック・プロセス・オートメーション（RPA）等のツールを用いて業務の改善・自動化を行う能力。AIツールとデータを活用して需要予測や生産計画ができる能力。</p>	
強み・アピールポイント	
<p>【地域特化・地域限定】</p> <p>本リカレント教育プログラムでは，求職者に対し，DXに関わる知識・スキル・考え方を習得させ，企業・組織が求める人材として育成し，またDXのみならず新たな科学技術について自ら学び続けるように動機付けすることにより，社会にイノベーションをもたらす人材となるよう教育することを目的とした。</p>	
講座・課程の Web ページ URL	
令和3年度実施のプログラムであり，現在は閉鎖済み	

レベル	リテラシー (学部レベル)	<input type="radio"/>	応用 (修士課程レベル)	<input type="radio"/>	エキスパート (博士課程レベル)	
種類	<input type="radio"/> 講義 (座学)	<input type="radio"/>	演習 (グループワーク・ゼミを含む)	<input type="radio"/>	実習 (フィールドワークを含む)	
	実験・実技		個人の研究活動 (受講者の裁量で実施)		その他【自由記述】	
分野	<input type="radio"/> 自然科学系中心		人文社会系中心	<input type="radio"/>	文理融合	
実施形態	<input type="radio"/> 対面		オンライン (オンデマンド型)	<input type="radio"/>	オンライン (リアルタイム型)	
実施期間	単日 (単発で実施する講座等)		2日以上1カ月以内 (期間限定で集中的に実施する講座等)			
	<input type="radio"/>	1カ月超1セメスター (学期) 以内 (ターム、クォーターを含む)		1セメスター超1年以内	1年超	
実施時間帯	平日 (日中) 中心	<input type="radio"/>	平日 (夜間) 中心		土日・休日中心	
教員	<input type="radio"/>	自大学教員	<input type="radio"/>	他大学教員	<input type="radio"/>	企業人・実務家教員
		政府・自治体職員				
連携先	有 <input type="radio"/> 無 <input type="radio"/>					
受講料	受講生本人が負担		受講生の派遣元企業が負担		大学側が負担	
負担割合	その他【自由記述】					
受講成果の把握	<input type="radio"/>	学位取得	<input type="radio"/>	単位認定	<input type="radio"/>	履修証明
		試験の成績		担当教員による講評・評価票	<input type="radio"/>	受講者本人による自己申告
		成果物 (論文/研究発表/レポート等)		特になし		その他【自由記述】

大学名	講座名
山口大学	農業・動物介在産業における職業実践力育成プログラム
主たる対象者	
上記以外（汎用型）	農畜産関係者ならびに動物介在産業分野における従事者
教えている内容	
<p>e-ラーニングを活用した学習を実施。事前自己学習は&lt;馬学&gt;、&lt;運動器疾患予防医学&gt;、&lt;軟部組織疾患予防学&gt;等 30 科目（45 時間）より構成され、農業・動物介在産業の職務遂行に必要な基本的な予防医学に関する知識の習得を目指す。オンライン Hands-on 実習（12 月中 1～2 日間）で&lt;運動器&gt;や&lt;消化器&gt;等 2 科目（10 時間）を学習し馬予防医学における技術を習得することを目指す。実習では馬シミュレーター、臨床トレーニング教材、プラスチックボーン等を用いた Hands-on 実習を行う。事後学習コンテンツ（授業ビデオ、スライド、確認問題等）（30 分×2）×5 コマ（5 時間）により教育効果向上を目指す。</p>	
強み・アピールポイント	
<p>【課題解決（PBL 型教育）/社会実装関連】</p> <p>農業・動物介在産業の職務遂行に必要な基本的な予防医学に関する知識の習得に必要な環境ならびに実務家教員を有する。</p>	
講座・課程の Web ページ URL	

レベル	<input type="radio"/> リテラシー（学部レベル）	<input type="radio"/> 応用（修士課程レベル）	<input type="radio"/> エキスパート（博士課程レベル）
種類	<input type="radio"/> 講義（座学）	<input type="radio"/> 演習（グループワーク・ゼミを含む）	<input type="radio"/> 実習（フィールドワークを含む）
	<input type="radio"/> 実験・実技	<input type="radio"/> 個人の研究活動（受講者の裁量で実施）	<input type="radio"/> その他【e-ラーニング（事前事後学習）】
分野	<input type="radio"/> 自然科学系中心	<input type="radio"/> 人文社会系中心	<input type="radio"/> 文理融合
実施形態	<input type="radio"/> 対面	<input type="radio"/> オンライン（オンデマンド型）	<input type="radio"/> オンライン（リアルタイム型）
実施期間	<input type="radio"/> 単日（単発で実施する講座等）	<input type="radio"/> 2 日以上 1 カ月以内（期間限定で集中的に実施する講座等）	
	<input type="radio"/> 1 カ月超 1 セメスター（学期）以内（ターム、クォーターを含む）	<input type="radio"/> 1 セメスター超 1 年以内	<input type="radio"/> 1 年超
実施時間帯	<input type="radio"/> 平日（日中）中心	<input type="radio"/> 平日（夜間）中心	<input type="radio"/> 土日・休日中心
教員	<input type="radio"/> 自大学教員	<input type="radio"/> 他大学教員	<input type="radio"/> 企業人・実務家教員
	<input type="radio"/> その他【自由記述】		
連携先	<input type="radio"/> 有	<input type="radio"/> 無	
受講料	<input type="radio"/> 受講生本人が負担	<input type="radio"/> 受講生の派遣元企業が負担	<input type="radio"/> 大学側が負担
	<input type="radio"/> その他【文部科学省委託事業のため、配分された予算より負担】		
負担割合			
受講成果の把握	<input type="radio"/> 学位取得	<input type="radio"/> 単位認定	<input type="radio"/> 履修証明
	<input type="radio"/> 試験の成績	<input type="radio"/> 担当教員による講評・評価票	
	<input type="radio"/> 成果物（論文／研究発表／レポート等）	<input type="radio"/> 受講者本人による自己申告	
	<input type="radio"/> 特になし	<input type="radio"/> その他【自由記述】	

大学名	講座名
山口大学	野外型3D映像低遅延ライブ配信システムを活用した農業・動物介在産業における職業実践力育成プログラム
主たる対象者	
上記以外（汎用型）	農畜産関係者ならびに動物介在産業分野における従事者
教えている内容	
e-ラーニングを活用した学習を実施。事前自己学習は動物飼育管理学や大動物臨床学を学習（45時間）。農業・動物介在産業の職務遂行に必要な基本的な馬学や馬予防医学に関する知識の習得を目指す。オンライン疾病予防Hands-on実習（12月中1～2日間）を実施（10時間）、馬予防医学における技術を習得することを目指す。実習では馬シミュレーター、臨床トレーニング教材、プラスチックボーン等を用いたHands-on実習を行う。事後学習コンテンツ（授業ビデオ、スライド、確認問題等）（30分×2）×5コマ（5時間）により教育効果向上を目指す。	
強み・アピールポイント	
【地域特化・地域限定/先端技術/社会実装関連】 野外でのオンラインHands-on実習を実施するために、5GモバイルとMRを融合した技術を用いて、遠隔地においても3D像ホログラムを観察しながら実演ができる。	
講座・課程のWebページURL	

レベル	<input type="radio"/> リテラシー（学部レベル）	<input type="radio"/> 応用（修士課程レベル）	<input type="radio"/> エキスパート（博士課程レベル）
種類	<input type="radio"/> 講義（座学）	<input type="radio"/> 演習（グループワーク・ゼミを含む）	<input type="radio"/> 実習（フィールドワークを含む）
	<input type="radio"/> 実験・実技	<input type="radio"/> 個人の研究活動（受講者の裁量で実施）	<input type="radio"/> その他【e-ラーニング（事前事後学習）】
分野	<input type="radio"/> 自然科学系中心	<input type="radio"/> 人文社会系中心	<input type="radio"/> 文理融合
実施形態	<input type="radio"/> 対面	<input type="radio"/> オンライン（オンデマンド型）	<input type="radio"/> オンライン（リアルタイム型）
実施期間	<input type="radio"/> 単日（単発で実施する講座等）		<input type="radio"/> 2日以上1カ月以内（期間限定で集中的に実施する講座等）
	<input type="radio"/> 1カ月超1セメスター（学期）以内（ターム、クォーターを含む）	<input type="radio"/> 1セメスター超1年以内	<input type="radio"/> 1年超
実施時間帯	<input type="radio"/> 平日（日中）中心	<input type="radio"/> 平日（夜間）中心	<input type="radio"/> 土日・休日中心
教員	<input type="radio"/> 自大学教員	<input type="radio"/> 他大学教員	<input type="radio"/> 企業人・実務家教員
	<input type="radio"/> その他【自由記述】		
連携先	<input type="radio"/> 有	<input type="radio"/> 無	
受講料	<input type="radio"/> 受講生本人が負担	<input type="radio"/> 受講生の派遣元企業が負担	<input type="radio"/> 大学側が負担
	<input type="radio"/> その他【文部科学省委託事業のため、配分された予算より負担】		
負担割合			
受講成果の把握	<input type="radio"/> 学位取得	<input type="radio"/> 単位認定	<input type="radio"/> 履修証明
	<input type="radio"/> 試験の成績	<input type="radio"/> 担当教員による講評・評価票	
	<input type="radio"/> 成果物（論文／研究発表／レポート等）	<input type="radio"/> 受講者本人による自己申告	
	<input type="radio"/> 特になし	<input type="radio"/> その他【自由記述】	

大学名	講座名
山口大学	馬予防医学実践力育成プログラム
主たる対象者	
上記以外（汎用型）	馬飼養管理に関わる社会人（経験者・未経験者不問）
教えている内容	
馬の予防医学に必要な知識および技術を Hands-on プログラム、E-ラーニング（事前学習）を通して実施	
強み・アピールポイント	
【課題解決（PBL型教育）/地域特化・地域限定/先端研究】 実務家教員による社会ニーズにあった実践プログラムを実践している。	
講座・課程の Web ページ URL	
<a href="https://www.yamaguchi-u.ac.jp/vet/umaprogram/index02.html">https://www.yamaguchi-u.ac.jp/vet/umaprogram/index02.html</a>	

レベル	<input type="radio"/> リテラシー（学部レベル）	<input type="radio"/> 応用（修士課程レベル）	<input type="radio"/> エキスパート（博士課程レベル）
種類	<input type="radio"/> 講義（座学）	<input type="radio"/> 演習（グループワーク・ゼミを含む）	<input type="radio"/> 実習（フィールドワークを含む）
	<input type="radio"/> 実験・実技	<input type="radio"/> 個人の研究活動（受講者の裁量で実施）	<input type="radio"/> その他【e-ラーニング（事前自己学習）】
分野	<input type="radio"/> 自然科学系中心	<input type="radio"/> 人文社会系中心	<input type="radio"/> 文理融合
実施形態	<input type="radio"/> 対面	<input type="radio"/> オンライン（オンデマンド型）	<input type="radio"/> オンライン（リアルタイム型）
実施期間	<input type="radio"/> 単日（単発で実施する講座等）		<input type="radio"/> 2日以上1カ月以内（期間限定で集中的に実施する講座等）
	<input type="radio"/> 1カ月超1セメスター（学期）以内（ターム、クォーターを含む）	<input type="radio"/> 1セメスター超1年以内	<input type="radio"/> 1年超
実施時間帯	<input type="radio"/> 平日（日中）中心	<input type="radio"/> 平日（夜間）中心	<input type="radio"/> 土日・休日中心
教員	<input type="radio"/> 自大学教員	<input type="radio"/> 他大学教員	<input type="radio"/> 企業人・実務家教員
	<input type="radio"/> 政府・自治体職員		
連携先	<input type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無		
受講料	<input type="radio"/> 受講生本人が負担	<input type="radio"/> 受講生の派遣元企業が負担	<input type="radio"/> 大学側が負担
負担割合	<input type="radio"/> その他【自由記述】		
受講成果の把握	<input type="radio"/> 学位取得	<input type="radio"/> 単位認定	<input type="radio"/> 履修証明
	<input type="radio"/> 試験の成績	<input type="radio"/> 担当教員による講評・評価票	
	<input type="radio"/> 成果物（論文／研究発表／レポート等）		<input type="radio"/> 受講者本人による自己申告
	<input type="radio"/> 特になし		<input type="radio"/> その他【自由記述】



大学名	講座名
山口大学	知財教育プログラム
主たる対象者	
上記以外（汎用型）	どのような職種、あるいは学生でも可
教えている内容	
<p>知的財産入門により知的財産の基礎を修得し、著作権法、特許法、意匠法、商標法、不正競争防止法、種苗法の法律系科目や標準化と知的財産、農業と知的財産、コンテンツ産業と知的財産、ものづくりと知的財産、知財情報の分析と活用等の応用系科目を組み合わせることにより、知的財産に関する知識と実践的な技能を修得する。また、知的財産管理論、教育現場における知的財産入門においては、知的財産の管理方法や教育方法についての知識・技能を修得する。その過程において、知的財産に係る専門家による、タイムリーな事例や判例等を示しながら、その時々に応じた知識を修得させる。</p>	
強み・アピールポイント	
<p>【課題解決（PBL型教育）/分野横断・学際性】</p> <p>山口大学ではこれまで文系・理系を問わず全学部の一学生全員に対して知的財産教育を実施するとともに、学士課程から大学院に至る知的財産教育カリキュラム体系を整備し、各自の専門性や必要性に合致した知的財産に関する知識やその利活用スキルを社会の発展に役立つように駆使できる人材育成を行っている。</p> <p>これらのカリキュラムや実績をもとに、これまで高校や大学において知的財産教育を修得する機会のなかった社会人等に対して知的財産に関する実践的知識を学ぶ機会を提供するため、知財教育プログラムを開講している。</p>	
講座・課程の Web ページ URL	
<a href="https://kenkyu.yamaguchi-u.ac.jp/chizai/?page_id=2466">https://kenkyu.yamaguchi-u.ac.jp/chizai/?page_id=2466</a>	

レベル	<input type="radio"/> リテラシー（学部レベル）	<input type="checkbox"/> 応用（修士課程レベル）	<input type="checkbox"/> エキスパート（博士課程レベル）
種類	<input type="radio"/> 講義（座学）	<input type="radio"/> 演習（グループワーク・ゼミを含む）	<input type="checkbox"/> 実習（フィールドワークを含む）
	<input type="checkbox"/> 実験・実技	<input type="checkbox"/> 個人の研究活動（受講者の裁量で実施）	<input type="checkbox"/> その他【自由記述】
分野	<input type="checkbox"/> 自然科学系中心	<input type="checkbox"/> 人文社会系中心	<input type="radio"/> 文理融合
実施形態	<input type="radio"/> 対面	<input type="radio"/> オンライン（オンデマンド型）	<input type="radio"/> オンライン（リアルタイム型）
	単日（単発で実施する講座等）		2日以上1カ月以内（期間限定で集中的に実施する講座等）
実施期間	1カ月超1セメスター（学期）以内（ターム、クォーターを含む）		1セメスター超1年以内 <input type="radio"/> 1年超
	平日（日中）中心	平日（夜間）中心	<input type="radio"/> 土日・休日中心
実施時間帯	特定企業との合意による時間設定		
	<input type="radio"/> 自大学教員	<input type="checkbox"/> 他大学教員	<input type="radio"/> 企業人・実務家教員
教員	<input type="checkbox"/> 政府・自治体職員		
	その他【自由記述】		
連携先	<input type="checkbox"/> 有	<input type="radio"/> 無	
受講料	<input type="radio"/> 受講生本人が負担	<input type="radio"/> 受講生の派遣元企業が負担	<input type="checkbox"/> 大学側が負担
負担割合	その他【自由記述】		
受講成果の把握	<input type="checkbox"/> 学位取得	<input type="checkbox"/> 単位認定	<input type="radio"/> 履修証明
	<input type="checkbox"/> 試験の成績	<input type="checkbox"/> 担当教員による講評・評価票	
	成果物（論文／研究発表／レポート等）		受講者本人による自己申告
	特になし		その他【自由記述】

大学名	講座名
山口大学	馬救急医療実践力育成プログラム
主たる対象者	
上記以外（汎用型）	大学入学資格を有する者でかつ獣医師免許を有する者
教えている内容	
馬の救急医療に必要な知識および技術を Hands-on プログラム、E-ラーニング（事前学習、I T活用グループ討論など）を通して実施	
強み・アピールポイント	
【課題解決（P B L型教育）/地域特化・地域限定/先端研究/社会実装関連】 実務家教員による社会のニーズにあった実践プログラムを実施している。	
講座・課程の Web ページ URL	
<a href="https://www.yamaguchi-u.ac.jp/vet/umaprogram/">https://www.yamaguchi-u.ac.jp/vet/umaprogram/</a>	

レベル	<input type="radio"/>	リテラシー（学部レベル）	<input type="radio"/>	応用（修士課程レベル）	<input type="radio"/>	エキスパート（博士課程レベル）
種類	<input type="radio"/>	講義（座学）	<input type="radio"/>	演習（グループワーク・ゼミを含む）	<input type="radio"/>	実習（フィールドワークを含む）
	<input type="radio"/>	実験・実技	<input type="radio"/>	個人の研究活動（受講者の裁量で実施）	<input type="radio"/>	その他【e-ラーニング（事前自己学習）】
分野	<input type="radio"/>	自然科学系中心	<input type="radio"/>	人文社会系中心	<input type="radio"/>	文理融合
実施形態	<input type="radio"/>	対面	<input type="radio"/>	オンライン（オンデマンド型）	<input type="radio"/>	オンライン（リアルタイム型）
実施期間	<input type="radio"/>	単日（単発で実施する講座等）	<input type="radio"/>	2日以上1カ月以内（期間限定で集中的に実施する講座等）	<input type="radio"/>	1セメスター超1年以上
	<input type="radio"/>	1カ月超1セメスター（学期）以内（ターム、クォーターを含む）	<input type="radio"/>	1セメスター超1年以内	<input type="radio"/>	1年超
実施時間帯	<input type="radio"/>	平日（日中）中心	<input type="radio"/>	平日（夜間）中心	<input type="radio"/>	土日・休日中心
教員	<input type="radio"/>	自大学教員	<input type="radio"/>	他大学教員	<input type="radio"/>	企業人・実務家教員
	<input type="radio"/>	政府・自治体職員	<input type="radio"/>	その他【自由記述】	<input type="radio"/>	
連携先	<input type="radio"/>	有	<input type="radio"/>	無	<input type="radio"/>	
受講料	<input type="radio"/>	受講生本人が負担	<input type="radio"/>	受講生の派遣元企業が負担	<input type="radio"/>	大学側が負担
負担割合	<input type="radio"/>	その他【自由記述】	<input type="radio"/>		<input type="radio"/>	
受講成果の把握	<input type="radio"/>	学位取得	<input type="radio"/>	単位認定	<input type="radio"/>	履修証明
	<input type="radio"/>	試験の成績	<input type="radio"/>	担当教員による講評・評価票	<input type="radio"/>	
	<input type="radio"/>	成果物（論文／研究発表／レポート等）	<input type="radio"/>	受講者本人による自己申告	<input type="radio"/>	
	<input type="radio"/>	特になし	<input type="radio"/>	その他【自由記述】	<input type="radio"/>	

大学名	講座名
山口大学	山口大学地質講習会（CPD講習会）
主たる対象者	
上記以外（汎用型）	社会人地質技術者（県内および全国）
教えている内容	
地質学に関する基礎から応用までの幅広い範囲で、特定分野の原理や、ここ最近の発展など多彩な内容。地質技術者が現場やクライアントとの課題検討において必要とする知識、技能などを含む。	
強み・アピールポイント	
【分野横断・学際性/先端研究/社会実装関連】 地質技術者は技術レベルの向上や、RCCMや技術士の資格更新に関係して、技術者継続教育（CPD）の講習会等の毎年の受講が義務づけられている。本学は毎年多くの学生を地質調査業界に送り出す国内トップの地質技術者供給源であり、そして地質系CPDの単位を発行できるため（大学では唯一）、社会人技術者のアップデートのためにCPD講習会を毎年開催している。ここ最近では毎年200名以上の技術者が本学講習会を受講している。学生を技術者として送り出し、そしてプロ技術者のアップデートも図るのが高等教育機関の役割と認識している。	
講座・課程のWebページURL	
<a href="https://www.geo-schooling.jp/doc/phpb38Qa6.pdf">https://www.geo-schooling.jp/doc/phpb38Qa6.pdf</a>	

レベル	<input type="checkbox"/> リテラシー（学部レベル）	<input type="checkbox"/> 応用（修士課程レベル）	<input type="checkbox"/> エキスパート（博士課程レベル）
種類	<input type="checkbox"/> 講義（座学）	<input type="checkbox"/> 演習（グループワーク・ゼミを含む）	<input type="checkbox"/> 実習（フィールドワークを含む）
	<input type="checkbox"/> 実験・実技	<input type="checkbox"/> 個人の研究活動（受講者の裁量で実施）	<input type="checkbox"/> その他【自由記述】
分野	<input type="checkbox"/> 自然科学系中心	<input type="checkbox"/> 人文社会系中心	<input type="checkbox"/> 文理融合
実施形態	<input type="checkbox"/> 対面	<input type="checkbox"/> オンライン（オンデマンド型）	<input type="checkbox"/> オンライン（リアルタイム型）
実施期間	<input type="checkbox"/> 単日（単発で実施する講座等）		<input type="checkbox"/> 2日以上1カ月以内（期間限定で集中的に実施する講座等）
	<input type="checkbox"/> 1カ月超1セメスター（学期）以内（ターム、クォーターを含む）		<input type="checkbox"/> 1セメスター超1年以内
実施時間帯	<input type="checkbox"/> 平日（日中）中心	<input type="checkbox"/> 平日（夜間）中心	<input type="checkbox"/> 土日・休日中心
教員	<input type="checkbox"/> 自大学教員	<input type="checkbox"/> 他大学教員	<input type="checkbox"/> 企業人・実務家教員
	<input type="checkbox"/> 政府・自治体職員		
	<input type="checkbox"/> その他【自由記述】		
連携先	<input type="checkbox"/> 有	<input type="checkbox"/> 無	
受講料	<input type="checkbox"/> 受講生本人が負担	<input type="checkbox"/> 受講生の派遣元企業が負担	<input type="checkbox"/> 大学側が負担
	<input type="checkbox"/> その他【自由記述】		
負担割合			
受講成果の把握	<input type="checkbox"/> 学位取得	<input type="checkbox"/> 単位認定	<input type="checkbox"/> 履修証明
	<input type="checkbox"/> 試験の成績	<input type="checkbox"/> 担当教員による講評・評価票	
	<input type="checkbox"/> 成果物（論文／研究発表／レポート等）		<input type="checkbox"/> 受講者本人による自己申告
	<input type="checkbox"/> 特になし		<input type="checkbox"/> その他【自由記述】

## 2. 公立大学

### 【秋田県立大学】

大学名	講座名
秋田県立大学	スマート農業指導士育成プログラム
主たる対象者	
上記以外（汎用型）	農業従事者、農業関連事業従事者、農業関連団体職員又は地方公務員
教えている内容	
<p>スマート農業指導士は、農業者とスマート農業技術・サービスの開発企業との橋渡しの存在です。スマート農業技術の導入を支援し、経営改善の指導を行います。</p> <p>1. 生産・経営課題抽出のためのコンサルティングに関する知識・技術</p> <p>2. スマート農業技術の基本原理の理解と体系的知識</p> <p>3. スマート農業技術導入に必要なインフラ・資格及びスマート農業に関連する施策・事業・法令の知識</p>	
強み・アピールポイント	
<p>【課題解決（PBL型教育）/社会実装関連】</p> <p>指導士になることで今後の農業に役立つ先端技術を習得できるメリットがあります。</p>	
講座・課程の Web ページ URL	
<a href="https://www.akita-pu.ac.jp/oshirase/SmartAgriculture_bp">https://www.akita-pu.ac.jp/oshirase/SmartAgriculture_bp</a>	

レベル	<input type="radio"/> リテラシー（学部レベル）	<input type="checkbox"/>	応用（修士課程レベル）	<input type="checkbox"/>	エキスパート（博士課程レベル）
種類	<input type="radio"/> 講義（座学）	<input type="radio"/>	演習（グループワーク・ゼミを含む）	<input type="radio"/>	実習（フィールドワークを含む）
	実験・実技	<input type="checkbox"/>	個人の研究活動（受講者の裁量で実施）	<input type="checkbox"/>	その他【自由記述】
分野	自然科学系中心	<input type="checkbox"/>	人文社会系中心	<input type="checkbox"/>	文理融合
実施形態	<input type="radio"/> 対面	<input type="radio"/>	オンライン（オンデマンド型）	<input type="radio"/>	オンライン（リアルタイム型）
実施期間	単日（単発で実施する講座等）		2日以上1カ月以内（期間限定で集中的に実施する講座等）		
	1カ月超1セメスター（学期）以内（ターム、クォーターを含む）		<input type="radio"/>	1セメスター超1年以内	1年超
実施時間帯	平日（日中）中心	<input type="radio"/>	平日（夜間）中心	<input type="checkbox"/>	土日・休日中心
教員	<input type="radio"/> 自大学教員	<input type="radio"/>	他大学教員	<input type="radio"/>	企業人・実務家教員
	<input type="radio"/> 政府・自治体職員				
連携先	有		<input type="radio"/>	無	
受講料	受講生本人が負担		受講生の派遣元企業が負担		大学側が負担
負担割合	<input type="radio"/> その他【無料】				
受講成果の把握	<input type="checkbox"/>	学位取得	<input type="checkbox"/>	単位認定	<input type="checkbox"/>
	<input type="checkbox"/>	履修証明		<input type="checkbox"/>	試験の成績
	<input type="checkbox"/>	担当教員による講評・評価票			
	<input type="radio"/>	成果物（論文／研究発表／レポート等）		受講者本人による自己申告	
	特になし				
	<input type="radio"/>	その他【出席助教（動画視聴を含む）、模擬試験・レポートの成績、演習への取組や修了確認レポートの内容を総合的に判断する。修了者には「履修証明書」を付与、併せて大学独自の資格「スマート農業指導士」を授与する。（本プログラムは文部科学省より「職業実践力育成プログラム（BP）」として認定されているプログラムであり、学校教育法に基づいた履修証明書を交付している。）】			

## 【岩手県立大学】

大学名	講座名
岩手県立大学	生と性の健康教育を実践する助産師研究会
主たる対象者	
上記以外（汎用型）	秋田県内で生と性の健康教育実践を行っている助産師
教えている内容	
研究会や研修会を定期的に開催し、教材開発や教育スキル向上をめざし、人材育成を図る。	
強み・アピールポイント	
【課題解決（PBL型教育）/地域特化・地域限定/社会実装関連】 効果として、岩手県内の思春期保健教育や女性健康教育に貢献できる助産師や看護師の人材が増え、地域保健や学校保健に貢献できる	
講座・課程の Web ページ URL	
<a href="http://www-nurs.iwate-pu.ac.jp/contribution/aaina/">http://www-nurs.iwate-pu.ac.jp/contribution/aaina/</a>	

レベル	<input type="radio"/> リテラシー（学部レベル）	<input type="checkbox"/>	応用（修士課程レベル）	<input type="checkbox"/>	エキスパート（博士課程レベル）							
種類	<input type="radio"/> 講義（座学）	<input type="radio"/>	演習（グループワーク・ゼミを含む）	<input type="checkbox"/>	実習（フィールドワークを含む）							
	<input type="checkbox"/>	実験・実技	<input type="checkbox"/>	個人の研究活動（受講者の裁量で実施）	<input type="radio"/> その他【スキルアップ】							
分野	<input type="checkbox"/>	自然科学系中心	<input type="checkbox"/>	人文社会系中心	<input type="checkbox"/>	文理融合						
	<input type="radio"/>	その他【保健、看護、特に思春期保健学、女性健康看護学】										
実施形態	<input type="radio"/>	対面	<input type="checkbox"/>	オンライン（オンデマンド型）	<input type="radio"/>	オンライン（リアルタイム型）						
実施期間	<input type="checkbox"/>	単日（単発で実施する講座等）		<input type="checkbox"/>	2日以上1カ月以内（期間限定で集中的に実施する講座等）							
	<input type="checkbox"/>	1カ月超1 Semester（学期）以内（ターム、クォーターを含む）		<input type="radio"/>	1 Semester超1年以内	1年超						
実施時間帯	<input type="checkbox"/>	平日（日中）中心	<input type="checkbox"/>	平日（夜間）中心	<input type="radio"/>	土日・休日中心	<input type="checkbox"/>	特定企業との合意による時間設定				
教員	<input type="radio"/>	自大学教員	<input type="checkbox"/>	他大学教員	<input type="checkbox"/>	企業人・実務家教員	<input type="checkbox"/>	政府・自治体職員				
	<input type="radio"/>	その他【開講する講義・研修テーマに沿った外部講師。大学教員とは限らず、NPOの方や開業助産師など。】										
連携先	<input type="radio"/>	有	<input type="checkbox"/>	無								
連携先名	ハッピーバース研究会											
連携内容	<input type="radio"/>	企画	<input type="checkbox"/>	技術提供	<input type="checkbox"/>	教員	<input type="radio"/>	資金面	<input type="radio"/>	広報	<input type="checkbox"/>	その他【自由記述】
主催・幹事校												
受講料	<input type="checkbox"/>	受講生本人が負担	<input type="checkbox"/>	受講生の派遣元企業が負担	<input type="checkbox"/>	大学側が負担	<input type="radio"/>	その他【無料】				
負担割合												
受講成果の把握	<input type="checkbox"/>	学位取得	<input type="checkbox"/>	単位認定	<input type="checkbox"/>	履修証明	<input type="checkbox"/>	試験の成績	<input type="checkbox"/>	担当教員による講評・評価票		
	<input type="checkbox"/>	成果物（論文／研究発表／レポート等）					<input type="checkbox"/>	受講者本人による自己申告				
	<input type="radio"/>	特になし		<input type="checkbox"/>	その他【自由記述】							

## 【大阪公立大学】

大学名	講座名
大阪公立大学	大阪文化ガイド+（プラス）講座
主たる対象者	
上記以外（汎用型）	博物館や史跡等のボランティアガイドなど、地域文化の発信に積極的にかかわっている（かかわる意思をもっている）人。
教えている内容	
大阪の文化・歴史・観光について。また、ガイドに必要な英会話など。	
強み・アピールポイント	
<p>【課題解決（PBL型教育）/地域特化・地域限定/分野横断・学際性/異業種・異分野交流、ネットワーキング】</p> <p>大学における先端的な研究内容をもとに、少人数教育、現場実習を含む演習型プログラムによって、地域の魅力発信に資する人材を育成している。受講者の多くはリタイア後の人が多いため、生涯学習の場としても人気が高い。また、普段は知り合う機会がないガイド団体等のメンバー同士の交流・情報交換の場が提供されている。</p>	
講座・課程の Web ページ URL	
<a href="https://www.omu.ac.jp/contribution/recurrent/cert-program/">https://www.omu.ac.jp/contribution/recurrent/cert-program/</a>	

レベル	<input type="radio"/> リテラシー（学部レベル）	<input type="checkbox"/> 応用（修士課程レベル）	<input type="checkbox"/> エキスパート（博士課程レベル）
種類	<input type="radio"/> 講義（座学）	<input type="radio"/> 演習（グループワーク・ゼミを含む）	<input type="radio"/> 実習（フィールドワークを含む）
	<input type="checkbox"/> 実験・実技	<input type="checkbox"/> 個人の研究活動（受講者の裁量で実施）	<input type="checkbox"/> その他【自由記述】
分野	<input type="checkbox"/> 自然科学系中心	<input type="radio"/> 人文社会系中心	<input type="checkbox"/> 文理融合
実施形態	<input type="radio"/> 対面	<input type="checkbox"/> オンライン（オンデマンド型）	<input type="checkbox"/> オンライン（リアルタイム型）
実施期間	<input type="checkbox"/> 単日（単発で実施する講座等）	<input type="checkbox"/> 2日以上1カ月以内（期間限定で集中的に実施する講座等）	
	<input type="checkbox"/> 1カ月超1セメスター（学期）以内（ターム、クォーターを含む）	<input type="radio"/> 1セメスター超1年以内	<input type="checkbox"/> 1年超
実施時間帯	<input type="radio"/> 平日（日中）中心	<input type="checkbox"/> 平日（夜間）中心	<input type="checkbox"/> 土日・休日中心
教員	<input type="radio"/> 自大学教員	<input type="checkbox"/> 他大学教員	<input type="checkbox"/> 企業人・実務家教員
	<input type="radio"/> その他【専門知識を有する非常勤講師】		<input type="checkbox"/> 政府・自治体職員
連携先	<input type="checkbox"/> 有	<input type="radio"/> 無	
受講料	<input type="radio"/> 受講生本人が負担	<input type="checkbox"/> 受講生の派遣元企業が負担	<input type="checkbox"/> 大学側が負担
負担割合			<input type="checkbox"/> その他【自由記述】
受講成果の把握	<input type="checkbox"/> 学位取得	<input type="checkbox"/> 単位認定	<input type="radio"/> 履修証明
	<input type="checkbox"/> 試験の成績	<input type="radio"/> 担当教員による講評・評価票	
	<input type="radio"/> 成果物（論文／研究発表／レポート等）	<input type="checkbox"/> 受講者本人による自己申告	
	<input type="checkbox"/> 特になし	<input type="checkbox"/> その他【自由記述】	

大学名	講座名
大阪公立大学	履修証明プログラム「地域リハビリテーション学コース」
主たる対象者	
企業人（企業不問）（汎用型）	
教えている内容	
現役理学療法士、作業療法士のための、高度医療人材育成のための講座	
強み・アピールポイント	
<b>【専門家の育成】</b> 公衆衛生的な思考・知識の修得や、在宅リハビリテーション技術・知識の補完をめざし、在宅ケアで求められる実践指導能力を培う	
講座・課程の Web ページ URL	
<a href="https://www.omu.ac.jp/reha/core/">https://www.omu.ac.jp/reha/core/</a>	

レベル	<input type="checkbox"/> リテラシー（学部レベル）	<input type="checkbox"/> 応用（修士課程レベル）	<input type="checkbox"/> エキスパート（博士課程レベル）
種類	<input type="checkbox"/> 講義（座学）	<input type="checkbox"/> 演習（グループワーク・ゼミを含む）	<input type="checkbox"/> 実習（フィールドワークを含む）
	<input type="checkbox"/> 実験・実技	<input type="checkbox"/> 個人の研究活動（受講者の裁量で実施）	<input type="checkbox"/> その他【自由記述】
分野	<input type="checkbox"/> 自然科学系中心	<input type="checkbox"/> 人文社会系中心	<input type="checkbox"/> 文理融合
実施形態	<input type="checkbox"/> 対面	<input type="checkbox"/> オンライン（オンデマンド型）	<input type="checkbox"/> オンライン（リアルタイム型）
実施期間	<input type="checkbox"/> 単日（単発で実施する講座等）		
	<input type="checkbox"/> 2日以上1カ月以内（期間限定で集中的に実施する講座等）		
実施時間帯	<input type="checkbox"/> 1カ月超1セメスター（学期）以内（ターム、クォーターを含む）		
	<input type="checkbox"/> 平日（日中）中心	<input type="checkbox"/> 平日（夜間）中心	<input type="checkbox"/> 土日・休日中心
教員	<input type="checkbox"/> 自大学教員	<input type="checkbox"/> 他大学教員	<input type="checkbox"/> 企業人・実務家教員
	<input type="checkbox"/> 政府・自治体職員		
連携先	<input type="checkbox"/> その他【自由記述】		
受講料	<input type="checkbox"/> 有	<input type="checkbox"/> 無	
負担割合	<input type="checkbox"/> 受講生本人が負担	<input type="checkbox"/> 受講生の派遣元企業が負担	<input type="checkbox"/> 大学側が負担
受講成果の把握	<input type="checkbox"/> その他【自由記述】		
	<input type="checkbox"/> 10割		
	<input type="checkbox"/> 学位取得	<input type="checkbox"/> 単位認定	<input type="checkbox"/> 履修証明
	<input type="checkbox"/> 試験の成績	<input type="checkbox"/> 担当教員による講評・評価票	
	<input type="checkbox"/> 成果物（論文／研究発表／レポート等）		<input type="checkbox"/> 受講者本人による自己申告
	<input type="checkbox"/> 特になし		<input type="checkbox"/> その他【自由記述】



大学名	講座名
大阪公立大学	2022年度大阪公立大学公開講座 S S Wのための学校コラボレーション講座 I 知識編
主たる対象者	
上記以外（汎用型）	実務に活かせる方 (現任 S S W、学校関係者、教師、社会福祉士、精神保健福祉士、S S W希望者など)
教えている内容	
学校や学校に関連する専門職の方向けに必要な知識を提供する。	
強み・アピールポイント	
実務に活かせる方を対象に募集し、より専門的・実践的な内容を教授している。	
講座・課程の Web ページ URL	
<a href="https://www.omu.ac.jp/lifelong-learning/course/event-00122.html">https://www.omu.ac.jp/lifelong-learning/course/event-00122.html</a>	

レベル	<input type="radio"/> リテラシー (学部レベル)	<input type="radio"/> 応用 (修士課程レベル)	<input type="radio"/> エキスパート (博士課程レベル)
種類	<input type="radio"/> 講義 (座学)	<input type="radio"/> 演習 (グループワーク・ゼミを含む)	<input type="radio"/> 実習 (フィールドワークを含む)
	<input type="radio"/> 実験・実技	<input type="radio"/> 個人の研究活動 (受講者の裁量で実施)	<input type="radio"/> その他【自由記述】
分野	<input type="radio"/> 自然科学系中心	<input type="radio"/> 人文社会系中心	<input type="radio"/> 文理融合
実施形態	<input type="radio"/> 対面	<input type="radio"/> オンライン (オンデマンド型)	<input type="radio"/> オンライン (リアルタイム型)
実施期間	<input type="radio"/> 単日 (単発で実施する講座等)	<input type="radio"/> 2日以上1カ月以内 (期間限定で集中的に実施する講座等)	
	<input type="radio"/> 1カ月超1セメスター (学期) 以内 (ターム、クォーターを含む)	<input type="radio"/> 1セメスター超1年以内	<input type="radio"/> 1年超
実施時間帯	<input type="radio"/> 平日 (日中) 中心	<input type="radio"/> 平日 (夜間) 中心	<input type="radio"/> 土日・休日中心
教員	<input type="radio"/> 自大学教員	<input type="radio"/> 他大学教員	<input type="radio"/> 企業人・実務家教員
	<input type="radio"/> 政府・自治体職員		
連携先	<input type="radio"/> 有	<input type="radio"/> 無	
連携先名	公益社団法人 大阪社会福祉士会、一般社団法人 大阪精神保健福祉士協会、一般社団法人 日本ソーシャルワーク教育学校連盟		
連携内容	<input type="radio"/> 企画	<input type="radio"/> 技術提供	<input type="radio"/> 教員
主権・幹事校	大阪公立大学		
受講料	<input type="radio"/> 受講生本人が負担	<input type="radio"/> 受講生の派遣元企業が負担	<input type="radio"/> 大学側が負担
負担割合	<input type="radio"/> その他【自由記述】		
受講成果の把握	<input type="radio"/> 学位取得	<input type="radio"/> 単位認定	<input type="radio"/> 履修証明
	<input type="radio"/> 試験の成績	<input type="radio"/> 担当教員による講評・評価票	
	<input type="radio"/> 成果物 (論文/研究発表/レポート等)	<input type="radio"/> 受講者本人による自己申告	
	<input type="radio"/> 特になし	<input type="radio"/> その他【自由記述】	

大学名	講座名
大阪公立大学	2022年度大阪公立大学公開講座 S S Wのための学校コラボレーション講座Ⅱ実践編
主たる対象者	
上記以外（汎用型）	実務に活かせる方 (現任 S S W、学校関係者、教師、社会福祉士、精神保健福祉士、S S W希望者など)
教えている内容	
学校や学校に関連する専門職の方向けにデータに基づいた実践的学びの場を提供する。	
強み・アピールポイント	
実務に活かせる方を対象に募集し、より専門的・実践的な内容を教授している。	
講座・課程の Web ページ URL	
<a href="https://www.omu.ac.jp/lifelong-learning/course/event-00694.html">https://www.omu.ac.jp/lifelong-learning/course/event-00694.html</a>	

レベル	<input type="radio"/> リテラシー（学部レベル）	<input type="radio"/> 応用（修士課程レベル）	<input type="radio"/> エキスパート（博士課程レベル）
種類	<input type="radio"/> 講義（座学）	<input type="radio"/> 演習（グループワーク・ゼミを含む）	<input type="radio"/> 実習（フィールドワークを含む）
	<input type="radio"/> 実験・実技	<input type="radio"/> 個人の研究活動（受講者の裁量で実施）	<input type="radio"/> その他【自由記述】
分野	<input type="radio"/> 自然科学系中心	<input type="radio"/> 人文社会系中心	<input type="radio"/> 文理融合
実施形態	<input type="radio"/> 対面	<input type="radio"/> オンライン（オンデマンド型）	<input type="radio"/> オンライン（リアルタイム型）
実施期間	<input type="radio"/> 単日（単発で実施する講座等）	<input type="radio"/> 2日以上1カ月以内（期間限定で集中的に実施する講座等）	
	<input type="radio"/> 1カ月超1セメスター（学期）以内（ターム、クォーターを含む）	<input type="radio"/> 1セメスター超1年以内	<input type="radio"/> 1年超
実施時間帯	<input type="radio"/> 平日（日中）中心	<input type="radio"/> 平日（夜間）中心	<input type="radio"/> 土日・休日中心
教員	<input type="radio"/> 自大学教員	<input type="radio"/> 他大学教員	<input type="radio"/> 企業人・実務家教員
	<input type="radio"/> その他【弁護士、スクールソーシャルワーカースーパーバイザー】		
連携先	<input type="radio"/> 有	<input type="radio"/> 無	
連携先名	公益社団法人 大阪社会福祉士会、一般社団法人 大阪精神保健福祉士協会、一般社団法人 日本ソーシャルワーク教育学校連盟		
連携内容	<input type="radio"/> 企画	<input type="radio"/> 技術提供	<input type="radio"/> 教員
主催・幹事校	大阪公立大学		
受講料	<input type="radio"/> 受講生本人が負担	<input type="radio"/> 受講生の派遣元企業が負担	<input type="radio"/> 大学側が負担
負担割合	<input type="radio"/> その他【自由記述】		
受講成果の把握	<input type="radio"/> 学位取得	<input type="radio"/> 単位認定	<input type="radio"/> 履修証明
	<input type="radio"/> 試験の成績	<input type="radio"/> 担当教員による講評・評価票	
	<input type="radio"/> 成果物（論文／研究発表／レポート等）	<input type="radio"/> 受講者本人による自己申告	
	<input type="radio"/> 特になし	<input type="radio"/> その他【自由記述】	

大学名	講座名
大阪公立大学	2022年度大阪公立大学公開講座 臨床実践に生かす心理アセスメント
主たる対象者	
上記以外（汎用型）	公認心理師資格を取得された方または資格試験を受験予定の方
教えている内容	
公認心理師資格取得者あるいは取得を目指す方を対象に心理アセスメントを心理臨床実践に生かす視点を身につけるとともに、代表的な心理アセスメントの基本的な知識や技法を習得することを目的として実施。	
強み・アピールポイント	
資格取得直後や取得を目指す方を対象に、基本的な知識、技法を教授している。	
講座・課程の Web ページ URL	
<a href="https://www.omu.ac.jp/lifelong-learning/course/event-00750.html">https://www.omu.ac.jp/lifelong-learning/course/event-00750.html</a>	

レベル		リテラシー（学部レベル）	<input type="radio"/>	応用（修士課程レベル）		エキスパート（博士課程レベル）
種類	<input type="radio"/>	講義（座学）	<input type="radio"/>	演習（グループワーク・ゼミを含む）		実習（フィールドワークを含む）
		実験・実技		個人の研究活動（受講者の裁量で実施）		その他【自由記述】
分野		自然科学系中心		人文社会系中心		文理融合
実施形態	<input type="radio"/>	対面		オンライン（オンデマンド型）		オンライン（リアルタイム型）
実施期間		単日（単発で実施する講座等）		2日以上1カ月以内（期間限定で集中的に実施する講座等）		
	<input type="radio"/>	1カ月超1 Semester（学期）以内（ターム、クォーターを含む）		1 Semester超1年以内		1年超
実施時間帯		平日（日中）中心	<input type="radio"/>	平日（夜間）中心		土日・休日中心
教員	<input type="radio"/>	自大学教員	<input type="radio"/>	他大学教員		企業人・実務家教員
		政府・自治体職員				
連携先		有		<input type="radio"/>	無	
受講料	<input type="radio"/>	受講生本人が負担		受講生の派遣元企業が負担		大学側が負担
負担割合		その他【自由記述】				
受講成果の把握		学位取得		単位認定		履修証明
		試験の成績		担当教員による講評・評価票		
		成果物（論文／研究発表／レポート等）		受講者本人による自己申告		
	<input type="radio"/>	特になし			その他【自由記述】	

大学名	講座名
大阪公立大学	2022年度大阪公立大学公開講座 毒性病理学基礎講座
主たる対象者	
上記以外（汎用型）	実務で必要とされている方または当該分野に興味のある方
教えている内容	
医薬品や農薬の開発に必須である毒性病理学の学術的な背景や意義、そして肝臓、腎臓さらに神経系組織などの主要臓器に生じる重要な毒性変化について解説する。	
強み・アピールポイント	
実務で必要とする方に限らず、当該分野に興味を持つ一般の方も対象とした初心者向け講座としている。	
講座・課程の Web ページ URL	
<a href="https://www.omu.ac.jp/lifelong-learning/course/event-01161.html">https://www.omu.ac.jp/lifelong-learning/course/event-01161.html</a>	

レベル	<input type="radio"/> リテラシー（学部レベル）	<input type="radio"/> 応用（修士課程レベル）	<input type="radio"/> エキスパート（博士課程レベル）
種類	<input type="radio"/> 講義（座学）	<input type="radio"/> 演習（グループワーク・ゼミを含む）	<input type="radio"/> 実習（フィールドワークを含む）
	<input type="radio"/> 実験・実技	<input type="radio"/> 個人の研究活動（受講者の裁量で実施）	<input type="radio"/> その他【自由記述】
分野	<input type="radio"/> 自然科学系中心	<input type="radio"/> 人文社会系中心	<input type="radio"/> 文理融合
実施形態	<input type="radio"/> 対面	<input type="radio"/> オンライン（オンデマンド型）	<input type="radio"/> オンライン（リアルタイム型）
実施期間	<input type="radio"/> 単日（単発で実施する講座等）	<input type="radio"/> 2日以上1カ月以内（期間限定で集中的に実施する講座等）	
	<input type="radio"/> 1カ月超1セメスター（学期）以内（ターム、クォーターを含む）	<input type="radio"/> 1セメスター超1年以内	<input type="radio"/> 1年超
実施時間帯	<input type="radio"/> 平日（日中）中心	<input type="radio"/> 平日（夜間）中心	<input type="radio"/> 土日・休日中心
教員	<input type="radio"/> 自大学教員	<input type="radio"/> 他大学教員	<input type="radio"/> 企業人・実務家教員
	<input type="radio"/> その他【自大学名誉教授】		
連携先	<input type="radio"/> 有	<input type="radio"/> 無	
受講料	<input type="radio"/> 受講生本人が負担	<input type="radio"/> 受講生の派遣元企業が負担	<input type="radio"/> 大学側が負担
負担割合	<input type="radio"/> その他【自由記述】		
受講成果の把握	<input type="radio"/> 学位取得	<input type="radio"/> 単位認定	<input type="radio"/> 履修証明
	<input type="radio"/> 試験の成績	<input type="radio"/> 担当教員による講評・評価票	
	<input type="radio"/> 成果物（論文／研究発表／レポート等）		<input type="radio"/> 受講者本人による自己申告
	<input type="radio"/> 特になし	<input type="radio"/> その他【自由記述】	

大学名	講座名
大阪公立大学	アントレプレナー教育 Fledge プログラム
主たる対象者	
上記以外（汎用型）	大学院生を中心に学部・学域生、教職員、また他大学学生、社会人までを対象に、起業に興味を持つ人、独創的な技術で起業を考えている人、革新的な事業の実現を目指している人、創造的な企画立案の方法を学びたい人等を対象とする。
教えている内容	
本講座はビジネスアイデア創出コース、ビジネスプラン作成コース、起業実践コースで構成されている。ビジネスアイデア創出コースではデザイン思考、システム思考の基礎を学ぶことができる。ビジネスプラン作成コースでは高度な科学技術研究成果の事業化や産業化を例に、その際の考え方・プロセス、技術マネジメントの幅広い知識を学べ、また起業実践コースでは起業時や企業での新規事業開始にあたり必要な基礎知識、アントレプレナーとして必要な素養の修得ができる。	
強み・アピールポイント	
大学の研究シーズに触れながら、現役大学生、大学院生と協働学習の機会が提供される。	
講座・課程の Web ページ URL	
<a href="https://www.omu.ac.jp/las/jinzai/fledge/index.html#fledge1">https://www.omu.ac.jp/las/jinzai/fledge/index.html#fledge1</a>	

レベル	<input type="radio"/> リテラシー（学部レベル）	<input type="checkbox"/>	応用（修士課程レベル）	<input type="checkbox"/>	エキスパート（博士課程レベル）					
種類	<input type="radio"/> 講義（座学）	<input type="radio"/> 演習（グループワーク・ゼミを含む）	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	実習（フィールドワークを含む）					
	<input type="checkbox"/> 実験・実技	<input type="checkbox"/>	個人の研究活動（受講者の裁量で実施）	<input type="checkbox"/>	その他【自由記述】					
分野	自然科学系中心	<input type="radio"/> 人文社会系中心	<input type="checkbox"/>	文理融合	その他【自由記述】					
実施形態	<input type="radio"/> 対面	<input type="radio"/> オンライン（オンデマンド型）	<input type="checkbox"/>	<input type="radio"/> オンライン（リアルタイム型）						
実施期間	単日（単発で実施する講座等）		2日以上1カ月以内（期間限定で集中的に実施する講座等）							
	1カ月超1セメスター（学期）以内（ターム、クォーターを含む）		<input type="radio"/>	1セメスター超1年以内	1年超					
実施時間帯	<input type="radio"/> 平日（日中）中心	<input type="checkbox"/>	平日（夜間）中心	<input type="checkbox"/>	土日・休日中心					
教員	<input type="radio"/> 自大学教員	<input type="radio"/> 他大学教員	<input type="radio"/> 企業人・実務家教員	<input type="checkbox"/>	政府・自治体職員					
	その他【自由記述】									
連携先	有		<input type="radio"/>	無						
受講料	受講生本人が負担		受講生の派遣元企業が負担		大学側が負担					
	<input type="radio"/> その他【本学の学生、教職員は無料。社会人は受講料が必要。】									
負担割合										
受講成果の把握	<input type="checkbox"/>	学位取得	<input type="checkbox"/>	単位認定	<input type="checkbox"/>	履修証明	<input type="checkbox"/>	試験の成績	<input type="checkbox"/>	担当教員による講評・評価票
	<input type="checkbox"/>	成果物（論文／研究発表／レポート等）				受講者本人による自己申告				
	<input type="radio"/>	特になし				その他【自由記述】				

大学名	講座名
大阪公立大学	産学連携教育イノベーター育成プログラム
主たる対象者	
上記以外(汎用型)	企業や地方公共団体及びその他の団体等での実務経験を有し、今後、大学など高等教育関連機関での職を目指す者、高等教育の教育研究に関心のある者などを広く対象とする。
教えている内容	
アントレプレナーシップ教育力育成コースでは、起業時や企業での新規事業開始にあたり必要な基礎知識を学ぶとともに、それらを指導・教育するための手法や技能を習得することを目的とする。本コースでは特に、高度な科学技術研究成果の事業化や産業化を例に、その際の考え方・プロセス、起業に必要な基礎知識を学ぶ。そして、複数の事例に基づく実践的な演習に取り組むことで、技術マネジメントの幅広い知識とアントレプレナーとして必要な素養の修得、および、その効果的な教育手法の体得を目指す。	
強み・アピールポイント	
本プログラムはインストラクショナルデザイン（ID）により設計された研修である。プログラムは4つの科目で構成されている。まず、大学教員としての教育基礎力（基礎的知識・スキル・態度）をオンライン研修で共通に学ぶ「1. 大学教育基礎力科目」（共通必修 15 時間）を履修する。教育方法のスキルを演習形式で学ぶ「2. 汎用的教育実践力科目」（共通必修 9 時間）、汎用的専門性獲得のための「3. 専門領域別科目」（24 時間）を履修する。これらの履修をベースに、教育イノベーターとして活躍していくための資質・能力を確保するための「4. 教育イノベーター実践演習科目」（12 時間）を履修する。	
講座・課程の Web ページ URL	
<a href="https://iitsumuka.jp/innovator/">https://iitsumuka.jp/innovator/</a>	

レベル	<input type="radio"/> リテラシー（学部レベル）	<input type="radio"/> 応用（修士課程レベル）	<input type="radio"/> エキスパート（博士課程レベル）
種類	<input type="radio"/> 講義（座学）	<input type="radio"/> 演習（グループワーク・ゼミを含む）	<input type="radio"/> 実習（フィールドワークを含む）
	<input type="radio"/> 実験・実技	<input type="radio"/> 個人の研究活動（受講者の裁量で実施）	<input type="radio"/> その他【自由記述】
分野	<input type="radio"/> 自然科学系中心	<input type="radio"/> 人文社会系中心	<input type="radio"/> 文理融合
実施形態	<input type="radio"/> 対面	<input type="radio"/> オンライン（オンデマンド型）	<input type="radio"/> オンライン（リアルタイム型）
実施期間	<input type="radio"/> 単日（単発で実施する講座等）		<input type="radio"/> 2日以上1カ月以内（期間限定で集中的に実施する講座等）
	<input type="radio"/> 1カ月超1セメスター（学期）以内（ターム、クォーターを含む）		<input type="radio"/> 1セメスター超1年以内
実施時間帯	<input type="radio"/> 平日（日中）中心	<input type="radio"/> 平日（夜間）中心	<input type="radio"/> 土日・休日中心
教員	<input type="radio"/> 自大学教員	<input type="radio"/> 他大学教員	<input type="radio"/> 企業人・実務家教員
	<input type="radio"/> 政府・自治体職員		
連携先	<input type="radio"/> 有		
連携先名	東北大学、熊本大学、立教大学		
連携内容	<input type="radio"/> 企画	<input type="radio"/> 技術提供	<input type="radio"/> 教員
主催・幹事校	東北大学		
受講料	<input type="radio"/> 受講生本人が負担	<input type="radio"/> 受講生の派遣元企業が負担	<input type="radio"/> 大学側が負担
負担割合	100%		
受講成果の把握	<input type="radio"/> 学位取得	<input type="radio"/> 単位認定	<input type="radio"/> 履修証明
	<input type="radio"/> 試験の成績	<input type="radio"/> 担当教員による講評・評価票	
	<input type="radio"/> 成果物（論文／研究発表／レポート等）	<input type="radio"/> 受講者本人による自己申告	
	<input type="radio"/> 特になし		
	<input type="radio"/> その他【自由記述】		

## 【岡山県立大学】

大学名	講座名
岡山県立大学	保育ステップアップ講座
主たる対象者	
上記以外（汎用型）	本学卒業生を中心とした現役保育者や子育て支援関係者の他、保育系学生や潜在保育士
教えている内容	
本学卒業生を中心に広く幼児教育の現場（幼稚園、保育所、認定こども園）で勤務する保育者を対象に、保育に関する最新事情を伝達するとともに保育技術の確認とスキルアップを実施する。	
強み・アピールポイント	
【課題解決（PBL型教育）/先端研究/社会実装関連】 保育に関する最新事情を伝達するとともに保育技術の確認とスキルアップを目指している。	
講座・課程の Web ページ URL	
<a href="https://www.oka-pu.ac.jp/information/33298/">https://www.oka-pu.ac.jp/information/33298/</a>	

レベル		リテラシー（学部レベル）	○	応用（修士課程レベル）		エキスパート（博士課程レベル）
種類	○	講義（座学）	○	演習（グループワーク・ゼミを含む）		実習（フィールドワークを含む）
		実験・実技		個人の研究活動（受講者の裁量で実施）		その他【自由記述】
分野		自然科学系中心		人文社会系中心		文理融合
実施形態	○	対面		オンライン（オンデマンド型）		オンライン（リアルタイム型）
実施期間	○	単日（単発で実施する講座等）			2日以上1カ月以内（期間限定で集中的に実施する講座等）	
		1カ月超1セメスター（学期）以内（ターム、クォーターを含む）			1セメスター超1年以内	1年超
実施時間帯		平日（日中）中心		平日（夜間）中心	○	土日・休日中心
教員		自大学教員		他大学教員		企業人・実務家教員
	○	その他【自大学教員による企画で外部講師を招聘】				
連携先		有		○	無	
受講料		受講生本人が負担		受講生の派遣元企業が負担		大学側が負担
	○	その他【県大そうじゃ子育てカレッジ実行委員会での予算化】				
負担割合	該当なし					
受講成果の把握		学位取得		単位認定		履修証明
		試験の成績				担当教員による講評・評価票
		成果物（論文／研究発表／レポート等）				受講者本人による自己申告
	○	特になし				その他【自由記述】



大学名	講座名
岡山県立大学	看護事例研究会
主たる対象者	
上記以外（汎用型）	看護師・認定看護師・看護系教員
教えている内容	
臨床の看護師が困難と感じる事例や良い看護実践ができたと考える事例についての考察や看護記録へのあり方に関する事例の報告と検討を実施するとともに、事例を中心に介入についての見直しを行う。	
強み・アピールポイント	
【課題解決（PBL型教育）】 看護実践の質の向上を目指している。	
講座・課程の Web ページ URL	
<a href="https://www.oka-pu.ac.jp/research/page-31030/page-1365/">https://www.oka-pu.ac.jp/research/page-31030/page-1365/</a>	

レベル	<input type="radio"/> リテラシー（学部レベル）	<input type="checkbox"/>	応用（修士課程レベル）	<input type="checkbox"/>	エキスパート（博士課程レベル）
種類	<input type="checkbox"/> 講義（座学）	<input type="radio"/> 演習（グループワーク・ゼミを含む）	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	実習（フィールドワークを含む）
	<input type="checkbox"/> 実験・実技	<input type="radio"/> 個人の研究活動（受講者の裁量で実施）	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	その他【自由記述】
分野	<input type="checkbox"/> 自然科学系中心	<input type="checkbox"/>	人文社会系中心	<input type="checkbox"/>	文理融合 <input type="radio"/> その他【医学看護系】
実施形態	<input type="radio"/> 対面	<input type="checkbox"/>	オンライン（オンデマンド型）	<input type="checkbox"/>	オンライン（リアルタイム型）
実施期間	<input type="radio"/> 単日（単発で実施する講座等）	<input type="checkbox"/>	2日以上1カ月以内（期間限定で集中的に実施する講座等）	<input type="checkbox"/>	
	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	1カ月超1セメスター（学期）以内（ターム、クォーターを含む）	<input type="checkbox"/>	1セメスター超1年以内 <input type="checkbox"/> 1年超
実施時間帯	<input type="radio"/> 平日（日中）中心	<input type="checkbox"/>	平日（夜間）中心	<input type="checkbox"/>	土日・休日中心 <input type="checkbox"/> 特定企業との合意による時間設定
教員	<input type="radio"/> 自大学教員	<input type="checkbox"/>	他大学教員	<input type="checkbox"/>	企業人・実務家教員 <input type="checkbox"/> 政府・自治体職員
	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>	その他【自由記述】
連携先	<input type="radio"/> 有	<input type="checkbox"/>	無	<input type="checkbox"/>	
連携先名	地域創造戦略センター（地域連携推進部門）				
連携内容	<input type="checkbox"/> 企画	<input type="checkbox"/>	技術提供 <input type="radio"/> 教員	<input type="checkbox"/>	資金面 <input type="checkbox"/> 広報 <input type="checkbox"/> その他【自由記述】
主催・幹事校	岡山県立大学				
受講料	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	受講生本人が負担	<input type="checkbox"/>	受講生の派遣元企業が負担 <input type="checkbox"/> 大学側が負担
	<input type="radio"/>	その他【研修会の場合は受講者本人負担】			
負担割合	該当なし				
受講成果の把握	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	学位取得	<input type="checkbox"/>	単位認定 <input type="checkbox"/> 履修証明 <input type="checkbox"/> 試験の成績 <input type="checkbox"/> 担当教員による講評・評価票
	<input type="checkbox"/>	成果物（論文／研究発表／レポート等）			受講者本人による自己申告
	<input type="checkbox"/>	特になし			
	<input type="radio"/>	その他【・年間4～5名は学会で発表している。・認定看護師の単位取得に貢献している。】			

大学名	講座名
岡山県立大学	介護福祉研究会
主たる対象者	
企業人（企業不問）（汎用型）	
教えている内容	
<p>求められる社会ニーズに対応するために、本学の卒業生（介護福祉士・社会福祉士等）が、より質の高い専門職にキャリアアップしていくことを目指している。具体的には、相談窓口、卒後教育、指導者としてのスキルアップ等を目的として、講義・演習・情報交換などを行っている。原則として本学の卒業生を対象としているが、職場の同僚など卒業生の紹介による外部の人も参加できる。</p>	
強み・アピールポイント	
<p>【課題解決（PBL型教育）/分野横断・学際性/異業種・異分野交流、ネットワーキング】</p> <p>研究会で取り上げるテーマは、年度はじめに会員の意見を参考に決めている。業務を遂行していく上で困っていることや提供してほしい情報など、会員の要望に応じた内容を検討していることから、実際に仕事に生かす知識を供与できる。</p>	
講座・課程の Web ページ URL	
<a href="https://www.oka-pu.ac.jp/research/page-31030/page-1365/">https://www.oka-pu.ac.jp/research/page-31030/page-1365/</a>	

レベル	<input type="radio"/> リテラシー（学部レベル）	<input type="checkbox"/>	応用（修士課程レベル）	<input type="checkbox"/>	エキスパート（博士課程レベル）
種類	<input type="radio"/> 講義（座学）	<input type="radio"/> 演習（グループワーク・ゼミを含む）	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	実習（フィールドワークを含む）
	<input type="radio"/> 実験・実技	<input type="checkbox"/>	個人の研究活動（受講者の裁量で実施）	<input type="checkbox"/>	その他【自由記述】
分野	<input type="checkbox"/> 自然科学系中心	<input type="checkbox"/> 人文社会系中心	<input type="radio"/> 文理融合	<input type="checkbox"/>	その他【自由記述】
実施形態	<input type="radio"/> 対面	<input type="checkbox"/>	オンライン（オンデマンド型）	<input type="radio"/>	オンライン（リアルタイム型）
実施期間	<input type="radio"/> 単日（単発で実施する講座等）	<input type="checkbox"/>	2日以上1カ月以内（期間限定で集中的に実施する講座等）	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	<input type="checkbox"/>	1カ月超1セメスター（学期）以内（ターム、クォーターを含む）	<input type="checkbox"/>	1セメスター超1年以内	1年超
実施時間帯	<input type="checkbox"/> 平日（日中）中心	<input type="checkbox"/> 平日（夜間）中心	<input type="radio"/> 土日・休日中心	<input type="checkbox"/>	特定企業との合意による時間設定
教員	<input type="radio"/> 自大学教員	<input type="radio"/> 他大学教員	<input type="radio"/> 企業人・実務家教員	<input type="checkbox"/>	政府・自治体職員
	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	その他【自由記述】
連携先	<input type="radio"/> 有	<input type="checkbox"/>	無	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
連携先名	地域創造戦略センター（地域連携推進部門）				
連携内容	<input type="checkbox"/> 企画	<input type="checkbox"/> 技術提供	<input type="checkbox"/> 教員	<input type="radio"/> 資金面	<input type="radio"/> 広報
主催・幹事校	岡山県立大学				
受講料	<input type="checkbox"/> 受講生本人が負担	<input type="checkbox"/> 受講生の派遣元企業が負担	<input type="checkbox"/> 大学側が負担	<input type="radio"/>	その他【なし】
負担割合	該当なし				
受講成果の把握	<input type="checkbox"/> 学位取得	<input type="checkbox"/> 単位認定	<input type="checkbox"/> 履修証明	<input type="checkbox"/> 試験の成績	<input type="checkbox"/> 担当教員による講評・評価票
	<input type="checkbox"/>	成果物（論文／研究発表／レポート等）		受講者本人による自己申告	
	<input type="checkbox"/>	<input type="radio"/>	その他【事例研究発表などにつなげるためのフォローを視野に入れている】		

大学名	講座名
岡山県立大学	公民館情報ネットワーク事業
主たる対象者	
特定企業の社員（カスタマイズ型）	公民館職員
教えている内容	
公民館情報の発信力強化を目的として、ホームページの作成方法や発信する内容や動画の活用方法を学ぶ。	
強み・アピールポイント	
インターネットを活用して地域の公民館情報の発信力を強化するスキルを身に付けることができる。	
講座・課程の Web ページ URL	

レベル	<input type="radio"/>	リテラシー（学部レベル）	<input type="checkbox"/>	応用（修士課程レベル）	<input type="checkbox"/>	エキスパート（博士課程レベル）
種類	<input type="radio"/>	講義（座学）	<input type="checkbox"/>	演習（グループワーク・ゼミを含む）	<input type="radio"/>	実習（フィールドワークを含む）
		実験・実技	<input type="checkbox"/>	個人の研究活動（受講者の裁量で実施）		その他【自由記述】
分野		自然科学系中心	<input type="checkbox"/>	人文社会系中心	<input type="checkbox"/>	文理融合
実施形態	<input type="radio"/>	対面	<input type="checkbox"/>	オンライン（オンデマンド型）	<input type="checkbox"/>	オンライン（リアルタイム型）
実施期間	<input type="radio"/>	単日（単発で実施する講座等）		2日以上1カ月以内（期間限定で集中的に実施する講座等）		
		1カ月超1セメスター（学期）以内（ターム、クォーターを含む）		1セメスター超1年以内		1年超
実施時間帯	<input type="radio"/>	平日（日中）中心	<input type="checkbox"/>	平日（夜間）中心	<input type="checkbox"/>	土日・休日中心
教員	<input type="radio"/>	自大学教員	<input type="checkbox"/>	他大学教員	<input type="checkbox"/>	企業人・実務家教員
		政府・自治体職員				
連携先	<input type="radio"/>	有		無		
連携先名	岡山県生涯学習センター					
連携内容	<input type="radio"/>	企画	<input type="radio"/>	技術提供	<input type="checkbox"/>	教員
					<input type="radio"/>	資金面
					<input type="radio"/>	広報
		その他【自由記述】				
主催・幹事校	岡山県立大学					
受講料	<input type="checkbox"/>	受講生本人が負担		<input type="checkbox"/>	受講生の派遣元企業が負担	
				<input type="checkbox"/>	大学側が負担	
		<input type="radio"/>				
		その他【無料】				
負担割合	該当せず					
受講成果の把握	<input type="checkbox"/>	学位取得	<input type="checkbox"/>	単位認定	<input type="checkbox"/>	履修証明
		成果物（論文／研究発表／レポート等）			<input type="checkbox"/>	試験の成績
		特になし			<input type="checkbox"/>	担当教員による講評・評価票
					<input type="checkbox"/>	受講者本人による自己申告
		その他【自由記述】				

大学名	講座名
岡山県立大学	おかやま組込みシステム・A I 講座
主たる対象者	
企業人（企業不問）（汎用型）	
教えている内容	
岡山県内中小企業の技術開発力や企画提案力の向上を目的として講義と演習で構成している。講義では、基礎知識から開発プロセス全般についての専門知識、さらには、応用と要素技術、プログラミング技術について学ぶ。演習では、C 言語を用いた基礎技術、それを用いての Raspberry Pi 上での組込みシステムの実装、FPGA ボード上への組込みシステムの設計および実装と、ソフトウェアとハードウェアの双方の観点から実現手法について修得する。	
強み・アピールポイント	
<b>【社会実装関連】</b> 本講座では、組込みシステムに関する基礎知識から応用技術に至るまでの幅広い技術範囲をカバーしている。ハードウェア的側面に関しては FPGA を用いた設計・実装技術、ソフトウェア的側面に関しては C や Python を用いた開発プロセスについて広くかつ深く学ぶためのカリキュラムを提供している。さらに、講義・演習では、FPGA ボード上での音声信号処理や Raspberry Pi とカメラを用いた A I による画像認識など、企業で実際に取り組んでいるような実践的な問題を題材としているため、受講者は習得した知識・スキルを企業に持ち帰ってすぐに活用することができる。	
講座・課程の Web ページ URL	
<a href="https://www.oka-pu.ac.jp/research/page-31030/page-28587/">https://www.oka-pu.ac.jp/research/page-31030/page-28587/</a>	

レベル	<input type="radio"/> リテラシー（学部レベル）	<input type="radio"/> 応用（修士課程レベル）	<input type="radio"/> エキスパート（博士課程レベル）
種類	<input type="radio"/> 講義（座学）	<input type="radio"/> 演習（グループワーク・ゼミを含む）	<input type="radio"/> 実習（フィールドワークを含む）
	<input type="radio"/> 実験・実技	<input type="radio"/> 個人の研究活動（受講者の裁量で実施）	<input type="radio"/> その他【自由記述】
分野	<input type="radio"/> 自然科学系中心	<input type="radio"/> 人文社会系中心	<input type="radio"/> 文理融合
実施形態	<input type="radio"/> 対面	<input type="radio"/> オンライン（オンデマンド型）	<input type="radio"/> オンライン（リアルタイム型）
実施期間	<input type="radio"/> 単日（単発で実施する講座等）	<input type="radio"/> 2日以上1カ月以内（期間限定で集中的に実施する講座等）	
	<input type="radio"/> 1カ月超1セメスター（学期）以内（ターム、クォーターを含む）	<input type="radio"/> 1セメスター超1年以内	<input type="radio"/> 1年超
実施時間帯	<input type="radio"/> 平日（日中）中心	<input type="radio"/> 平日（夜間）中心	<input type="radio"/> 土日・休日中心
教員	<input type="radio"/> 自大学教員	<input type="radio"/> 他大学教員	<input type="radio"/> 企業人・実務家教員
	<input type="radio"/> その他【自由記述】	<input type="radio"/> 政府・自治体職員	
連携先	<input type="radio"/> 有	<input type="radio"/> 無	
連携先名	岡山県		
連携内容	<input type="radio"/> 企画	<input type="radio"/> 技術提供	<input type="radio"/> 教員
主催・幹事校	<input type="radio"/> 資金面	<input type="radio"/> 広報	<input type="radio"/> その他【自由記述】
受講料	岡山県立大学		
負担割合	<input type="radio"/> 受講生本人が負担	<input type="radio"/> 受講生の派遣元企業が負担	<input type="radio"/> 大学側が負担
受講成果の把握	<input type="radio"/> 学位取得	<input type="radio"/> 単位認定	<input type="radio"/> 履修証明
	<input type="radio"/> 試験の成績	<input type="radio"/> 担当教員による講評・評価票	
	<input type="radio"/> 成果物（論文／研究発表／レポート等）	<input type="radio"/> 受講者本人による自己申告	
	<input type="radio"/> 特になし	<input type="radio"/> その他【自由記述】	

大学名	講座名
岡山県立大学	画像技術講習会
主たる対象者	
企業人（企業不問）（汎用型）	
教えている内容	
製品検査などでの利用を想定した画像処理技術について、画像処理の理論的基礎を踏まえながら、広く普及しているツールである OpenCV の利用を前提とした講義および実践演習を行っている。	
強み・アピールポイント	
<p>【問題解決とも言えなくもないが内容は基礎】</p> <p>多くの企業などで課題となっている製品検査にかかる人的コスト削減やその他の課題解決の糸口や参考になる画像処理技術について学ぶことができ、その実践環境の提供も受けることができる。また、講習後には本学協力会や講師など、相談の糸口をつかむことができる。</p> <p>開発環境（OpenCV と Python）のインストールが必要であるが、本講習会では、その環境を構築した USB メモリを用いており、持ち帰ってもらっている。このため、自社に帰ってから同じ環境で学習を継続できるように配慮している。</p>	
講座・課程の Web ページ URL	
<a href="https://commu.oka-pu.ac.jp/news/report2019/report20190325.html">https://commu.oka-pu.ac.jp/news/report2019/report20190325.html</a>	

レベル	<input type="radio"/> リテラシー（学部レベル）	<input type="radio"/> 応用（修士課程レベル）	<input type="radio"/> エキスパート（博士課程レベル）
種類	<input type="radio"/> 講義（座学）	<input type="radio"/> 演習（グループワーク・ゼミを含む）	<input type="radio"/> 実習（フィールドワークを含む）
	<input type="radio"/> 実験・実技	<input type="radio"/> 個人の研究活動（受講者の裁量で実施）	<input type="radio"/> その他【自由記述】
分野	<input type="radio"/> 自然科学系中心	<input type="radio"/> 人文社会系中心	<input type="radio"/> 文理融合
実施形態	<input type="radio"/> 対面	<input type="radio"/> オンライン（オンデマンド型）	<input type="radio"/> オンライン（リアルタイム型）
実施期間	<input type="radio"/> 単日（単発で実施する講座等）	<input type="radio"/> 2日以上1カ月以内（期間限定で集中的に実施する講座等）	
	<input type="radio"/> 1カ月超1セメスター（学期）以内（ターム、クォーターを含む）	<input type="radio"/> 1セメスター超1年以内	<input type="radio"/> 1年超
実施時間帯	<input type="radio"/> 平日（日中）中心	<input type="radio"/> 平日（夜間）中心	<input type="radio"/> 土日・休日中心
教員	<input type="radio"/> 自大学教員	<input type="radio"/> 他大学教員	<input type="radio"/> 企業人・実務家教員
	<input type="radio"/> 政府・自治体職員		
連携先	<input type="radio"/> 有	<input type="radio"/> 無	
連携先名	岡山県立大学協力会		
連携内容	<input type="radio"/> 企画	<input type="radio"/> 技術提供	<input type="radio"/> 教員
	<input type="radio"/> 資金面	<input type="radio"/> 広報	<input type="radio"/> その他【自由記述】
主催・幹事校	岡山県立大学		
受講料	<input type="radio"/> 受講生本人が負担	<input type="radio"/> 受講生の派遣元企業が負担	<input type="radio"/> 大学側が負担
	<input type="radio"/> その他【無料】		
負担割合	必要となる PC、教科書、カメラ、USB メモリ等は開催側が貸与するので、交通費以外受講者の負担はない。PC は大学が保有しているものを、講習期間中に限り無償で貸与し、それ以外の物品は、岡山県立大学が所有しているものを、講習期間中に限り無償で貸与している。		
受講成果の把握	<input type="radio"/> 学位取得	<input type="radio"/> 単位認定	<input type="radio"/> 履修証明
	<input type="radio"/> 試験の成績	<input type="radio"/> 担当教員による講評・評価票	
	<input type="radio"/> 成果物（論文／研究発表／レポート等）	<input type="radio"/> 受講者本人による自己申告	
	<input type="radio"/> 特になし		
	<input type="radio"/> その他【本講習会は基礎編と応用編に分かれており、経験のない方には基礎編からの受講を勧め、経験のある方には応用編からの受講を勧めている。受講後のアンケートにより、受講効果等に関する主観的な成果は把握できているが、本講習会の受講後、これまでは外注していた業務に必要な画像解析用アプリケーションを自社で開発した事例の報告もあり、一定の成果があるものと考えている。】		

大学名	講座名
岡山県立大学	スマホによる動画撮影と配信
主たる対象者	
特定企業の社員（カスタマイズ型）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・非営利活動法人 AMDA MINDS</li> <li>・NPO法人ちみち</li> <li>・一般社団法人岡山県トラック協会</li> </ul>
教えている内容	
情報発信手段である動画サイトや SNS 投稿サイトを対象に、スマートフォン等の端末を使用して動画撮影の基礎からアプリを使った編集方法を学ぶ。	
強み・アピールポイント	
<b>【社会実装関連】</b> インターネットを活用して地域企業・団体等の PR 動画を自分自身で発信できるスキルを身に付けることができる。	
講座・課程の Web ページ URL	

レベル	<input type="radio"/> リテラシー（学部レベル）	<input type="radio"/> 応用（修士課程レベル）	<input type="radio"/> エキスパート（博士課程レベル）
種類	<input type="radio"/> 講義（座学）	<input type="radio"/> 演習（グループワーク・ゼミを含む）	<input type="radio"/> 実習（フィールドワークを含む）
	<input type="radio"/> 実験・実技	<input type="radio"/> 個人の研究活動（受講者の裁量で実施）	<input type="radio"/> その他【自由記述】
分野	<input type="radio"/> 自然科学系中心	<input type="radio"/> 人文社会系中心	<input type="radio"/> 文理融合
実施形態	<input type="radio"/> 対面	<input type="radio"/> オンライン（オンデマンド型）	<input type="radio"/> オンライン（リアルタイム型）
実施期間	<input type="radio"/> 単日（単発で実施する講座等）	<input type="radio"/> 2日以上1カ月以内（期間限定で集中的に実施する講座等）	
	<input type="radio"/> 1カ月超1セメスター（学期）以内（ターム、クォーターを含む）	<input type="radio"/> 1セメスター超1年以内	<input type="radio"/> 1年超
実施時間帯	<input type="radio"/> 平日（日中）中心	<input type="radio"/> 平日（夜間）中心	<input type="radio"/> 土日・休日中心
教員	<input type="radio"/> 自大学教員	<input type="radio"/> 他大学教員	<input type="radio"/> 企業人・実務家教員
	<input type="radio"/> 政府・自治体職員		
連携先	<input type="radio"/> 有		
	<input type="radio"/> 無		
連携先名	岡山県立大学デザイン学部		
連携内容	<input type="radio"/> 企画	<input type="radio"/> 技術提供	<input type="radio"/> 教員
	<input type="radio"/> 資金面	<input type="radio"/> 広報	<input type="radio"/> その他【自由記述】
主催・幹事校	岡山県立大学		
受講料	<input type="radio"/> 受講生本人が負担	<input type="radio"/> 受講生の派遣元企業が負担	<input type="radio"/> 大学側が負担
負担割合	<input type="radio"/> その他【無料】		
受講成果の把握	<input type="radio"/> 学位取得	<input type="radio"/> 単位認定	<input type="radio"/> 履修証明
	<input type="radio"/> 試験の成績	<input type="radio"/> 担当教員による講評・評価票	
	<input type="radio"/> 成果物（論文／研究発表／レポート等）	<input type="radio"/> 受講者本人による自己申告	
	<input type="radio"/> 特になし	<input type="radio"/> その他【YouTube チャンネル開設】	

大学名	講座名
岡山県立大学	ウィキペディアタウン（島ペディア）
主たる対象者	
上記以外（汎用型）	一般・学生・行政・企業人
教えている内容	
ウィキペディアに記事を作成することで、地域の情報を世界中に公開することを目的に、島をあるいて地域の観光名所や文化財に触れ、文献を調べて記事を作成する」方法や写真の撮影について学ぶ。	
強み・アピールポイント	
【地域特化・地域限定/社会実装関連】 ウィキペディアの基本的ルールや記事を作成する際の注意点なども、講師からのレクチャーと実際に記事を作成することを通して学ぶことができる。また、この活動の様子や感じたことをTwitterやインスタグラム等のSNSを通じて、魅力的な写真画像とともにより多くの地域情報の発信を行うことができる。	
講座・課程のWeb ページ URL	
<a href="https://d-cradle.or.jp/info/info_detail/index/91.html?cond_year_id=4">https://d-cradle.or.jp/info/info_detail/index/91.html?cond_year_id=4</a>	

レベル	<input type="radio"/> リテラシー（学部レベル）	<input type="checkbox"/>	応用（修士課程レベル）	<input type="checkbox"/>	エキスパート（博士課程レベル）							
種類	<input type="radio"/> 講義（座学）	<input type="checkbox"/>	演習（グループワーク・ゼミを含む）	<input type="radio"/>	実習（フィールドワークを含む）							
	<input type="checkbox"/>	実験・実技	<input type="checkbox"/>	個人の研究活動（受講者の裁量で実施）	その他【自由記述】							
分野	<input type="checkbox"/>	自然科学系中心	<input type="checkbox"/>	人文社会系中心	<input type="checkbox"/>	文理融合	<input type="radio"/>	その他【芸術・デザイン系】				
実施形態	<input type="radio"/>	対面	<input type="checkbox"/>	オンライン（オンデマンド型）	<input type="checkbox"/>	オンライン（リアルタイム型）						
実施期間	<input type="checkbox"/>	単日（単発で実施する講座等）	<input type="radio"/>	2日以上1カ月以内（期間限定で集中的に実施する講座等）								
	<input type="checkbox"/>	1カ月超1セメスター（学期）以内（ターム、クォーターを含む）	<input type="checkbox"/>	1セメスター超1年以内	<input type="checkbox"/>	1年超						
実施時間帯	<input type="radio"/>	平日（日中）中心	<input type="checkbox"/>	平日（夜間）中心	<input type="checkbox"/>	土日・休日中心	<input type="checkbox"/>	特定企業との合意による時間設定				
教員	<input type="radio"/>	自大学教員	<input type="checkbox"/>	他大学教員	<input type="radio"/>	企業人・実務家教員	<input type="radio"/>	政府・自治体職員				
	<input type="radio"/>	その他【一般社団法人】										
連携先	<input type="radio"/>	有	<input type="checkbox"/>	無								
連携先名	岡山県立大学 デザイン学部、一般社団法人データクレイドル											
連携内容	<input type="radio"/>	企画	<input type="radio"/>	技術提供	<input type="radio"/>	教員	<input type="checkbox"/>	資金面	<input type="radio"/>	広報	<input type="checkbox"/>	その他【自由記述】
主催・幹事校	岡山県立大学											
受講料	<input type="checkbox"/>	受講生本人が負担	<input type="checkbox"/>	受講生の派遣元企業が負担	<input type="checkbox"/>	大学側が負担						
	<input type="radio"/>	その他【無料 自治体（備前県民局）の公募事業として】										
負担割合	該当せず											
受講成果の把握	<input type="checkbox"/>	学位取得	<input type="checkbox"/>	単位認定	<input type="checkbox"/>	履修証明	<input type="checkbox"/>	試験の成績	<input type="checkbox"/>	担当教員による講評・評価票		
	<input type="checkbox"/>	成果物（論文／研究発表／レポート等）						<input type="checkbox"/>	受講者本人による自己申告			
	<input type="checkbox"/>	特になし						<input type="radio"/>	その他【ウィキペディア】			



大学名	講座名
岡山県立大学	吉備の杜 クリエイター課程
主たる対象者	
上記以外（汎用型）	<p>&lt;自治体&gt;（順不同）岡山県、赤磐市、井原市、笠岡市、瀬戸内市、総社市、玉野市、津山市、備前市、真庭市</p> <p>&lt;企業・団体&gt;（順不同）株式会社山陽新聞社、R S K山陽放送株式会社、岡山県立大学協力会、岡山県食品新技術応用研究会、生活協同組合おかやまコープ、一般社団法人システムエンジニアリング岡山、一般社団法人岡山県建築士事務所協会、株式会社中国銀行、株式会社トマト銀行、岡山県中小企業家同友会、公益財団法人岡山県産業振興財団、岡山県経済団体連絡協議会（加盟している一般社団法人岡山県商工会議所連合会：各商工会議所を含む、岡山県中小企業団体中央会、岡山県商工会連合会：各商工会を含む、岡山県経営者協会、一般社団法人岡山経済同友会）</p>
教えている内容	
<p>3つのサテライトプログラムにて構成</p> <p>&lt;食&gt;「おかやま」の食資源を活用した食品の生産・加工・流通を通じて、広く地域社会、国際社会で活躍できる食のスペシャリストを育成することを目指す科目群：フードビジネス学、チームガバナビリティ演習、地域保健福祉演習</p> <p>&lt;ICT&gt;岡山のものづくり産業と協働して、持続可能な地域の産業拡大に、安全・安心な知能化をもって寄与できる技術者の育成を目指す科目群：組込みシステム、セキュリティ総論、知的制御システム</p> <p>&lt;森と木&gt;日本でも有数の木材産地「おかやま」の風土を生かして、心地良い住環境を生み出す能力を持つ設計者の育成を目指す科目群：森林生態学・地盤工学、森林・木材学演習、木構造学・木構造デザイン、環境デザイン演習</p>	
強み・アピールポイント	
<p>【地域特化・地域限定/分野横断・学際性/異業種・異分野交流、ネットワーキング】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・岡山の産業特性にマッチした&lt;食&gt;&lt;ICT&gt;&lt;森と木&gt;という3分野（サテライトプログラム）を設置し、それぞれの科目を提供していること。</li> <li>・他大学教員、企業人、自治体職員、など多様な職業人が特別講師として授業コマを担当していること。</li> </ul>	
講座・課程の Web ページ URL	
<a href="https://kibinomori.oka-pu.ac.jp/">https://kibinomori.oka-pu.ac.jp/</a>	

レベル	リテラシー（学部レベル）	○	応用（修士課程レベル）	エキスパート（博士課程レベル）
種類	○ 講義（座学）	○	演習（グループワーク・ゼミを含む）	実習（フィールドワークを含む）
	実験・実技		個人の研究活動（受講者の裁量で実施）	その他【自由記述】
分野	自然科学系中心		人文社会系中心	○ 文理融合
実施形態	○ 対面	○	オンライン（オンデマンド型）	オンライン（リアルタイム型）
実施期間	単日（単発で実施する講座等）		2日以上1カ月以内（期間限定で集中的に実施する講座等）	
	○	1カ月超1セメスター（学期）以内（ターム、クォーターを含む）	1セメスター超1年以内	1年超
実施時間帯	○	平日（日中）中心	平日（夜間）中心	土日・休日中心
教員	○	自大学教員	○	他大学教員
	○	企業人・実務家教員	○	政府・自治体職員
	その他【自由記述】			
連携先	○	有		無
連携先名	メンバーシップ全機関と岡山理科大学、岡山大学			
連携内容	○	企画	○	技術提供
	○	教員		資金面
			○	広報
	その他【自由記述】			
主催・幹事校	岡山県立大学			
受講料		受講生本人が負担		受講生の派遣元企業が負担
			大学側が負担	○
	その他【無料】			
負担割合	文科省からの助成と大学経費で100%負担			
受講成果の把握		学位取得	○	単位認定
				履修証明
				試験の成績
				担当教員による講評・評価票
		成果物（論文／研究発表／レポート等）		受講者本人による自己申告
		特になし	○	その他【授業アンケート】

大学名	講座名
岡山県立大学	吉備の杜 プロデューサー課程
主たる対象者	
上記以外（汎用型）	<p>&lt;自治体&gt;（順不同）岡山県、赤磐市、井原市、笠岡市、瀬戸内市、総社市、玉野市、津山市、備前市、真庭市</p> <p>&lt;企業・団体&gt;（順不同）株式会社山陽新聞社、R S K山陽放送株式会社、岡山県立大学協力会、岡山県食品新技術応用研究会、生活協同組合おかやまコープ、一般社団法人システムエンジニアリング岡山、一般社団法人岡山県建築士事務所協会、株式会社中国銀行、株式会社トマト銀行、岡山県中小企業家同友会、公益財団法人岡山県産業振興財団、岡山県経済団体連絡協議会（加盟している一般社団法人岡山県商工会議所連合会：各商工会議所を含む、岡山県中小企業団体中央会、岡山県商工会連合会：各商工会を含む、岡山県経営者協会、一般社団法人岡山経済同友会）</p>
教えている内容	
リベラルアーツ教育を行う研究科共通基盤科目で、業種の枠を超えた産業人材として必要な能力を育む科目群：知の理論、アカデミック・プレゼンテーション演習、データサイエンス、時事と歴史を読む、地域資源学、地域社会とビジネス	
強み・アピールポイント	
<p>【地域特化・地域限定/分野横断・学際性/異業種・異分野交流、ネットワーキング】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・低年次生に配されることの多い教養科目を大学院生向けとして展開していること。</li> <li>・社会人の履修する科目の内容も大学院生が受講する内容と全く同一であること。</li> </ul>	
講座・課程の Web ページ URL	
<a href="https://kibinomori.oka-pu.ac.jp/">https://kibinomori.oka-pu.ac.jp/</a>	

レベル	リテラシー（学部レベル）	<input type="radio"/>	応用（修士課程レベル）	<input type="radio"/>	エキスパート（博士課程レベル）
種類	<input type="radio"/> 講義（座学）	<input type="radio"/>	演習（グループワーク・ゼミを含む）	<input type="radio"/>	実習（フィールドワークを含む）
	実験・実技	<input type="radio"/>	個人の研究活動（受講者の裁量で実施）	<input type="radio"/>	その他【自由記述】
分野	自然科学系中心	<input type="radio"/>	人文社会系中心	<input type="radio"/>	文理融合
実施形態	<input type="radio"/> 対面	<input type="radio"/>	オンライン（オンデマンド型）	<input type="radio"/>	オンライン（リアルタイム型）
実施期間	単日（単発で実施する講座等）	<input type="radio"/>	2日以上1カ月以内（期間限定で集中的に実施する講座等）	<input type="radio"/>	
	1カ月超1セメスター（学期）以内（ターム、クォーターを含む）	<input type="radio"/>	1セメスター超1年以内	<input type="radio"/>	1年超
実施時間帯	<input type="radio"/> 平日（日中）中心	<input type="radio"/>	平日（夜間）中心	<input type="radio"/>	土日・休日中心
教員	<input type="radio"/> 自大学教員	<input type="radio"/>	他大学教員	<input type="radio"/>	企業人・実務家教員
	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	政府・自治体職員	<input type="radio"/>	その他【自由記述】
連携先	<input type="radio"/> 有	<input type="radio"/>	無	<input type="radio"/>	
連携先名	メンバーシップ全機関				
連携内容	<input type="radio"/> 企画	<input type="radio"/>	技術提供	<input type="radio"/>	教員
主催・幹事校	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	資金面	<input type="radio"/>	広報
	岡山県立大学				
受講料	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	受講生本人が負担	<input type="radio"/>	大学側が負担
負担割合	<input type="radio"/> その他【無料】				
受講成果の把握	文科省からの助成と大学経費で100%負担				
	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	学位取得	<input type="radio"/>	単位認定
	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	履修証明	<input type="radio"/>	試験の成績
	<input type="radio"/>		担当教員による講評・評価票	<input type="radio"/>	
	<input type="radio"/>		成果物（論文/研究発表/レポート等）	<input type="radio"/>	
	<input type="radio"/>		受講者本人による自己申告	<input type="radio"/>	
	<input type="radio"/>		特になし	<input type="radio"/>	
	<input type="radio"/>		その他【授業アンケート】	<input type="radio"/>	

## 【北九州市立大学】

大学名	講座名
北九州市立大学	everigo WEB系プログラマ・DX人材育成プログラム
主たる対象者	
上記以外（汎用型）	失業者、非正規雇用労働者
教えている内容	
<p>デジタルリテラシー、ITリテラシー、WEB、データベース、システムアーキテクト、UI/UXと幅広い内容の基礎的な部分を網羅するとともに、Office系やスプレッドシート、コマンドライン、HTML/CSS、SQL、Git、AWSを取り扱う内容とする。その他、プログラミング言語としては、スクリプト言語であるPHP、JavaScriptを中心とする。</p> <p>また、IT企業に就職することを見据え、企業講義・就活支援セミナー・インターンシップ等によるITキャリア感とビジネスマインド醸成させる。</p>	
強み・アピールポイント	
<p>【社会実装関連】</p> <p>IT企業の経営者や最前線のエンジニアから、業界、働き方、キャリアパス等の講義を行い、IT人材の重要性を訴え、モチベーションの底上げを行っている。また、地場企業の協力のもと、2週間程度のインターンシップを実施し、現場の業務を直接体験することが可能である。それに関連し、コミュニケーション力、自己分析等のセミナーワークを北九州市の協力の下、行っている。実施方法は、オンライン、対面型のハイブリット形式であり、時間が作りやすい自宅で受講することも可能なプログラムとなる。なお、本プログラムは職業訓練受講給付金対象プログラムとなる。</p>	
講座・課程のWebページURL	
<a href="https://everigo.jp/">https://everigo.jp/</a>	

レベル	<input type="radio"/> リテラシー（学部レベル）	<input type="radio"/> 応用（修士課程レベル）	<input type="radio"/> エキスパート（博士課程レベル）
種類	<input type="radio"/> 講義（座学）	<input type="radio"/> 演習（グループワーク・ゼミを含む）	<input type="radio"/> 実習（フィールドワークを含む）
	<input type="radio"/> 実験・実技	<input type="radio"/> 個人の研究活動（受講者の裁量で実施）	<input type="radio"/> その他【自由記述】
分野	<input type="radio"/> 自然科学系中心	<input type="radio"/> 人文社会系中心	<input type="radio"/> 文理融合
実施形態	<input type="radio"/> 対面	<input type="radio"/> オンライン（オンデマンド型）	<input type="radio"/> オンライン（リアルタイム型）
実施期間	<input type="radio"/> 単日（単発で実施する講座等）	<input type="radio"/> 2日以上1カ月以内（期間限定で集中的に実施する講座等）	
	<input type="radio"/> 1カ月超1 Semester（学期）以内（ターム、クォーターを含む）	<input type="radio"/> 1 Semester超1年以内	<input type="radio"/> 1年超
実施時間帯	<input type="radio"/> 平日（日中）中心	<input type="radio"/> 平日（夜間）中心	<input type="radio"/> 土日・休日中心
教員	<input type="radio"/> 自大学教員	<input type="radio"/> 他大学教員	<input type="radio"/> 企業人・実務家教員
	<input type="radio"/> 政府・自治体職員		
連携先	<input type="radio"/> 有	<input type="radio"/> 無	
連携先名	北九州市、北九州産業学術推進機構、株式会社フロイデール、株式会社芝川商店、文部科学省		
連携内容	<input type="radio"/> 企画	<input type="radio"/> 技術提供	<input type="radio"/> 教員
	<input type="radio"/> その他【委員会出席及び再委託先、伴走支援】	<input type="radio"/> 資金面	<input type="radio"/> 広報
主催・幹事校	北九州市立大学		
受講料	<input type="radio"/> 受講生本人が負担	<input type="radio"/> 受講生の派遣元企業が負担	<input type="radio"/> 大学側が負担
負担割合	<input type="radio"/> その他【負担なし】		
受講成果の把握	<input type="radio"/> 学位取得	<input type="radio"/> 単位認定	<input type="radio"/> 履修証明
	<input type="radio"/> 試験の成績	<input type="radio"/> 担当教員による講評・評価票	
	<input type="radio"/> 成果物（論文／研究発表／レポート等）		<input type="radio"/> 受講者本人による自己申告
	<input type="radio"/> 特になし	<input type="radio"/> その他【部科学省に対し実績報告書を提出】	

大学名	講座名
北九州市立大学	everiPro 産業DXリスキリングプログラム
主たる対象者	
企業人（企業不問）（汎用型）	
教えている内容	
<p>基礎科目として、ITパスポートのテクノロジー系の分野を軸としつつ、様々なツールやクラウドサービスをカリキュラム内で活用し、統計の基礎や、データを取り扱う手段（スプレッドシート、データベース、BI等）のトレーニングにより、DX人材の必要条件であるITサービスのデジタルリテラシーが養われる。業種専門分野では、その分野におけるデータの機械学習を取り扱ったPBLを実施することで、該当業種におけるDX化のイメージが養われる。製造業に関しては、データの蓄積、分析、センサー等デバイスの制御までやってみることで、エッジコンピューティングの実装までを含めた着想を得られるようになる。</p>	
強み・アピールポイント	
<p>【課題解決（PBL型教育）/先端研究/社会実装関連】</p> <p>地域でDXを推進する人材を育成するため、九州工業大学、熊本大学、宮崎大学、広島市立大学で統合した60時間のコースプログラムとし、観光、介護・医療、農業、製造業等の業種における社会実装・テクノロジーに重きを置いた産業DX人材プログラムである。また、1単位から履修可能な科目履修生を受入可能であり、VOD型を中心とする社会人向けの授業実施形式となる。受講料においても1単位14,800円で受講可能であることから、非常に安価な設定である。</p>	
講座・課程のWebページURL	
<a href="https://everipro.jp/">https://everipro.jp/</a>	

レベル	<input type="radio"/> リテラシー（学部レベル）	<input type="radio"/> 応用（修士課程レベル）	<input type="radio"/> エキスパート（博士課程レベル）
種類	<input type="radio"/> 講義（座学）	<input type="radio"/> 演習（グループワーク・ゼミを含む）	<input type="radio"/> 実習（フィールドワークを含む）
	<input type="radio"/> 実験・実技	<input type="radio"/> 個人の研究活動（受講者の裁量で実施）	その他【自由記述】
分野	<input type="radio"/> 自然科学系中心	<input type="radio"/> 人文社会系中心	<input type="radio"/> 文理融合
実施形態	<input type="radio"/> 対面	<input type="radio"/> オンライン（オンデマンド型）	<input type="radio"/> オンライン（リアルタイム型）
実施期間	<input type="radio"/> 単日（単発で実施する講座等）	<input type="radio"/> 2日以上1カ月以内（期間限定で集中的に実施する講座等）	
	<input type="radio"/> 1カ月超1セメスター（学期）以内（ターム、クォーターを含む）	<input type="radio"/> 1セメスター超1年以内	<input type="radio"/> 1年超
実施時間帯	<input type="radio"/> 平日（日中）中心	<input type="radio"/> 平日（夜間）中心	<input type="radio"/> 土日・休日中心
教員	<input type="radio"/> 自大学教員	<input type="radio"/> 他大学教員	<input type="radio"/> 企業人・実務家教員
	<input type="radio"/> 政府・自治体職員		
連携先	<input type="radio"/> 有	<input type="radio"/> 無	
連携先名	九州工業大学、熊本大学、宮崎大学、広島市立大学、ひろしま産業振興機構		
連携内容	<input type="radio"/> 企画	<input type="radio"/> 技術提供	<input type="radio"/> 教員
主催・幹事校	<input type="radio"/> 資金面	<input type="radio"/> 広報	<input type="radio"/> その他【委員会出席、再委託先】
	北九州市立大学		
受講料	<input type="radio"/> 受講生本人が負担	<input type="radio"/> 受講生の派遣元企業が負担	<input type="radio"/> 大学側が負担
負担割合	その他【自由記述】		
受講成果の把握	<input type="radio"/> 学位取得	<input type="radio"/> 単位認定	<input type="radio"/> 履修証明
	<input type="radio"/> 試験の成績	<input type="radio"/> 担当教員による講評・評価票	
	<input type="radio"/> 成果物（論文／研究発表／レポート等）		<input type="radio"/> 受講者本人による自己申告
	<input type="radio"/> 特になし	<input type="radio"/> その他【文部科学省に対し実績報告書を提出】	

大学名	講座名
北九州市立大学	i-Design コミュニティカレッジ
主たる対象者	
上記以外（汎用型）	アクティブシニアや社会人、キャリアアップを必要としている 25 歳以上の方。
教えている内容	
5つの領域があり、「学問と人生」「地域創生」「こころの科学」「多様な世界との対話」「社会人のためのデータサイエンス基礎」のいずれかを選択する。領域には、専門の基礎講義科目と演習がある。「学問と人生」は、歴史を振り返り自分史(論文)作成の技法を学べる。「地域創生」は、地域活動に関する知識を学修し、実践力やノウハウを修得する。「こころの科学」は、心理学を通じて多角的に分析・理解へ繋げる。「多様な世界との対話」は、オムニバス形式の講義にて多様性の知識を学習し、ゼミ活動で考えを深める。「社会人のためのデータサイエンス基礎」は、Python プログラミングなどのデータ解析に関する知識やスキルの習得を目指す。	
強み・アピールポイント	
<p>【少人数教育/学部・大学院との連携】</p> <p>カレッジ履修生のためにデザインされた「領域科目」では、社会のニーズや修了生のアンケート結果をもとに再編・新規開講しており、現在は5つの領域から選択することができる。演習活動の際に少人数に分かれる領域もあり、ゼミの活動を通してより深い学びを得ることができる。また、一般学生と一緒に受講する学部科目（科目等履修科目）等から、履修生の興味・関心から選ぶことができ、履修生の学びをさらに広げることができる。</p>	
講座・課程の Web ページ URL	
<a href="https://www.kitakyu-u.ac.jp/contribution/i-design-community.html">https://www.kitakyu-u.ac.jp/contribution/i-design-community.html</a>	

レベル	<input type="radio"/> リテラシー（学部レベル）	<input type="checkbox"/> 応用（修士課程レベル）	<input type="checkbox"/> エキスパート（博士課程レベル）
種類	<input type="radio"/> 講義（学座）	<input type="radio"/> 演習（グループワーク・ゼミを含む）	<input type="radio"/> 実習（フィールドワークを含む）
	<input type="checkbox"/> 実験・実技	<input type="checkbox"/> 個人の研究活動（受講者の裁量で実施）	<input type="checkbox"/> その他【自由記述】
分野	<input type="checkbox"/> 自然科学系中心	<input type="checkbox"/> 人文社会系中心	<input type="checkbox"/> 文理融合
	<input type="radio"/> その他【人文社会系と情報学（「社会人のためのデータサイエンス基礎」領域）】		
実施形態	<input type="radio"/> 対面	<input type="radio"/> オンライン（オンデマンド型）	<input type="radio"/> オンライン（リアルタイム型）
実施期間	<input type="checkbox"/> 単日（単発で実施する講座等）		<input type="checkbox"/> 2日以上1カ月以内（期間限定で集中的に実施する講座等）
	<input type="checkbox"/> 1カ月超1セメスター（学期）以内（ターム、クォーターを含む）		<input type="radio"/> 1セメスター超1年以内
実施時間帯	<input type="radio"/> 平日（日中）中心	<input type="checkbox"/> 平日（夜間）中心	<input type="checkbox"/> 土日・休日中心
教員	<input type="radio"/> 自大学教員	<input type="radio"/> 他大学教員	<input type="checkbox"/> 企業人・実務家教員
	<input type="checkbox"/> 政府・自治体職員		
連携先	<input type="checkbox"/> 有		
受講料	<input type="radio"/> 受講生本人が負担	<input type="checkbox"/> 受講生の派遣元企業が負担	<input type="checkbox"/> 大学側が負担
負担割合	<input type="checkbox"/> その他【自由記述】		
受講成果の把握	<input type="checkbox"/> 学位取得	<input type="radio"/> 単位認定	<input type="radio"/> 履修証明
	<input type="checkbox"/> 試験の成績	<input type="checkbox"/> 担当教員による講評・評価票	
	<input type="radio"/> 成果物（論文／研究発表／レポート等）	<input type="checkbox"/> 受講者本人による自己申告	
	<input type="checkbox"/> 特になし	<input type="checkbox"/> その他【自由記述】	

## 【県立広島大学】

大学名	講座名
県立広島大学	データサイエンス・IoT・AI利活用能力育成講座
主たる対象者	
企業人（企業不問）（汎用型）	
教えている内容	
<p>データハンドリング、可視化、分析、AI等による課題解決の際に使用される言語であるRやPythonなどの基礎プログラミングをハンズオン形式で学びながら、データサイエンスとAIの基礎知識と技能を修得する。次に、受講者それぞれが持ち寄る、本プログラムで修得した基礎技能で解決したい課題に対してPBL形式の演習で取り組み実践的な利活用能力を育成する。更に、データサイエンス・IoT・AIに関する連続講座を通じて、活用事例を幅広く学び、今後の課題発見のための視点を養う。</p>	
強み・アピールポイント	
<p>【課題解決（PBL型教育）/社会実装関連】</p> <p>本プログラム受講者の履修を証明することで、現在、IoT化が急速に進む地域産業界において、自社内で蓄積するデータを用いたデータサイエンス・AI利活用人材の育成に貢献できる。</p>	
講座・課程のWeb ページ URL	
<a href="https://www.pu-hiroshima.ac.jp/site/rishu-shoumei/risyu0822.html">https://www.pu-hiroshima.ac.jp/site/rishu-shoumei/risyu0822.html</a>	

レベル	<input type="radio"/> リテラシー（学部レベル）	<input type="radio"/> 応用（修士課程レベル）	<input type="radio"/> エキスパート（博士課程レベル）
種類	<input type="radio"/> 講義（座学）	<input type="radio"/> 演習（グループワーク・ゼミを含む）	<input type="radio"/> 実習（フィールドワークを含む）
	<input type="radio"/> 実験・実技	<input type="radio"/> 個人の研究活動（受講者の裁量で実施）	<input type="radio"/> その他【自由記述】
分野	<input type="radio"/> 自然科学系中心	<input type="radio"/> 人文社会系中心	<input type="radio"/> 文理融合
実施形態	<input type="radio"/> 対面	<input type="radio"/> オンライン（オンデマンド型）	<input type="radio"/> オンライン（リアルタイム型）
実施期間	<input type="radio"/> 単日（単発で実施する講座等）		
	<input type="radio"/> 2日以上1カ月以内（期間限定で集中的に実施する講座等）		
実施時間帯	<input type="radio"/> 1カ月超1セメスター（学期）以内（ターム、クォーターを含む）	<input type="radio"/> 1セメスター超1年以内	<input type="radio"/> 1年超
	<input type="radio"/> 平日（日中）中心	<input type="radio"/> 平日（夜間）中心	<input type="radio"/> 土日・休日中心
教員	<input type="radio"/> 自大学教員	<input type="radio"/> 他大学教員	<input type="radio"/> 企業人・実務家教員
	<input type="radio"/> 政府・自治体職員		
連携先	<input type="radio"/> その他【公開講座①「データサイエンス・IoT・AI入門講座」では、Udemyが提供するe-Learning教材を活用。】		
	<input type="radio"/> 有	<input type="radio"/> 無	
受講料	<input type="radio"/> 受講生本人が負担	<input type="radio"/> 受講生の派遣元企業が負担	<input type="radio"/> 大学側が負担
負担割合	<input type="radio"/> その他【自由記述】		
	申込料合計 30,800円（税込） （内訳） 公開講座(1) 7,200円（税込） 公開講座(2) 6,200円（税込） 公開講座(3) 7,200円（税込） 公開講座(4) 10,200円（税込）		
受講成果の把握	<input type="radio"/> 学位取得	<input type="radio"/> 単位認定	<input type="radio"/> 履修証明
	<input type="radio"/> 試験の成績	<input type="radio"/> 担当教員による講評・評価票	
	<input type="radio"/> 成果物（論文／研究発表／レポート等）	<input type="radio"/> 受講者本人による自己申告	
	<input type="radio"/> 特になし		
	<input type="radio"/> その他【以下の2つの条件を満たす場合に、本プログラムを修了したと判定する（1）公開講座：全講座への出席（2）PBL型講座における成果発表】		



大学名	講座名
県立広島大学	医療経営人材養成プログラム
主たる対象者	
上記以外（汎用型）	公的病院等の経営幹部 ※診療側は、院長、副院長、看護部長およびそれに準じる方や候補となる方 ※事務側は、事務長・事務部長、課長およびそれに準じる方や候補となる方
教えている内容	
<p>病院経営管理者のための知識・見識・胆識の三識の学びを編成している。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・医療の事業経営 / 知識の学び（24 講義）</li> </ul> <p>地域医療の確保に貢献する病院の経営陣に就くため医療事業の経営管理に役立つ知識と考え方を身につける。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・医療経営の原理 / 知識・見識の学び（8 講義）</li> </ul> <p>公的な医療介護保障を持続させるために制度の運営と政策を推進する国や自治体の動向を理解して、病院経営に活かす術を身につける。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・医療経営リテラシー / 見識・胆識の学び（8 講義）</li> </ul> <p>地域医療の確保に貢献する病院の経営陣として経営なるものの考え方や心構えに役立つ教養を身につける。</p>	
強み・アピールポイント	
<p>【課題解決（PBL型教育）】</p> <p>病院経営陣を構成する病院幹部の皆様に向けて、地域医療を守るために病院の経営力を高める段取りについても考えていただく機会として、実務に即した医療経営に関する広範で高度な教育プログラム</p>	
講座・課程の Web ページ URL	
<a href="https://mba.pu-hiroshima.ac.jp/ja/events/archives/8524">https://mba.pu-hiroshima.ac.jp/ja/events/archives/8524</a>	

レベル	<input type="radio"/> リテラシー（学部レベル）	<input type="radio"/> 応用（修士課程レベル）	<input type="radio"/> エキスパート（博士課程レベル）
種類	<input type="radio"/> 講義（座学）	<input type="radio"/> 演習（グループワーク・ゼミを含む）	<input type="radio"/> 実習（フィールドワークを含む）
	<input type="radio"/> 実験・実技	<input type="radio"/> 個人の研究活動（受講者の裁量で実施）	<input type="radio"/> その他【自由記述】
分野	<input type="radio"/> 自然科学系中心	<input type="radio"/> 人文社会系中心	<input type="radio"/> 文理融合
実施形態	<input type="radio"/> 対面	<input type="radio"/> オンライン（オンデマンド型）	<input type="radio"/> オンライン（リアルタイム型）
実施期間	<input type="radio"/> 単日（単発で実施する講座等）	<input type="radio"/> 2日以上1カ月以内（期間限定で集中的に実施する講座等）	
	<input type="radio"/> 1カ月超1セメスター（学期）以内（ターム、クォーターを含む）	<input type="radio"/> 1セメスター超1年以内	<input type="radio"/> 1年超
実施時間帯	<input type="radio"/> 平日（日中）中心	<input type="radio"/> 平日（夜間）中心	<input type="radio"/> 土日・休日中心
教員	<input type="radio"/> 自大学教員	<input type="radio"/> 他大学教員	<input type="radio"/> 企業人・実務家教員
	<input type="radio"/> 政府・自治体職員		
連携先	<input type="radio"/> 有	<input type="radio"/> 無	
受講料	<input type="radio"/> 受講生本人が負担	<input type="radio"/> 受講生の派遣元企業が負担	<input type="radio"/> 大学側が負担
負担割合	<input type="radio"/> 全額負担の場合：160,000円（税込み） <input type="radio"/> 6割負担の場合：96,000円（税込み）※ （※厚生労働省の特定一般教育訓練対象講座であることから、受給資格を満たして事前申請し、修了要件を満たすことで、最大4割の受講料が還付される可能性あり。） <input type="radio"/> 受講生の派遣元企業（組織）が負担する場合、その派遣元企業（組織）の決定に基づく。		
受講成果の把握	<input type="radio"/> 学位取得	<input type="radio"/> 単位認定	<input type="radio"/> 履修証明
	<input type="radio"/> 試験の成績	<input type="radio"/> 担当教員による講評・評価票	
	<input type="radio"/> 成果物（論文／研究発表／レポート等）	<input type="radio"/> 受講者本人による自己申告	
	<input type="radio"/> 特になし		
	<input type="radio"/> その他【全プログラムの9割となる60時間以上受講した者を対象に、各講義で課すレポートと最終講義後に提出する総合レポートの内容が合格とした場合、修了と判定し、履修証明書を交付する。】		



## 【高知県立大学】

大学名	講座名
高知県立大学	高知県中山間地域等訪問看護師育成講座
主たる対象者	
上記以外（汎用型）	訪問看護師及び看護師を対象とした研修
教えている内容	
<p>高知県の中山間地域等で訪問看護師の人材確保・育成・定着に困難を抱える小規模訪問看護ステーションに対して、大学の教育力・学習環境を活用し、経験学習理論を基盤に 35 科目（138 時間）の「新任・新卒訪問看護師育成プログラム」を開発し運用している。本プログラムは訪問看護ステーション、大学、医療機関、医師会、看護協会等が協同し、新卒・新任訪問看護師の実践力の向上、入退院支援など地域と医療機関をつなぐ地域志向性の高い看護師育成に取り組み、地域の課題解決を実践している。</p>	
強み・アピールポイント	
<p><b>【課題解決（PBL型教育）/地域特化・地域限定/スキルアップ】</b></p> <p>高知県は県土の9割が中山間地域で、少子高齢化は全国より10年以上先行しており、在宅療養を支える訪問看護師の人材が少なく、特に中山間地域においては訪問看護サービスを受けたくても受けられない県民がいることが地域医療の大きな課題となっている。本学では、高知県が掲げている「日本一の健康長寿県構想」の“県民の誰もが住み慣れた地域で、健やかで心豊かに安心して暮らし続けることのできる高知県”を目指し、県や市町村、医療機関等の関係機関と協働し、本学の看護学部・社会福祉学部・健康栄養学部等の人材や施設等を動員し、高知県の地域包括ケアシステムの核となりうる訪問看護師及び看護師を育成する講座を実施している。</p>	
講座・課程の Web ページ URL	
<a href="https://www.u-kochi.ac.jp/site/homecare/">https://www.u-kochi.ac.jp/site/homecare/</a>	

レベル	<input type="radio"/> リテラシー（学部レベル）	<input type="checkbox"/> 応用（修士課程レベル）	<input type="checkbox"/> エキスパート（博士課程レベル）
種類	<input type="radio"/> 講義（座学）	<input type="radio"/> 演習（グループワーク・ゼミを含む）	<input type="radio"/> 実習（フィールドワークを含む）
	<input type="checkbox"/> 実験・実技	<input type="checkbox"/> 個人の研究活動（受講者の裁量で実施）	<input type="checkbox"/> その他【自由記述】
分野	<input type="checkbox"/> 自然科学系中心	<input type="checkbox"/> 人文社会系中心	<input type="checkbox"/> 文理融合 <input type="radio"/> その他【医療】
実施形態	<input type="radio"/> 対面	<input type="checkbox"/> オンライン（オンデマンド型）	<input type="radio"/> オンライン（リアルタイム型）
実施期間	<input type="checkbox"/> 単日（単発で実施する講座等）	<input type="checkbox"/> 2日以上1カ月以内（期間限定で集中的に実施する講座等）	
	<input type="radio"/> 1カ月超1セメスター（学期）以内（ターム、クォーターを含む）	<input type="checkbox"/> 1セメスター超1年以内	<input type="checkbox"/> 1年超
実施時間帯	<input type="radio"/> 平日（日中）中心	<input type="checkbox"/> 平日（夜間）中心	<input type="checkbox"/> 土日・休日中心 <input type="checkbox"/> 特定企業との合意による時間設定
教員	<input type="radio"/> 自大学教員	<input type="checkbox"/> 他大学教員	<input type="checkbox"/> 企業人・実務家教員 <input type="checkbox"/> 政府・自治体職員
	<input type="checkbox"/> その他【自由記述】		
連携先	<input type="checkbox"/> 有	<input type="radio"/> 無	
受講料	<input type="checkbox"/> 受講生本人が負担	<input type="checkbox"/> 受講生の派遣元企業が負担	<input type="checkbox"/> 大学側が負担 <input type="radio"/> その他【無料】
負担割合			
受講成果の把握	<input type="checkbox"/> 学位取得	<input type="checkbox"/> 単位認定	<input type="checkbox"/> 履修証明 <input type="checkbox"/> 試験の成績 <input type="checkbox"/> 担当教員による講評・評価票
	<input type="checkbox"/> 成果物（論文／研究発表／レポート等）		<input type="checkbox"/> 受講者本人による自己申告
	<input type="checkbox"/> 特になし		
	<input type="radio"/> その他【研修の3分の2以上を研修期間内に履修し、大学が定めた基準の看護実践ができること。】		

## 【神戸市外国語大学】

大学名	講座名
神戸市外国語大学	科目等履修生制度
主たる対象者	
上記以外（汎用型）	<p>一般・語学課程：学校教育法第90条第1項に定める資格（大学受験資格）を有する者</p> <p>教職課程：日本の4年制大学を卒業した者、または2023年3月までに卒業見込みの者</p> <p>司書課程：日本の大学または短期大学を卒業した者、または2023年3月までに卒業見込みの者</p> <p>学校図書館司書教諭課程：日本の大学または短期大学を卒業した者、または2023年3月までに卒業見込みの者で、教員免許（小学校、中学校、高等学校、特別支援学校）を取得済、または2023年3月までに取得見込みの者</p>
教えている内容	
外国語学部および外国語学部第2部で開講する一部科目	
強み・アピールポイント	
【分野横断・学際性】	
講座・課程のWebページURL	

レベル	<input type="radio"/> リテラシー（学部レベル）	<input type="radio"/> 応用（修士課程レベル）	<input type="radio"/> エキスパート（博士課程レベル）
種類	<input type="radio"/> 講義（座学）	<input type="radio"/> 演習（グループワーク・ゼミを含む）	<input type="radio"/> 実習（フィールドワークを含む）
	<input type="radio"/> 実験・実技	<input type="radio"/> 個人の研究活動（受講者の裁量で実施）	<input type="radio"/> その他【自由記述】
分野	<input type="radio"/> 自然科学系中心	<input type="radio"/> 人文社会系中心	<input type="radio"/> 文理融合
実施形態	<input type="radio"/> 対面	<input type="radio"/> オンライン（オンデマンド型）	<input type="radio"/> オンライン（リアルタイム型）
実施期間	<input type="radio"/> 単日（単発で実施する講座等）	<input type="radio"/> 2日以上1カ月以内（期間限定で集中的に実施する講座等）	
	<input type="radio"/> 1カ月超1セメスター（学期）以内（ターム、クォーターを含む）	<input type="radio"/> 1セメスター超1年以内	<input type="radio"/> 1年超
実施時間帯	<input type="radio"/> 平日（日中）中心	<input type="radio"/> 平日（夜間）中心	<input type="radio"/> 土日・休日中心
教員	<input type="radio"/> 自大学教員	<input type="radio"/> 他大学教員	<input type="radio"/> 企業人・実務家教員
	<input type="radio"/> 政府・自治体職員		
連携先	<input type="radio"/> 有	<input type="radio"/> 無	
受講料	<input type="radio"/> 受講生本人が負担	<input type="radio"/> 受講生の派遣元企業が負担	<input type="radio"/> 大学側が負担
負担割合	<input type="radio"/> その他【自由記述】		
受講成果の把握	<input type="radio"/> 学位取得	<input type="radio"/> 単位認定	<input type="radio"/> 履修証明
	<input type="radio"/> 試験の成績	<input type="radio"/> 担当教員による講評・評価票	
	<input type="radio"/> 成果物（論文／研究発表／レポート等）	<input type="radio"/> 受講者本人による自己申告	
	<input type="radio"/> 特になし	<input type="radio"/> その他【自由記述】	

大学名	講座名
神戸市外国語大学	大学院外国語学研究科修士課程英語教育学専攻
主たる対象者	
上記以外（汎用型）	現職英語教員（小中高生を対象にした英語教育）
教えている内容	
日頃の教育現場で必要とされる高度な英語運用能力や職業人としての専門的な知識を向上させることは勿論、日々の教育実践を通して、英語教師としての技術の向上、生徒理解の促進などを含め、教育者としての自己改革を目指す。	
強み・アピールポイント	
社会人である現役教師に特化し、教育実践の場を維持することを生かした教育条件、児童英語教育と中・高等学校英語教育の2コース間の相互乗入れ履修が可能、内省と自己分析による実践力と生きた専門知識を備えた英語教師養成、英語を媒介言語にした教育環境の提供	
講座・課程の Web ページ URL	
<a href="https://www.kobe-cufs.ac.jp/graduate/master/english_edu.html">https://www.kobe-cufs.ac.jp/graduate/master/english_edu.html</a>	

レベル	<input type="checkbox"/> リテラシー（学部レベル）	<input type="checkbox"/> 応用（修士課程レベル）	<input type="checkbox"/> エキスパート（博士課程レベル）
種類	<input type="checkbox"/> 講義（座学）	<input type="checkbox"/> 演習（グループワーク・ゼミを含む）	<input type="checkbox"/> 実習（フィールドワークを含む）
	<input type="checkbox"/> 実験・実技	<input type="checkbox"/> 個人の研究活動（受講者の裁量で実施）	<input type="checkbox"/> その他【自由記述】
分野	<input type="checkbox"/> 自然科学系中心	<input type="checkbox"/> 人文社会系中心	<input type="checkbox"/> 文理融合
実施形態	<input type="checkbox"/> 対面	<input type="checkbox"/> オンライン（オンデマンド型）	<input type="checkbox"/> オンライン（リアルタイム型）
実施期間	<input type="checkbox"/> 単日（単発で実施する講座等）		<input type="checkbox"/> 2日以上1カ月以内（期間限定で集中的に実施する講座等）
	<input type="checkbox"/> 1カ月超1セメスター（学期）以内（ターム、クォーターを含む）		<input type="checkbox"/> 1セメスター超1年以内 <input type="checkbox"/> 1年超
実施時間帯	<input type="checkbox"/> 平日（日中）中心	<input type="checkbox"/> 平日（夜間）中心	<input type="checkbox"/> 土日・休日中心
教員	<input type="checkbox"/> 自大学教員	<input type="checkbox"/> 他大学教員	<input type="checkbox"/> 企業人・実務家教員
	<input type="checkbox"/> 政府・自治体職員		
連携先	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		
連携先名	神戸市教育委員会		
連携内容	<input type="checkbox"/> 企画	<input type="checkbox"/> 技術提供	<input type="checkbox"/> 教員 <input type="checkbox"/> 資金面 <input type="checkbox"/> 広報 <input type="checkbox"/> その他【自由記述】
主催・幹事校			
受講料	<input type="checkbox"/> 受講生本人が負担	<input type="checkbox"/> 受講生の派遣元企業が負担	<input type="checkbox"/> 大学側が負担 <input type="checkbox"/> その他【自由記述】
負担割合			
受講成果の把握	<input type="checkbox"/> 学位取得	<input type="checkbox"/> 単位認定	<input type="checkbox"/> 履修証明 <input type="checkbox"/> 試験の成績 <input type="checkbox"/> 担当教員による講評・評価票
	<input type="checkbox"/> 成果物（論文／研究発表／レポート等）		<input type="checkbox"/> 受講者本人による自己申告
	<input type="checkbox"/> 特になし		<input type="checkbox"/> その他【自由記述】

## 【公立小松大学】

大学名	講座名
公立小松大学	ものづくり人材スキルアッププログラム（総合コース）
主たる対象者	
上記以外（汎用型）	ものづくり企業の初任管理・監督者（高等学校卒業以上の方）
教えている内容	
<p>総合コースは、以下に示す生産管理技術コース及び工場経営管理コースのすべての科目を履修し、企業の中心的な立場で現場を含めた総合的なマネジメントを行う人材の育成を目的としています。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・生産管理技術コース：生産管理、原価管理・初級、品質管理、安全管理、環境管理、企業人のスキル、生産課題演習、生産技術</li> <li>・工場経営管理コース：方針管理、経理・財務管理、身近なマーケティング、人材育成・能力開発、原価管理・中級</li> </ul>	
強み・アピールポイント	
<p>【課題解決（PBL型教育）/社会実装関連】</p> <p>ものづくり現場における総合的な管理手法、現場の改善を行う能力を身につけることができる</p>	
講座・課程の Web ページ URL	
<a href="https://www.komatsu-u.ac.jp/cooperation/skillsup-program.html">https://www.komatsu-u.ac.jp/cooperation/skillsup-program.html</a>	

レベル	<input type="radio"/>	リテラシー（学部レベル）	<input type="checkbox"/>	応用（修士課程レベル）	<input type="checkbox"/>	エキスパート（博士課程レベル）					
種類	<input type="radio"/>	講義（座学）	<input type="radio"/>	演習（グループワーク・ゼミを含む）	<input type="radio"/>	実習（フィールドワークを含む）					
		実験・実技		個人の研究活動（受講者の裁量で実施）		その他【自由記述】					
分野		自然科学系中心		人文社会系中心		文理融合					
実施形態	<input type="radio"/>	対面		オンライン（オンデマンド型）	<input type="radio"/>	オンライン（リアルタイム型）					
実施期間		単日（単発で実施する講座等）		2日以上1カ月以内（期間限定で集中的に実施する講座等）							
	<input type="radio"/>	1カ月超1セメスター（学期）以内（ターム、クォーターを含む）		1セメスター超1年以内		1年超					
実施時間帯	<input type="radio"/>	平日（日中）中心		平日（夜間）中心		土日・休日中心					
教員	<input type="radio"/>	自大学教員		他大学教員	<input type="radio"/>	企業人・実務家教員					
		政府・自治体職員									
連携先		有		<input type="radio"/>	無						
受講料		受講生本人が負担	<input type="radio"/>	受講生の派遣元企業が負担		大学側が負担					
負担割合		生産管理技術コース（Aコース） 186,000 円/人 工場経営管理コース（Bコース） 14,000～119,000 円/人 総合コース 305,000 円/人									
受講成果の把握		<input type="checkbox"/>	学位取得	<input type="checkbox"/>	単位認定	<input type="checkbox"/>	履修証明	<input type="radio"/>	試験の成績		担当教員による講評・評価票
	<input type="radio"/>	成果物（論文／研究発表／レポート等）					受講者本人による自己申告				
		特になし				その他【自由記述】					

## 【国際教養大学】

大学名	講座名
国際教養大学	
主たる対象者	
特定企業の社員（カスタマイズ型）	（公開不可）
教えている内容	
リベラルアーツとして人文系を中心にした教養科目	
強み・アピールポイント	
【分野横断・学際性】 企業のニーズを確認の上作成	
講座・課程の Web ページ URL	
開示していない	

レベル	<input type="radio"/>	リテラシー（学部レベル）	<input type="checkbox"/>	応用（修士課程レベル）	<input type="checkbox"/>	エキスパート（博士課程レベル）
種類	<input type="checkbox"/>	講義（座学）	<input type="checkbox"/>	演習（グループワーク・ゼミを含む）	<input type="checkbox"/>	実習（フィールドワークを含む）
	<input type="checkbox"/>	実験・実技	<input type="checkbox"/>	個人の研究活動（受講者の裁量で実施）	<input type="radio"/>	その他【オンライン】
分野	<input type="checkbox"/>	自然科学系中心	<input type="radio"/>	人文社会系中心	<input type="checkbox"/>	文理融合
実施形態	<input type="checkbox"/>	対面	<input type="checkbox"/>	オンライン（オンデマンド型）	<input type="radio"/>	オンライン（リアルタイム型）
実施期間	<input type="checkbox"/>	単日（単発で実施する講座等）	<input type="checkbox"/>	2日以上1カ月以内（期間限定で集中的に実施する講座等）	<input type="checkbox"/>	
	<input type="radio"/>	1カ月超1セメスター（学期）以内（ターム、クォーターを含む）	<input type="checkbox"/>	1セメスター超1年以内	<input type="checkbox"/>	1年超
実施時間帯	<input type="radio"/>	平日（日中）中心	<input type="checkbox"/>	平日（夜間）中心	<input type="checkbox"/>	土日・休日中心
教員	<input type="radio"/>	自大学教員	<input type="checkbox"/>	他大学教員	<input type="checkbox"/>	企業人・実務家教員
	<input type="checkbox"/>	その他【自由記述】				
連携先	<input type="radio"/>	有	<input type="checkbox"/>	無	<input type="checkbox"/>	
連携先名	（公開不可）					
連携内容	<input type="radio"/>	企画	<input type="checkbox"/>	技術提供	<input type="checkbox"/>	教員
主催・幹事校	国際教養大学					
受講料	<input type="checkbox"/>	受講生本人が負担	<input type="radio"/>	受講生の派遣元企業が負担	<input type="checkbox"/>	大学側が負担
負担割合	その他【自由記述】					
受講成果の把握	<input type="checkbox"/>	学位取得	<input type="checkbox"/>	単位認定	<input type="checkbox"/>	履修証明
	<input type="radio"/>	試験の成績	<input type="radio"/>	担当教員による講評・評価票	成果物（論文／研究発表／レポート等）	
	<input type="checkbox"/>	特になし		受講者本人による自己申告		
	その他【自由記述】					

## 【山陽小野田市立山口東京理科大学】

大学名	講座名
山陽小野田市立山口東京理科大学	薬剤師のDX分野等スキルアッププログラム
主たる対象者	
上記以外（汎用型）	子育て等で離職中の女性薬剤師の方々や、新たな地域貢献機能を持つ薬局経営を目指す薬剤師の方々
教えている内容	
<p>以下の講座群から必修・選択科目併せて60時間の講座を受講すること。</p> <p>1. 基礎講座「DXの先にある新しいヘルスケア産業」【必修16時間】</p> <p>2. デジタルDXスキル講座【必修20時間】</p> <p>3. 薬局マネジメントDX講座【選択16時間】</p> <p>4. 薬剤師ヒューマニティ講座【必修14時間】</p> <p>5. 実習講座【選択16時間】</p>	
強み・アピールポイント	
<p>【課題解決（PBL型教育）/スキルアップ】</p> <p>受講生がDXの手法を活用することにより、即戦力となり得る実践的な知識や起業精神を身に付け、スキルアップはもとより就職、復職や起業が可能な人材として活躍されることを目的とする。</p>	
講座・課程のWeb ページ URL	
<a href="https://www.socu.ac.jp/community/dx/index.html">https://www.socu.ac.jp/community/dx/index.html</a>	

レベル	<input type="radio"/> リテラシー（学部レベル）	<input type="radio"/> 応用（修士課程レベル）	<input type="radio"/> エキスパート（博士課程レベル）	
種類	<input type="radio"/> 講義（座学）	<input type="radio"/> 演習（グループワーク・ゼミを含む）	<input type="radio"/> 実習（フィールドワークを含む）	
	<input type="radio"/> 実験・実技	<input type="radio"/> 個人の研究活動（受講者の裁量で実施）	その他【自由記述】	
分野	<input type="radio"/> 自然科学系中心	<input type="radio"/> 人文社会系中心	<input type="radio"/> 文理融合	
実施形態	<input type="radio"/> 対面	<input type="radio"/> オンライン（オンデマンド型）	<input type="radio"/> オンライン（リアルタイム型）	
実施期間	<input type="radio"/> 単日（単発で実施する講座等）	<input type="radio"/> 2日以上1カ月以内（期間限定で集中的に実施する講座等）		
	<input type="radio"/> 1カ月超1セメスター（学期）以内（ターム、クォーターを含む）	<input type="radio"/> 1セメスター超1年以内	<input type="radio"/> 1年超	
実施時間帯	<input type="radio"/> 平日（日中）中心	<input type="radio"/> 平日（夜間）中心	<input type="radio"/> 土日・休日中心	
教員	<input type="radio"/> 自大学教員	<input type="radio"/> 他大学教員	<input type="radio"/> 企業人・実務家教員	
	<input type="radio"/> 政府・自治体職員			
連携先	<input type="radio"/> 有	<input type="radio"/> 無		
受講料	<input type="radio"/> 受講生本人が負担	<input type="radio"/> 受講生の派遣元企業が負担	<input type="radio"/> 大学側が負担	
負担割合	<input type="radio"/> その他【無料】			
受講成果の把握	<input type="radio"/> 学位取得	<input type="radio"/> 単位認定	<input type="radio"/> 履修証明	
	<input type="radio"/> 試験の成績	<input type="radio"/> 担当教員による講評・評価票		
	<input type="radio"/> 成果物（論文／研究発表／レポート等）		<input type="radio"/> 受講者本人による自己申告	
	<input type="radio"/> 特になし	<input type="radio"/> その他【一部の講義は日本薬剤師研修センターの研修認定薬剤師制度の適用となる予定。】		

## 【下関市立大学】

大学名	講座名
下関市立大学	旅館マネジメント専門家養成コース
主たる対象者	
上記以外（汎用型）	受講資格は設けておらず、興味・関心があればだれでも受講可能。（受講対象者を履修生・聴講生・一部聴講生と区分する。以降は履修生について記述する）
教えている内容	
<p>日本の観光産業を支える「旅館」について、特徴や歴史、これからの社会を見据えた旅館マネジメントを理論的・実践的に学ぶことができる。</p> <p>（旅館マネジメント基礎科目群）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・旅館学概論</li> <li>・旅館サービスマネジメント概論</li> <li>・旅館マネジメント実務</li> </ul>	
強み・アピールポイント	
<p>【課題解決（PBL型教育）/社会実装関連】</p> <p>一般社団法人日本旅館協会と連携し、受講生募集や大学への非常勤講師の派遣を行っている。公立大学において、旅館マネジメントに特化したリカレント教育コースを設置しているのは本学のみであり、日本全国から、旅館やホテルなど宿泊に携わる人材（受講生）が集まり、学びを深めたり、授業の発表の中で意見交換を行っている。本コースでは文化としての旅館を知り、深く学ぶことで、接客や経営のホスピタリティを得ることができる。</p>	
講座・課程の Web ページ URL	
<a href="https://www.shimonoseki-cu.ac.jp/recurrent/program.html">https://www.shimonoseki-cu.ac.jp/recurrent/program.html</a>	

レベル	リテラシー（学部レベル）	<input type="radio"/>	応用（修士課程レベル）	<input type="radio"/>	エキスパート（博士課程レベル）
種類	<input type="radio"/> 講義（座学）	<input type="radio"/>	演習（グループワーク・ゼミを含む）	<input type="radio"/>	実習（フィールドワークを含む）
	<input type="radio"/> 実験・実技	<input type="radio"/>	個人の研究活動（受講者の裁量で実施）	<input type="radio"/>	その他【自由記述】
分野	自然科学系中心	<input type="radio"/>	人文社会系中心	<input type="radio"/>	文理融合
実施形態	<input type="radio"/> 対面	<input type="radio"/>	オンライン（オンデマンド型）	<input type="radio"/>	オンライン（リアルタイム型）
実施期間	単日（単発で実施する講座等）		2日以上1カ月以内（期間限定で集中的に実施する講座等）		
	1カ月超1セメスター（学期）以内（ターム、クォーターを含む）		<input type="radio"/>	1セメスター超1年以内	1年超
実施時間帯	平日（日中）中心	<input type="radio"/>	平日（夜間）中心	<input type="radio"/>	土日・休日中心
教員	<input type="radio"/> 自大学教員	<input type="radio"/>	他大学教員	<input type="radio"/>	企業人・実務家教員
	政府・自治体職員				
連携先	有 <input type="radio"/> 無 <input type="radio"/>				
受講料	<input type="radio"/> 受講生本人が負担	<input type="radio"/>	受講生の派遣元企業が負担	<input type="radio"/>	大学側が負担
負担割合	60,000 円（履修生）				
受講成果の把握	<input type="radio"/>	学位取得	<input type="radio"/>	単位認定	<input type="radio"/>
	<input type="radio"/>	履修証明	<input type="radio"/>	試験の成績	<input type="radio"/>
	<input type="radio"/>	担当教員による講評・評価票	試験の成績 <input type="radio"/>		
	<input type="radio"/>	成果物（論文／研究発表／レポート等）	<input type="radio"/>	受講者本人による自己申告	
	<input type="radio"/>	特になし	<input type="radio"/>	その他【履修生は所定の受講科目 60 時間以上の修得】	



## 【東京都立産業技術大学院大学】

大学名	講座名
東京都立産業技術大学院大学	社会人のあと一步を叶える ～モノづくり分野の価値創造力育成のためのA I I T型リスキリングプログラム ～
主たる対象者	
上記以外（汎用型）	製造業・サービス産業・環境産業等の就業者
教えている内容	
<p>本学が進めてきた社会人リカレント教育とDX教育システムの知見を効果的に融合した「A I I T型リスキリングプログラム」を提供します。プログラムには、「基礎力養成」「DD技術力」「発想力」「MOT力」「実践力」の5つのユニットがあり、それぞれのユニットは複数の授業/実習で構成されています。</p>	
強み・アピールポイント	
<p>【課題解決（PBL型教育）/社会実装関連】</p> <p>DX時代に相応しい価値創造力を獲得するためのスキルの修得を目指します。時間の余裕がない社会人でも受講できるように、短期間で修得できるプログラムとなっています。</p> <p>○講座のポイント：モノづくり分野の価値創造力を学ぶ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・効率的な学び 日曜の実習(計6回)+動画授業</li> <li>・初学者も安心 追加費用不要でeラーニング</li> <li>・人気授業の配信 「人間中心デザイン」など</li> </ul>	
講座・課程のWeb ページ URL	
<a href="https://aiit.ac.jp/master_program/certification_program/reskilling/">https://aiit.ac.jp/master_program/certification_program/reskilling/</a>	

レベル	リテラシー（学部レベル）	○	応用（修士課程レベル）		エキスパート（博士課程レベル）
種類	○ 講義（座学）	○	演習（グループワーク・ゼミを含む）		実習（フィールドワークを含む）
			個人の研究活動（受講者の裁量で実施）		その他【自由記述】
分野	自然科学系中心		人文社会系中心		文理融合 ○ その他【情報・モノづくり】
実施形態	○ 対面	○	オンライン（オンデマンド型）	○	オンライン（リアルタイム型）
実施期間	単日（単発で実施する講座等）		2日以上1カ月以内（期間限定で集中的に実施する講座等）		
	○	1カ月超1セメスター（学期）以内（ターム、クォーターを含む）		1セメスター超1年以内	1年超
実施時間帯	平日（日中）中心	平日（夜間）中心	○	土日・休日中心	特定企業との合意による時間設定
教員	○	自大学教員	他大学教員	企業人・実務家教員	政府・自治体職員
	○	その他【一部の科目はe-Learning形式】			
連携先	○	有		無	
連携先名	他大学				
連携内容	○	企画	技術提供	教員	資金面 広報 その他【自由記述】
主催・幹事校					
受講料	○	受講生本人が負担	受講生の派遣元企業が負担	大学側が負担	その他【自由記述】
負担割合	選考手数料：9,800円 受講料：80,640円				
受講成果の把握		学位取得	単位認定	履修証明	試験の成績 担当教員による講評・評価票
	○	成果物（論文／研究発表／レポート等）			受講者本人による自己申告
		特になし		その他【自由記述】	

### 3. 私立大学

#### 【金沢工業大学】

大学名	講座名
金沢工業大学	組織活性化に向けたDXリスキル教育プログラム
主たる対象者	
企業人（企業不問）（汎用型）	
教えている内容	
<p>AI・IoT・データサイエンスの初歩的な概要や基礎知識とスキルに加え、企業内でDXを推進するための課題解決のアイデアを創出するプロセスの学習を行う。アイデア創出の学習内ではチームとして問題発見・課題解決を行ううえで必要とされるポジティブ心理学や組織内で社員がお互いに働き甲斐を求めあえるウェルビーイングについても学習する。</p>	
強み・アピールポイント	
<p>【課題解決（PBL型教育）/異業種・異分野交流、ネットワーキング】</p> <p>AI・IoT・DSの知識やスキルを「オンデマンド学習」でインプットし、大学教員の「講義・演習」で定着させ、「アイデア創出演習」で実践的にそのスキルを活用したPBL型学習を行うステップアップ型学習。オンデマンド学習では、デジタル技術に触れていない社員向けにデジタル技術の概要から説明し、Excel やクラウドAI・マイコン等、業務で活用できるツールで学習できる動画を約〇本用意している。大学教員の講義は対面で行い、PBL型学習では異業種のチームで、企業の現場を教材とした実践的な演習活動を行う。さらにポジティブ心理学を通してチーム活動を円滑するコツも学習し、自社でもDXを推進できる人材を育成する。</p>	
講座・課程のWeb ページ URL	
<a href="https://www.kanazawait.ac.jp/rec/dxreskill/index.html">https://www.kanazawait.ac.jp/rec/dxreskill/index.html</a>	

レベル	<input type="radio"/> リテラシー（学部レベル）	<input type="radio"/> 応用（修士課程レベル）	<input type="radio"/> エキスパート（博士課程レベル）
種類	<input type="radio"/> 講義（座学）	<input type="radio"/> 演習（グループワーク・ゼミを含む）	<input type="radio"/> 実習（フィールドワークを含む）
	<input type="radio"/> 実験・実技	<input type="radio"/> 個人の研究活動（受講者の裁量で実施） その他【自由記述】	
分野	<input type="radio"/> 自然科学系中心	<input type="radio"/> 人文社会系中心	<input type="radio"/> 文理融合 その他【自由記述】
実施形態	<input type="radio"/> 対面	<input type="radio"/> オンライン（オンデマンド型）	<input type="radio"/> オンライン（リアルタイム型）
実施期間	<input type="radio"/> 単日（単発で実施する講座等）	<input type="radio"/> 2日以上1カ月以内（期間限定で集中的に実施する講座等）	
	<input type="radio"/> 1カ月超1セメスター（学期）以内（ターム、クォーターを含む）	<input type="radio"/> 1セメスター超1年以内	<input type="radio"/> 1年超
実施時間帯	<input type="radio"/> 平日（日中）中心	<input type="radio"/> 平日（夜間）中心	<input type="radio"/> 土日・休日中心 特定企業との合意による時間設定
教員	<input type="radio"/> 自大学教員	<input type="radio"/> 他大学教員	<input type="radio"/> 企業人・実務家教員 政府・自治体職員 その他【自由記述】
連携先	<input type="radio"/> 有	<input type="radio"/> 無	
連携先名	北菱電興株式会社		
連携内容	<input type="radio"/> 企画	<input type="radio"/> 技術提供	<input type="radio"/> 教員 <input type="radio"/> 資金面 <input type="radio"/> 広報 その他【自由記述】
主催・幹事校	金沢工業大学		
受講料	<input type="radio"/> 受講生本人が負担	<input type="radio"/> 受講生の派遣元企業が負担	<input type="radio"/> 大学側が負担
	<input type="radio"/> その他【2022年度のみ無料。2023年度より有料化で検討中。】		
負担割合			
受講成果の把握	<input type="radio"/> 学位取得	<input type="radio"/> 単位認定	<input type="radio"/> 履修証明 <input type="radio"/> 試験の成績 <input type="radio"/> 担当教員による講評・評価票
	<input type="radio"/> 成果物（論文／研究発表／レポート等）		<input type="radio"/> 受講者本人による自己申告
	<input type="radio"/> 特になし		<input type="radio"/> その他【自由記述】

大学名	講座名
金沢工業大学	情報技術教育
主たる対象者	
企業人（企業不問）（汎用型）	
教えている内容	
<p>AI、ビッグデータ、IoT、ロボティクス、情報ネットワークに関する知識・スキルを3つのコースに分けて学習する。「AIとビッグデータ」はAIの基礎から深層学習・自然言語処理の基礎技術、ビジネスで活用できるデータ分析手法の基礎・応用を6科目を通して学習する。「IoTとロボティクス」はIoTシステム、C言語・マイコンの基礎的な知識・スキルの修得に加え、基礎的なロボットの制御システム、組み込みシステムについて5科目を通して学習する。「ICTと情報ネットワーク」ではTCP/IPやネットワークセキュリティについて2科目を通して学習する。AIコースとIoTコースはBPプログラムとして履修証明書を発行する。</p>	
強み・アピールポイント	
<p>【課題解決（PBL型教育）/異業種・異分野交流、ネットワーキング】</p> <p>Society 5.0の社会で必要とされる情報技術を3つのコースで基礎から応用までしっかりと学習できるコースとなっている。特に「AIとビッグデータ」と「IoTとロボティクス」は履修証明プログラムとしている。また、受講生のニーズに合わせて、1科目からも受講することが可能である。さらに、受講者（特に企業人）が学習により業務を中断する時間を最小限に抑えるために、1科目2～3日間程度で学習できるようスケジュールを調整しているほか、一部の科目ではオンライン・オンデマンド学習も可能としている。</p>	
講座・課程のWebページURL	
<a href="https://www.kanazawait.ac.jp/kit-ite/">https://www.kanazawait.ac.jp/kit-ite/</a>	

レベル	<input type="radio"/> リテラシー（学部レベル）	<input type="checkbox"/>	応用（修士課程レベル）	<input type="checkbox"/>	エキスパート（博士課程レベル）
種類	<input type="radio"/> 講義（座学）	<input type="radio"/>	演習（グループワーク・ゼミを含む）	<input type="checkbox"/>	実習（フィールドワークを含む）
	<input type="checkbox"/>	実験・実技	<input type="checkbox"/>	個人の研究活動（受講者の裁量で実施）	その他【自由記述】
分野	<input type="radio"/> 自然科学系中心	<input type="checkbox"/>	人文社会系中心	<input type="checkbox"/>	文理融合
実施形態	<input type="radio"/> 対面	<input type="radio"/>	オンライン（オンデマンド型）	<input type="radio"/>	オンライン（リアルタイム型）
実施期間	<input type="checkbox"/>	単日（単発で実施する講座等）	<input type="radio"/>	2日以上1カ月以内（期間限定で集中的に実施する講座等）	
	<input type="checkbox"/>	1カ月超1セメスター（学期）以内（ターム、クォーターを含む）		<input type="checkbox"/>	1セメスター超1年以内
実施時間帯	<input type="radio"/>	平日（日中）中心	<input type="checkbox"/>	平日（夜間）中心	<input type="checkbox"/>
教員	<input type="radio"/>	自大学教員	<input type="checkbox"/>	他大学教員	<input type="checkbox"/>
	<input type="checkbox"/>	企業人・実務家教員			政府・自治体職員
連携先	<input type="checkbox"/>	有	<input type="radio"/>	無	
受講料	<input type="radio"/>	受講生本人が負担	<input type="radio"/>	受講生の派遣元企業が負担	<input type="checkbox"/>
負担割合	<input type="checkbox"/>	大学側が負担	<input type="checkbox"/>	その他【自由記述】	
受講成果の把握	<input type="checkbox"/>	学位取得	<input type="radio"/>	単位認定	<input type="radio"/>
	<input type="checkbox"/>	履修証明		<input type="radio"/>	試験の成績
	<input type="checkbox"/>	担当教員による講評・評価票		成果物（論文／研究発表／レポート等）	
	<input type="checkbox"/>	受講者本人による自己申告		特になし	
	<input type="checkbox"/>	その他【自由記述】			

大学名	講座名
金沢工業大学	ポジティブ心理学と組織活性化
主たる対象者	
企業人（企業不問）（汎用型）	
教えている内容	
<p>企業の生産性を上げるためには、人手不足の現場で従業員の心身の健康度をも向上させるリーダーの育成や従業員が長く働きたいと思える職場風土をどのように作り上げるかがカギとなる「ポジティブ心理学の基本」「ポジティブ組織論」「ポジティブアプローチの手法（AI：Appreciative Inquiry）を中心に学習し、ポジティブ心理学を活用した組織活性化に必要なリーダーシップの在り様や従業員の well-being を向上させる環境調整に関する手法について理解を深める。</p>	
強み・アピールポイント	
<p>【異業種・異分野交流、ネットワーキング】          現在社会で注目されている「ウェルビーイング」を本講座内で説明し、演習を通して学習できるようにしている。</p>	
講座・課程の Web ページ URL	
<a href="https://www.kanazawait.ac.jp/rec/liberalarts/index.html">https://www.kanazawait.ac.jp/rec/liberalarts/index.html</a>	

レベル	<input type="radio"/> リテラシー（学部レベル）	<input type="radio"/> 応用（修士課程レベル）	<input type="radio"/> エキスパート（博士課程レベル）
種類	<input type="radio"/> 講義（座学）	<input type="radio"/> 演習（グループワーク・ゼミを含む）	<input type="radio"/> 実習（フィールドワークを含む）
	<input type="radio"/> 実験・実技	<input type="radio"/> 個人の研究活動（受講者の裁量で実施）	<input type="radio"/> その他【自由記述】
分野	<input type="radio"/> 自然科学系中心	<input type="radio"/> 人文社会系中心	<input type="radio"/> 文理融合
実施形態	<input type="radio"/> 対面	<input type="radio"/> オンライン（オンデマンド型）	<input type="radio"/> オンライン（リアルタイム型）
実施期間	<input type="radio"/> 単日（単発で実施する講座等）	<input type="radio"/> 2日以上1カ月以内（期間限定で集中的に実施する講座等）	
	<input type="radio"/> 1カ月超1セメスター（学期）以内（ターム、クォーターを含む）	<input type="radio"/> 1セメスター超1年以内	<input type="radio"/> 1年超
実施時間帯	<input type="radio"/> 平日（日中）中心	<input type="radio"/> 平日（夜間）中心	<input type="radio"/> 土日・休日中心
教員	<input type="radio"/> 自大学教員	<input type="radio"/> 他大学教員	<input type="radio"/> 企業人・実務家教員
	<input type="radio"/> 政府・自治体職員		
連携先	<input type="radio"/> 有	<input type="radio"/> 無	
受講料	<input type="radio"/> 受講生本人が負担	<input type="radio"/> 受講生の派遣元企業が負担	<input type="radio"/> 大学側が負担
負担割合	<input type="radio"/> その他【自由記述】		
受講成果の把握	<input type="radio"/> 学位取得	<input type="radio"/> 単位認定	<input type="radio"/> 履修証明
	<input type="radio"/> 試験の成績	<input type="radio"/> 担当教員による講評・評価票	
	<input type="radio"/> 成果物（論文／研究発表／レポート等）		<input type="radio"/> 受講者本人による自己申告
	<input type="radio"/> 特になし		<input type="radio"/> その他【自由記述】

大学名	講座名
金沢工業大学	金属熱処理基礎教育プログラム
主たる対象者	
企業人（企業不問）（汎用型）	
教えている内容	
金属熱処理の基礎となる「金属材料と熱処理」、「力学」、「製図」に関して、理論・実験・演習・発表等を織り交ぜて学習する。具体的には、金属材料の性質の特徴や熱処理における材料の変化の実験を通して理解する。また、技術者として必要な安全に関して学習する。学習時間は128時間で、修了者には履修証明書を発行する。	
強み・アピールポイント	
【ものづくり企業の基礎技術に特化した内容となっている】 ものづくり企業の基礎技術に特化した内容であり、講義に加えて、実験や実習、討議・発表などを組み込み、知識の定着を図っている。	
講座・課程の Web ページ URL	
<a href="https://www.kanazawait.ac.jp/rec/kinzoku/index.html">https://www.kanazawait.ac.jp/rec/kinzoku/index.html</a>	

レベル	<input type="radio"/> リテラシー（学部レベル）	<input type="radio"/> 応用（修士課程レベル）	<input type="radio"/> エキスパート（博士課程レベル）
種類	<input type="radio"/> 講義（座学）	<input type="radio"/> 演習（グループワーク・ゼミを含む）	<input type="radio"/> 実習（フィールドワークを含む）
	<input type="radio"/> 実験・実技	<input type="radio"/> 個人の研究活動（受講者の裁量で実施）	<input type="radio"/> その他【自由記述】
分野	<input type="radio"/> 自然科学系中心	<input type="radio"/> 人文社会系中心	<input type="radio"/> 文理融合
実施形態	<input type="radio"/> 対面	<input type="radio"/> オンライン（オンデマンド型）	<input type="radio"/> オンライン（リアルタイム型）
実施期間	<input type="radio"/> 単日（単発で実施する講座等）	<input type="radio"/> 2日以上1カ月以内（期間限定で集中的に実施する講座等）	
	<input type="radio"/> 1カ月超1セメスター（学期）以内（ターム、クォーターを含む）	<input type="radio"/> 1セメスター超1年以内	<input type="radio"/> 1年超
実施時間帯	<input type="radio"/> 平日（日中）中心	<input type="radio"/> 平日（夜間）中心	<input type="radio"/> 土日・休日中心
教員	<input type="radio"/> 自大学教員	<input type="radio"/> 他大学教員	<input type="radio"/> 企業人・実務家教員
	<input type="radio"/> 政府・自治体職員		
連携先	<input type="radio"/> 有		
連携先名	A社（公開不可）		
連携内容	<input type="radio"/> 企画	<input type="radio"/> 技術提供	<input type="radio"/> 教員
主催・幹事校	金沢工業大学		
受講料	<input type="radio"/> 受講生本人が負担	<input type="radio"/> 受講生の派遣元企業が負担	<input type="radio"/> 大学側が負担
負担割合	<input type="radio"/> その他【自由記述】		
受講成果の把握	<input type="radio"/> 学位取得	<input type="radio"/> 単位認定	<input type="radio"/> 履修証明
	<input type="radio"/> 試験の成績	<input type="radio"/> 担当教員による講評・評価票	
	<input type="radio"/> 成果物（論文／研究発表／レポート等）		<input type="radio"/> 受講者本人による自己申告
	<input type="radio"/> 特になし		
	<input type="radio"/> その他【自由記述】		

## 【関西学院大学】

大学名	講座名
関西学院大学	A I 活用人材育成プログラム
主たる対象者	
企業人（企業不問）（汎用型）	
教えている内容	
A Iに係る人材を大きく3つの類型(A I 研究・開発者、A I スペシャリスト、A I ユーザー)に分類し、その内、A I スペシャリストとA I ユーザーの育成に焦点を当て、設計しているプログラムである。入門科目から実践科目まで充実したカリキュラムで、A I 活用スキル、プロジェクトマネジメントスキル、プログラミングスキル、統計解析スキル（データ分析手法、数学・統計知識）、ビジネス基礎スキル(業務知識)の修得を目指す。	
強み・アピールポイント	
【課題解決（PBL型教育）/先端研究/社会実装関連】 現在提供している4科目の各教材には実践的なA I 開発ワーク、豊富なビジネス事例、ビジネスケースでのA I による解決策の検討が組み込まれており、学びをすぐに職場で活用できる講座内容となっている。2022年6月より提供を開始した「A I 活用機械学習プログラミング演習」ではオンラインプログラミングによるPython 演習を実装する等、最先端の学習環境も整えている。また、修了者には各科目のオープンバッジを授与しており、学習者は修得したスキルを第三者に証明することを可能にしている。	
講座・課程のWeb ページ URL	
<a href="https://www.kg-vlearning.jp/">https://www.kg-vlearning.jp/</a>	

レベル	<input type="radio"/> リテラシー（学部レベル）	<input type="radio"/> 応用（修士課程レベル）	<input type="radio"/> エキスパート（博士課程レベル）
種類	<input type="radio"/> 講義（座学）	<input type="radio"/> 演習（グループワーク・ゼミを含む）	<input type="radio"/> 実習（フィールドワークを含む）
	<input type="radio"/> 実験・実技	<input type="radio"/> 個人の研究活動（受講者の裁量で実施）	<input type="radio"/> その他【自由記述】
分野	<input type="radio"/> 自然科学系中心	<input type="radio"/> 人文社会系中心	<input type="radio"/> 文理融合
実施形態	<input type="radio"/> 対面	<input type="radio"/> オンライン（オンデマンド型）	<input type="radio"/> オンライン（リアルタイム型）
実施期間	<input type="radio"/> 単日（単発で実施する講座等）		<input type="radio"/> 2日以上1カ月以内（期間限定で集中的に実施する講座等）
	<input type="radio"/> 1カ月超1セメスター（学期）以内（ターム、クォーターを含む）		<input type="radio"/> 1セメスター超1年以内
実施時間帯	<input type="radio"/> 平日（日中）中心	<input type="radio"/> 平日（夜間）中心	<input type="radio"/> 土日・休日中心
教員	<input type="radio"/> 自大学教員	<input type="radio"/> 他大学教員	<input type="radio"/> 企業人・実務家教員
	<input type="radio"/> 政府・自治体職員		
連携先	<input type="radio"/> 有		
連携先名	I B M		
連携内容	<input type="radio"/> 企画	<input type="radio"/> 技術提供	<input type="radio"/> 教員
主催・幹事校	関西学院大学		
	<input type="radio"/> 受講生本人が負担	<input type="radio"/> 受講生の派遣元企業が負担	<input type="radio"/> 大学側が負担
負担割合	<input type="radio"/> その他【自治体が一部負担するケースもあり】		
受講成果の把握	不明		
	<input type="radio"/> 学位取得	<input type="radio"/> 単位認定	<input type="radio"/> 履修証明
	<input type="radio"/> 試験の成績	<input type="radio"/> 担当教員による講評・評価票	
	<input type="radio"/> 成果物（論文／研究発表／レポート等）		<input type="radio"/> 受講者本人による自己申告
	<input type="radio"/> 特になし		
	<input type="radio"/> その他【自由記述】		

## 【慶應義塾大学】

大学名	講座名
慶應義塾大学	高等経営学講座
主たる対象者	
企業人（企業不問）（汎用型）	
教えている内容	
総合的な経営管理能力をもつ最高経営幹部（トップマネジメント）の育成および再訓練を目的とし、ケースメソッドによる多角的・現実的な判断力と意思決定能力の向上をねらいとする。個別ケースを横断的に説明できる普遍的な理論枠組みや考え方をケース討議によって効率的に修得する。	
強み・アピールポイント	
【課題解決（PBL型教育）/異業種・異分野交流、ネットワーキング/マネジメント】 ケースメソッドによって多角的・現実的な判断力と意思決定能力の向上が得られること。ハーバード大学ビジネス・スクール等海外の諸大学から招く一線級の講師と慶應義塾大学教授陣の緊密な連携のもとに開講していること。	
講座・課程の Web ページ URL	
<a href="https://www.kbs.keio.ac.jp/seminar/top/">https://www.kbs.keio.ac.jp/seminar/top/</a>	

レベル	リテラシー（学部レベル）	応用（修士課程レベル）	○	エキスパート（博士課程レベル）
種類	講義（座学）	○	演習（グループワーク・ゼミを含む）	実習（フィールドワークを含む）
	実験・実技		個人の研究活動（受講者の裁量で実施）	その他【自由記述】
分野	自然科学系中心	○	人文社会系中心	文理融合
実施形態	○	対面	オンライン（オンデマンド型）	○
実施期間	単日（単発で実施する講座等）		○	2日以上1カ月以内（期間限定で集中的に実施する講座等）
	1カ月超1セメスター（学期）以内（ターム、クォーターを含む）			1セメスター超1年以内
実施時間帯	○	平日（日中）中心	平日（夜間）中心	土日・休日中心
教員	○	自大学教員	○	他大学教員
		企業人・実務家教員		政府・自治体職員
	その他【自由記述】			
連携先	有		○	無
受講料	○	受講生本人が負担	○	受講生の派遣元企業が負担
		大学側が負担		その他【自由記述】
負担割合	受講生によって異なる			
受講成果の把握	学位取得	単位認定	○	履修証明
	成果物（論文／研究発表／レポート等）			試験の成績
	特になし			担当教員による講評・評価票
	受講者本人による自己申告			
	その他【自由記述】			



大学名	講座名
慶應義塾大学	経営幹部セミナー
主たる対象者	
企業人（企業不問）（汎用型）	
教えている内容	
<p>経営の基礎知識を体得し、横断的に自社の課題を解決に導くための総合プログラムで、主に企業の中堅幹部（部長・課長クラス）の経営管理能力の向上を目的とした以下の内容で構成される。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 経営の基本的知識の理解と応用能力の向上</li> <li>・ 各経営機能の分野とそれらの相互理解の深化</li> <li>・ 全社的・総合的視野に立った判断・意思決定能力の体得</li> <li>・ 自己見解を説得力を持って発表する力の養成</li> </ul>	
強み・アピールポイント	
<p>【課題解決（PBL型教育）/異業種・異分野交流、ネットワーキング/マネジメント】</p> <p>合宿形式の集中プログラム（現在は新型コロナウイルス感染症の影響でオンライン形式との併用）によって、ケース討議を通じた実践的な学びができること。複数企業からの受講生と深く議論・交流ができること。</p>	
講座・課程の Web ページ URL	
<a href="https://www.kbs.keio.ac.jp/seminar/middle/">https://www.kbs.keio.ac.jp/seminar/middle/</a>	

レベル	リテラシー（学部レベル）	<input type="radio"/>	応用（修士課程レベル）	<input type="radio"/>	エキスパート（博士課程レベル）
種類	<input type="radio"/> 講義（座学）	<input type="radio"/>	演習（グループワーク・ゼミを含む）	<input type="radio"/>	実習（フィールドワークを含む）
	実験・実技	<input type="radio"/>	個人の研究活動（受講者の裁量で実施）	<input type="radio"/>	その他【自由記述】
分野	自然科学系中心	<input type="radio"/>	人文社会系中心	<input type="radio"/>	文理融合
実施形態	<input type="radio"/> 対面	<input type="radio"/>	オンライン（オンデマンド型）	<input type="radio"/>	オンライン（リアルタイム型）
実施期間	単日（単発で実施する講座等）	<input type="radio"/>	2日以上1カ月以内（期間限定で集中的に実施する講座等）	<input type="radio"/>	
	1カ月超1セメスター（学期）以内（ターム、クォーターを含む）	<input type="radio"/>	1セメスター超1年以内	<input type="radio"/>	1年超
実施時間帯	<input type="radio"/> 平日（日中）中心	<input type="radio"/>	平日（夜間）中心	<input type="radio"/>	土日・休日中心
教員	<input type="radio"/> 自大学教員	<input type="radio"/>	他大学教員	<input type="radio"/>	企業人・実務家教員
	政府・自治体職員				
連携先	有 <input type="radio"/> 無 <input type="radio"/>				
受講料	受講生本人が負担	<input type="radio"/>	受講生の派遣元企業が負担	<input type="radio"/>	大学側が負担
負担割合	受講生によって異なる				
受講成果の把握	学位取得	<input type="radio"/>	単位認定	<input type="radio"/>	履修証明
	試験の成績	<input type="radio"/>	担当教員による講評・評価票	<input type="radio"/>	
	成果物（論文／研究発表／レポート等）	受講者本人による自己申告			
	特になし	その他【自由記述】			

大学名	講座名
慶應義塾大学	プロジェクト・デザイン合宿研修
主たる対象者	
企業人（企業不問）（汎用型）	
教えている内容	
デザイン思考やシステムズエンジニアリングに関する理論やツールを用いながら、戦略に基づく新規事業プロジェクトのデザインを、上流から具体的な要求分析まで一貫通貫したテーマで学習する。これからの日本社会のみならず世界に通用するビジネスモデルを協創する。	
強み・アピールポイント	
【課題解決（PBL型教育）/異業種・異分野交流、ネットワーキング】 ひとつの目的に対して多岐にわたる業種の参加者と多様な意見を出し合っ仮説検証を繰り返すことで、システムデザイン・マネジメントの理解とマネジメント能力の向上ができること。合宿研修によって、普段の業務で出会うことのない異業種の参加者と深く交流できること。	
講座・課程の Web ページ URL	
<a href="http://www.sdm.keio.ac.jp/2022/07/01-105050.html">http://www.sdm.keio.ac.jp/2022/07/01-105050.html</a>	

レベル	<input type="checkbox"/> リテラシー（学部レベル）	<input type="checkbox"/> 応用（修士課程レベル）	<input type="checkbox"/> エキスパート（博士課程レベル）
種類	<input type="checkbox"/> 講義（座学）	<input type="checkbox"/> 演習（グループワーク・ゼミを含む）	<input type="checkbox"/> 実習（フィールドワークを含む）
	<input type="checkbox"/> 実験・実技	<input type="checkbox"/> 個人の研究活動（受講者の裁量で実施）	<input type="checkbox"/> その他【自由記述】
分野	<input type="checkbox"/> 自然科学系中心	<input type="checkbox"/> 人文社会系中心	<input type="checkbox"/> 文理融合
実施形態	<input type="checkbox"/> 対面	<input type="checkbox"/> オンライン（オンデマンド型）	<input type="checkbox"/> オンライン（リアルタイム型）
実施期間	<input type="checkbox"/> 単日（単発で実施する講座等）	<input type="checkbox"/> 2日以上1カ月以内（期間限定で集中的に実施する講座等）	
	<input type="checkbox"/> 1カ月超1セメスター（学期）以内（ターム、クォーターを含む）	<input type="checkbox"/> 1セメスター超1年以内	<input type="checkbox"/> 1年超
実施時間帯	<input type="checkbox"/> 平日（日中）中心	<input type="checkbox"/> 平日（夜間）中心	<input type="checkbox"/> 土日・休日中心
教員	<input type="checkbox"/> 自大学教員	<input type="checkbox"/> 他大学教員	<input type="checkbox"/> 企業人・実務家教員
	<input type="checkbox"/> 政府・自治体職員		
連携先	<input type="checkbox"/> 有	<input type="checkbox"/> 無	
受講料	<input type="checkbox"/> 受講生本人が負担	<input type="checkbox"/> 受講生の派遣元企業が負担	<input type="checkbox"/> 大学側が負担
負担割合	<input type="checkbox"/> その他【自由記述】		
受講成果の把握	受講生によって異なる		
	<input type="checkbox"/> 学位取得	<input type="checkbox"/> 単位認定	<input type="checkbox"/> 履修証明
	<input type="checkbox"/> 試験の成績	<input type="checkbox"/> 担当教員による講評・評価票	
	<input type="checkbox"/> 成果物（論文／研究発表／レポート等）		<input type="checkbox"/> 受講者本人による自己申告
	<input type="checkbox"/> 特になし		
	<input type="checkbox"/> その他【自由記述】		

大学名	講座名
慶應義塾大学	経営管理研究科 修士課程 MBA プログラム
主たる対象者	
上記以外（汎用型）	社会人を含む一般
教えている内容	
基礎科目として、総合的経営管理能力の基本となる主要8領域を、ケースメソッドにより徹底的に学びます。主要8領域とは、会計管理、マーケティング、経営科学、組織マネジメント、経済・社会・企業、財務管理、生産政策、総合経営です。その他に多彩な専門科目を学び、修士論文も執筆します。	
強み・アピールポイント	
【課題解決（PBL型教育）/分野横断・学際性/異業種・異分野交流、ネットワーキング】 ビジネスリーダーには高度な情報分析能力と判断能力が要求されます。社会と組織を先導することのできる使命感や情熱、リーダーシップも必要です。国際水準の教育の質と圧倒的な学習量によって、このような多くの素養を身につけることができます。1年次の基礎科目では、マネジメント能力の基盤となる8つの主要領域を実践的なケースメソッドで学び、総合演習科目でそれらを領域横断的・有機的に活用する方法を学びます。2年次には、各自のキャリアプランに応じた専門科目群を履修しつつ、少人数制のゼミナールで問題発見・解決能力を磨きます。さらに、国際的なビジネス感覚を養うための各種国際プログラムを用意しています。	
講座・課程の Web ページ URL	
<a href="https://www.kbs.keio.ac.jp/graduate/mba/index.html">https://www.kbs.keio.ac.jp/graduate/mba/index.html</a>	

レベル		リテラシー（学部レベル）	<input type="radio"/>	応用（修士課程レベル）		エキスパート（博士課程レベル）
種類	<input type="radio"/>	講義（座学）	<input type="radio"/>	演習（グループワーク・ゼミを含む）	<input type="radio"/>	実習（フィールドワークを含む）
		実験・実技	<input type="radio"/>	個人の研究活動（受講者の裁量で実施）		その他【自由記述】
分野		自然科学系中心	<input type="radio"/>	人文社会系中心		文理融合
実施形態	<input type="radio"/>	対面		オンライン（オンデマンド型）		オンライン（リアルタイム型）
実施期間		単日（単発で実施する講座等）		2日以上1カ月以内（期間限定で集中的に実施する講座等）		
		1カ月超1セメスター（学期）以内（ターム、クォーターを含む）		1セメスター超1年以内	<input type="radio"/>	1年超
実施時間帯	<input type="radio"/>	平日（日中）中心		平日（夜間）中心		土日・休日中心
教員	<input type="radio"/>	自大学教員	<input type="radio"/>	他大学教員	<input type="radio"/>	企業人・実務家教員
			<input type="radio"/>	政府・自治体職員	<input type="radio"/>	その他【自由記述】
連携先		有		<input type="radio"/>		無
受講料	<input type="radio"/>	受講生本人が負担	<input type="radio"/>	受講生の派遣元企業が負担		大学側が負担
負担割合						その他【自由記述】
受講成果の把握	<input type="radio"/>	学位取得	<input type="radio"/>	単位認定	<input type="radio"/>	履修証明
			<input type="radio"/>	試験の成績	<input type="radio"/>	担当教員による講評・評価票
	<input type="radio"/>	成果物（論文／研究発表／レポート等）				受講者本人による自己申告
		特になし				その他【自由記述】

大学名	講座名
慶應義塾大学	経営管理研究科 修士課程 EMB Aプログラム
主たる対象者	
企業人（企業不問）（汎用型）	
教えている内容	
<p>コア科目として、総合的経営管理能力の基本となる主要8領域を、ケースメソッドにより徹底的に学びます。主要8領域とは、会計管理、マーケティング、経営科学、組織マネジメント、経済・社会・企業、財務管理、生産政策、総合経営です。その他に、戦略を構築し対外発信するビジョナリー、多彩な専門科目やフィールドワーク、世界のビジネススクールから招聘された教員による授業や、経営者を招いての討論等も行います。</p>	
強み・アピールポイント	
<p>【課題解決（PBL型教育）/分野横断・学際性/異業種・異分野交流、ネットワーキング】</p> <p>入学条件として15年以上の勤務経験を課して、土曜日を中心に授業を行っています。職責を果たしながら、より高いレベルの経営スキルを求める人を対象としたプログラムです。目指す成果は、第1に、ビジネス経験のある社会人が、改めて各分野の体系的知識を得ること。第2に、ケースメソッドによってその知識を実践的に活用して、自社の問題を発見し解決するスキルを身につけること。第3に、経営者としての情熱、使命感、志について考え体得すること。第4に、日々直面する短期的な課題に取り組むだけでなく長期的な視点に立って、自らが所属する企業や業界、日本やアジア、さらには地球規模で経済社会のあるべき姿を設計することです。</p>	
講座・課程のWeb ページ URL	
<a href="https://www.kbs.keio.ac.jp/graduate/embaindex.html">https://www.kbs.keio.ac.jp/graduate/embaindex.html</a>	

レベル	<input type="checkbox"/> リテラシー（学部レベル）	<input type="checkbox"/> 応用（修士課程レベル）	<input type="checkbox"/> エキスパート（博士課程レベル）
種類	<input type="checkbox"/> 講義（座学）	<input type="checkbox"/> 演習（グループワーク・ゼミを含む）	<input type="checkbox"/> 実習（フィールドワークを含む）
	<input type="checkbox"/> 実験・実技	<input type="checkbox"/> 個人の研究活動（受講者の裁量で実施）	その他【自由記述】
分野	<input type="checkbox"/> 自然科学系中心	<input type="checkbox"/> 人文社会系中心	<input type="checkbox"/> 文理融合
実施形態	<input type="checkbox"/> 対面	<input type="checkbox"/> オンライン（オンデマンド型）	<input type="checkbox"/> オンライン（リアルタイム型）
実施期間	<input type="checkbox"/> 単日（単発で実施する講座等）		<input type="checkbox"/> 2日以上1カ月以内（期間限定で集中的に実施する講座等）
	<input type="checkbox"/> 1カ月超1セメスター（学期）以内（ターム、クォーターを含む）		<input type="checkbox"/> 1セメスター超1年以内 <input type="checkbox"/> 1年超
実施時間帯	<input type="checkbox"/> 平日（日中）中心	<input type="checkbox"/> 平日（夜間）中心	<input type="checkbox"/> 土日・休日中心
教員	<input type="checkbox"/> 自大学教員	<input type="checkbox"/> 他大学教員	<input type="checkbox"/> 企業人・実務家教員
	<input type="checkbox"/> 政府・自治体職員		
連携先	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		
受講料	<input type="checkbox"/> 受講生本人が負担	<input type="checkbox"/> 受講生の派遣元企業が負担	<input type="checkbox"/> 大学側が負担
負担割合	<input type="checkbox"/> その他【自由記述】		
受講成果の把握	<input type="checkbox"/> 学位取得	<input type="checkbox"/> 単位認定	<input type="checkbox"/> 履修証明
	<input type="checkbox"/> 試験の成績	<input type="checkbox"/> 担当教員による講評・評価票	
	<input type="checkbox"/> 成果物（論文／研究発表／レポート等）	<input type="checkbox"/> 受講者本人による自己申告	
	<input type="checkbox"/> 特になし		<input type="checkbox"/> その他【自由記述】

大学名	講座名
慶應義塾大学	システムデザイン・マネジメント研究科 修士課程
主たる対象者	
上記以外（汎用型）	社会人を含む一般
教えている内容	
<p>科学技術システム、地球環境問題、環境共生システム、安心と安全保障、ヒューマンインタフェース、情報・通信・メディア、モビリティ、都市空間と住空間、地域、組織、コミュニティ、医療・医薬、農林業、宇宙、海洋、外交、政治、経済、経営、マーケティング、コンサルティング、教育学、社会学、心理学、アート、体育学、文学、哲学。ただし、社会のニーズを徹底的に明らかにしてから詳細研究に移ること。新しいシステムを提案し、検証すること。この共通フレームワークのもと、あらゆる研究を行うことが可能です。</p>	
強み・アピールポイント	
<p>【課題解決（PBL型教育）/分野横断・学際性/先端研究/異業種・異分野交流、ネットワーキング/社会実装関連】</p> <p>文系・理系の枠を超え、新卒・社会人の枠も超え、組織のセクショナリズムの枠も超え、これまでにない新たなシステムの構築を目指しています。MBA/MOTよりもシステムティックで、理工系よりも価値的視座が広く、社会科学よりもアナリティカルで、哲学よりも実践的。国外のSDMよりもスコープが広く、専門職大学院と違って先端研究も行っています。どの学問分野とも違って、学問分野横断的に、環境にも人間にも優しい未来のシステムソリューションを創造します。多様な学生のニーズに対応し、働きながら学ぶ学生のために、5限・6限の開始時間を遅くして、土曜日も一日中授業を行い、e-learningも導入しています。</p>	
講座・課程のWeb ページ URL	
<a href="http://www.sdm.keio.ac.jp/">http://www.sdm.keio.ac.jp/</a>	

レベル	リテラシー（学部レベル）	<input type="radio"/>	応用（修士課程レベル）	<input type="radio"/>	エキスパート（博士課程レベル）	
種類	<input type="radio"/> 講義（座学）	<input type="radio"/>	演習（グループワーク・ゼミを含む）	<input type="radio"/>	実習（フィールドワークを含む）	
	<input type="radio"/> 実験・実技	<input type="radio"/>	個人の研究活動（受講者の裁量で実施）	<input type="radio"/>	その他【自由記述】	
分野	自然科学系中心	<input type="radio"/>	人文社会系中心	<input type="radio"/>	文理融合	
実施形態	<input type="radio"/> 対面	<input type="radio"/>	オンライン（オンデマンド型）	<input type="radio"/>	オンライン（リアルタイム型）	
実施期間	単日（単発で実施する講座等）		2日以上1カ月以内（期間限定で集中的に実施する講座等）			
	1カ月超1セメスター（学期）以内（ターム、クォーターを含む）		1セメスター超1年以内		<input type="radio"/> 1年超	
実施時間帯	<input type="radio"/> 平日（日中）中心	<input type="radio"/>	平日（夜間）中心	<input type="radio"/>	土日・休日中心	
教員	<input type="radio"/> 自大学教員	<input type="radio"/>	他大学教員	<input type="radio"/>	企業人・実務家教員	
	<input type="radio"/> 政府・自治体職員					
連携先	<input type="radio"/> 有					
	<input type="radio"/> 無					
受講料	<input type="radio"/> 受講生本人が負担	<input type="radio"/>	受講生の派遣元企業が負担	<input type="radio"/>	大学側が負担	
負担割合	<input type="radio"/> その他【自由記述】					
受講成果の把握	<input type="radio"/>	学位取得	<input type="radio"/>	単位認定	<input type="radio"/>	履修証明
	<input type="radio"/>	試験の成績	<input type="radio"/>	担当教員による講評・評価票		
	<input type="radio"/>	成果物（論文／研究発表／レポート等）			受講者本人による自己申告	
	<input type="radio"/> 特になし		<input type="radio"/> その他【自由記述】			

## 【上智大学】

大学名	講座名
上智大学	上智大学プロフェッショナル・スタディーズ
主たる対象者	
特定企業の社員 (カスタマイズ型)	21社(2022年11月末時点) ※非開示希望の企業あり あいおいニッセイ同和損害保険株式会社、株式会社あおぞら銀行、アサヒグループホールディングス株式会社、アビームコンサルティング株式会社、エーオンジャパン株式会社、兼松エレクトロニクス株式会社、住友林業株式会社、株式会社セブン&アイ・ホールディングス、第一生命保険株式会社、東海旅客鉄道株式会社、株式会社東洋経済新報社、日本航空株式会社、株式会社フィリップス・ジャパン、株式会社フジタ、丸紅株式会社、三井住友信託銀行株式会社、三菱UFJ信託銀行株式会社、株式会社明治 他
教えている内容	
実業界と本学が一体となって産学協働の学びの場を創成するプログラムで、国際通用性と創造性を高める「教養講座」(講座群：人間の本质と倫理、哲学/歴史、宗教に学ぶ世界の俯瞰/グローバルな視野とローカルな視点/良質な社会に向けられた責任とアクション/科学から読み解く社会像/交渉のための倫理と批判)、交渉学や国際会計など、専門性を磨く「スペシャリスト養成講座」、各分野の専門家や著名人により社会展望力を醸成する「スペシャルトーク」という3本の軸で展開しています。	
強み・アピールポイント	
【課題解決(PBL型教育)/分野横断・学際性/先端研究/異業種・異分野交流、ネットワーキング/社会実装関連/イノベーションへの着想、新しい価値の創造(共創)、課題設定、コミュニケーション】 本学の教員、名誉教授を中心に各講座のコーディネーションを行い、学内外から講師陣を配置しながら、ビジネススキルの向上とは一線を画し、また単なる学術的な講義の提供でもない、新たな学びの場として、新しい社会・ビジネスの創造に向けた革新的な着想を引き出す工夫を重ねたプログラムとなっている。また、アドバイザーパートナーと呼ばれる会員企業には、連絡協議会(年4回程度開催)を通じて、講座への企業側のニーズやビジネスの最前線で求められる国際通用性などについてご意見をいただくなど、本プログラムの構築・運営に双方向性を持たせている。	
講座・課程のWebページURL	
講座概要	<a href="https://www.sophia-professionalstudies.jp/outline/">https://www.sophia-professionalstudies.jp/outline/</a>
講座紹介	<a href="https://www.sophia-professionalstudies.jp/syllabus/">https://www.sophia-professionalstudies.jp/syllabus/</a>

レベル	<input type="radio"/> リテラシー(学部レベル)	<input type="checkbox"/>	応用(修士課程レベル)	<input type="checkbox"/>	エキスパート(博士課程レベル)					
種類	<input type="radio"/> 講義(座学)	<input type="radio"/> 演習(グループワーク・ゼミを含む)	<input type="radio"/>	実習(フィールドワークを含む)						
	<input type="radio"/> 実験・実技	個人の研究活動(受講者の裁量で実施)		その他【自由記述】						
分野	<input type="checkbox"/>	自然科学系中心	<input type="checkbox"/>	人文社会系中心	<input type="checkbox"/>	文理融合				
	<input type="radio"/>	その他【実業の第一線の役割を担う人材の人間の成長に向けた教養プログラムとして、「個人の個性化を果たす学び」、「社会を駆動する学び」を展開している。】								
実施形態	<input type="radio"/> 対面	<input type="checkbox"/>	オンライン(オンデマンド型)	<input type="radio"/>	オンライン(リアルタイム型)					
実施期間	単日(単発で実施する講座等)		2日以上1カ月以内(期間限定で集中的に実施する講座等)							
	<input type="radio"/> 1カ月超1セメスター(学期)以内(ターム、クォーターを含む)		<input type="checkbox"/>		1セメスター超1年以内	<input type="checkbox"/>	1年超			
実施時間帯	<input type="checkbox"/>	平日(日中)中心	<input type="radio"/>	平日(夜間)中心	<input type="checkbox"/>	土日・休日中心	<input type="checkbox"/>	特定企業との合意による時間設定		
教員	<input type="radio"/>	自大学教員	<input type="checkbox"/>	他大学教員	<input type="radio"/>	企業人・実務家教員	<input type="checkbox"/>	政府・自治体職員		
	その他【自由記述】									
連携先	<input type="checkbox"/>		有	<input type="radio"/>	無					
受講料	<input type="radio"/>	受講生本人が負担	<input type="radio"/>	受講生の派遣元企業が負担	<input type="checkbox"/>	大学側が負担	<input type="checkbox"/>	その他【自由記述】		
負担割合										
受講成果の把握	<input type="checkbox"/>	学位取得	<input type="checkbox"/>	単位認定	<input type="checkbox"/>	履修証明	<input type="checkbox"/>	試験の成績	<input type="radio"/>	担当教員による講評・評価票
	<input type="checkbox"/>				成果物(論文/研究発表/レポート等)	<input type="radio"/>	受講者本人による自己申告			
	<input type="checkbox"/>		特になし		その他【自由記述】					



## 【玉川大学】

大学名	講座名
玉川大学	人工知能と社会
主たる対象者	
上記以外（汎用型）	本学学生（企業人も可）
教えている内容	
21世紀に入って、人工知能の発達が目覚ましい。社会のいたるところで、人工知能が使われ始めている。今では、人工知能を無視して社会を考えることができなくなっている。では、人工知能は何ができ、何ができないのか。社会において、人間と人工知能はどのような関係を取り結ぶべきか、理解できるようにする。	
強み・アピールポイント	
<p>【知識・スキルの習得】</p> <p>人工知能の現段階を理解し、人間にとっての意味を考えることができる。人工知能が人間に与えるかもしれない将来の影響について、自分自身で説明でき、他人とディスカッションできる。人工知能も含め、人間にとって技術がどんな意味をもつか、歴史的観点から説明できるようになる。</p>	
講座・課程の Web ページ URL	

レベル	<input type="radio"/> リテラシー（学部レベル）	<input type="checkbox"/>	応用（修士課程レベル）	<input type="checkbox"/>	エキスパート（博士課程レベル）					
種類	<input type="radio"/> 講義（座学）	<input type="radio"/>	演習（グループワーク・ゼミを含む）	<input type="checkbox"/>	実習（フィールドワークを含む）					
	<input type="checkbox"/>	実験・実技	<input type="checkbox"/>	個人の研究活動（受講者の裁量で実施）	その他【自由記述】					
分野	<input type="radio"/>	自然科学系中心	<input type="checkbox"/>	人文社会系中心	<input type="checkbox"/>	文理融合	その他【自由記述】			
実施形態	<input type="radio"/>	対面	<input type="checkbox"/>	オンライン（オンデマンド型）	<input type="checkbox"/>	オンライン（リアルタイム型）				
実施期間	<input type="checkbox"/>	単日（単発で実施する講座等）	<input type="checkbox"/>	2日以上1カ月以内（期間限定で集中的に実施する講座等）						
	<input type="radio"/>	1カ月超1セメスター（学期）以内（ターム、クォーターを含む）		<input type="checkbox"/>	1セメスター超1年以内	<input type="checkbox"/>	1年超			
実施時間帯	<input type="radio"/>	平日（日中）中心	<input type="checkbox"/>	平日（夜間）中心	<input type="checkbox"/>	土日・休日中心	特定企業との合意による時間設定			
教員	<input type="radio"/>	自大学教員	<input type="checkbox"/>	他大学教員	<input type="checkbox"/>	企業人・実務家教員	<input type="checkbox"/>	政府・自治体職員		
	<input type="checkbox"/>	その他【自由記述】								
連携先	<input type="checkbox"/>	有	<input type="radio"/>	無						
受講料	<input type="radio"/>	受講生本人が負担	<input type="checkbox"/>	受講生の派遣元企業が負担	<input type="checkbox"/>	大学側が負担	<input type="checkbox"/>	その他【自由記述】		
負担割合										
受講成果の把握	<input type="checkbox"/>	学位取得	<input type="radio"/>	単位認定	<input type="checkbox"/>	履修証明	<input type="checkbox"/>	試験の成績	<input type="checkbox"/>	担当教員による講評・評価票
	<input type="checkbox"/>	成果物（論文／研究発表／レポート等）				<input type="checkbox"/>	受講者本人による自己申告			
	<input type="checkbox"/>	特になし			<input type="checkbox"/>	その他【自由記述】				



大学名	講座名
玉川大学	数理・データサイエンス・AIリテラシー
主たる対象者	
上記以外（汎用型）	本学学生（企業人も可）
教えている内容	
<p>データ解析ソフトウェアの使用方法の基礎を身に付け、基本的なデータの処理・整理方法、および、その応用に関する方法論を学ぶ。データ解析ソフトウェアを使うことで、大量のデータが容易に扱えることを知り、3次元以上の高次のデータ間の関係を可視化する手法を学ぶ。現実には得られたデータを使い、データから様々な知識が抽出できることを知るとともに、データマニングの基礎的な演習を体験する。</p>	
強み・アピールポイント	
<p>【知識・スキルの習得】</p> <p>人工知能の現状を理解し、人間にとっての人工知能の意味を考えることができる。人工知能が人間に与えるかもしれない将来の影響について、自分自身で説明でき、他人とディスカッションできる。人工知能も含め、人間にとって技術がどんな意味をもつか、歴史的観点から説明できるようになることで、社会において、人間と人工知能はどのような関係をとり結ぶべきか、理解できるようになる。</p>	
講座・課程の Web ページ URL	

レベル	<input type="radio"/> リテラシー（学部レベル）	<input type="radio"/> 応用（修士課程レベル）	<input type="radio"/> エキスパート（博士課程レベル）
種類	<input type="radio"/> 講義（座学）	<input type="radio"/> 演習（グループワーク・ゼミを含む）	<input type="radio"/> 実習（フィールドワークを含む）
	<input type="radio"/> 実験・実技	<input type="radio"/> 個人の研究活動（受講者の裁量で実施）	<input type="radio"/> その他【自由記述】
分野	<input type="radio"/> 自然科学系中心	<input type="radio"/> 人文社会系中心	<input type="radio"/> 文理融合
実施形態	<input type="radio"/> 対面	<input type="radio"/> オンライン（オンデマンド型）	<input type="radio"/> オンライン（リアルタイム型）
実施期間	<input type="radio"/> 単日（単発で実施する講座等）	<input type="radio"/> 2日以上1カ月以内（期間限定で集中的に実施する講座等）	
	<input type="radio"/> 1カ月超1セメスター（学期）以内（ターム、クォーターを含む）	<input type="radio"/> 1セメスター超1年以内	<input type="radio"/> 1年超
実施時間帯	<input type="radio"/> 平日（日中）中心	<input type="radio"/> 平日（夜間）中心	<input type="radio"/> 土日・休日中心
教員	<input type="radio"/> 自大学教員	<input type="radio"/> 他大学教員	<input type="radio"/> 企業人・実務家教員
	<input type="radio"/> 政府・自治体職員		
	<input type="radio"/> その他【自由記述】		
連携先	<input type="radio"/> 有	<input type="radio"/> 無	
受講料	<input type="radio"/> 受講生本人が負担	<input type="radio"/> 受講生の派遣元企業が負担	<input type="radio"/> 大学側が負担
負担割合	<input type="radio"/> その他【自由記述】		
受講成果の把握	<input type="radio"/> 学位取得	<input type="radio"/> 単位認定	<input type="radio"/> 履修証明
	<input type="radio"/> 試験の成績	<input type="radio"/> 担当教員による講評・評価票	
	<input type="radio"/> 成果物（論文／研究発表／レポート等）		<input type="radio"/> 受講者本人による自己申告
	<input type="radio"/> 特になし		<input type="radio"/> その他【自由記述】

大学名	講座名
玉川大学	植物環境制御学
主たる対象者	
上記以外（汎用型）	本学学生（企業人も可）
教えている内容	
植物工場など最新の植物生産システムを紹介し、その技術的基盤について解説する。特に、植物の光反応と光要求性、その他の生育環境要因（温湿度、水耕条件、ガス環境、風など）が植物の生育や品質に与える影響とその制御方法について、植物工場などでの具体例を紹介しながら解説する。また、遺伝子組換え技術と植物工場技術を組み合わせた新しい製薬、機能性物質生産についても詳述する。	
強み・アピールポイント	
【先端研究/社会実装関連】 大学付置研究機関である学術研究所生物機能開発研究センターでは、光半導体素子を利用した未来型農業生産システムの開発、植物の花芽形成、形態形成に及ぼす光環境の影響、宇宙における植物栽培技術の開発、光環境制御技術を用いた機能性植物の栽培を行っており、さらに深く学ぶことができる。	
講座・課程の Web ページ URL	

レベル		リテラシー（学部レベル）	<input type="radio"/>	応用（修士課程レベル）		エキスパート（博士課程レベル）
種類	<input type="radio"/>	講義（座学）	<input type="radio"/>	演習（グループワーク・ゼミを含む）		実習（フィールドワークを含む）
		実験・実技		個人の研究活動（受講者の裁量で実施）		その他【自由記述】
分野	<input type="radio"/>	自然科学系中心		人文社会系中心		文理融合
実施形態	<input type="radio"/>	対面		オンライン（オンデマンド型）		オンライン（リアルタイム型）
実施期間		単日（単発で実施する講座等）		2日以上1カ月以内（期間限定で集中的に実施する講座等）		
	<input type="radio"/>	1カ月超1セメスター（学期）以内（ターム、クォーターを含む）		1セメスター超1年以内		1年超
実施時間帯	<input type="radio"/>	平日（日中）中心		平日（夜間）中心		土日・休日中心
教員	<input type="radio"/>	自大学教員		他大学教員		企業人・実務家教員
		政府・自治体職員				
		その他【自由記述】				
連携先		有		<input type="radio"/>		無
受講料	<input type="radio"/>	受講生本人が負担		受講生の派遣元企業が負担		大学側が負担
負担割合		その他【自由記述】				
受講成果の把握		学位取得	<input type="radio"/>	単位認定		履修証明
		試験の成績		担当教員による講評・評価票		
		成果物（論文／研究発表／レポート等）		受講者本人による自己申告		
		特になし		その他【自由記述】		

大学名	講座名
玉川大学	リニューアブルエネルギー
主たる対象者	
上記以外（汎用型）	本学学生（企業人も可）
教えている内容	
<p>今日、環境問題をグローバルに解決しなければならない事態に我々は直面している。特に地球温暖化の原因である地球温暖化ガスを排出しないクリーンなエネルギーの出現が期待されている。地球に優しい化石燃料を使わない再生可能エネルギー技術の開発は、現代に課せられた緊急の課題である。人々のエネルギー消費の対応策としての省エネルギー化、地球環境に負荷を与えない再生可能なエネルギーの導入等をいくつかの事例をもとに講義する。</p>	
強み・アピールポイント	
<p>【先端研究/社会実装関連】 再生可能エネルギーの必要性や技術動向を説明することができるようになる。</p>	
講座・課程の Web ページ URL	

レベル	<input type="checkbox"/> リテラシー（学部レベル）	<input type="checkbox"/> 応用（修士課程レベル）	<input type="checkbox"/> エキスパート（博士課程レベル）
種類	<input type="checkbox"/> 講義（座学）	<input type="checkbox"/> 演習（グループワーク・ゼミを含む）	<input type="checkbox"/> 実習（フィールドワークを含む）
	<input type="checkbox"/> 実験・実技	<input type="checkbox"/> 個人の研究活動（受講者の裁量で実施）	<input type="checkbox"/> その他【自由記述】
分野	<input type="checkbox"/> 自然科学系中心	<input type="checkbox"/> 人文社会系中心	<input type="checkbox"/> 文理融合
実施形態	<input type="checkbox"/> 対面	<input type="checkbox"/> オンライン（オンデマンド型）	<input type="checkbox"/> オンライン（リアルタイム型）
	<input type="checkbox"/> 単日（単発で実施する講座等）	<input type="checkbox"/> 2日以上1カ月以内（期間限定で集中的に実施する講座等）	
実施期間	<input type="checkbox"/> 1カ月超1セメスター（学期）以内（ターム、クォーターを含む）	<input type="checkbox"/> 1セメスター超1年以内	<input type="checkbox"/> 1年超
	<input type="checkbox"/> 平日（日中）中心	<input type="checkbox"/> 平日（夜間）中心	<input type="checkbox"/> 土日・休日中心
実施時間帯	<input type="checkbox"/> 平日（日中）中心	<input type="checkbox"/> 平日（夜間）中心	<input type="checkbox"/> 土日・休日中心
	<input type="checkbox"/> 自大学教員	<input type="checkbox"/> 他大学教員	<input type="checkbox"/> 企業人・実務家教員
教員	<input type="checkbox"/> 自大学教員	<input type="checkbox"/> 他大学教員	<input type="checkbox"/> 企業人・実務家教員
	<input type="checkbox"/> 自大学教員	<input type="checkbox"/> 他大学教員	<input type="checkbox"/> 企業人・実務家教員
連携先	<input type="checkbox"/> 有	<input type="checkbox"/> 無	
受講料	<input type="checkbox"/> 受講生本人が負担	<input type="checkbox"/> 受講生の派遣元企業が負担	<input type="checkbox"/> 大学側が負担
負担割合	<input type="checkbox"/> 学位取得	<input type="checkbox"/> 単位認定	<input type="checkbox"/> 履修証明
受講成果の把握	<input type="checkbox"/> 試験の成績	<input type="checkbox"/> 担当教員による講評・評価票	
	<input type="checkbox"/> 成果物（論文／研究発表／レポート等）	<input type="checkbox"/> 受講者本人による自己申告	
	<input type="checkbox"/> 特になし	<input type="checkbox"/> その他【自由記述】	

大学名	講座名
玉川大学	数的情報分析論
主たる対象者	
上記以外（汎用型）	本学学生（企業人も可）
教えている内容	
<p>情報分析の主要な目的はデータに基づく現象の解釈と将来の予測である。これらの目的を達成するために本講義では、ベイズ推論とマルコフ連鎖モンテカルロ法（MCMC）の組み合わせを活用したモデル推定手法である、ベイズ統計モデリングによるデータ分析法の基礎を学習する。統計モデリングの実際を体験するためにRとStanを使用し、様々な分析を実際に手を動かして実行していく。</p>	
強み・アピールポイント	
<p>【知識・スキルの習得】</p> <p>統計モデルという現象を表現するための手法を理解し、一般化線形モデルをはじめとする基本的なモデルを使いこなすことができるようになる。ベイズ統計データ分析の手続きを理解し、適切に使いこなすことができるようになる。</p>	
講座・課程の Web ページ URL	

レベル	<input type="checkbox"/> リテラシー（学部レベル）	<input type="checkbox"/> 応用（修士課程レベル）	<input type="checkbox"/> エキスパート（博士課程レベル）
種類	<input type="checkbox"/> 講義（座学）	<input type="checkbox"/> 演習（グループワーク・ゼミを含む）	<input type="checkbox"/> 実習（フィールドワークを含む）
	<input type="checkbox"/> 実験・実技	<input type="checkbox"/> 個人の研究活動（受講者の裁量で実施）	<input type="checkbox"/> その他【自由記述】
分野	<input type="checkbox"/> 自然科学系中心	<input type="checkbox"/> 人文社会系中心	<input type="checkbox"/> 文理融合
実施形態	<input type="checkbox"/> 対面	<input type="checkbox"/> オンライン（オンデマンド型）	<input type="checkbox"/> オンライン（リアルタイム型）
実施期間	<input type="checkbox"/> 単日（単発で実施する講座等）	<input type="checkbox"/> 2日以上1カ月以内（期間限定で集中的に実施する講座等）	
	<input type="checkbox"/> 1カ月超1セメスター（学期）以内（ターム、クォーターを含む）	<input type="checkbox"/> 1セメスター超1年以内	<input type="checkbox"/> 1年超
実施時間帯	<input type="checkbox"/> 平日（日中）中心	<input type="checkbox"/> 平日（夜間）中心	<input type="checkbox"/> 土日・休日中心
教員	<input type="checkbox"/> 自大学教員	<input type="checkbox"/> 他大学教員	<input type="checkbox"/> 企業人・実務家教員
	<input type="checkbox"/> その他【自由記述】	<input type="checkbox"/> 政府・自治体職員	
連携先	<input type="checkbox"/> 有	<input type="checkbox"/> 無	
受講料	<input type="checkbox"/> 受講生本人が負担	<input type="checkbox"/> 受講生の派遣元企業が負担	<input type="checkbox"/> 大学側が負担
負担割合	<input type="checkbox"/> その他【自由記述】		
受講成果の把握	<input type="checkbox"/> 学位取得	<input type="checkbox"/> 単位認定	<input type="checkbox"/> 履修証明
	<input type="checkbox"/> 試験の成績	<input type="checkbox"/> 担当教員による講評・評価票	
	<input type="checkbox"/> 成果物（論文／研究発表／レポート等）	<input type="checkbox"/> 受講者本人による自己申告	
	<input type="checkbox"/> 特になし	<input type="checkbox"/> その他【自由記述】	

大学名	講座名
玉川大学	量子通信と量子暗号
主たる対象者	
上記以外（汎用型）	本学学生（企業人も可）
教えている内容	
<p>物理学的な原理を利用することで、情報を扱うための新しい技術が生み出される。本講義では、そのような通信技術と暗号技術を理解するために必要な数学や物理学から説き始め、それらの初歩的な理解に達することを目標とする。期間の前半では、共通鍵暗号、ストリーム暗号、疑似乱数、情報理論、などをキーワードとしながら、数理に基づく暗号技術について学ぶ。後半では、光が本質的に持つ雑音の性質に係る知識をまとめた上で、量子通信技術と量子暗号技術について学ぶ。</p>	
強み・アピールポイント	
<p>【先端研究/社会実装関連】</p> <p>量子通信技術と暗号技術の説明に用いられた専門用語と適切な数学的表現の実際的な使用方法が身につく。大学付置研究機関である量子情報科学研究所でさらに深く学ぶことができる。</p>	
講座・課程の Web ページ URL	

レベル	<input type="checkbox"/> リテラシー（学部レベル）	<input type="checkbox"/> 応用（修士課程レベル）	<input type="checkbox"/> エキスパート（博士課程レベル）
種類	<input type="checkbox"/> 講義（座学）	<input type="checkbox"/> 演習（グループワーク・ゼミを含む）	<input type="checkbox"/> 実習（フィールドワークを含む）
	<input type="checkbox"/> 実験・実技	<input type="checkbox"/> 個人の研究活動（受講者の裁量で実施）	<input type="checkbox"/> その他【自由記述】
分野	<input type="checkbox"/> 自然科学系中心	<input type="checkbox"/> 人文社会系中心	<input type="checkbox"/> 文理融合
実施形態	<input type="checkbox"/> 対面	<input type="checkbox"/> オンライン（オンデマンド型）	<input type="checkbox"/> オンライン（リアルタイム型）
実施期間	<input type="checkbox"/> 単日（単発で実施する講座等）	<input type="checkbox"/> 2日以上1カ月以内（期間限定で集中的に実施する講座等）	
	<input type="checkbox"/> 1カ月超1セメスター（学期）以内（ターム、クォーターを含む）	<input type="checkbox"/> 1セメスター超1年以内	<input type="checkbox"/> 1年超
実施時間帯	<input type="checkbox"/> 平日（日中）中心	<input type="checkbox"/> 平日（夜間）中心	<input type="checkbox"/> 土日・休日中心
教員	<input type="checkbox"/> 自大学教員	<input type="checkbox"/> 他大学教員	<input type="checkbox"/> 企業人・実務家教員
	<input type="checkbox"/> その他【自由記述】	<input type="checkbox"/> 政府・自治体職員	
連携先	<input type="checkbox"/> 有	<input type="checkbox"/> 無	
受講料	<input type="checkbox"/> 受講生本人が負担	<input type="checkbox"/> 受講生の派遣元企業が負担	<input type="checkbox"/> 大学側が負担
負担割合	<input type="checkbox"/> その他【自由記述】		
受講成果の把握	<input type="checkbox"/> 学位取得	<input type="checkbox"/> 単位認定	<input type="checkbox"/> 履修証明
	<input type="checkbox"/> 試験の成績	<input type="checkbox"/> 担当教員による講評・評価票	
	<input type="checkbox"/> 成果物（論文／研究発表／レポート等）	<input type="checkbox"/> 受講者本人による自己申告	
	<input type="checkbox"/> 特になし	<input type="checkbox"/> その他【自由記述】	

大学名	講座名
玉川大学	インタラクティブシステム
主たる対象者	
上記以外（汎用型）	本学学生（企業人も可）
教えている内容	
<p>AR（拡張現実感）、VR（バーチャルリアリティ）、タンジブルユーザインタフェースなど、視覚的・空間的に人間とかかわるインタラクティブ（対話的）なコンピュータシステムの構成技術とデザイン手法について学ぶ。講義では、ユーザインタフェース、ヒューマンコンピュータインタラクションに関する先端的な研究の動向を学びながら、インタラクティブシステムをデザインするための理論と技術について理解を深める。実習として、AR技術（または、希望者はVR技術やIoT技術）を利用したインタラクティブなシステムやデジタルコンテンツの制作を行う。</p>	
強み・アピールポイント	
<p>【社会実装関連】</p> <p>インタラクティブ（対話的）なコンピュータシステムに関する技術の概要を理解し、それらの技術を応用したシステムやコンテンツを開発できるようになる。また、様々な研究・開発事例に対して、専門的な観点から考察できるようになる。</p>	
講座・課程の Web ページ URL	

レベル		リテラシー（学部レベル）	<input type="radio"/>	応用（修士課程レベル）		エキスパート（博士課程レベル）
種類	<input type="radio"/>	講義（座学）	<input type="radio"/>	演習（グループワーク・ゼミを含む）	<input type="radio"/>	実習（フィールドワークを含む）
		実験・実技		個人の研究活動（受講者の裁量で実施）		その他【自由記述】
分野	<input type="radio"/>	自然科学系中心		人文社会系中心		文理融合
実施形態	<input type="radio"/>	対面		オンライン（オンデマンド型）		オンライン（リアルタイム型）
実施期間		単日（単発で実施する講座等）		2日以上1カ月以内（期間限定で集中的に実施する講座等）		
	<input type="radio"/>	1カ月超1セメスター（学期）以内（ターム、クォーターを含む）		1セメスター超1年以内		1年超
実施時間帯	<input type="radio"/>	平日（日中）中心		平日（夜間）中心		土日・休日中心
教員	<input type="radio"/>	自大学教員		他大学教員		企業人・実務家教員
						政府・自治体職員
		その他【自由記述】				
連携先		有		<input type="radio"/>		無
受講料	<input type="radio"/>	受講生本人が負担		受講生の派遣元企業が負担		大学側が負担
負担割合						その他【自由記述】
受講成果の把握		学位取得	<input type="radio"/>	単位認定		履修証明
		試験の成績				担当教員による講評・評価票
		成果物（論文／研究発表／レポート等）				受講者本人による自己申告
		特になし				その他【自由記述】

大学名	講座名
玉川大学	ニューロコンピュータ
主たる対象者	
上記以外（汎用型）	本学学生（企業人も可）
教えている内容	
ニューラルネットワークは機械学習の理論の基盤となる学問であり、最近の人工知能ブームの火付け役となった重要な理論である。本講義は、その基礎からはじめ、最新の Deep Learning にいたるまでの経過について紹介する。	
強み・アピールポイント	
【知識・スキルの習得】 ニューラルネットの基礎理論を直感的に理解することができる。	
講座・課程の Web ページ URL	

レベル	<input type="checkbox"/> リテラシー（学部レベル）	<input type="checkbox"/> 応用（修士課程レベル）	<input type="checkbox"/> エキスパート（博士課程レベル）
種類	<input type="checkbox"/> 講義（座学）	<input type="checkbox"/> 演習（グループワーク・ゼミを含む）	<input type="checkbox"/> 実習（フィールドワークを含む）
	<input type="checkbox"/> 実験・実技	<input type="checkbox"/> 個人の研究活動（受講者の裁量で実施）	<input type="checkbox"/> その他【自由記述】
分野	<input type="checkbox"/> 自然科学系中心	<input type="checkbox"/> 人文社会系中心	<input type="checkbox"/> 文理融合
実施形態	<input type="checkbox"/> 対面	<input type="checkbox"/> オンライン（オンデマンド型）	<input type="checkbox"/> オンライン（リアルタイム型）
	<input type="checkbox"/> 単日（単発で実施する講座等）	<input type="checkbox"/> 2日以上1カ月以内（期間限定で集中的に実施する講座等）	
実施期間	<input type="checkbox"/> 1カ月超1セメスター（学期）以内（ターム、クォーターを含む）	<input type="checkbox"/> 1セメスター超1年以内	<input type="checkbox"/> 1年超
	<input type="checkbox"/> 平日（日中）中心	<input type="checkbox"/> 平日（夜間）中心	<input type="checkbox"/> 土日・休日中心
実施時間帯	<input type="checkbox"/> 特定企業との合意による時間設定		
教員	<input type="checkbox"/> 自大学教員	<input type="checkbox"/> 他大学教員	<input type="checkbox"/> 企業人・実務家教員
	<input type="checkbox"/> 政府・自治体職員		
連携先	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		
受講料	<input type="checkbox"/> 受講生本人が負担	<input type="checkbox"/> 受講生の派遣元企業が負担	<input type="checkbox"/> 大学側が負担
負担割合	<input type="checkbox"/> その他【自由記述】		
受講成果の把握	<input type="checkbox"/> 学位取得	<input type="checkbox"/> 単位認定	<input type="checkbox"/> 履修証明
	<input type="checkbox"/> 試験の成績	<input type="checkbox"/> 担当教員による講評・評価票	
	<input type="checkbox"/> 成果物（論文／研究発表／レポート等）		<input type="checkbox"/> 受講者本人による自己申告
	<input type="checkbox"/> 特になし		<input type="checkbox"/> その他【自由記述】



大学名	講座名
玉川大学	情報セキュリティマネジメント論
主たる対象者	
上記以外（汎用型）	本学学生（企業人も可）
教えている内容	
<p>情報セキュリティでは、ファイアウォールや暗号通信、電子署名などのIT技術を構築しただけでは不十分であり、構築したシステムが意図した通りに運用されることが求められる。そのためにはセキュリティ対策のPDCAサイクルを継続して回し続けることで、日々進化する攻撃には耐えうる環境を守り続けることが大切である。本講義では、暗号学や認証・ID管理などのセキュリティ技術の紹介と共に、セキュリティリスク分析、セキュリティシステムの運用・評価及びセキュリティ関連の法規について学修する。</p>	
強み・アピールポイント	
<p>【知識・スキルの習得】</p> <p>セキュリティ技術体系を把握すると共に、個々のセキュリティ技術の仕組みと特徴を説明できるようになる。また、リスク分析およびセキュリティ運用・評価をするために必要な論理的な思考が養われると同時に、情報セキュリティ関連の法令を類別することができるようになる。</p>	
講座・課程の Web ページ URL	

レベル	<input type="checkbox"/> リテラシー（学部レベル）	<input type="checkbox"/> 応用（修士課程レベル）	<input type="checkbox"/> エキスパート（博士課程レベル）
種類	<input type="checkbox"/> 講義（座学）	<input type="checkbox"/> 演習（グループワーク・ゼミを含む）	<input type="checkbox"/> 実習（フィールドワークを含む）
	<input type="checkbox"/> 実験・実技	<input type="checkbox"/> 個人の研究活動（受講者の裁量で実施）	<input type="checkbox"/> その他【自由記述】
分野	<input type="checkbox"/> 自然科学系中心	<input type="checkbox"/> 人文社会系中心	<input type="checkbox"/> 文理融合
実施形態	<input type="checkbox"/> 対面	<input type="checkbox"/> オンライン（オンデマンド型）	<input type="checkbox"/> オンライン（リアルタイム型）
実施期間	<input type="checkbox"/> 単日（単発で実施する講座等）		<input type="checkbox"/> 2日以上1カ月以内（期間限定で集中的に実施する講座等）
	<input type="checkbox"/> 1カ月超1セメスター（学期）以内（ターム、クォーターを含む）	<input type="checkbox"/> 1セメスター超1年以内	<input type="checkbox"/> 1年超
実施時間帯	<input type="checkbox"/> 平日（日中）中心	<input type="checkbox"/> 平日（夜間）中心	<input type="checkbox"/> 土日・休日中心
教員	<input type="checkbox"/> 自大学教員	<input type="checkbox"/> 他大学教員	<input type="checkbox"/> 企業人・実務家教員
	<input type="checkbox"/> 政府・自治体職員		
	<input type="checkbox"/> その他【自由記述】		
連携先	<input type="checkbox"/> 有	<input type="checkbox"/> 無	
受講料	<input type="checkbox"/> 受講生本人が負担	<input type="checkbox"/> 受講生の派遣元企業が負担	<input type="checkbox"/> 大学側が負担
	<input type="checkbox"/> その他【自由記述】		
負担割合			
受講成果の把握	<input type="checkbox"/> 学位取得	<input type="checkbox"/> 単位認定	<input type="checkbox"/> 履修証明
	<input type="checkbox"/> 試験の成績	<input type="checkbox"/> 担当教員による講評・評価票	
	<input type="checkbox"/> 成果物（論文／研究発表／レポート等）		<input type="checkbox"/> 受講者本人による自己申告
	<input type="checkbox"/> 特になし		<input type="checkbox"/> その他【自由記述】

## 【東京理科大学】

大学名	講座名
東京理科大学	東京理科大学オープンカレッジ ビジネス講座 マネジメント（ベース領域）、ヒューマンリソース（ヒト領域）、 ストラテジー（モノ・コト領域）、ファイナンス（カネ領域）、デジタル戦略（情報領域）
主たる対象者	
上記以外（汎用型）	社会人一般、企業からの派遣のみならず個人受講も多い。
教えている内容	
<p>ビジネス講座は5つの領域に分類しています。</p> <p>マネジメント（ベース領域）では、マネジメント層を対象とした、経営理念や経営戦略を学ぶ講座を揃えており、ヒューマンリソース（ヒト領域）では、人的資本を活用した組織運営について学ぶ講座を提供しています。ストラテジー（モノ・コト領域）では、ロジスティクスなどの「モノ」の動きだけでなく、マーケティングやブランディングなど「コト」を強化するための戦略について学ぶことができます。ファイナンス（カネ領域）では、経営に必要な数字の見方を学び、デジタル戦略（情報領域）では、理科大ならではの、DXやそれを推進する為のデータサイエンスを学ぶ講座を取り揃えています。</p>	
強み・アピールポイント	
<p>【分野横断・学際性/社会実装関連】</p> <p>本学のプログラムの強みは、豊富な講座のラインナップです。現在、ビジネス講座は年間248講座を開講しています。理工系の総合大学としてデジタル分野の講座が多いことが特徴ですが、ビジネスや経営全般の分野においても幅広く時代のニーズにあった講座を取り揃えています。</p>	
講座・課程のWeb ページ URL	
東京理科大学オープンカレッジHP <a href="https://web.my-class.jp/manabi-tus/asp-webapp/web/WTopPage.do">https://web.my-class.jp/manabi-tus/asp-webapp/web/WTopPage.do</a>	

レベル	<input type="radio"/> リテラシー（学部レベル）	<input type="radio"/> 応用（修士課程レベル）	<input type="radio"/> エキスパート（博士課程レベル）	
種類	<input type="radio"/> 講義（座学）	<input type="radio"/> 演習（グループワーク・ゼミを含む）	<input type="radio"/> 実習（フィールドワークを含む）	
	<input type="radio"/> 実験・実技	<input type="radio"/> 個人の研究活動（受講者の裁量で実施）		
	<input type="radio"/> その他【座学の他、グループワークやプログラミング実習などが組み合わさった講座を多数開講】			
分野	<input type="radio"/> 自然科学系中心	<input type="radio"/> 人文社会系中心	<input type="radio"/> 文理融合	
実施形態	<input type="radio"/> 対面	<input type="radio"/> オンライン（オンデマンド型）	<input type="radio"/> オンライン（リアルタイム型）	
実施期間	<input type="radio"/> 単日（単発で実施する講座等）	<input type="radio"/> 2日以上1カ月以内（期間限定で集中的に実施する講座等）		
	<input type="radio"/> 1カ月超1セメスター（学期）以内（ターム、クォーターを含む）	<input type="radio"/> 1セメスター超1年以内	<input type="radio"/> 1年超	
実施時間帯	<input type="radio"/> 平日（日中）中心	<input type="radio"/> 平日（夜間）中心	<input type="radio"/> 土日・休日中心	
教員	<input type="radio"/> 自大学教員	<input type="radio"/> 他大学教員	<input type="radio"/> 企業人・実務家教員	
	<input type="radio"/> 政府・自治体職員			
	<input type="radio"/> その他【自由記述】			
連携先	<input type="radio"/> 有	<input type="radio"/> 無		
連携先名	様々な講座で実務家教員を招聘しており、企業からのバックアップを受けていることがある。			
連携内容	<input type="radio"/> 企画	<input type="radio"/> 技術提供	<input type="radio"/> 教員	
	<input type="radio"/> 資金面	<input type="radio"/> 広報	<input type="radio"/> その他【自由記述】	
主催・幹事校	東京理科大学			
受講料	<input type="radio"/> 受講生本人が負担	<input type="radio"/> 受講生の派遣元企業が負担	<input type="radio"/> 大学側が負担	
	<input type="radio"/> その他【自由記述】			
負担割合				
受講成果の把握	<input type="radio"/> 学位取得	<input type="radio"/> 単位認定	<input type="radio"/> 履修証明	
	<input type="radio"/> 試験の成績	<input type="radio"/> 担当教員による講評・評価票		
	<input type="radio"/> 成果物（論文／研究発表／レポート等）		<input type="radio"/> 受講者本人による自己申告	
	<input type="radio"/> 特になし			
	<input type="radio"/> その他【受講成果を可視化するため、本学では一部講座において「成長スケール」を導入し、受講生自らが伸ばしたい「ビジネスを実践する力（行動特性・スキルなど）」を受講前と受講後で測ることができるようにしています。】			

大学名	講座名
東京理科大学	東京理科大学オープンカレッジ ビジネス講座 「デジタル戦略（実習関連）」
主たる対象者	
上記以外（汎用型）	社会人一般、企業からの派遣のみならず個人受講も多い。
教えている内容	
<p>デジタル戦略（情報領域）の講座では、機械学習・統計・プログラミング・Excel 等の内容を扱っており、受講生自らが手を動かしながら学ぶために演習の時間を設けている。例として、以下のような講座が挙げられる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・機械学習入門講座～ビジネスで活用するための機械学習と実践～</li> <li>・機械学習「超」入門講座～ビジネスで活用するための機械学習と実践～</li> <li>・統計的因果推論～ビジネスデータを用いた効果検証～</li> <li>・数学を用いた仕事を効率化するメソッド～文系出身者でも分かる数学とビジネスの関わり～</li> <li>・Excel で行う統計分析入門</li> <li>・Excel で行うビッグデータ分析～現場担当者のビッグデータ活用に役立つ Excel 機能～</li> <li>・Python による実践統計分析</li> </ul>	
強み・アピールポイント	
<p>本学のプログラムの強みは、ビジネスの現場における課題解決に資する知識やスキルの習得を目指している点である。プログラミングや Excel など演習の伴う講座を年間で 11 講座開講しており、初心者にも取り組みやすいよう入門編の講座を多数取り揃えている。</p>	
講座・課程の Web ページ URL	
<p>演習講座の参考例：</p> <p>1）機械学習「超」入門講座～ビジネスで活用するための機械学習と実践～  <a href="https://web.my-class.jp/manabi-tus/asp-webapp/web/WWebKozaShosaiNyuryoku.do?kozaId=478335">https://web.my-class.jp/manabi-tus/asp-webapp/web/WWebKozaShosaiNyuryoku.do?kozaId=478335</a></p> <p>2）統計的因果推論～ビジネスデータを用いた効果検証  <a href="https://web.my-class.jp/manabi-tus/asp-webapp/web/WWebKozaShosaiNyuryoku.do?kozaId=478320">https://web.my-class.jp/manabi-tus/asp-webapp/web/WWebKozaShosaiNyuryoku.do?kozaId=478320</a></p> <p>3）Excel で行う統計分析入門  <a href="https://web.my-class.jp/manabi-tus/asp-webapp/web/WWebKozaShosaiNyuryoku.do?kozaId=478331">https://web.my-class.jp/manabi-tus/asp-webapp/web/WWebKozaShosaiNyuryoku.do?kozaId=478331</a></p>	

レベル	○	リテラシー（学部レベル）		応用（修士課程レベル）		エキスパート（博士課程レベル）
種類	○	講義（座学）	○	演習（グループワーク・ゼミを含む）		実習（フィールドワークを含む）
		実験・実技		個人の研究活動（受講者の裁量で実施）	○	その他【リモートのプログラミング実習】
分野	○	自然科学系中心		人文社会系中心		文理融合
実施形態		対面		オンライン（オンデマンド型）	○	オンライン（リアルタイム型）
実施期間		単日（単発で実施する講座等）	○	2日以上1カ月以内（期間限定で集中的に実施する講座等）		
		1カ月超1 Semester（学期）以内（ターム、クォーターを含む）				1 Semester超1年以内
実施時間帯		平日（日中）中心	○	平日（夜間）中心		土日・休日中心
教員		自大学教員		他大学教員	○	企業人・実務家教員
		その他【自由記述】				政府・自治体職員
連携先		有		○	無	
受講料	○	受講生本人が負担	○	受講生の派遣元企業が負担		大学側が負担
負担割合		その他【自由記述】				
受講成果の把握		学位取得		単位認定		履修証明
		成果物（論文／研究発表／レポート等）				試験の成績
		特になし				担当教員による講評・評価票
	○	その他【一部講座において「成長スケール」を導入し、受講生自らが伸ばしたい「ビジネスを実践する力（行動特性・スキルなど）」を受講前と受講後で測ることができるようになっています。】				

大学名	講座名
東京理科大学	東京理科大学オープンカレッジ 「DX時代を先導するハイブリッド人材のための“リスキル×アドオン”プログラム」
主たる対象者	
上記以外（汎用型）	社会人一般
教えている内容	
<p>人生100年時代において、就業期間や就業形態はフレキシブルになりつつあり、生涯学びを続け常に自身をアップデートしていくことが必要不可欠な状況です。本プログラムでは、多くの日本企業が対応に遅れている、DX分野（人工知能（AI）、ロボティクス、IoT、ブロックチェーン、仮想現実（VR）/拡張現実（AR）など）のデジタル技術の応用やそれによる事業立て直しの戦略について学び、企業内でDXを先導するためのキーマンとなるデジタル人材の育成を目指します。</p>	
強み・アピールポイント	
<p>【課題解決（PBL型教育）/分野横断・学際性/異業種・異分野交流、ネットワーキング】</p> <p>企業内でDXを先導するためのデジタル人材には、単一なスキルだけでなく、自身の持っているスキルに別のスキルを掛け合わせる（アドオンする）スキルセットが求められます。そこで、カリキュラムには、受講生それぞれが目指すべき職種とスキルの獲得のための選択必修講座に加えて、プログラム修了後に到達できる像として、以下の3つのコースを設けています。</p> <p>①「新規ビジネス創造コース」 ②「データサイエンスコース」 ③「情報技術者育成コース」</p>	
講座・課程のWebページURL	
<a href="https://www.tus.ac.jp/manabi/dxprogram2022/">https://www.tus.ac.jp/manabi/dxprogram2022/</a>	

レベル	<input type="radio"/> リテラシー（学部レベル）	<input type="radio"/> 応用（修士課程レベル）	<input type="radio"/> エキスパート（博士課程レベル）			
種類	<input type="radio"/> 講義（座学）	<input type="radio"/> 演習（グループワーク・ゼミを含む）	<input type="radio"/> 実習（フィールドワークを含む）			
	<input type="radio"/> 実験・実技	<input type="radio"/> 個人の研究活動（受講者の裁量で実施）	<input type="radio"/> その他【プログラミング実習】			
分野	<input type="radio"/> 自然科学系中心	<input type="radio"/> 人文社会系中心	<input type="radio"/> 文理融合			
	<input type="radio"/> その他【DXを中心としたデジタル戦略全般（DXを活用した新規事業創出、データ戦略、データサイエンス、AI、プログラミング言語等）および東京理科大学オープンカレッジで開講するビジネス講座（デジタル領域を中心に再構築）】					
実施形態	<input type="radio"/> 対面	<input type="radio"/> オンライン（オンデマンド型）	<input type="radio"/> オンライン（リアルタイム型）			
実施期間	<input type="radio"/> 単日（単発で実施する講座等）		<input type="radio"/> 2日以上1カ月以内（期間限定で集中的に実施する講座等）			
	<input type="radio"/> 1カ月超1セメスター（学期）以内（ターム、クォーターを含む）		<input type="radio"/> 1セメスター超1年以内	<input type="radio"/> 1年超		
実施時間帯	<input type="radio"/> 平日（日中）中心	<input type="radio"/> 平日（夜間）中心	<input type="radio"/> 土日・休日中心	<input type="radio"/> 特定企業との合意による時間設定		
教員	<input type="radio"/> 自大学教員	<input type="radio"/> 他大学教員	<input type="radio"/> 企業人・実務家教員	<input type="radio"/> 政府・自治体職員		
	<input type="radio"/> その他【自由記述】					
連携先	<input type="radio"/> 有	<input type="radio"/> 無				
連携先名	日経ビジネススクール、株式会社インソース					
連携内容	<input type="radio"/> 企画	<input type="radio"/> 技術提供	<input type="radio"/> 教員	<input type="radio"/> 資金面	<input type="radio"/> 広報	<input type="radio"/> その他【自由記述】
主催・幹事校	東京理科大学オープンカレッジ					
受講料	<input type="radio"/> 受講生本人が負担	<input type="radio"/> 受講生の派遣元企業が負担	<input type="radio"/> 大学側が負担			
	<input type="radio"/> その他【無料（全受講者に無料でプログラムを提供）】					
負担割合						
受講成果の把握	<input type="radio"/> 学位取得	<input type="radio"/> 単位認定	<input type="radio"/> 履修証明	<input type="radio"/> 試験の成績	<input type="radio"/> 担当教員による講評・評価票	
	<input type="radio"/> 成果物（論文／研究発表／レポート等）		<input type="radio"/> 受講者本人による自己申告			
	<input type="radio"/> 特になし		<input type="radio"/> その他【自由記述】			

大学名	講座名
東京理科大学	東京理科大学オープンカレッジ ビジネス講座「スキル・ブラッシュアップ分野」
主たる対象者	
上記以外（汎用型）	社会人一般
教えている内容	
<p>スキル・ブラッシュアップ講座では、ビジネス的な側面と教養的な側面の両面を併せ持ち、受講する方次第でいずれの観点においても有益な内容を扱っています。ビジネスパーソンや一般の方を対象に、年間で約 80 講座を開講しています。開講する講座の例として、以下のようなものがあります。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ビジネス向け：Zoom の活用と会議でのファシリテーション</li> <li>・ビジネスパーソンのための文章カトレーニング</li> <li>・アイデアを生み出すための技術</li> <li>・“学び”の学びについて～なぜ私たちは学ぶのか、学ばなければならないのか～</li> <li>・元劇団四季トップ俳優がおくる！相手がグッと近くなる演劇的コミュニケーション術</li> </ul>	
強み・アピールポイント	
<p>【分野横断・学際性/異業種・異分野交流、ネットワーキング】</p> <p>本講座のアピールポイントは、ビジネスから教養まで幅広い内容を扱っていることです。それはビジネスパーソンの方にとって、必ずしも「仕事に役立つ」「自分のキャリアに直結する」という内容ではないですが、新しい気づきを得つつ、自分の幅を広げることが出来る講座のラインナップになっています。</p>	
講座・課程の Web ページ URL	
<p><a href="https://web.my-class.jp/manabi-tus/asp-webapp/web/WKozakensaku.do?shishaId=6100&amp;wbKozakensakuJoken.hikuId=0&amp;wbKozakensakuJoken.shobunruiId=210&amp;wbKozakensakuJoken.keyWord=&amp;kyoshitsuId=&amp;kensakuKubun=0">https://web.my-class.jp/manabi-tus/asp-webapp/web/WKozakensaku.do?shishaId=6100&amp;wbKozakensakuJoken.hikuId=0&amp;wbKozakensakuJoken.shobunruiId=210&amp;wbKozakensakuJoken.keyWord=&amp;kyoshitsuId=&amp;kensakuKubun=0</a> からカテゴリ検索をご利用ください。</p>	

レベル	<input type="radio"/> リテラシー（学部レベル）	<input type="radio"/> 応用（修士課程レベル）	<input type="radio"/> エキスパート（博士課程レベル）
種類	<input type="radio"/> 講義（座学）	<input type="radio"/> 演習（グループワーク・ゼミを含む）	<input type="radio"/> 実習（フィールドワークを含む）
	<input type="radio"/> 実験・実技	<input type="radio"/> 個人の研究活動（受講者の裁量で実施）	<input type="radio"/> その他【自由記述】
分野	<input type="radio"/> 自然科学系中心	<input type="radio"/> 人文社会系中心	<input type="radio"/> 文理融合
実施形態	<input type="radio"/> 対面	<input type="radio"/> オンライン（オンデマンド型）	<input type="radio"/> オンライン（リアルタイム型）
実施期間	<input type="radio"/> 単日（単発で実施する講座等）	<input type="radio"/> 2日以上1カ月以内（期間限定で集中的に実施する講座等）	
	<input type="radio"/> 1カ月超1セメスター（学期）以内（ターム、クォーターを含む）	<input type="radio"/> 1セメスター超1年以内	<input type="radio"/> 1年超
実施時間帯	<input type="radio"/> 平日（日中）中心	<input type="radio"/> 平日（夜間）中心	<input type="radio"/> 土日・休日中心
教員	<input type="radio"/> 自大学教員	<input type="radio"/> 他大学教員	<input type="radio"/> 企業人・実務家教員
	<input type="radio"/> その他【自由記述】	<input type="radio"/> 政府・自治体職員	
連携先	<input type="radio"/> 有	<input type="radio"/> 無	
受講料	<input type="radio"/> 受講生本人が負担	<input type="radio"/> 受講生の派遣元企業が負担	<input type="radio"/> 大学側が負担
負担割合	<input type="radio"/> その他【自由記述】		
受講成果の把握	<input type="radio"/> 学位取得	<input type="radio"/> 単位認定	<input type="radio"/> 履修証明
	<input type="radio"/> 試験の成績	<input type="radio"/> 担当教員による講評・評価票	
	<input type="radio"/> 成果物（論文／研究発表／レポート等）	<input type="radio"/> 受講者本人による自己申告	
	<input type="radio"/> 特になし		
	<input type="radio"/> その他【一部講座において「成長スケール」を導入し、受講生自らが伸ばしたい「ビジネスを実践する力（行動特性・スキルなど）」を受講前と受講後で測ることができるようにしています。】		

大学名	講座名
東京理科大学	東京理科大学オープンカレッジ 「ビジネス立ち上げ演習～新しい価値を想像する力を問われる時代におけるビジネスの立ち上げ方～」
主たる対象者	
特定企業の社員 (カスタマイズ型)	大手商社 (公開不可)
教えている内容	
社会構造、企業の競争環境、そして消費者の受益するモノやサービスが目まぐるしく変化する現代において、ビジネスを立ち上げる力は全てのビジネスパーソンにとって必須の能力と言っても過言ではありません。本研修は、企業において新規事業の立ち上げを経験し、自身も起業家としてのキャリアを持つ講師による「社会に新しい価値を創造する為のビジネスを立ち上げる力」を座学とワークショップを通じて身に付けることを目的としています。	
強み・アピールポイント	
【課題解決 (PBL型教育)】 受講者同士でチームビルディングをすることで、実業における役割分担やプロジェクトの進め方などをシミュレートできるなど、実践的な内容です。また、受講者が自ら新規事業のアイデアを出し、プレゼンテーションの形で具現化していくところまでの一連の流れを体験することができるため、座学中心の一方通行の講義ではなく、受講生が主体的に学ぶことができる内容です。	
講座・課程の Web ページ URL	
<a href="https://web.my-class.jp/manabi-tus/asp-webapp/web/WWebKozaShosaiNyuryoku.do?kozaId=478262">https://web.my-class.jp/manabi-tus/asp-webapp/web/WWebKozaShosaiNyuryoku.do?kozaId=478262</a> 東京理科大学オープンカレッジで開講している上記講座の内容をもとに、一社研修としてアレンジしています。	

レベル	<input type="radio"/> リテラシー (学部レベル)	<input type="checkbox"/>	応用 (修士課程レベル)	<input type="checkbox"/>	エキスパート (博士課程レベル)							
種類	<input type="radio"/> 講義 (座学)	<input type="radio"/> 演習 (グループワーク・ゼミを含む)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	実習 (フィールドワークを含む)							
	<input type="checkbox"/>	実験・実技	<input type="checkbox"/>	個人の研究活動 (受講者の裁量で実施)	その他【自由記述】							
分野	<input type="checkbox"/>	自然科学系中心	<input type="checkbox"/>	人文社会系中心	<input type="checkbox"/>	文理融合	<input type="radio"/>	その他【経営・ビジネス (マネジメント)】				
実施形態	<input type="radio"/>	対面	<input type="checkbox"/>	オンライン (オンデマンド型)	<input type="checkbox"/>	オンライン (リアルタイム型)						
実施期間	<input type="radio"/>	単日 (単発で実施する講座等)	<input type="checkbox"/>	2日以上1カ月以内 (期間限定で集中的に実施する講座等)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>					
	<input type="checkbox"/>	1カ月超1セメスター (学期) 以内 (ターム、クォーターを含む)	<input type="checkbox"/>	1セメスター超1年以内	<input type="checkbox"/>	1年超						
実施時間帯	<input type="checkbox"/>	平日 (日中) 中心	<input type="checkbox"/>	平日 (夜間) 中心	<input type="checkbox"/>	土日・休日中心	<input type="radio"/>	特定企業との合意による時間設定				
教員	<input type="checkbox"/>	自大学教員	<input type="checkbox"/>	他大学教員	<input type="radio"/>	企業人・実務家教員	<input type="checkbox"/>	政府・自治体職員				
	<input type="checkbox"/>	その他【自由記述】										
連携先	<input type="radio"/>	有	<input type="checkbox"/>	無								
連携先名	公開不可											
連携内容	<input type="radio"/>	企画	<input type="checkbox"/>	技術提供	<input type="checkbox"/>	教員	<input type="checkbox"/>	資金面	<input type="checkbox"/>	広報	<input type="checkbox"/>	その他【自由記述】
主催・幹事校	東京理科大学オープンカレッジ											
受講料	<input type="checkbox"/>	受講生本人が負担	<input type="radio"/>	受講生の派遣元企業が負担	<input type="checkbox"/>	大学側が負担	<input type="checkbox"/>	その他【自由記述】				
負担割合	企業が全額負担											
受講成果の把握	<input type="checkbox"/>	学位取得	<input type="checkbox"/>	単位認定	<input type="checkbox"/>	履修証明	<input type="checkbox"/>	試験の成績	<input type="radio"/>	担当教員による講評・評価票		
	<input type="checkbox"/>	成果物 (論文/研究発表/レポート等)						<input type="radio"/>	受講者本人による自己申告			
	<input type="checkbox"/>	特になし						<input type="checkbox"/>	その他【自由記述】			



大学名	講座名
東京理科大学	履修証明プログラム
主たる対象者	
上記以外（汎用型）	専門的な知識や幅広い教養の修得を目的とする社会人
教えている内容	
統計学，データサイエンス，数学リテラシーなど	
強み・アピールポイント	
【先端研究/理学としての学術的立場を堅持した内容】 データサイエンスなどの応用的なコースも含めて，全てあくまでも理学部第二部数学科の授業で学ぶ理学としての学術的立場は堅持した内容となっている．これは他組織のプログラムには見られない強みである．	
講座・課程の Web ページ URL	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・大学 HP：<a href="https://www.tus.ac.jp/academics/education/credit/">https://www.tus.ac.jp/academics/education/credit/</a></li> <li>・理学部第二部HP（社会人の方へのページでバナーを設置）：<a href="https://dept.tus.ac.jp/sc2/society/">https://dept.tus.ac.jp/sc2/society/</a></li> </ul>	

レベル	<input type="radio"/> リテラシー（学部レベル）	<input type="radio"/> 応用（修士課程レベル）	<input type="radio"/> エキスパート（博士課程レベル）
種類	<input type="radio"/> 講義（座学）	<input type="radio"/> 演習（グループワーク・ゼミを含む）	<input type="radio"/> 実習（フィールドワークを含む）
	<input type="radio"/> 実験・実技	<input type="radio"/> 個人の研究活動（受講者の裁量で実施）	<input type="radio"/> その他【自由記述】
分野	<input type="radio"/> 自然科学系中心	<input type="radio"/> 人文社会系中心	<input type="radio"/> 文理融合
実施形態	<input type="radio"/> 対面	<input type="radio"/> オンライン（オンデマンド型）	<input type="radio"/> オンライン（リアルタイム型）
実施期間	<input type="radio"/> 単日（単発で実施する講座等）		<input type="radio"/> 2日以上1カ月以内（期間限定で集中的に実施する講座等）
	<input type="radio"/> 1カ月超1セメスター（学期）以内（ターム、クォーターを含む）		<input type="radio"/> 1セメスター超1年以内 <input type="radio"/> 1年超
実施時間帯	<input type="radio"/> 平日（日中）中心	<input type="radio"/> 平日（夜間）中心	<input type="radio"/> 土日・休日中心
教員	<input type="radio"/> 自大学教員	<input type="radio"/> 他大学教員	<input type="radio"/> 企業人・実務家教員
	<input type="radio"/> 政府・自治体職員		
連携先	<input type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無		
連携先名	SAS Institute Inc.（履修証明プログラムの一つ「SAS 認定プログラム」において連携）		
連携内容	<input type="radio"/> 企画	<input type="radio"/> 技術提供	<input type="radio"/> 教員
主催・幹事校	<input type="radio"/> 資金面		<input type="radio"/> 広報
	<input type="radio"/> その他【自由記述】		
受講料	<input type="radio"/> 受講生本人が負担	<input type="radio"/> 受講生の派遣元企業が負担	<input type="radio"/> 大学側が負担
負担割合	<input type="radio"/> その他【自由記述】		
受講成果の把握	<input type="radio"/> 学位取得	<input type="radio"/> 単位認定	<input type="radio"/> 履修証明
	<input type="radio"/> 試験の成績	<input type="radio"/> 担当教員による講評・評価票	<input type="radio"/> 成果物（論文／研究発表／レポート等）
	<input type="radio"/> 受講者本人による自己申告		<input type="radio"/> 特になし
	<input type="radio"/> その他【自由記述】		



大学名	講座名
東京理科大学	経営学研究科技術経営専攻(専門職学位課程)
主たる対象者	
特定企業の社員 (カスタマイズ型)	技術経営専攻(MOT)では、将来、イノベーションを起こすC X Oやアントレプレナーの育成を目的としているため、実務経験(概ね10~15年の実務経験又はその年数と同等である優秀な業績)を有する者を対象に学生募集活動を展開し、社会要請や企業ニーズに則した社会人学生に特化した人材養成を推進している。(公開不可)
教えている内容	
本専攻は、「科学技術」及び「経営」の実践的融合等を図った教育を実践している。講義では、多様な専門分野及び高度な実務経験を有する教員が学生の実践知を創発する形式で、討論・演習・グループワーク・ケーススタディ等を実施する。2年の課程のうち前半は、将来必要な知見やスキルを、演習・C X Oや政治家など多様なゲストを交えたグループ討議及び発表会を通して身に付け、後半はグラデュエーションペーパーの作成を通じて総仕上げとする。	
強み・アピールポイント	
【課題解決(PBL型教育)/分野横断・学際性/異業種・異分野交流、ネットワーキング/社会実装関連】 本専攻で必修の最終成果物であるグラデュエーションペーパーには、技術経営論文とビジネス企画提案がある。前者では、研究イノベーション学会などでの学会発表を課し、理論と実践を通して、これまでの枠に嵌らない分野横断型の新たな理論作りを目指す。後者は、新規事業提案など、社会人が直面する現実の課題に対する特別解による社会実装であり、その成果を基に起業した例も多い。講義では、考える力・実践力を醸成するため、常に理論と実践知を現実課題に適用させる訓練をしている。	
講座・課程のWebページURL	
<a href="https://most.tus.ac.jp/">https://most.tus.ac.jp/</a>	

レベル	<input type="checkbox"/> リテラシー(学部レベル)	<input type="checkbox"/> 応用(修士課程レベル)	<input type="checkbox"/> エキスパート(博士課程レベル)
種類	<input type="checkbox"/> 講義(座学)	<input type="checkbox"/> 演習(グループワーク・ゼミを含む)	<input type="checkbox"/> 実習(フィールドワークを含む)
	<input type="checkbox"/> 実験・実技	<input type="checkbox"/> 個人の研究活動(受講者の裁量で実施)	その他【自由記述】
分野	<input type="checkbox"/> 自然科学系中心	<input type="checkbox"/> 人文社会系中心	<input type="checkbox"/> 文理融合
実施形態	<input type="checkbox"/> 対面	<input type="checkbox"/> オンライン(オンデマンド型)	<input type="checkbox"/> オンライン(リアルタイム型)
実施期間	<input type="checkbox"/> 単日(単発で実施する講座等)	<input type="checkbox"/> 2日以上1カ月以内(期間限定で集中的に実施する講座等)	
	<input type="checkbox"/> 1カ月超1セメスター(学期)以内(ターム、クォーターを含む)	<input type="checkbox"/> 1セメスター超1年以内	<input type="checkbox"/> 1年超
実施時間帯	<input type="checkbox"/> 平日(日中)中心	<input type="checkbox"/> 平日(夜間)中心	<input type="checkbox"/> 土日・休日中心
教員	<input type="checkbox"/> 自大学教員	<input type="checkbox"/> 他大学教員	<input type="checkbox"/> 企業人・実務家教員
	<input type="checkbox"/> 政府・自治体職員		
連携先	<input type="checkbox"/> 有	<input type="checkbox"/> 無	
連携先名	株式会社バリュークリエイト、株式会社ウィルズ		
連携内容	<input type="checkbox"/> 企画	<input type="checkbox"/> 技術提供	<input type="checkbox"/> 教員
主催・幹事校	東京理科大学		
受講料	<input type="checkbox"/> 受講生本人が負担	<input type="checkbox"/> 受講生の派遣元企業が負担	<input type="checkbox"/> 大学側が負担
負担割合	企業が業務として本専攻に派遣している場合は、授業料、交通費等を含めて学生の勤務先が負担している。学生が自身の勤務先の研修制度を利用している場合は、学生の授業料を学生の勤務先が負担している。		
受講成果の把握	<input type="checkbox"/> 学位取得	<input type="checkbox"/> 単位認定	<input type="checkbox"/> 履修証明
	<input type="checkbox"/> 試験の成績	<input type="checkbox"/> 担当教員による講評・評価票	
	<input type="checkbox"/> 成果物(論文/研究発表/レポート等)	<input type="checkbox"/> 受講者本人による自己申告	
	<input type="checkbox"/> 特になし	<input type="checkbox"/> その他【自由記述】	

## 【同志社大学】

大学名	講座名
同志社大学	「次の環境」協創コース
主たる対象者	
特定企業の社員（カスタマイズ型）	ダイキン工業株式会社
教えている内容	
カーボンニュートラルリテラシーに寄与する環境リテラシー、技術、デザイン教育	
強み・アピールポイント	
<p>【課題解決（PBL型教育）/分野横断・学際性/社会実装関連/未来デザイン】</p> <p>時代に対応した先端的な教育（アドバンスト・リベラルアーツ）を基盤とし、カーボンニュートラルリテラシー社会を作り出す人材の育成を目指す産学連携プログラム。文理を問わず幅広い学問分野を専攻する博士課程（前期・後期）の学生とダイキン工業社員の共修による未来デザイン、共同研究テーマの創出を最終ゴールとする。</p>	
講座・課程の Web ページ URL	
<a href="https://shinzandaitaku.doshisha.ac.jp/">https://shinzandaitaku.doshisha.ac.jp/</a>	

レベル	リテラシー（学部レベル）	<input type="radio"/>	応用（修士課程レベル）	<input type="radio"/>	エキスパート（博士課程レベル）
種類	<input type="radio"/> 講義（座学）	<input type="radio"/> 演習（グループワーク・ゼミを含む）			実習（フィールドワークを含む）
	実験・実技	個人の研究活動（受講者の裁量で実施）		その他【自由記述】	
分野	自然科学系中心	人文社会系中心	<input type="radio"/>	文理融合	その他【自由記述】
実施形態	<input type="radio"/> 対面	<input type="radio"/> オンライン（オンデマンド型）	<input type="radio"/>	オンライン（リアルタイム型）	
実施期間	単日（単発で実施する講座等）		2日以上1カ月以内（期間限定で集中的に実施する講座等）		
	1カ月超1セメスター（学期）以内（ターム、クォーターを含む）		<input type="radio"/>	1セメスター超1年以内	1年超
実施時間帯	<input type="radio"/> 平日（日中）中心	平日（夜間）中心	土日・休日中心		特定企業との合意による時間設定
教員	<input type="radio"/> 自大学教員	他大学教員	<input type="radio"/>	企業人・実務家教員	政府・自治体職員
	その他【自由記述】				
連携先	有		<input type="radio"/>	無	
受講料	受講生本人が負担	<input type="radio"/>	受講生の派遣元企業が負担	大学側が負担	その他【自由記述】
負担割合	100%				
受講成果の把握	学位取得	<input type="radio"/>	単位認定	履修証明	<input type="radio"/>
	試験の成績	担当教員による講評・評価票		受講者本人による自己申告	
	成果物（論文／研究発表／レポート等）	特になし			
		その他【自由記述】			

大学名	講座名
同志社大学	カーボンリサイクル共同研究デザイン連携講座
主たる対象者	
特定企業の社員 (カスタマイズ型)	(公開不可)
教えている内容	
カーボンリサイクルに貢献する技術・サービスを開発するために必要な知識を学ぶ。	
強み・アピールポイント	
【課題解決 (PBL型教育) /分野横断・学際性/先端研究/異業種・異分野交流、ネットワーキング/社会実装関連】 複数の企業が参画する教育プログラム。 本学教員のみならず、先端的な研究を行う専門家を講師に招いて行うプログラム。	
講座・課程の Web ページ URL	

レベル	<input type="checkbox"/> リテラシー (学部レベル)	<input type="checkbox"/> 応用 (修士課程レベル)	<input type="checkbox"/> エキスパート (博士課程レベル)
種類	<input type="checkbox"/> 講義 (座学)	<input type="checkbox"/> 演習 (グループワーク・ゼミを含む)	<input type="checkbox"/> 実習 (フィールドワークを含む)
	<input type="checkbox"/> 実験・実技	<input type="checkbox"/> 個人の研究活動 (受講者の裁量で実施)	<input type="checkbox"/> その他【自由記述】
分野	<input type="checkbox"/> 自然科学系中心	<input type="checkbox"/> 人文社会系中心	<input type="checkbox"/> 文理融合
実施形態	<input type="checkbox"/> 対面	<input type="checkbox"/> オンライン (オンデマンド型)	<input type="checkbox"/> オンライン (リアルタイム型)
実施期間	<input type="checkbox"/> 単日 (単発で実施する講座等)	<input type="checkbox"/> 2日以上1カ月以内 (期間限定で集中的に実施する講座等)	
	<input type="checkbox"/> 1カ月超1セメスター (学期) 以内 (ターム、クォーターを含む)	<input type="checkbox"/> 1セメスター超1年以内	<input type="checkbox"/> 1年超
実施時間帯	<input type="checkbox"/> 平日 (日中) 中心	<input type="checkbox"/> 平日 (夜間) 中心	<input type="checkbox"/> 土日・休日中心
教員	<input type="checkbox"/> 自大学教員	<input type="checkbox"/> 他大学教員	<input type="checkbox"/> 企業人・実務家教員
	<input type="checkbox"/> その他【一般財団法人研究員】		<input type="checkbox"/> 政府・自治体職員
連携先	<input type="checkbox"/> 有	<input type="checkbox"/> 無	
連携先名	(公開不可)		
連携内容	<input type="checkbox"/> 企画	<input type="checkbox"/> 技術提供	<input type="checkbox"/> 教員
主権・幹事校	同志社大学		
受講料	<input type="checkbox"/> 受講生本人が負担	<input type="checkbox"/> 受講生の派遣元企業が負担	<input type="checkbox"/> 大学側が負担
負担割合	100%		
受講成果の把握	<input type="checkbox"/> 学位取得	<input type="checkbox"/> 単位認定	<input type="checkbox"/> 履修証明
	<input type="checkbox"/> 試験の成績	<input type="checkbox"/> 担当教員による講評・評価票	<input type="checkbox"/> 受講者本人による自己申告
	<input type="checkbox"/> 成果物 (論文/研究発表/レポート等)	<input type="checkbox"/> 特になし	<input type="checkbox"/> その他【自由記述】

## 【法政大学】

大学名	講座名
法政大学	ヘルスケア・マネジメント講座
主たる対象者	
企業人（企業不問）（汎用型）	
教えている内容	
医師、看護師、保健師、薬剤師等の医療従事者、介護従事者、病院や介護施設の経営に携わる者、または将来これらの業界で働くことに興味がある者	
強み・アピールポイント	
【課題解決（PBL型教育）】	
講座・課程の Web ページ URL	

レベル	リテラシー（学部レベル）	<input type="radio"/>	応用（修士課程レベル）	<input type="radio"/>	エキスパート（博士課程レベル）
種類	<input type="radio"/> 講義（座学）		演習（グループワーク・ゼミを含む）		実習（フィールドワークを含む）
	実験・実技		個人の研究活動（受講者の裁量で実施）		その他【自由記述】
分野	自然科学系中心	<input type="radio"/>	人文社会系中心		文理融合
実施形態	<input type="radio"/> 対面		オンライン（オンデマンド型）	<input type="radio"/>	オンライン（リアルタイム型）
実施期間	単日（単発で実施する講座等）		2日以上1カ月以内（期間限定で集中的に実施する講座等）		
	1カ月超1セメスター（学期）以内（ターム、クォーターを含む）	<input type="radio"/>	1セメスター超1年以内		1年超
実施時間帯	平日（日中）中心	<input type="radio"/>	平日（夜間）中心		土日・休日中心
教員	<input type="radio"/> 自大学教員		他大学教員		企業人・実務家教員
	政府・自治体職員				
連携先	有		<input type="radio"/>	無	
受講料	<input type="radio"/>	受講生本人が負担		受講生の派遣元企業が負担	大学側が負担
負担割合	その他【自由記述】				
受講成果の把握	学位取得	<input type="radio"/>	単位認定	<input type="radio"/>	履修証明
	試験の成績		試験の成績		担当教員による講評・評価票
	成果物（論文／研究発表／レポート等）		成果物（論文／研究発表／レポート等）		受講者本人による自己申告
	特になし	<input type="radio"/>	その他【成績評価】		

大学名	講座名
法政大学	SDGs Plus 履修証明プログラム
主たる対象者	
上記以外（汎用型）	
教えている内容	
<p>SDGs の基礎から関連テーマを幅広く学び、実務に活かせるプログラムです。</p> <p>大学院（公共政策研究科）正規課程の開講科目を受講することで高度に専門的な知識を修得し、各種課題を「自分ごと」としてとらえ、目標の担い手として行動するためのヒントを手に入れることができます。</p> <p>プログラム受講生は、SDGs の入門にあたる必修科目「SDGs への招待」を含めた6科目以上に合格することで、履修証明書を取得することができます。</p>	
強み・アピールポイント	
<p>【課題解決（PBL型教育）/分野横断・学際性】</p> <p>SDGs の17ゴールを概観し、人に説明できる基礎的な知識や、17ゴールのうち自身が特に関心を持つ分野についての高度に専門的な知識を修得し、SDGs の各種ゴール達成に向け、現状を「自分ごと」として捉え、課題解決に向けて取り組む力を身につけます。</p>	
講座・課程の Web ページ URL	

レベル		リテラシー（学部レベル）	<input type="radio"/>	応用（修士課程レベル）		エキスパート（博士課程レベル）
種類	<input type="radio"/>	講義（座学）		演習（グループワーク・ゼミを含む）		実習（フィールドワークを含む）
		実験・実技		個人の研究活動（受講者の裁量で実施）		その他【自由記述】
分野		自然科学系中心		人文社会系中心	<input type="radio"/>	文理融合
実施形態	<input type="radio"/>	対面		オンライン（オンデマンド型）	<input type="radio"/>	オンライン（リアルタイム型）
実施期間		単日（単発で実施する講座等）		2日以上1カ月以内（期間限定で集中的に実施する講座等）		
		1カ月超1セメスター（学期）以内（ターム、クォーターを含む）	<input type="radio"/>	1セメスター超1年以内		1年超
実施時間帯		平日（日中）中心	<input type="radio"/>	平日（夜間）中心		土日・休日中心
教員	<input type="radio"/>	自大学教員		他大学教員		企業人・実務家教員
		政府・自治体職員				
連携先		有	<input type="radio"/>	無		
受講料	<input type="radio"/>	受講生本人が負担		受講生の派遣元企業が負担		大学側が負担
負担割合		その他【自由記述】				
受講成果の把握		学位取得		単位認定	<input type="radio"/>	履修証明
					<input type="radio"/>	試験の成績
		成果物（論文／研究発表／レポート等）		担当教員による講評・評価票		
	特になし		受講者本人による自己申告			
		その他【自由記述】				

## 【早稲田大学】

大学名	講座名
早稲田大学	データサイエンス実践講座
主たる対象者	
企業人（企業不問）（汎用型）	
教えている内容	
<p>本講座は「データサイエンス」を自身の専門領域で活用するために学内に用意された「データ科学教育プログラム」を社会人にも利用いただくべく特別に再編成し、さらに新規内容を追加した講座です。データサイエンスは様々な専門領域で活用されており、ビジネス領域も例外ではありません。データサイエンスの「理論」とビジネス領域で活用できる「スキル」を同時に学ぶことにより、データサイエンスの実践的な活用能力を鍛えます。本講座受講者は、データサイエンティストとして必要な基礎的な理論と技術を習得することを目標とし、修了者には学校教育法に基づく「履修証明書」を授与します。</p>	
強み・アピールポイント	
<p>【分野横断・学際性/先端研究】</p> <p>本講座は、早稲田大学独自のデータ科学教育プログラムの一環として設置している「データ科学認定制度」に準拠した内容となっており、本講座を修了すると認定制度の初級レベルの「知識」と「スキル」を獲得することができます。</p>	
講座・課程の Web ページ URL	
<a href="https://wasedaneo.jp/service/certificate-programs/datascience/">https://wasedaneo.jp/service/certificate-programs/datascience/</a>	

レベル	<input type="radio"/>	リテラシー（学部レベル）	<input type="radio"/>	応用（修士課程レベル）	<input type="radio"/>	エキスパート（博士課程レベル）
種類	<input type="radio"/>	講義（座学）	<input type="radio"/>	演習（グループワーク・ゼミを含む）	<input type="radio"/>	実習（フィールドワークを含む）
	<input type="radio"/>	実験・実技	<input type="radio"/>	個人の研究活動（受講者の裁量で実施）		
	<input type="radio"/>	その他【オンデマンド（108時間のうち48時間分）】				
分野	<input type="radio"/>	自然科学系中心	<input type="radio"/>	人文社会系中心	<input type="radio"/>	文理融合
実施形態	<input type="radio"/>	対面	<input type="radio"/>	オンライン（オンデマンド型）	<input type="radio"/>	オンライン（リアルタイム型）
実施期間	<input type="radio"/>	単日（単発で実施する講座等）		2日以上1カ月以内（期間限定で集中的に実施する講座等）		
	<input type="radio"/>	1カ月超1セメスター（学期）以内（ターム、クォーターを含む）		<input type="radio"/>	1セメスター超1年以内	1年超
実施時間帯	<input type="radio"/>	平日（日中）中心	<input type="radio"/>	平日（夜間）中心	<input type="radio"/>	土日・休日中心
教員	<input type="radio"/>	自大学教員	<input type="radio"/>	他大学教員	<input type="radio"/>	企業人・実務家教員
	<input type="radio"/>	政府・自治体職員				
連携先	<input type="radio"/>	有		<input type="radio"/>	無	
受講料	<input type="radio"/>	受講生本人が負担	<input type="radio"/>	受講生の派遣元企業が負担	<input type="radio"/>	大学側が負担
負担割合	<input type="radio"/>	その他【自由記述】				
受講成果の把握	<input type="radio"/>	学位取得	<input type="radio"/>	単位認定	<input type="radio"/>	履修証明
	<input type="radio"/>	試験の成績			担当教員による講評・評価票	
	<input type="radio"/>	成果物（論文／研究発表／レポート等）			受講者本人による自己申告	
	<input type="radio"/>	特になし		その他【自由記述】		

大学名	講座名
早稲田大学	EMBA Essence
主たる対象者	
企業人（企業不問）（汎用型）	
教えている内容	
以下URLリンク先参照のこと。 <a href="https://www.waseda.jp/fcom/wbf/education/executive/emba">https://www.waseda.jp/fcom/wbf/education/executive/emba</a>	
強み・アピールポイント	
【課題解決（PBL型教育）/異業種・異分野交流、ネットワーキング】 以下URLリンク先参照のこと。 <a href="https://www.waseda.jp/fcom/wbf/education/executive/emba">https://www.waseda.jp/fcom/wbf/education/executive/emba</a>	
講座・課程のWeb ページ URL	
以下URLリンク先参照のこと。 <a href="https://www.waseda.jp/fcom/wbf/education/executive/emba">https://www.waseda.jp/fcom/wbf/education/executive/emba</a>	

レベル	<input type="checkbox"/> リテラシー（学部レベル）	<input type="checkbox"/> 応用（修士課程レベル）	<input type="checkbox"/> エキスパート（博士課程レベル）
種類	<input type="checkbox"/> 講義（座学）	<input type="checkbox"/> 演習（グループワーク・ゼミを含む）	<input type="checkbox"/> 実習（フィールドワークを含む）
	<input type="checkbox"/> 実験・実技	<input type="checkbox"/> 個人の研究活動（受講者の裁量で実施）	その他【自由記述】
分野	<input type="checkbox"/> 自然科学系中心	<input type="checkbox"/> 人文社会系中心	<input type="checkbox"/> 文理融合
実施形態	<input type="checkbox"/> 対面	<input type="checkbox"/> オンライン（オンデマンド型）	<input type="checkbox"/> オンライン（リアルタイム型）
実施期間	<input type="checkbox"/> 単日（単発で実施する講座等）		
	<input type="checkbox"/> 2日以上1カ月以内（期間限定で集中的に実施する講座等）		
実施時間帯	<input type="checkbox"/> 1カ月超1セメスター（学期）以内（ターム、クォーターを含む）		<input type="checkbox"/> 1セメスター超1年以内
	<input type="checkbox"/> 平日（日中）中心		<input type="checkbox"/> 平日（夜間）中心
教員	<input type="checkbox"/> 土日・休日中心		<input type="checkbox"/> 特定企業との合意による時間設定
	<input type="checkbox"/> 自大学教員	<input type="checkbox"/> 他大学教員	<input type="checkbox"/> 企業人・実務家教員
連携先	<input type="checkbox"/> 政府・自治体職員		
受講料	<input type="checkbox"/> その他【自由記述】		
負担割合	<input type="checkbox"/> 有		
受講成果の把握	<input type="checkbox"/> 無		
	<input type="checkbox"/> 受講生本人が負担	<input type="checkbox"/> 受講生の派遣元企業が負担	<input type="checkbox"/> 大学側が負担
	<input type="checkbox"/> その他【自由記述】		
負担割合	<input type="checkbox"/> 学位取得	<input type="checkbox"/> 単位認定	<input type="checkbox"/> 履修証明
	<input type="checkbox"/> 試験の成績	<input type="checkbox"/> 担当教員による講評・評価票	
	<input type="checkbox"/> 成果物（論文／研究発表／レポート等）	<input type="checkbox"/> 受講者本人による自己申告	
	<input type="checkbox"/> 特になし		
	<input type="checkbox"/> その他【自由記述】		



大学名	講座名
早稲田大学	スマートエスイー I o T/A I コース
主たる対象者	
企業人（企業不問）（汎用型）	
教えている内容	
<p>本コースでは、18科目中必修科目を含む10科目120時間（受講期間：約6か月）が履修修了要件となっています。各科目は深度に応じ、入門的な内容を扱う「エントリ」、情報系大学院レベルの専門知識を学ぶ「スタンダード」、実問題への応用力を養う「アドバンスト」の3段階があり、PBLなど実践的な教育を提供しています。企業における実課題の解決を想定した「修了制作」を必修としており、修了制作はマンツーマンでの指導を行います。修了後は、モバイルコンピューティング推進コンソーシアムが実施する「I o Tシステム技術検定上級」試験の受験資格が付与されます。なお、本コースの修了者には学校教育法に基づく「履修証明書」を授与します。</p>	
強み・アピールポイント	
<p><b>【課題解決（PBL型教育）/分野横断・学際性/異業種・異分野交流、ネットワーキング/社会実装関連】</b></p> <p>本コースは、I o T、クラウド、ビッグデータ、人工知能の核技術を活用したスマートシステム&amp;サービスを提供し、領域を超えた価値創造をグローバルにリードすることができる人材の育成を目標としています。技術面（通信物理、情報処理、アプリケーション）とビジネス要素を加えてフルスタックに学び、イノベーションを促進する力を育成しており、チーム実習（PBL）とマンツーマンによる修了制作指導が特色です。また、オンラインによる講義や平日夜・土日開講により社会人の学びやすさへの工夫を行っています。</p>	
講座・課程の Web ページ URL	
<a href="https://www.waseda.jp/inst/smartse/curriculum_iot-ai">https://www.waseda.jp/inst/smartse/curriculum_iot-ai</a>	

レベル	<input type="radio"/> リテラシー（学部レベル）	<input type="radio"/> 応用（修士課程レベル）	<input type="radio"/> エキスパート（博士課程レベル）
種類	<input type="radio"/> 講義（座学）	<input type="radio"/> 演習（グループワーク・ゼミを含む）	<input type="radio"/> 実習（フィールドワークを含む）
	<input type="radio"/> 実験・実技	<input type="radio"/> 個人の研究活動（受講者の裁量で実施）	<input type="radio"/> その他【自由記述】
分野	<input type="radio"/> 自然科学系中心	<input type="radio"/> 人文社会系中心	<input type="radio"/> 文理融合 <input type="radio"/> その他【IoT/AI】
実施形態	<input type="radio"/> 対面	<input type="radio"/> オンライン（オンデマンド型）	<input type="radio"/> オンライン（リアルタイム型）
実施期間	<input type="radio"/> 単日（単発で実施する講座等）	<input type="radio"/> 2日以上1か月以内（期間限定で集中的に実施する講座等）	
	<input type="radio"/> 1か月超1セメスター（学期）以内（ターム、クォーターを含む）	<input type="radio"/> 1セメスター超1年以内	<input type="radio"/> 1年超
実施時間帯	<input type="radio"/> 平日（日中）中心	<input type="radio"/> 平日（夜間）中心	<input type="radio"/> 土日・休日中心 <input type="radio"/> 特定企業との合意による時間設定
教員	<input type="radio"/> 自大学教員	<input type="radio"/> 他大学教員	<input type="radio"/> 企業人・実務家教員 <input type="radio"/> 政府・自治体職員
	<input type="radio"/> その他【自由記述】		
連携先	<input type="radio"/> 有	<input type="radio"/> 無	
連携先名	（公開不可）		
連携内容	<input type="radio"/> 企画	<input type="radio"/> 技術提供	<input type="radio"/> 教員 <input type="radio"/> 資金面 <input type="radio"/> 広報 <input type="radio"/> その他【自由記述】
主催・幹事校			
受講料	<input type="radio"/> 受講生本人が負担	<input type="radio"/> 受講生の派遣元企業が負担	<input type="radio"/> 大学側が負担 <input type="radio"/> その他【自由記述】
負担割合			
受講成果の把握	<input type="radio"/> 学位取得	<input type="radio"/> 単位認定	<input type="radio"/> 履修証明 <input type="radio"/> 試験の成績 <input type="radio"/> 担当教員による講評・評価票
	<input type="radio"/> 成果物（論文／研究発表／レポート等）		<input type="radio"/> 受講者本人による自己申告
	<input type="radio"/> 特になし		<input type="radio"/> その他【自由記述】

大学名	講座名
早稲田大学	スマートエスイー DXコース
主たる対象者	
企業人（企業不問）（汎用型）	
教えている内容	
<p>本コースでは、必修2単位を含む5単位以上の習得（学習時間：60時間、受講期間：約4か月）が履修修了要件となっています。企業における実課題の解決を想定した「DXゼミ」は必修としています。また、アジャイル・ビジネス検証（PBL）とゼミ形式による個人・グループ制作を実施しております。修了作成は個人・グループ両方を取り入れ、ゼミ形式で指導を行います。ビジネス、アプリケーション、情報処理の各領域をそれぞれ履修し、全体を俯瞰しつつ、新しいビジネス体系や業務体系の進化などDX推進を主導できる能力の育成を行います。なお、本コースの修了者には学校教育法に基づく「履修証明書」を授与します。</p>	
強み・アピールポイント	
<p>【課題解決（PBL型教育）/分野横断・学際性/異業種・異分野交流、ネットワーキング/社会実装関連】</p> <p>本コースは、デジタルを理解・活用し、これまでにない形で課題を解決して新しいビジネス価値やユーザー体験を作り出すことができるDXやデジタルビジネスの企画・立案・推進等を担う人材の育成を目標としています。アジャイル・ビジネス検証（PBL）とゼミ形式による個人・グループ制作が特色です。また、オンラインによる講義や土日開講により社会人の学びやすさへの工夫を行っています。</p>	
講座・課程のWeb ページ URL	
<a href="https://www.waseda.jp/inst/smartse/curriculum_dx">https://www.waseda.jp/inst/smartse/curriculum_dx</a>	

レベル	<input type="radio"/> リテラシー（学部レベル）	<input type="radio"/> 応用（修士課程レベル）	<input type="radio"/> エキスパート（博士課程レベル）
種類	<input type="radio"/> 講義（座学）	<input type="radio"/> 演習（グループワーク・ゼミを含む）	<input type="radio"/> 実習（フィールドワークを含む）
	<input type="radio"/> 実験・実技	<input type="radio"/> 個人の研究活動（受講者の裁量で実施）	<input type="radio"/> その他【自由記述】
分野	<input type="radio"/> 自然科学系中心	<input type="radio"/> 人文社会系中心	<input type="radio"/> 文理融合 <input type="radio"/> その他【DX】
実施形態	<input type="radio"/> 対面	<input type="radio"/> オンライン（オンデマンド型）	<input type="radio"/> オンライン（リアルタイム型）
実施期間	<input type="radio"/> 単日（単発で実施する講座等）	<input type="radio"/> 2日以上1カ月以内（期間限定で集中的に実施する講座等）	
	<input type="radio"/> 1カ月超1セメスター（学期）以内（ターム、クォーターを含む）	<input type="radio"/> 1セメスター超1年以内	<input type="radio"/> 1年超
実施時間帯	<input type="radio"/> 平日（日中）中心	<input type="radio"/> 平日（夜間）中心	<input type="radio"/> 土日・休日中心 <input type="radio"/> 特定企業との合意による時間設定
教員	<input type="radio"/> 自大学教員	<input type="radio"/> 他大学教員	<input type="radio"/> 企業人・実務家教員 <input type="radio"/> 政府・自治体職員
	<input type="radio"/> その他【自由記述】		
連携先	<input type="radio"/> 有	<input type="radio"/> 無	
連携先名	公開不可		
連携内容	<input type="radio"/> 企画	<input type="radio"/> 技術提供	<input type="radio"/> 教員 <input type="radio"/> 資金面 <input type="radio"/> 広報 <input type="radio"/> その他【自由記述】
主催・幹事校			
受講料	<input type="radio"/> 受講生本人が負担	<input type="radio"/> 受講生の派遣元企業が負担	<input type="radio"/> 大学側が負担 <input type="radio"/> その他【自由記述】
負担割合			
受講成果の把握	<input type="radio"/> 学位取得	<input type="radio"/> 単位認定	<input type="radio"/> 履修証明 <input type="radio"/> 試験の成績 <input type="radio"/> 担当教員による講評・評価票
	<input type="radio"/> 成果物（論文／研究発表／レポート等）		<input type="radio"/> 受講者本人による自己申告
	<input type="radio"/> 特になし		<input type="radio"/> その他【自由記述】

大学名	講座名
早稲田大学	定着率の高い就職・転職を支援するDX人材育成プログラム
主たる対象者	
上記以外（汎用型）	離職者、非正規雇用労働者、転職希望者
教えている内容	
<p>今後日本の産業界では、各社の事情や状況にあったデジタル・トランスフォーメーション(DX)が推進されていくことが予想される。これを支えるDX人材は、技術的な知識・スキルと共に、社内での「共創力」や、これまでに誰も経験したことのないスピードで進歩する技術の方向性を見極め、業務に反映させる「俯瞰力」も能力として要求される。このプログラムでは、2ヶ月間という短い期間に集中的に基本知識を身につけ、その後OJTに移行して徐々にキャリアアップ・キャリアチェンジを行うという「伴走型の支援体制」も用意し、就職・転職が実現した後、早期離職のリスクを低減し、長く仕事を続けることができるような視点を以って本プログラムを実施する。</p>	
強み・アピールポイント	
<p>【技術力・共創力・俯瞰力、ICTとモノづくりの融合】</p> <p>技術的な知識・スキルと共に、自らが働く職場への理解、職場で孤立せず社内で周囲と協調して新規にアイデアを創出していく共創力や、これまでに経験したことのない速さで進む技術の方向性を見極め業務に反映させる俯瞰力、を植え付けることを目指す。そこには、2003年の大学院開設以来、ICTとものづくりの融合を目指してきた今日の教育研究上の強みがあり、これらを生かして、多面的な視野からのDX人材育成に寄与できる。</p>	
講座・課程のWebページURL	
<a href="https://www.waseda.jp/fsci/ipsrc/asiandx/">https://www.waseda.jp/fsci/ipsrc/asiandx/</a>	

レベル	<input type="radio"/>	リテラシー（学部レベル）	<input type="checkbox"/>	応用（修士課程レベル）	<input type="checkbox"/>	エキスパート（博士課程レベル）
種類	<input type="radio"/>	講義（座学）	<input type="checkbox"/>	演習（グループワーク・ゼミを含む）	<input type="checkbox"/>	実習（フィールドワークを含む）
	<input type="checkbox"/>	実験・実技	<input type="radio"/>	個人の研究活動（受講者の裁量で実施）	<input type="radio"/>	その他【ワークショップ】
分野	<input type="checkbox"/>	自然科学系中心	<input type="checkbox"/>	人文社会系中心	<input type="checkbox"/>	文理融合
	<input type="radio"/>	その他【DXリテラシー：ソフトウェア、ハードウェアに関する技術的知識・スキル、周囲と協調して新規にアイデアを創出していく共創力、人工知能、第4次産業革命等の動向を把握して業務に活かせる俯瞰力】				
実施形態	<input type="radio"/>	対面	<input type="checkbox"/>	オンライン（オンデマンド型）	<input type="radio"/>	オンライン（リアルタイム型）
実施期間	<input type="checkbox"/>	単日（単発で実施する講座等）	<input type="checkbox"/>	2日以上1カ月以内（期間限定で集中的に実施する講座等）	<input type="checkbox"/>	
	<input type="radio"/>	1カ月超1セメスター（学期）以内（ターム、クォーターを含む）			<input type="checkbox"/>	1セメスター超1年以内
実施時間帯	<input type="checkbox"/>	平日（日中）中心	<input type="radio"/>	平日（夜間）中心	<input type="checkbox"/>	土日・休日中心
教員	<input type="radio"/>	自大学教員	<input type="checkbox"/>	他大学教員	<input type="radio"/>	企業人・実務家教員
	<input type="checkbox"/>	政府・自治体職員				
連携先	<input type="checkbox"/>	有	<input type="radio"/>	無	<input type="checkbox"/>	
受講料	<input type="checkbox"/>	受講生本人が負担	<input type="checkbox"/>	受講生の派遣元企業が負担	<input type="checkbox"/>	大学側が負担
負担割合	<input type="checkbox"/>	その他【徴収せず】				
受講成果の把握	<input type="checkbox"/>	文科省より採択されたリカレント教育推進事業が財源				
	<input type="checkbox"/>	学位取得	<input type="checkbox"/>	単位認定	<input type="radio"/>	履修証明
	<input type="checkbox"/>	試験の成績	<input type="checkbox"/>	担当教員による講評・評価票	<input type="checkbox"/>	
	<input type="checkbox"/>	成果物（論文／研究発表／レポート等）			<input type="checkbox"/>	受講者本人による自己申告
	<input type="checkbox"/>	特になし			<input type="radio"/>	その他【アンケート等】